

2025

名古屋掖済会病院

年報

「患者の皆様の権利と責務」に関する宣言

私たち名古屋掖済会病院の職員は、皆様が当院で人間として尊重され、安心して医療を受けることができるように、「患者の皆様の権利と責務」に関する宣言をかかげます。

患者の皆様は

1、社会的経済的地位・国籍・人種・宗教・年齢・性別・病気の種類等によって差別されることなく、安全で平等な医療を受ける権利があります。
2、いかなる状態にあっても人格を尊重され、尊厳をもってその生を全うする権利があります。
3、自由に医師および医療機関を選ぶ権利があります。
4、十分な説明を受けた後で、医療を受ける権利、あるいは医療を拒否する権利があります。
5、ご自分の病気や当院での診療について他院でセカンドオピニオンを受ける権利があります。
6、生活の質に配慮された最善の医療を受ける権利があります。
7、ご自分に関する情報を、診療に直接関与する医療従事者以外の第三者に対し、承諾なく開示されることのない権利があります。
8、ご自分の診療記録の開示を求める権利があります。
9、研究途上にある医療に関し、十分な情報提供を受けたうえで、その医療を受けるかどうか決める権利と、いつでもその医療を拒否する権利があります。
10、医療費の報告を受けるとともに、医療費の公的援助に関する情報などを受ける権利があります。
11、良質な医療を実現するために、医師をはじめとする医療従事者に対し、ご自分の健康や疾病に関する情報をできるだけ正確に提供する責務があります。
12、納得できる医療を受けるために、医療に関する説明を受けても、よく理解できなかったことについて、十分理解できるまで質問する権利と責務があります。
13、適切な医療を受けられるようにするため、医療従事者による医療の提供に支障を与えないよう配慮する責務があります。

この宣言の精神に合わないような行為や態度等が院内にあると思われたときは、遠慮なく職員に申し出て下さい。また、ご意見等は「医療安全相談窓口」までお申し出下さい。

名古屋掖済会病院　病院長

名古屋掖済会病院年報

2025年(令和7年)

基本姿勢（理念）

名古屋掖済会病院は、えきさい（導き、たすける）の精神に基づき、地域の皆様との信頼関係の上に成り立った、安心で安全な医療をめざします。

私たちは皆様の健康の維持、増進に貢献し、救急医療をはじめとする皆様のご要望に応えます。また、基幹病院としての自覚に立ち、医療レベルの向上と、より良き医療従事者をめざして研鑽します。

基本方針

1．患者様の尊厳を守るとともに、個人情報の保護を含む患者様の権利を守ります。
2．患者様を中心としたチーム医療を行います。
3．救急医療の充実と高度医療（がん診療等）の推進に努めます。
4．地域の医療機関と積極的に連携し、地域に求められる病院をめざします。
5．研修、教育活動を充実します。
6．健全な病院経営と職場環境の改善に努めます。

日常の行動目標

患者様に

・やさしく、親切に接します。
・わかりやすく説明します。
・理解と同意を得て医療を行います。

私たちは

・互いに尊敬し、協力して医療を行います。
・安全な医療を行います。
・常に知識と技術の向上につとめます。

目　　次

巻頭言…… 1

名古屋掖済会病院概要（施設基準等、学会施設認定）…… 3
名古屋掖済会病院の沿革…… 14
名古屋掖済会病院組織図…… 15
職種別職員数…… 16

Ⅰ．医療活動に関する実績
１．患者数・平均在院日数…… 19
２．病歴管理課統計…… 20
１）退院患者疾病別統計表…… 20
２）死亡退院患者疾病別統計表…… 21
３）診療科別上位３位疾病退院患者数…… 22
４）院内がん登録2024年症例全国集計…… 24
５）当該２次医療圏または隣接する医療圏に居住するがん患者における診療実績… 25
６）症例登録入力業務実績…… 26
７）統計実績…… 29
８）勉強会・学会・研修会等への参加実績…… 30
３．医療活動報告…… 31
血液内科…… 31
腎臓内科…… 31
糖尿病･内分泌内科 …… 32
脳神経内科…… 33
腫瘍内科…… 34
呼吸器内科…… 35
消化器内科…… 36
循環器内科…… 37
膠原病リウマチ内科…… 37
外科・肛門科・呼吸器外科・乳腺外科…… 38
整形外科・手外科…… 39
形成外科…… 41
脳神経外科…… 43
心臓血管外科…… 44
泌尿器科…… 45
産婦人科…… 46
眼科…… 47
耳鼻咽喉科…… 48
放射線科…… 49

病理診断科…… 50
歯科・口腔外科…… 51
麻酔科…… 54
健康管理科…… 55
救急科…… 56
救命救急センター…… 57
薬剤部…… 60
中央検査部…… 62
輸血部…… 63
中央放射線部…… 64
リハビリテーション部…… 71
臨床工学部…… 73
栄養科…… 75
中央手術部…… 76
情報管理センター…… 77
開発管理室…… 81
看護部…… 84
地域医療支援センター　地域連携部門…… 93
地域医療支援センター　患者相談部門…… 97
地域医療支援センター　入退院支援部門…… 98
地域医療支援センター　連携システム推進室…… 99
緩和・化学療法センター…… 101
がん診療支援センター…… 104
遺伝相談室…… 105
洋上救急、訪船診療…… 106
図書室…… 109
託児所…… 110
病児・病後児保育室キッズポートえきさい…… 111
医療用・その他器械購入備品…… 113
広報部…… 115

Ⅱ．研究活動、院内研修活動、広報・対外活動に関する実績
１．研究活動…… 117
２．院内研修活動…… 179
講演会、研修会、発表会…… 180

巻　頭　言

名古屋掖済会病院
院長
北川　喜己

今年も2025年の名古屋掖済会病院年報を発行する時期となりました。１年間各科各部門で積み上げた実績を業績として整理して残し、皆様にご報告するとともに、それぞれその中から翌年への課題を見つけて新たな気持ちで頑張っていければと思います。

当院が属する公益社団法人日本海員掖済会の歴史は、1879年に海員に対する福利厚生を目的として前島密（ひそか）氏により掖済（腋に手を添えて、導きたすける）という理念で設立されたのが始まりです。そして1887年に日本初の公益社団法人として認可され、現在では広く一般に対象を広げて事業を展開し、本部を東京に置き、全国で病院８、診療所１、介護老人保健施設２、看護専門学校１を運営しています。当院は、その病院の１つとして1948年に診療を開始し、2025年で創立77年となりました。救急救命センター、地域医療支援病院、災害拠点病院、臨床研修指定病院、専門医育成の専門研修プログラム基幹病院、愛知県がん診療拠点病院などの指定を受け、名古屋市南西部の地域基幹病院として安全で質の高い医療を目指すとともに、あらゆる職種の自己研鑽の場となっています。

今年度を始めるにあたり、毎年の今年度目標とともに、初めて名古屋掖済会病院のパーパス（社会価値）・ミッション（なすべきこと）・ビジョン（目指す姿）・バリュー（行動指針）を創りました。その中で、ミッションには「学びと技の研鑽を重ね、急性期病院として患者に最適な医療を提供する。地域の医療機関と連携し、DXを活用して医療の質と業務の効率を向上させる。」と書かれています。この年報には多くの医療活動・研究活動の実績が凝縮されており、まさに「学びと技の研鑽」の証と言えると思います。

当院に課せられている使命は、救急医療や高度先進医療を提供する地域の「最後の砦」であり、地域の医療機関に頼られる拠点病院として安全で安心な医療を提供することです。掲載した業績はもちろん、これからも常に患者さんに優しく寄り添い、患者さんの声に耳を傾け、その医療を通して患者さんから選ばれる病院でありたいと思います。

最後に、忙しい日々の業務の傍ら、この年報の作成に協力いただきました各科各部門の担当者と、広報部をはじめ編集を担っていただいた皆様に感謝し、巻頭の挨拶といたします。

名古屋掖済会病院概要

名　　称　名古屋掖済会病院

所 在 地　〒454-8502　愛知県名古屋市中川区松年町4－66
TEL 052－652－7711　FAX 052－652－7783

開設年月日　昭和23年11月1日

管 理 者　院長　北川　喜己

診 療 科（全36科）

内科、血液内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、膠原病リウマチ内科、小児科、精神科、外科、消化器外科、肛門外科、乳腺外科、呼吸器外科、整形外科・手外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、救急科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科、緩和ケア内科、腫瘍内科、健康管理科、産業保健科

標榜診療科（全34科）

内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、脳神経内科、腫瘍内科、外科、消化器外科、乳腺外科、呼吸器外科、心臓血管外科、肛門外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、精神科、リウマチ科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、救急科、麻酔科、緩和ケア内科、歯科、歯科口腔外科

病 床 数　602床

医療機関の指定

保険医療機関、労災保険指定病院、母体保護法指定医、生活保護指定病院、結核指定医療機関、被爆者一般疾病医療機関、特定疾患治療研究事業委託医療機関（愛知県、名古屋市他）、小児慢性特定疾患治療研究委託医療機関、災害拠点病院（愛知県）、障害者自立支援法指定病院（通院精神・更生医療・育成医療）、出国管理および難民認定法に基づく指定医、愛知県がん診療拠点病院、社会福祉法による無料低額診療施設、臨床研修指定病院、歯科医師臨床研修指定病院、救急告示病院、地域医療支援病院、指定難病指定医療機関

特殊診療部門

救命救急センター、緩和・化学療法センター、手外科・マイクロサージャリーセンター、
脊椎脊髄センター、口腔機能管理センター、内視鏡センター、がん診療支援センター

付属施設等

埠頭診療所、名古屋市立昭和橋小学校「つくし学級」（院内学級）

併 設 施 設

えきさい看護専門学校、病児・病後児保育所「キッズポートえきさい」、院内保育所

委 員 会

研修管理、虐待等対応、院内教育シミュレーションセンター運営、医療ガス安全管理、図書、病院機能改善、医師の勤務環境改善、高難度新規医療技術評価、臨床倫理、研究倫理審査、院内研究発表準備、医療安全管理、レジメン審査、薬事、診療情報管理、情報システム管理、DX推進、個人情報保護、新棟建設、救急、保険診療・DPC、クリニカルパス、診療支援業務検討、臓器提供、院内感染対策、病床利用対策、防災・災害対策、治験審査、医療廃棄物、輸血療法、省エネルギーマネジメント、委託業務検討、用度、医材選定、衛生、接遇改善・患者サービス向上、特定行為実務者、栄養

チ ー ム

がん化学療法、緩和ケア、抗菌薬適正使用支援（AST）、手術室運用改善プロジェクト、職員カウンセリング、褥瘡対策、摂食・嚥下ケア、二次骨折予防リエゾンサービス、認知症ケア、排尿ケア、暴力対策、栄養サポート（NST）、性暴力被害者支援、報告書確認対策、企画IR、放射線検査運営

名古屋掖済会病院概要

施設基準等

【1】基本診療料施設基準

医療DX推進体制整備加算	令和６年６月１日（2024）（医療DX）第 1518 号
地域歯科診療支援病院歯科初診料	平成22年４月１日（2010）（病初診）第 46 号
歯科外来診療医療安全対策加算２	令和６年６月１日（2024）（外安全）第 1470 号
歯科外来診療感染対策加算４	令和７年６月１日（2025）（外感染４）第 32 号
一般病棟入院基本料	令和６年10月１日（2024）（一般入院）第 3738 号
急性期充実体制加算２	令和７年１月１日（2025）（急充実２）第 4 号
救急医療管理加算	令和２年４月１日（2020）（救急医療）第 82 号
超急性期脳卒中加算	平成20年４月１日（2008）（超急性期）第 8 号
診療録管理体制加算１	令和６年６月１日（2024）（診療録１）第 12 号
医師事務作業補助体制加算２	令和３年４月１日（2021）（事補２）第 371 号
急性期看護補助体制加算	令和６年８月１日（2024）（急性看補）第 1080 号
看護職員夜間配置加算	令和４年10月１日（2022）（看夜配）第 188 号
療養環境加算	令和５年４月１日（2023）（療）第 473 号
重症者等療養環境特別加算	平成18年４月１日（2006）（重）第 1158 号
無菌治療室管理加算1	平成28年11月１日（2016）（無菌１）第 40 号
緩和ケア診療加算	令和４年５月１日（2022）（緩診）第 61 号
栄養サポートチーム加算	令和元年10月１日（2019）（栄養チ）第 115 号
医療安全対策加算１	平成30年４月１日（2018）（医療安全1）第 277 号
リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算	令和６年９月１日（2024）（リハ栄腔）第 8 号
感染対策向上加算1	令和６年６月１日（2024）（感染対策１）第 78 号
患者サポート体制充実加算	平成24年４月１日（2012）（患サポ）第 77 号
重症患者初期支援充実加算	令和４年８月１日（2022）（重症初期）第 29 号
報告書管理体制加算	令和５年８月１日（2023）（報告管理）第 41 号
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	令和６年10月１日（2024）（褥瘡ケア）第 99 号
ハイリスク妊娠管理加算	平成20年４月１日（2008）（ハイ妊娠）第 21 号
ハイリスク分娩管理加算	平成21年７月１日（2009）（ハイ分娩）第 96 号
術後疼痛管理チーム加算	令和６年５月１日（2024）（術後疼痛）第 22 号
後発医薬品使用体制加算1	令和４年11月１日（2022）（後発使１）第 281 号
バイオ後続品使用体制加算	令和６年６月１日（2024）（バ後使）第 8 号
病棟薬剤業務実施加算１	令和４年10月１日（2022）（病棟薬１）第 177 号
病棟薬剤業務実施加算２	平成28年４月１日（2016）（病棟薬２）第 9 号
データ提出加算	平成24年10月１日（2012）（データ提）第 78 号
入退院支援加算	令和６年10月１日（2024）（入退支）第 848 号
認知症ケア加算	平成28年７月１日（2016）（認ケア）第 27 号
せん妄ハイリスク患者ケア加算	令和２年４月１日（2020）（せん妄ケア）第 40 号
精神疾患診療体制加算	平成28年４月１日（2016）（精疾診）第 14 号

排尿自立支援加算	平成30年６月１日（2018）（ 排自支 ）第　30　号
地域医療体制確保加算	令和４年10月１日（2022）（地医確保）第　81　号
救命救急入院料１	令和７年６月１日（2025）（　救１　）第　152　号
特定集中治療室管理料５	令和６年６月１日（2024）（　集５　）第　8　号
ハイケアユニット入院医療管理料１	令和６年６月１日（2024）（ハイケア１）第　50　号
小児入院医療管理料３	令和７年11月１日（2025）（ 小入３ ）第　90　号
緩和ケア病棟入院料1	令和４年５月１日（2022）（　緩１　）第　15　号

【2】特掲診療料施設基準

心臓ペースメーカー指導管理料の注５に掲げる遠隔モニタリング加算

令和２年４月１日（2020）（ 遠隔ペ ）第 38 号

糖尿病合併症管理料　平成22年１月１日（2010）（ 糖管 ）第 51 号

がん性疼痛緩和指導管理料　平成22年４月１日（2010）（ がん疼 ）第 77 号

がん患者指導管理料イ　令和４年10月１日（2022）（がん指イ）第 132 号

がん患者指導管理料ロ　平成26年４月１日（2014）（がん指ロ）第 13 号

がん患者指導管理料ハ　平成26年４月１日（2014）（がん指ハ）第 5 号

がん患者指導管理料二　令和２年４月１日（2020）（がん指二）第 12 号

外来緩和ケア管理料　令和４年５月１日（2022）（ 外緩 ）第 35 号

糖尿病透析予防指導管理料　平成24年４月１日（2012）（ 糖防管 ）第 32 号

乳腺炎重症化予防ケア指導料　平成30年４月１日（2018）（乳腺ケア）第 4 号

婦人科特定疾患治療管理料　令和２年８月１日（2020）（ 婦特管 ）第 241 号

腎代替療法指導管理料　令和２年４月１日（2020）（腎代替管）第 10 号

一般不妊治療管理料　令和５年４月１日（2023）（ 一妊管 ）第 225 号

二次性骨折予防継続管理料１　令和４年４月１日（2022）（二骨管１）第 17 号

二次性骨折予防継続管理料２　令和４年４月１日（2022）（二骨管２）第 14 号

二次性骨折予防継続管理料３　令和４年４月１日（2022）（二骨管３）第 83 号

下肢創傷処置管理料　令和４年９月１日（2022）（ 下創管 ）第 4 号

院内トリアージ実施料　平成29年８月１日（2017）（ トリ ）第 60 号

外来放射線照射診療料　令和２年９月１日（2020）（ 放射診 ）第 33 号

外来腫瘍化学療法診療料１　令和６年10月１日（2024）（外化診１）第 111 号

連携充実加算　令和４年４月１日（2022）（ 外化連 ）第 61 号

外来腫瘍化学療法診療料の注９に規定するがん薬物療法体制充実加算

令和６年６月１日（2024）（ 外化薬 ）第 13 号

ニコチン依存症管理料　平成29年７月１日（2017）（ ニコ ）第 2154 号

療養・就労両立支援指導料の注３に掲げる相談支援加算

令和３年７月１日（2021）（両立支援）第 22 号

開放型病院共同指導料　平成16年８月１日（2004）（ 開 ）第 14 号

がん診療連携計画策定料　平成23年７月１日（2011）（ がん計 ）第 17 号

外来排尿自立指導料　平成30年６月１日（2018）（ 外排自 ）第 30 号

ハイリスク妊産婦連携指導料１　令和３年５月１日（2021）（ハイ妊連1）第 42 号

肝炎インターフェロン治療計画料　平成22年４月１日（2010）（ 肝炎 ）第 55 号

薬剤管理指導料　平成22年４月１日（2010）（ 薬 ）第 434 号

地域連携診療計画加算　平成28年４月１日（2016）（ 地連計 ）第 23 号

検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料

平成28年４月１日（2016）（ 電情 ）第 130 号

医療機器安全管理料１　平成20年４月１日（2010）（ 機安１ ）第 17 号

医療機器安全管理料２　令和２年９月１日（2020）（ 機安２ ）第 66 号

医療機器安全管理料（歯科）　令和３年３月１日（2021）（ 機安歯 ）第 25 号

歯科治療時医療管理料　平成18年４月１日（2006）（ 医管 ）第 857 号

救急患者連携搬送料　令和６年６月１日（2024）（ 救急搬 ）第 7 号

在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料の注２

平成30年10月１日（2018）（　在看　）第　50　号

在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注２に規定する遠隔モニタリング加算

令和４年８月１日（2022）（遠隔持陽）第　421　号

持続血糖測定器加算（間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合）及び皮下連続式グルコース測定　平成26年４月１日（2014）（持血測１）第　10　号

平成26年４月１日（2014）（持血測１）第　37　号

持続血糖測定器加算（間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合）

令和２年４月１日（2020）（持血測２）第　11　号

遺伝学的検査　令和３年７月１日（2021）（遺伝検）第　57　号

ＢＲＣＡ１／２遺伝子検査　令和２年４月１日（2020）（ＢＲＣＡ）第　13　号

令和４年４月１日（2022）（ＢＲＣＡ）第　101　号

ＨＰＶ核酸検出及びＨＰＶ核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）

平成26年４月１日（2014）（ＨＰＶ）第　298　号

検体検査管理加算（Ⅰ）　平成20年４月１日（2008）（検Ⅰ）第　208　号

〃　（Ⅳ）　平成22年４月１日（2010）（検Ⅳ）第　12　号

遺伝カウンセリング加算　令和４年４月１日（2022）（遺伝カ）第　30　号

心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算

平成20年４月１日（2008）（　血内　）第　28　号

時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト

平成24年４月１日（2012）（　歩行　）第　20　号

ヘッドアップティルト試験　平成24年４月１日（2012）（ヘッド）第　15　号

単線維筋電図　令和２年４月１日（2020）（単筋電）第　6　号

脳波検査判断料1　平成30年７月１日（2018）（　脳判　）第　9　号

神経学的検査　平成20年４月１日（2008）（　神経　）第　19　号

コンタクトレンズ検査料１　平成20年４月１日（2008）（コン１）第 1329 号

小児食物アレルギー負荷検査　平成18年４月１日（2006）（　小検　）第　5　号

ＣＴ透視下気管支鏡検査加算　平成24年４月１日（2012）（Ｃ気鏡）第　10　号

経気管支凍結生検法　令和６年８月１日（2024）（経気凍）第　11　号

有床義歯咀嚼機能検査１のロ及び咀嚼能力検査

令和２年９月１日（2020）（咀嚼能力）第　305　号

有床義歯咀嚼機能検査２のロ及び咬合圧検査

令和３年３月１日（2021）（咬合力）第　49　号

精密触覚機能検査　平成30年12月１日（2018）（精密触覚）第　11　号

ポジトロン断層撮影（アミロイドPETイメージング剤を用いた場合に限る）

令和６年７月１日（2024）（ポ断Ｐ）第　7　号

ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影（アミロイドPETイメージング剤を用いた場合に限る）

令和６年７月１日（2024）（ポ断コ複Ｐ）第　18　号

ＣＴ撮影及びＭＲＩ撮影　平成24年４月１日（2012）（Ｃ・Ｍ）第　677　号

抗悪性腫瘍剤処方管理加算　平成22年４月１日（2010）（抗悪処方）第　28　号

外来化学療法加算１　平成20年４月１日（2008）（外化１）第　93　号

無菌製剤処理料　平成20年４月１日（2008）（　菌　）第　121　号

心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）

平成30年３月１日（2018）（　心Ⅰ　）第　89　号

脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）
平成30年３月１日（2018）（　脳Ⅰ　）第 1221 号
運動器リハビリテーション料（Ⅰ）　平成30年３月１日（2018）（　運Ⅰ　）第 2632 号
呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）　平成30年３月１日（2018）（　呼Ⅰ　）第 267 号
がん患者リハビリテーション料　平成29年２月１日（2017）（がんリハ）第 284 号
歯科口腔リハビリテーション料２　平成26年４月１日（2014）（歯リハ２）第 104 号
認知療法・認知行動療法１　平成24年４月１日（2012）（　認１　）第 19 号
医科点数表第２章第９部処置の通則の５に掲げる処置の休日加算１
平成26年４月１日（2014）（ 医処休 ）第 2 号
医科点数表第２章第９部処置の通則の５に掲げる処置の時間外加算１
平成26年４月１日（2014）（ 医処外 ）第 2 号
医科点数表第２章第９部処置の通則の５に掲げる処置の深夜加算１
平成26年４月１日（2014）（ 医処深 ）第 2 号
歯科点数表第２章第８部処置の通則第６号に掲げる処置の休日加算１
平成26年４月１日（2014）（ 歯処休 ）第 2 号
歯科点数表第２章第８部処置の通則第６号に掲げる処置の時間外加算１
平成26年４月１日（2014）（ 歯処外 ）第 2 号
歯科点数表第２章第８部処置の通則第６号に掲げる処置の深夜加算１
平成26年４月１日（2014）（ 歯処深 ）第 2 号
人工腎臓　平成30年４月１日（2018）（人工腎臓）第 97 号
導入期加算1　令和５年４月１日（2023）（ 導入１ ）第 203 号
透析液水質確保加算２　平成30年４月１日（2018）（ 透析水 ）第 262 号
下肢末梢動脈疾患指導管理加算　平成28年１月１日（2016）（　肢梢　）第 20 号
ストーマ合併症加算　令和６年６月１日（2024）（ストマ合）第 24 号
手術用顕微鏡加算　平成28年１月１日（2016）（手顕微加）第 18 号
歯科技工士連携加算１及び光学印象歯科技工士連携加算
令和６年６月１日（2024）（歯技連１）第 826 号
ＣＡＤ／ＣＡＭ冠　平成26年４月１日（2014）（歯ＣＡＤ）第 585 号
歯科技工加算１及び２　平成22年４月１日（2010）（ 歯技工 ）第 249 号
組織拡張器による再建手術（乳房（再建手術）の場合に限る。）
令和元年９月１日（2019）（ 組再乳 ）第 45 号
緊急整復固定加算及び緊急挿入加算　令和４年８月１日（2022）（ 緊整固 ）第 28 号
椎間板内酵素注入療法　令和４年４月１日（2022）（ 椎酵注 ）第 51 号
緊急穿頭血腫除去術　令和６年６月１日（2024）（ 緊穿除 ）第 12 号
癒着性脊髄くも膜炎手術（脊髄くも膜剥離操作を行うもの）
令和４年４月１日（2022）（ 癒脊膜 ）第 7 号
仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術（便失禁）
令和８年３月１日（2026）（仙神交便）第 10 号
内視鏡下鼻・副鼻腔手術Ｖ型（拡大副鼻腔手術）及び経鼻内視鏡下鼻副鼻腔悪性腫瘍手術（頭蓋底郭清、再建を伴うもの）　平成26年４月１日（2014）（ 内鼻Ｖ ）第 3 号
乳がんセンチネルリンパ節加算１及びセンチネルリンパ節生検（併用）
平成22年４月１日（2010）（ 乳セ１ ）第 22 号
平成22年４月１日（2010）（ 乳セ１ ）第 18 号

乳がんセンチネルリンパ節加算２及びセンチネルリンパ節生検（単独）
平成22年４月１日（2010）（ 乳セ２ ）第 22 号
平成22年４月１日（2010）（ 乳セ２ ）第 18 号
ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）
令和７年１月１日（2025）（ゲル乳再）第 47 号
食道縫合術（穿孔、損傷）（内視鏡によるもの）、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、
胃瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、小腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、結腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、腎（腎盂）腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、尿管腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、膀胱腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、腟腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）
令和４年８月１日（2022）（ 穿瘻閉 ）第 40 号
経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）
令和６年６月１日（2024）（ 経特 ）第 115 号
不整脈手術左心耳閉鎖術（経カテーテル的手術によるもの）
令和８年３月１日（2026）（不整経カ）第 17 号
経皮的中隔心筋焼灼術 平成24年４月１日（2012）（ 経中 ）第 24 号
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
平成10年４月１日（1998）（ ペ ）第 40 号
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（リードレスペースメーカー）
平成30年11月１日（2018）（ ペリ ）第 28 号
両心室ペースメーカー移植術（経静脈電極の場合）及び
両心室ペースメーカー交換術（経静脈電極の場合）
平成16年８月１日（2004）（ 両ペ静 ）第 13 号
植込型除細動器移植術（経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの）、
植込型除細動器交換術（その他のもの）及び経静脈電極抜去術
平成14年６月１日（2002）（ 除静 ）第 13 号
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術（経静脈電極の場合）及び
両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術（経静脈電極の場合）
平成20年４月１日（2008）（ 両除静 ）第 2 号
大動脈バルーンパンピング（ＩＡＢＰ法）
平成10年４月１日（1998）（ 大 ）第 28 号
経皮的循環補助法（ポンプカテーテルを用いたもの）
令和５年５月１日（2023）（ 経循補 ）第 19 号
経皮的下肢動脈形成術 令和５年10月１日（2023）（経下肢動）第 24 号
腹腔鏡下胃切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
令和元年10月１日（2019）（腹胃切支）第 9 号
腹腔鏡下噴門側胃切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
令和３年３月１日（2021）（腹側胃切支）第 11 号
腹腔鏡下胃全摘術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
令和元年10月１日（2019）（ 腹胃全 ）第 9 号
バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術 令和４年７月１日（2022）（バ経静脈）第 30 号
肝管悪性腫瘍手術（膵頭十二指腸切除及び肝切除（葉以上）を伴うものに限る）
平成28年４月１日（2016）（ 胆腫 ）第 5 号
腹腔鏡下肝切除術 平成28年10月１日（2016）（ 腹肝 ）第 43 号

腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術　平成28年４月１日（2016）（ 腹膵切 ）第 32 号
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術　平成24年４月１日（2012）（ 早大腸 ）第 12 号
腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
令和５年９月１日（2023）（腹結悪支）第 19 号
腹腔鏡下直腸切除・切断術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
令和２年５月１日（2020）（腹直腸切支）第 11 号
体外衝撃波腎・尿管結石破砕術　平成12年２月１日（2000）（ 腎 ）第 44 号
腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
及び腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
平成30年11月１日（2018）（腹腎尿支器）第 16 号
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
令和３年７月１日（2021）（腹膀胱悪支）第 16 号
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術　令和３年７月１日（2021）（ 腹膀 ）第 31 号
腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術　令和３年７月１日（2021）（腹小膀悪）第 19 号
人工尿道括約筋植込・置換術　平成29年10月１日（2017）（ 人工尿 ）第 15 号
精巣温存手術　令和６年６月１日（2024）（ 精温 ）第 6 号
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
平成31年３月１日（2019）（腹前支器）第 19 号
腹腔鏡下膣式子宮全摘術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
令和３年８月１日（2021）（腹膣子内支）第 14 号
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がんに限る）
令和５年７月１日（2023）（ 腹子 ）第 18 号
体外式膜型人工肺管理料　令和４年４月１日（2022）（ 体膜肺 ）第 9 号
医科点数表第２章第１０部手術の通則の１２に掲げる手術の休日加算１
平成26年４月１日（2014）（ 医手休 ）第 2 号
医科点数表第２章第１０部手術の通則の１２に掲げる手術の時間外加算１
平成26年４月１日（2014）（ 医手外 ）第 2 号
医科点数表第２章第１０部手術の通則の１２に掲げる手術の深夜加算１
平成26年４月１日（2014）（ 医手深 ）第 2 号
歯科点数表第２章第９部手術の通則第９号に掲げる手術の休日加算１
平成26年４月１日（2014）（ 歯手休 ）第 2 号
歯科点数表第２章第９部手術の通則第９号に掲げる手術の時間外加算１
平成26年４月１日（2014）（ 歯手外 ）第 2 号
歯科点数表第２章第９部手術の通則第９号に掲げる手術の深夜加算１
平成26年４月１日（2014）（ 歯手深 ）第 2 号
医科点数表第２章第１０部手術の通則の１６に掲げる手術
平成29年５月１日（2017）（ 胃瘻造 ）第 165 号
医科点数表第２章第１０部手術の通則の１９に掲げる手術（遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘出術）　令和４年11月１日（2022）（子宮付随伝）第 32 号
周術期栄養管理実施加算　令和４年８月１日（2022）（ 周栄管 ）第 17 号
輸血管理料（Ⅰ）　平成26年４月１日（2014）（ 輸血Ⅰ ）第 40 号
輸血適正使用加算　平成26年４月１日（2014）（ 輸適 ）第 72 号
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算　平成24年４月１日（2012）（ 造設前 ）第 18 号

胃瘻造設時嚥下機能評価加算	平成29年５月１日	(2017)	(胃瘻造嚥)	第 113 号
歯周組織再生誘導手術	平成24年４月１日	(2012)	(ＧＴＲ)	第 276 号
歯根端切除手術の「注３」	平成28年４月１日	(2016)	(根切顕微)	第 11 号
麻酔管理料（Ⅰ）	平成８年４月１日	(1996)	(麻管Ⅰ)	第 47 号
麻酔管理料（Ⅱ）	令和２年12月１日	(2020)	(麻管Ⅱ)	第 56 号
放射線治療専任加算	令和２年９月１日	(2020)	(放専)	第 77 号
外来放射線治療加算	令和２年９月１日	(2020)	(外放)	第 41 号
高エネルギー放射線治療	平成14年４月１日	(2002)	(高放)	第 5 号
1回線量増加加算	令和２年９月１日	(2020)	(増線)	第 48 号
画像誘導放射線治療（ＩＧＲＴ）	令和２年９月１日	(2020)	(画誘)	第 64 号
体外照射呼吸性移動対策加算	令和２年９月１日	(2020)	(体対策)	第 29 号
定位放射線治療	令和２年９月１日	(2020)	(直放)	第 42 号
定位放射線治療呼吸性移動対策加算	令和２年９月１日	(2020)	(定対策)	第 30 号
病理診断管理加算2	平成30年６月１日	(2018)	(病理診２)	第 31 号
悪性腫瘍病理組織標本加算	平成30年４月１日	(2018)	(悪病組)	第 1 号
口腔病理診断管理加算1	平成30年６月１日	(2018)	(口病診２)	第 9 号
クラウン・ブリッジ維持管理料	平成８年４月１日	(1996)	(補管)	第 2559 号
看護職員処遇改善評価料65	令和７年11月１日	(2025)	(看処遇65)	第 6 号
外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）	令和６年６月１日	(2024)	(外在ベⅠ)	第 609 号
歯科外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）	令和６年６月１日	(2024)	(歯外在ベⅠ)	第 104 号
入院ベースアップ評価料75	令和７年11月１日	(2025)	(入ベ75)	第 6 号

【3】その他の基準

入院時食事療養（Ⅰ）	昭和60年４月12日	(1985)	(食)	第 50 号
酸素の購入価格に関する届出	令和４年４月１日	(2022)	(酸単)	第 31140 号

※令和8年3月31日現在

学会施設認定

学　会　名	施　設　認　定
日本脳神経外科学会	専門医指定訓練施設
日本外科学会	専門医修練施設
日本整形外科学会	認定研修施設
日本眼科学会	専門医研修施設
日本消化器外科学	専門医修練施設
日本救急医学	専門医研修施設
日本耳鼻咽喉科学	専門医研修施設
日本泌尿器科学	専門医教育施設
日本病理学会	病理医認定病院B
日本小児科学会	認定医研修施設
日本産婦人科学会	専攻医指導施設
日本内科学会	専門医教育指定病院
日本呼吸器外科学会	専門医関連施政
日本血液学学会	専門研修認定施設
日本循環器学会	専門医研修施設
日本消化器内視鏡学会	指導施設認定
日本呼吸器学会	認定医認定施設（内科系）
日本呼吸器内視鏡学会	認定医認定施設
日本麻酔学会	麻酔指導病院
日本口腔外科学会	認定医研修機関
日本神経学会	認定医教育施設
日本プライマリ・ケア学会	認定研修施設
日本消化器病学会	認定施設
日本腎臓学会	専門医研修施設
日本臨床細胞学会	認定施設
日本内分泌学会	認定教育施設
日本医学放射線学会	放射線専門医修練機関
マンモグラフィ検診精度管理中央委員会	認定マンモグラフィ検診施設
日本心血管インターベンション学会	認定研修施設
日本臨床腫瘍学会	認定研修施設
日本透析医学会	専門医教育関連施設
日本手外科学会	認定研修施設
日本皮膚科学会	専門医研修施設
日本がん治療認定医機	認定研修施設
日本乳癌学会	認定医・専門医関連施設
日本静脈経腸栄養学会	認定NST稼動施設
日本胸部外科学会	専門医認定基幹施設
日本心臓血管外科学会	専門医認定基幹施設
日本血管外科学会	専門医認定基幹施設
日本医療薬学会	がん専門薬剤師研修施設
日本アフェレシス学会	認定施設
日本外傷学会	外傷専門医研修施設
日本アレルギー学会	認定教育施設
日本脳卒中学会	専門医研修教育病院
日本ステンドクラフト実施基準管理委員会	血管内治療実施施設
日本胆道学会	指導施設
日本臨床神経生理学会	認定施設
日本糖尿病学会	認定教育施設Ⅰ
日本不整脈心電学会	不整脈医専門医研修施設
日本形成外科学会	認定教育関連施設
日本乳房オンコプラスティック・サージャリー学会	インプラント実施施設エキスパンダー実施施設
日本認知症学会	日本認知症学会専門医制度教育施設
浅大腿動脈ステントグラフト実施基準管理委員会	浅大腿動脈ステントグラフト実施施設
日本熱傷学会	専門医研修施設

学　会　名	施　設　認　定
日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構	遺伝性乳癌卵巣癌総合診療協力施設
日本リウマチ学会	教育施設
日本心臓血管麻酔学会	心臓血管麻酔専門医認定施設
日本産科婦人科内視鏡学会	認定研修施設
日本救急医学会	指導医指定施設
日本脊髄外科学会	日本脊髄学会認定研修施設Ａ
日本脳神経外傷学会	研修施設認定
日本口腔学会	研修施設認定
日本救急医学会	名古屋掖済会病院救急科
補助人工心臓治療関連学会協議会	IMPELLA補助循環用ポンプカテーテル実施施設
日本腹部救急医学会	腹部救急認定医・教育医制度認定施設
日本麻酔科学会	麻酔科認定病院
日本心臓血管外科学会	フィブリノゲン製剤登録施設
日本ステントグラフト実施基準管理委員会	腹部大動脈瘤治療　実施施設
日本口腔腫瘍学会	口腔がん専門医制度指定研修施設
日本口腔内科学会	研修施設指定
日本病理学会	研修認定施設
日本循環器学会	左心耳閉鎖システム実施施設

令和７年１月１日現在

名古屋掖済会病院の沿革

1946（昭和21）年　５月２日　診療科目　内科（小児科含む）・外科・眼科・
耳鼻咽頭科・歯科・放射線科
病床数　30床　６診療科
として開設

1948（昭和23）年　11月８日　病院における診療を開始（開院記念日）

1951（昭和26）年　７月15日　現病院名 名古屋掖済会病院に改称

1964（昭和39）年　８月５日　救急病院として告示される

1968（昭和43）年　７月１日　総合病院の許可を受ける

1978（昭和53）年　５月23日　救命救急センター開設　病床数　376床

1980（昭和55）年　３月12日　臨床研修を行う病院に指定される

1984（昭和59）年　８月１日　南館完成　病床数　684床

1985（昭和60）年　４月９日　北館改修　病床数　662床

1988（昭和63）年　３月29日　外国医師または外国歯科医師が行う臨床修練病院に指定される

1994（平成６）年　１月１日　病診連携対策室（現　医療連携室）開設

1996（平成８）年　11月26日　愛知県より災害拠点病院に指定される

2001（平成13）年　２月19日　日本医療機能評価機構から病院機能評価認定を受ける

４月１日　歯科医師臨床研修を行う施設に指定される

2002（平成14）年　２月１日　オーダリングシステム稼働

2003（平成15）年　12月15日　緩和・化学療法センター開設

2004（平成16）年　７月１日　開放型病床（５床）を設置し運用開始

2005（平成17）年　６月１日　電子カルテの運用開始

2006（平成18）年　４月３日　新・救命救急センター開設

2007（平成19）年　９月26日　愛知県より地域医療支援病院の承認を受ける

2010（平成22）年　２月18日　愛知県より愛知県肝疾患専門医療機関に指定される

６月１日　愛知県より愛知県がん診療拠点病院に指定を受ける

2013（平成25）年　１月１日　卒後臨床研修評価機構から認定を受ける

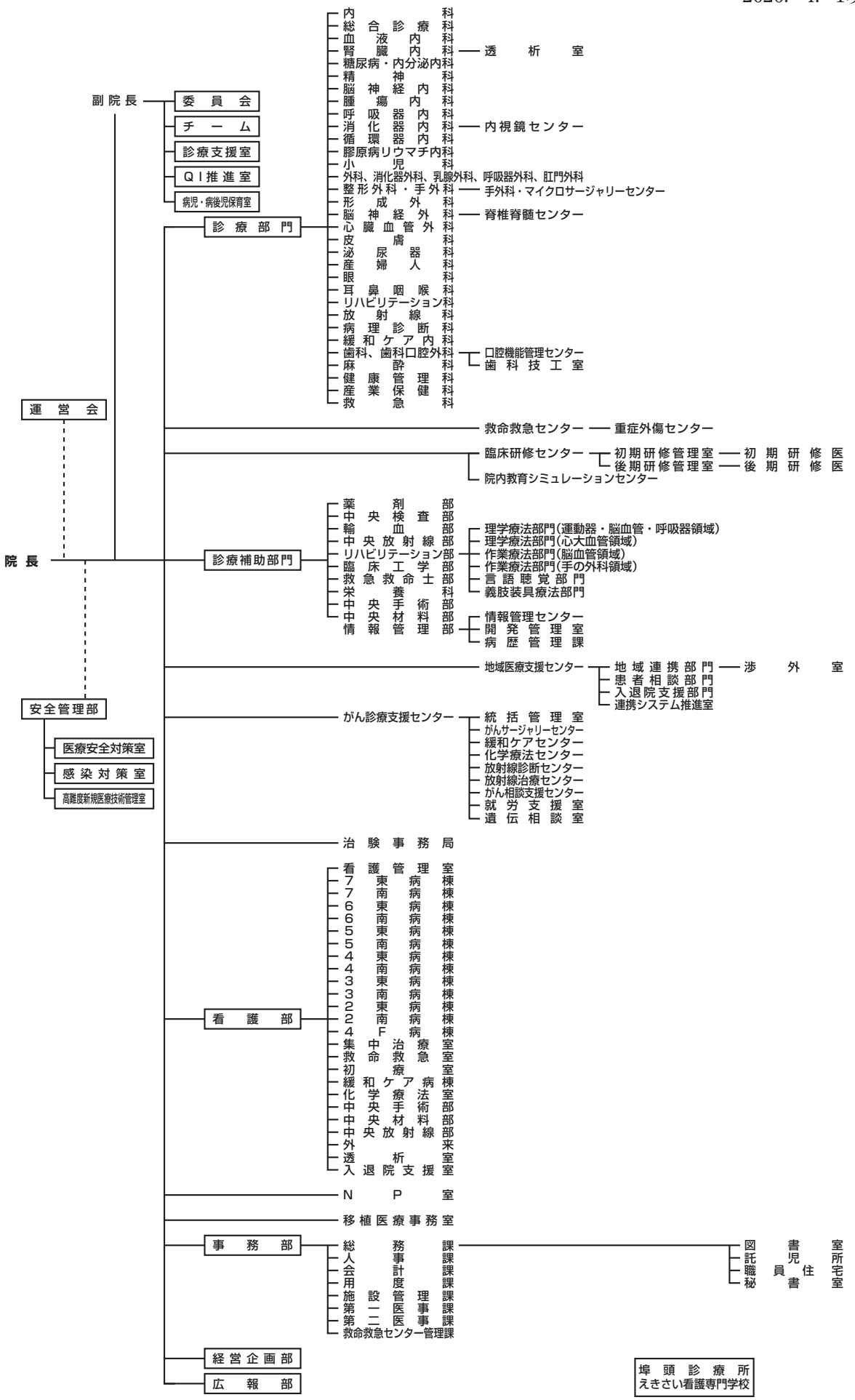
2016（平成28）年　11月１日　入院棟完成　病床数　602床

2017（平成29）年　12月１日　地域包括ケア病棟稼動

2021（令和３）年　３月25日　病児・病後児保育所「キッズポートえきさい」開設

名古屋掖済会病院組織図

2026. 4. 1現在



職 種 別 職 員 数

令和8年（2026年）1月1日現在

本　　院

	常勤		非常勤	合計
	男	女		
医師	106	58	94	258〔 249〕
研修医	25	8		33〔 33〕
助産師		14	4	18〔 17〕
看護師	74	574	36	684〔 649〕
准看護師		3	2	5〔 5〕
看護補助		22		22〔 26〕
薬剤師	17	30	1	48〔 46〕
検査技師	12	41	4	57〔 52〕
放射線技師	29	13	2	44〔 44〕
歯科技工士	1			1〔 1〕
歯科衛生士		6		6〔 6〕
理学療法士	23	10	1	34〔 26〕
作業療法士	7	10	2	19〔 18〕
言語聴覚士	2	8		10〔 7〕
義肢装具士		1		1〔 1〕
管理栄養士	2	17		19〔 12〕
臨床工学技士	9	5	1	15〔 17〕
その他技士	11	5	2	18〔 13〕
事務	50	95	8	153〔 147〕
技能労務員	1	2		3〔 8〕
合計	369	922	157	1,448〔1,394〕

埠頭診療所

医師			1	1〔 1〕
看護師			1	1〔 1〕
事務			1	1〔 1〕
合計	0	0	3	3〔 3〕

えきさい看護専門学校

副校長		1		1〔 1〕
教務主任		1		1〔 1〕
副教務主任		2		2〔 2〕
専任教員	1	11		12〔 10〕
事務	2	2		4〔 4〕
合計	3	17	0	20〔 18〕

〔 〕：令和7年（2025年）1月1日現在の数値

Ⅰ　医療活動に関する実績

1．患者数・平均在院日数

（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

各科別患者数

（　）：2024年度の数値

	外来患者延数		入院患者延数		平均在院日数	
内科	33,032	(33,961)	23,041	(23,550)	18.4	(19.1)
精神科	6,728	(7,063)	626	(532)	4.3	(3.9)
脳神経内科	13,922	(14,257)	15,828	(16,937)	16.3	(16.9)
呼吸器科	19,633	(20,587)	19,761	(20,614)	12.5	(12.3)
消化器科	26,859	(27,484)	18,299	(21,255)	10.8	(11.8)
循環器科	27,886	(28,731)	15,114	(15,168)	8.6	(9.1)
小児科	15,609	(18,340)	3,857	(4,619)	3.1	(3.3)
外科	18,095	(18,874)	16,250	(16,860)	10.3	(10.3)
整形外科・手外科	31,592	(32,854)	18,834	(20,997)	11.8	(12.1)
形成外科	2,642	(2,517)	330	(182)	4.6	(7.9)
脳神経外科	17,276	(16,500)	18,173	(16,868)	18.4	(18.4)
心臓外科	2,395	(2,514)	4,348	(4,395)	21.3	(22.4)
皮膚科	6,275	(13,785)	390	(714)	9.9	(10.8)
泌尿器科	15,606	(15,836)	6,843	(6,110)	9.0	(8.3)
産婦人科	15,498	(15,463)	4,428	(4,849)	5.4	(5.4)
眼科	5,939	(6,035)	322	(431)	2.7	(3.2)
耳鼻咽喉科	12,275	(14,379)	1,628	(1,727)	5.1	(5.6)
放射線科	4,394	(4,560)	—	—	—	—
麻酔科	1,538	(1,552)	—	—	—	—
歯科	13,751	(12,141)	1,563	(1,751)	4.0	(4.3)
合計	290,945	(307,433)	169,635	(177,559)	10.9	(11.1)
埠頭診療所	386	(437)	—		—	

※入院患者延数には退院患者を含みません。

過去３年間の患者数

（単位：人）

	令和7（2025）年度	令和6（2024）年度	令和5（2023）年度
入院患者　延数	169,635	177,559	176,196
1日平均	464.8	486.5	481.4
外来患者　延数	290,945	307,433	306,284
1日平均	1,202.3	1,265.2	1,260.4

2．病歴管理課統計（2025年4月1日～2026年3月31日）

1）退院患者疾病別統計表＜診療科別＞（転科を含まない）

コード	病名	総数	精	消	小	外	脳	心	整	皮	泌	産	眼	耳	歯	神	呼	循	形	緩	血	腎	糖	膠	救
Ⅰ	（A00-B99） 感染症及び寄生虫症	465	0	99	121	24	1	3	5	1	30	4	0	1	0	12	38	30	0	0	17	6	5	6	62
Ⅱ	（C00-D48） 新生物＜腫瘍＞	2,649	0	432	1	496	22	1	45	0	356	241	0	27	34	3	524	3	36	34	379	4	4	0	7
Ⅲ	（D50-D89） 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	117	0	11	14	8	0	0	2	0	3	6	0	0	1	4	6	3	0	0	39	5	4	3	8
Ⅳ	（E00-E90） 内分泌，栄養及び代謝疾患	410	0	53	105	6	2	0	11	0	1	3	1	0	0	21	9	11	3	0	12	22	86	7	57
Ⅴ	（F00-F99） 精神及び行動の障害	26	2	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0	0	0	0	2	10
Ⅵ	（G00-G99） 神経系の疾患	463	0	0	72	0	42	0	36	0	0	1	0	24	0	222	29	10	3	0	1	1	0	2	20
Ⅶ	（H00-H59） 眼及び付属器の疾患	122	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	117	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0
Ⅷ	（H60-H95） 耳及び乳様突起の疾患	92	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	83	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	2
Ⅸ	（I00-I99） 循環器系の疾患	2,689	0	36	21	3	240	167	3	0	2	1	0	2	0	555	12	1,538	0	0	7	39	2	2	59
Ⅹ	（J00-J99） 呼吸器系の疾患	1,886	0	73	441	35	1	3	5	0	4	1	0	158	1	44	770	63	0	0	53	27	32	28	147
Ⅺ	（K00-K93） 消化器系の疾患	2,200	0	892	14	919	2	0	0	0	0	9	0	0	339	6	2	1	0	0	4	1	1	0	10
Ⅻ	（L00-L99） 皮膚及び皮下組織の疾患	130	0	2	22	11	3	0	27	2	1	0	0	3	3	3	3	3	8	0	7	1	1	3	27
ⅩⅢ	（M00-M99） 筋骨格系及び結合組織の疾患	613	0	6	45	0	233	0	229	0	0	1	0	0	0	24	8	1	0	0	5	7	3	33	18
ⅩⅣ	（N00-N99） 腎尿路生殖器系の疾患	811	0	58	36	13	0	0	2	0	287	99	0	0	0	13	15	27	0	0	20	126	9	14	92
ⅩⅤ	（O00-O99） 妊娠，分娩及び産じょく＜褥＞	448	0	0	0	0	0	0	0	0	0	448	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ⅩⅥ	（P00-P96） 周産期に発生した病態	144	0	0	144	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ⅩⅦ	（Q00-Q99） 先天奇形，変形及び染色体異常	28	0	0	11	2	6	0	2	0	2	0	0	0	2	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
ⅩⅧ	（R00-R99） 症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	66	0	0	55	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	3
ⅩⅨ	（S00-T98） 損傷，中毒及びその他の外因の影響	2,158	0	22	136	16	384	30	1,167	0	4	2	0	1	14	8	10	10	12	0	5	9	3	3	322
ⅩⅩ	（V01-Y98） 傷病及び死亡の外因	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ⅩⅪ	（Z00-Z99） 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0
ⅩⅫ	（U00-U99） 特殊目的用コード	43	0	6	12	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	7	2	0	0	2	0	3	0	8
総数		15,563	2	1,693	1,258	1,534	936	204	1,534	3	690	816	118	303	394	923	1,438	1,703	69	34	554	249	153	103	852

2）死亡退院患者疾病別統計表＜診療科別＞

コード	病名	総数	精	消	小	外	脳	心	整	皮	泌	産	眼	耳	歯	神	呼	循	形	緩	血	腎	糖	膠	救
Ⅰ	(A00-B99) 感染症及び寄生虫症	44	0	3	0	6	0	2	1	0	0	0	0	0	0	5	7	4	0	0	1	0	1	3	11
Ⅱ	(C00-D48) 新生物＜腫瘍＞	342	0	70	0	38	2	0	1	1	10	0	0	1	3	4	50	1	1	134	18	0	2	0	6
Ⅲ	(D50-D89) 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1
Ⅳ	(E00-E90) 内分泌，栄養及び代謝疾患	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
Ⅴ	(F00-F99) 精神及び行動の障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅵ	(G00-G99) 神経系の疾患	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	6
Ⅶ	(H00-H59) 眼及び付属器の疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅷ	(H60-H95) 耳及び乳様突起の疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅸ	(I00-I99) 循環器系の疾患	139	0	5	0	1	16	10	4	0	1	0	0	0	0	26	3	45	0	0	3	4	0	4	17
Ⅹ	(J00-J99) 呼吸器系の疾患	140	0	18	0	4	4	2	4	0	1	0	0	1	0	3	50	14	0	0	8	5	5	2	19
Ⅺ	(K00-K93) 消化器系の疾患	42	0	19	0	10	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	2	1	0	0	1	2	0	0	3
Ⅻ	(L00-L99) 皮膚及び皮下組織の疾患	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
ⅩⅢ	(M00-M99) 筋骨格系及び結合組織の疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ⅩⅣ	(N00-N99) 腎尿路生殖器系の疾患	13	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	5	0	0	2
ⅩⅤ	(O00-O99) 妊娠，分娩及び産じょく＜褥＞	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ⅩⅥ	(P00-P96) 周産期に発生した病態	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ⅩⅦ	(Q00-Q99) 先天奇形，変形及び染色体異常	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ⅩⅧ	(R00-R99) 症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	50	0	9	0	2	1	2	5	0	0	0	0	1	0	1	6	7	0	0	7	0	0	2	7
ⅩⅨ	(S00-T98) 損傷，中毒及びその他の外因の影響	12	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	5
ⅩⅩ	(V01-Y98) 傷病及び死亡の外因	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ⅩⅪ	(Z00-Z99) 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ⅩⅫ	(U00-U99) 特殊目的用コード	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
総数		803	0	126	0	61	28	18	15	1	13	0	0	3	3	45	120	77	1	134	41	18	9	11	79

3）診療科別上位3位疾病退院患者数

診療科	ICD-10	病名	総数
全科	J18	肺炎，病原体不詳	672
	I20	狭心症	568
	C34	気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	521
精神科	F32	うつ病エピソード	2
消化器内科	K80	胆石症	186
	K83	胆道のその他の疾患	128
	K57	腸の憩室性疾患	116
小児科	T78	有害作用，他に分類されないもの	121
	J21	急性細気管支炎	68
	J46	喘息発作重積状態	63
外科	K40	そけい＜鼠径＞ヘルニア	172
	K56	麻痺性イレウス及び腸閉塞，ヘルニアを伴わないもの	162
	K35	急性虫垂炎	138
脳神経外科	S06	頭蓋内損傷	157
	S32	腰椎及び骨盤の骨折	110
	M48	その他の脊椎障害	94
心臓血管外科	I71	大動脈瘤及び解離	108
	T82	心臓及び血管のプロステーシス，挿入物及び移植片の合併症	26
	I20	狭心症	16
	I35	非リウマチ性大動脈弁障害	16
整形外科・手外科	S72	大腿骨骨折	265
	S52	前腕の骨折	199
	S82	下腿の骨折，足首を含む	140
皮膚科	B02	帯状疱疹［帯状ヘルペス］	1
	L03	蜂巣炎＜蜂窩織炎＞	1
	L40	乾せん＜癬＞	1
泌尿器科	C61	前立腺の悪性新生物＜腫瘍＞	152
	C67	膀胱の悪性新生物＜腫瘍＞	133
	N20	腎結石及び尿管結石	108
産婦人科	O62	娩出力の異常	157
	D39	女性生殖器の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞	60
	C56	卵巣の悪性新生物＜腫瘍＞	54
眼科	H25	老人性白内障	115
	E05	甲状腺中毒症［甲状腺機能亢進症］	1
	H16	角膜炎	1
	H26	その他の白内障	1
耳鼻咽喉科	H81	前庭機能障害	66
	J35	扁桃及びアデノイドの慢性疾患	50
	J36	扁桃周囲膿瘍	31
歯科・口腔外科	K01	埋伏歯	206
	K07	歯顎顔面（先天）異常［不正咬合を含む］	83
	K09	口腔部のう＜嚢＞胞，他に分類されないもの	21

診療科	ICD-10	病名	総数
脳神経内科	I63	脳梗塞	385
	I61	脳内出血	158
	G40	てんかん	81
呼吸器内科	C34	気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	490
	J18	肺炎，病原体不詳	480
	J44	その他の慢性閉塞性肺疾患	57
循環器内科	I20	狭心症	551
	I50	心不全	326
	I48	心房細動及び粗動	237
形成外科	C44	皮膚のその他の悪性新生物＜腫瘍＞	11
	D17	良性脂肪腫性新生物＜腫瘍＞（脂肪腫を含む）	8
	D48	その他及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞	7
緩和ケア内科	C34	気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	7
	C16	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	5
	C18	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	5
血液内科	C92	骨髄性白血病	92
	C83	非ろ＜濾＞胞性リンパ腫	91
	C90	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物＜腫瘍＞	48
腎臓内科	N18	慢性腎臓病	59
	I50	心不全	37
	N17	急性腎不全	30
糖尿病・内分泌内科	E11	２型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜NIDDM＞	54
	J69	固形物及び液状物による肺臓炎	20
	E10	１型＜インスリン依存性＞糖尿病＜IDDM＞	13
膠原病リウマチ内科	J18	肺炎，病原体不詳	12
	N39	尿路系のその他の障害	11
	M06	その他の関節リウマチ	10
救急科	T50	利尿薬，その他及び詳細不明の薬物，薬剤及び生物学的製剤による中毒	91
	J69	固形物及び液状物による肺臓炎	89
	N39	尿路系のその他の障害	56

4）院内がん登録2024年症例全国集計

院内がん登録とは、各医療機関でがんに関する診断・治療したすべての患者さんにおいてがんの情報・来院経緯・治療内容・予後等の情報を登録する仕組みである。

1．総登録数：1,449症例

《期間》

2024年1月1日～ 2024年12月31日

調査用日付（起算日）　自施設診断：自施設診断日

他施設診断：当該腫瘍初診日

《対象症例》

ＩＣＤ－Ｏ－３における形態コードの性状コードが２（上皮内癌）もしくは３（悪性･原発部位）のもの。

上記に加えて、以下の腫瘍についても登録対象とする。

・頭蓋内に原発した、髄膜・脳・脊髄および中枢神経系に発生した腫瘍

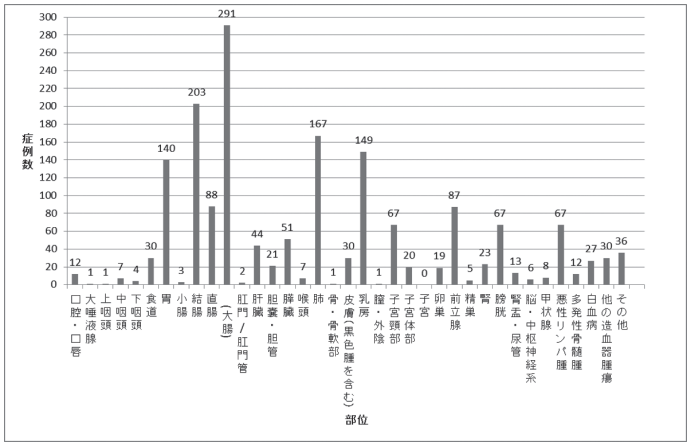
・消化管間質腫瘍（GIST）（性状不詳および良性を含む）

・境界悪性の卵巣腫瘍の一部

2．部位別症例数（症例区分80を除く※1）

部位分類コード対応表参照

ｎ＝1,449



部位分類コード対応表

部位名	第１段階 ICD－O－3 形態コード	第２段階 ICD－O－3 部位コード
口腔・口唇		C00、C02.0－02.3、 C02.8－02.9 C03.0－C05.0、 C05.8－C06.9
大唾液腺		C07、C08
上咽頭		C11
中咽頭		C01、C02.4、 C05.1－05.2、C09、 C10.0、C10.2－C10.9、 C14
下咽頭		C12－C13
食道		C15
胃		C16
小腸		C17
結腸		C18
直腸		C19－C20
（大腸）		C18－C20
肛門/肛門管		C21
肝臓		C22
胆嚢・胆管		C23－C24
膵臓		C25
喉頭		C10.1、C32
肺		C33－34
骨・骨軟部		C40－C41、C47、C49
皮膚（黒色腫を含む）		C44
乳房		C50
膣・外陰		C51、C52
子宮頚部		C53
子宮体部		C54
子宮		C55
卵巣		C56
前立腺		C61
精巣		C62、C63.0、C63.1
腎		C64
膀胱		C67
腎盂・尿管		C65、C66、C68
脳・中枢神経系		C70、C71、C72、 C75.1－C75.3
甲状腺		C73
悪性リンパ腫	959－972 974－975	
多発性骨髄腫	973、976	
白血病	980－994	
他の造血器腫瘍	995－998、 999	C421
その他		第1段階、第2段階で変換された以外の症例

※１　症例区分80を除く理由

症例区分80（その他）はセカンドオピニオン症例等に選択される。80の割合が各施設でばらついているため、集計時には除外された。

3．主要5部位癌症例数（UICC－TNM分類　ステージ別）

《対象症例》

・癌腫のみ

・症例区分20または30（20：自施設診断・自施設初回治療開始、30：他施設診断・自施設初回治療開始）

・術後病理学的ステージにおいては上記に加えて、外科的・体腔鏡的・内視鏡的治療の結果の区分が「手術なし」以外の症例

胃癌　UICC－TNM分類　ステージ別

	0期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	術前治療後	該当せず	総数
治療前	－	67	10	14	33	10	－	－	134
術後病理学的	－	52	7	19	3	3	1	－	85

大腸癌　UICC－TNM分類　ステージ別

	0期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	術前治療後	該当せず	総数
治療前	6	25	40	60	42	106	－	－	279
術後病理学的	81	28	60	42	22	3	5	－	241

肝臓癌　UICC－TNM分類　ステージ別

	0期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	術前治療後	該当せず	総数
治療前	-	8	10	8	10	2	－	1	39
術後病理学的	-	3	2	0	0	0	0	1	6

肺癌　UICC－TNM分類　ステージ別

	0期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	術前治療後	該当せず	総数
治療前	1	32	12	18	63	4	－	－	130
術後病理学的	2	12	0	3	0	0	1	－	18

乳癌　UICC－TNM分類　ステージ別

	0期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	術前治療後	該当せず	総数
治療前	22	48	42	10	15	2	－	－	139
術後病理学的	19	46	22	7	0	0	20	－	114

＊院内がん登録全国集計報告書（国立がん研究センター）に基づき分類、定義、集計した。

＊2026年4月集計時のデータである。

5）当該2次医療圏または隣接する医療圏に居住するがん患者における診療実績

《期間》

2025年1月1日～2025年12月31日

年間新入院患者延べ数※1・2	161,476人
年間新入院がん患者延べ数※1	30,769人
年間外来がん患者延べ数※3	20,638人
年間院内死亡がん患者数	363人

※1　延べ人数とは、1日ごとの入院患者数を合計したものであり、同一人物が複数日入院している場合はその日数分を計上する。

（例）1人が10日間入院した場合は「10」として計上する。

※2　年間新入院患者数とは、がん以外の疾患による入院患者も含めた全入院患者数である。

※3　年間外来がん患者延べ数とは、当院の新来、再来がん患者に診療録作成または記載追加を行ったがん患者延べ数である。

（例）同一患者が2つ以上の診療科を受診し、それぞれの診療科で診療録の作成または記載の追加を行った場合は2人とする。

	2次医療圏名	外来がん患者延べ数	新入院がん患者延べ数
全患者		20,638	30,769
当該2次医療圏	名古屋・尾張中部医療圏	19,730	29,636
隣接する医療圏	海部医療圏	574	598
	知多半島医療圏	65	118
	尾張西部医療圏	20	0
	尾張東部医療圏	10	0
	尾張北部医療圏	4	126

名称	区域
名古屋・尾張中部医療圏	名古屋市、清須市、北名古屋市、豊山町
海部医療圏	津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村
知多半島医療圏	半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
尾張西部医療圏	一宮市、稲沢市
尾張東部医療圏	瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市、長久手市、東郷町
尾張北部医療圏	春日井市、犬山市、江南市、小牧市、岩倉市、大口町、扶桑町

6）症例登録入力業務実績

Ⅰ 日本外傷データバンク

日本外傷データバンクとは、日本外傷診療研究機構が運営する、損傷部位の緊急度・重症度情報、手術情報等から外傷診療の質向上を目的とした事業である。

対象期間（入院日）：2025年1月1日～2025年12月31日

1．総登録数　455症例（男：215　女：240　/　平均年齢：71.0歳）

2．ISS※カテゴリー別症例数と死亡数

※　ISS（Injury Severity Score）：外傷重症度スコア

ISS	症例数	割合
1-8	24	5.3%
9-15	292	64.2%
16-24	75	16.5%
25-40	47	10.3%
41-75	17	3.7%
総数	455	100.0%

ISS	死亡数	割合
1-8	1	1.9%
9-15	5	9.6%
16-24	9	17.3%
25-40	21	40.4%
41-75	16	30.8%
総数	52	100.0%

上記のうち、来院時CPA患者：32症例

Ⅱ JOANR（Japanese Orthopaedic Association National Registory）

JOANRとは、公益社団法人 日本整形外科学会が運営する、運動器疾患に対する整形外科手術を網羅的に登録した情報から良質な医療の提供、適性レベルの維持を目的とした事業である。

対象期間（手術日）：2025年4月1日～ 2026年3月31日

１．総登録数　1,481症例（男：740　女：741）

Ⅲ 大腿骨近位部骨折調査

大腿骨近位部骨折調査とは、公益社団法人 日本整形外科学会が運営する、骨折型、受傷原因、治療情報から大腿骨近位部骨折の病態を明らかにすることを目的とした事業である。

対象期間（入院日）：2025年1月1日～ 2025年12月31日

１．総登録数　281症例（男：81　女：200）

２．受傷原因/受傷場所別症例数

受傷原因/受傷場所	屋外	屋内	不明	総数
寝ていて・体を捻った	0	6	0	6
立った高さからの転倒	33	172	5	210
階段・段差の踏み外し	9	6	0	15
転落・交通事故	22	1	0	23
記憶無し	0	3	0	3
不明	1	18	5	24
総数	65	206	10	281

Ⅳ NCD（National Clinical Datebase）症例登録

NCD症例登録とは、一般社団法人National Clinical Datebaseが運営する、様々な疾患・治療・手術情報から医療の質向上と医療水準の維持に寄与し最善の医療を提供することを目的とした事業である。

対象期間※：2025年1月1日～ 2025年12月31日

※　手術日基準：外科、循環器内科、泌尿器科、形成外科、心臓血管外科

１．診療科別総登録数

診療科	症例数
外科	1,120
循環器内科	516
泌尿器科	306
形成外科	205
心臓血管外科	213
総数	2,360

Ⅴ JND（Japan Neurosurgical Database）

JNDとは、一般社団法人 日本脳神経外科学会が運営する、日本の脳神経外科領域における診療内容から正確な実態把握を目的とした事業である。

対象期間（入院日）：2025年1月1日～ 2025年12月31日

１．総登録数　919症例

Ⅵ 日本脆弱性ネットワークレジストリ

日本脆弱性ネットワークレジストリとは、一般社団法人 日本脆弱性骨折ネットワークが運営する、骨粗鬆症に起因した骨折（脆弱性骨折※）患者の急性期治療および二次骨折予防を目的とした事業である。

※　脆弱性骨折とは立った高さからの転倒を基準にそれよりも弱いわずかな外力で生じる骨折のこと

対象期間（入院日）：2025年1月1日～ 2025年12月31日

1．総登録数　236症例（男：70　女：166）

2．骨折タイプ別症例数

骨折タイプ	症例数
非転位型大腿骨頚部骨折	24
転位型大腿骨頚部骨折	92
大腿骨転子部骨折（頚基部骨折を含む）	111
大腿骨転子下骨折	6
その他	3
総数	236

7）統計実績

依頼日	依頼部署	依頼内容
2025/4	脳神経内科	アルツハイマー型認知症、アルツハイマー型認知症疑い病名
2025/4	第一医事課	令和6年度の血液内科の通院患者数
2025/4	医療相談室	癌患者のリスト
2025/4	広報部	読売新聞「股関節の病気」
2025/4	2東病棟	脳卒中の90日以内の再入院
2025/5	2東病棟	てんかんの1年以内の再入院
2025/5	救急科	重症外傷センター関連の調査
2025/5	2南病棟	2南病棟入院患者の退院先
2025/5	リハビリ	リハビリ介入をしていない患者のリスト
2025/6	第一医事課	がん登録からの肺癌リスト
2025/6	救急科	担当医が植島先生の外傷データバンク症例
2025/6	臨床研修センター	剖検症例に対する情報抽出（症例指定あり）
2025/6	救急科	熱傷で入院していた患者リスト
2025/6	救急科	愛知県防災安全局で使用する重症外傷データバンクのリスト
2025/6	循環器内科	循環器疾患診療実態調査（JROAD)
2025/6	救急科	救急搬送された患者のうちISS15以上の患者リスト、外傷データ
2025/6	第一医事課	入退院経路の状況
2025/6	渉外室	予定緊急入院数+紹介元
2025/6	歯科・口腔外科	口腔癌（手術、抗癌剤治療、緩和含む）データ
2025/6	広報部	読売新聞「神経難病」
2025/8	臨床研修センター	退院数、研修医記載サマリ数
2025/8	4F病棟	ACPのスキャナ状況とカルテ記載
2025/8	研修医	・2019-2024年度の各年(4-3月)において救急外来を受診した16歳未満の小児患者数（延べ） ・2019-2024年度の各年(4-3月)において救急外来を受診した16歳未満の小児救急搬送症例数（延べ）
2025/8	整形外科・手外科	S1200 ～ 1220、S131、S141の合計人数
2025/9	救急科	熱中症の入院リスト
2025/9	広報部	読売新聞「慢性腎臓病」WEBアンケート
2025/9	歯科・口腔外科	抜歯件数（全体と大塚先生で分ける）
2025/10	外科	2024年乳がん診断患者件数
2025/10	2南病棟	2南でうっ血性心不全で入院した患者リスト
2025/10	脳神経外科	65歳以上の頚椎骨折の患者リスト
2025/10	広報部	読売新聞「婦人科内視鏡治療」WEBアンケート
2025/10	医事課	緩和ケア病棟入退院数
2025/10	遺伝相談室	AYA世代・全世代のがん患者数
2025/10	第二医事課	骨粗鬆症のリスト
2025/10	脳神経外科	65歳以上の脊髄損傷の患者リスト
2025/10	医療連携室	過去5年分の大腿骨頸部・転子部骨折の手術症例
2025/11	広報部	読売新聞「手外科」WEBアンケート
2025/12	医療連携室	2023年1月1日～2025年11月31日の大腿骨と骨折がつく病名の手術症例
2026/1	医療連携室	癌症例+手術情報
2026/1	4F病棟	ACPのスキャナ状況とカルテ記載
2026/1	入退院支援	誤嚥性肺炎の再入院
2026/2	4F病棟	ACP重要度と基本情報
2026/2	2南病棟	2南で心不全で入院した患者リスト
2026/3	第1医事課	K178-4の手術を算定リスト（様式1のデータ）
2026/3	整形外科・手外科	M966人工関節骨折の患者データ
2026/3	広報部	読売新聞アンケート
2026/3	入退院支援	誤嚥性肺炎入院数
2026/3	循環器内科	急性心筋梗塞に関するアンケート
2026/3	リハビリテーション部	4東・4南の入棟数・退棟数・在院患者数
2026/3	歯科・口腔外科	2021-2024年件数（①手術件数A:全麻B:静脈鎮静下②歯科口腔外科疾患入院数③外来新患者数④外来手術症例
2026/3	救急科	愛知県内の消防本部によって、救急搬送された患者のうち ISS 15以上の患者の外傷データバンクのデータ

8）勉強会・学会・研修会等への参加実績

開催日	参加者名	勉強会・学会・研修会等名：内容
2025/2	病歴管理課 情報管理センター 開発管理室	院内教育シミュレーションセンター勉強会：冠動脈疾患
2025/2	鈴木　千明 中野　帆乃香	院内がん登録実務者研修会：婦人科系がん
2025/5	病歴管理課 情報管理センター 開発管理室	院内教育シミュレーションセンター勉強会：心筋症
2025/5	中野　帆乃香	がん登録学会
2025/8	鬼頭　千里	診療情報管理士学会
2025/9	病歴管理課 情報管理センター 開発管理室	院内教育シミュレーションセンター勉強会：弁膜症
2025/9	中野　帆乃香	院内がん登録実務者研修会：全国・院内がん登録
2025/11	黒澤　亜未	外傷データバンクAISセミナー
2025/11	木村　晃子	第45回医療情報学連合大会（第26回日本医療情報学会学術大会）
2026/1	中野　帆乃香	ユビー生成AIセミナー：がん登録の業務効率化
2026/2	鈴木　千明 中野　帆乃香	院内がん登録実務者研修会：血液腫瘍
2026/2	黒澤　亜未	SSISCOPE研修会

3．医療活動報告

（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

血液内科（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

1）当科通院患者数

急性白血病：　55件
悪性リンパ腫：　359件
多発性骨髄腫：　78件
骨髄異形成症候群：　81件

2）化学療法施行数

入院延べ件数：　1209件
外来延べ件数：　1786件

3）骨髄穿刺検査延べ数：　302件

4）骨髄採取件数：　3件

腎臓内科（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

〔　〕：2024年4月1日～ 2025年3月31日

透析延べ件数

透　析	外　来	入　院	計
4月	292〔 316〕	188〔 165〕	480〔 481〕
5月	308〔 330〕	194〔 208〕	502〔 538〕
6月	288〔 301〕	199〔 137〕	487〔 438〕
7月	288〔 354〕	173〔 121〕	461〔 475〕
8月	276〔 342〕	233〔 143〕	509〔 485〕
9月	278〔 309〕	202〔 130〕	480〔 439〕
10月	277〔 355〕	193〔 128〕	470〔 483〕
11月	238〔 341〕	140〔 205〕	378〔 546〕
12月	275〔 318〕	179〔 162〕	454〔 480〕
1月	263〔 275〕	159〔 179〕	422〔 454〕
2月	244〔 286〕	224〔 237〕	468〔 523〕
3月	262〔 288〕	209〔 263〕	471〔 551〕
合計	3,289〔3,815〕	2,293〔2,078〕	5,582〔5,893〕

透析以外の体外循環療法としては敗血症、多臓器不全での血圧低下、呼吸状態悪化に対してＰＭＸ（エンドトキシン吸着）を、血栓性血小板減少性紫斑病、SLE、ギランバレー症候群、重症筋無力症、多発性硬化症に対して単純血漿交換を、潰瘍性大腸炎に対して白血球除去療法を、閉塞性動脈硬化症に対してレオカーナ療法を施行しました。他に腹水濾過濃縮再静注法を施行しました。

腎臓内科としては急性腎炎症候群、慢性腎炎症候群、急性腎不全、慢性腎不全、膠原病、血管炎症候群の診断治療をしています。腎生検、透析導入をしています。

糖尿病･内分泌内科

糖尿病外来通院患者数（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

〔　〕：2024年4月1日～ 2025年3月31日

外来糖尿病患者数　1,500名
入院糖尿病患者数　　100名

甲状腺検査
甲状腺エコー：660件　〔622件〕
甲状腺穿刺吸引細胞診：72件　〔86件〕

脳神経内科（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

1）全入院数：956名

脳卒中	575名	
神経変性疾患	38名	
神経感染症	26名	
その他感染症	64名	
発作性・機能性疾患	115名	
末梢神経・筋疾患	6名	
免疫関連疾患	14名	
代謝性疾患	13名	
その他・他科疾患	105名	

2）退院時転帰（脳卒中/他疾患）

転院	297名	〔231/ 66〕
退院	468名	〔471/221〕
施設	118名	〔 56/ 62〕
死亡	41名	〔 30/ 11〕
転科	42名	〔 11/ 21〕

3）転院先内訳

脳卒中：回復期リハビリ病院	171名	療養型病院	57名
一般	3名		
その他疾患：回復期リハビリ病院	13名	療養型病院	52名
一般	1名		

4）転科先内訳

脳卒中：血液内科	1名	消化器内科	1名
整形外科	1名	脳外科	8名
その他疾患：外科	1名	血液内科	2名
膠原病内科	1名	消化器内科	4名
泌尿器科	2名	脳外科	11名

5）脳卒中内訳

脳梗塞	352名	脳出血	159名
TIA	64名	椎骨動脈解離	1名
前大脳動脈解離	1名	椎骨動脈狭窄	1名

6）病型別内訳

脳梗塞：アテローム血栓性脳梗塞	135名	
心原性脳塞栓	72名	
ラクナ梗塞	82名	
BAD	46名	
塞栓性脳梗塞（塞栓源不明ESUS）	11名	
その他	6名	
脳出血：被殻出血	50名	
視床出血	49名	
脳皮質下出血	35名	
脳幹部出血	12名	
小脳出血	8名	
脳室内出血	4名	
尾状核出血	1名	

腫瘍内科（毎週水曜日午後）

（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

新規レジメン開始時･レジメン変更時のカルテ確認、および各診療科からのコンサルタント対応、キャンサーボードの参加

2023年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規	23	41	18	20	30	32	16	28	28	29	19	21
レジメン変更	16	18	15	19	13	12	17	21	10	37	20	27
コンサルタント	24	23	22	23	23	21	30	17	33	20	21	17

2024年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規	17	27	17	28	24	17	21	22	27	32	13	27
レジメン変更	18	13	17	16	19	17	22	24	17	27	21	21
コンサルタント	15	25	16	19	26	16	14	16	14	11	13	10

2025年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規	36	21	30	36	12	18	29	14	30	21	27	16
レジメン変更	19	23	26	20	17	18	26	15	20	28	13	16
コンサルタント	15	27	10	19	12	13	14	9	17	18	19	14

2025年度　キャンサーボード開催記録　※Ns:看護師、Ph:薬剤師

日にち	時間	場所	参加職種
4月2日	16:00 ～ 16:30	6東病棟	Dr（泌、緩、放、腫）、Ns、Ph
4月16日	15:30 ～ 16:10	5南病棟	Dr（外、腫）、Ns、Ph
4月23日	14:00 ～ 14:30	化学療法センター	Dr（消、腫）、Ns、Ph
4月30日	13:30 ～ 14:30	5東病棟	Dr（消、緩、病理、腫、皮）、Ns、Ph
4月30日	16:00 ～ 17:00	5南病棟	Dr（歯、緩、腫、形成）、Ns、栄養士、MSW、Ph
5月7日	15:30 ～ 16:05	化学療法センター	Dr（外、緩、放、腫）、Ns、Ph
5月8日	14:00 ～ 14:45	5東病棟	Dr（歯、緩）、Ns、MSW、医事課、Ph
5月14日	15:30 ～ 16:15	6東病棟	Dr（泌、膠、緩、腫）、Ns、ﾘﾊﾋﾞﾘ、医事課、Ph
5月14日	16:20 ～ 17:00	6東病棟	Dr（泌、神内、腫、緩、膠）、Ns、Ph
5月21日	14:00 ～ 14:30	化学療法センター	Dr（呼、消、病理、腫）、Ns、Ph
5月21日	14:30 ～ 15:00	化学療法センター	Dr（呼、病理、腫）、Ns、Ph
5月21日	15:30 ～ 16:00	5東病棟	Dr（外、消、放、腫）、Ns、Ph
5月28日	14:30 ～ 15:00	化学療法センター	Dr（呼、腫、歯）、Ns、Ph
5月29日	14:00 ～ 14:30	化学療法センター	Dr（婦）、Ns、Ph
6月18日	14:00 ～ 15:00	6東病棟	Dr（呼、脳外、放、緩、腫）、Ns、MSW、医事課、Ph
6月23日	14:30 ～ 15:00	5南病棟	Dr（歯、緩）、Ns、MSW、Ph
7月2日	16:00 ～ 16:30	5東病棟	Dr（消、放、腫、血）、Ns、Ph
7月2日	16:45 ～ 17:30	6東病棟	Dr（消、血、病理、腫）、NsPh
7月16日	14:00 ～ 14:40	7南病棟	Dr（腎、外、緩、腫）、Ns、栄養、ﾘﾊﾋﾞﾘ、MSW、Ph
8月26日	14:30 ～ 15:00	化学療法センター	Dr（消)、Ns、Ph
8月27日	14:30 ～ 15:00	化学療法センター	Dr（外、Dr（皮、腫)、Ns、Ph
8月27日	15:30 ～ 16:00	化学療法センター	Dr（消、腫)、Ns、Ph
9月3日	13:50 ～ 14:20	化学療法センター	Dr（歯、腫)、Ns、Ph
9月10日	15:30 ～ 16:10	5南病棟	Dr（外、腫)、Ns、Ph
10月22日	15:30: ～ 16:00	化学療法センター	Dr（脳外、腫)、Ns、Ph
10月29日	14:00 ～ 14:45	5南病棟	Dr（外、腫)、Ns、医事課、Ph
11月5日	15:00 ～ 15:40	化学療法センター	Dr（外、呼、消、腫、病理）、Ns、Ph

11月19日	15:00 ～ 16:00	化学療法センター	Dr（外、腫、緩）、Ns、MSW、Ph
11月20日	15:30 ～ 16:00	化学療法センター	Dr（婦、放、血、腫）、Ns、Ph
11月26日	14:45 ～ 15:10	化学療法センター	Dr（歯、放)、腫）、Ph
12月3日	15:30 ～ 16:00	6東病棟	Dr（泌、呼、(腫）、Ns、Ph
12月10日	13:45 ～ 14:15	3東病棟	Dr（婦、放、腫）、Ns、医事課、Ph
12月10日	14:30 ～ 15:00	化学療法センター	Dr（呼、放、腫、病理、整）、Ph
12月24日	15:00 ～ 15:45	7東病棟	Dr（腎、消)、Ns、Ph
1月14日	14:30 ～ 15:00	化学療法センター	Dr（歯、放、腫）、Ns、Ph
1月14日	16:00 ～ 16:45	化学療法センター	Dr（外、呼、腫）、Ns、Ph
1月21日	14:00 ～ 14:30	6東病棟	Dr（泌、放、緩、腫）、Ns、ﾘﾊﾋﾞﾘ、Ph
1月21日	14:30 ～ 15:00	6東病棟	Dr（脳外、呼、消、放、病理、腫）、Ns、医事課、Ph
2月4日	15:45 ～ 16:15	化学療法センター	Dr（外、腫）、Ns、Ph
2月25日	14:30 ～ 15:05	5東病棟	Dr（歯、糖内、腫）、Ns、MSW、Ph
2月25日	15:30 ～ 16:00	化学療法センター	Dr（耳、腫、皮）、Ns、Ph
3月16日	15:00 ～ 15:45	5南病棟	Dr（口外、外、緩、精、麻酔科）、Ns、栄養士、MSW、Ph
3月18日	13:30 ～ 14:00	化学療法センター	Dr（外、腫）、Ns、Ph
3月18日	16:00 ～ 16:30	化学療法センター	Dr（呼、腫)、Ns、Ph
3月25日	14:00 ～ 14:30	化学療法センター	Dr（外、腫)、Ns、Ph
3月25日	14:30 ～ 15:00	6東病棟	Dr（消、腫)、Ns、Ph

呼吸器内科（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

気管支鏡検査	274件
TBLB（経気管支肺生検）	241件
EBUS-GS（エコー下経気管支肺生検）	116件
EBUS-TBNA（気管支腔内超音波断層法）	86件
CTガイド下経皮肺生検	12件
局所麻酔下胸腔鏡検査	12件
TBLC(経気管支クライオ生検)	11件

消化器内科（2025年4月1日～2026年3月31日）

(　)：2024年4月1日～2024年3月31日〔　〕：2023年4月1日～2023年3月31日

・上部消化管

上部消化管内視鏡総数	3069	(3,152)	〔2,979〕
1）内視鏡的粘膜・ポリープ切除術	45	(50)	〔 40〕
（うちESD）	39	(35)	〔 23〕
2）内視鏡的止血術	76	(88)	〔 72〕
3）食道静脈瘤結紮術、硬化療法（EVL，EIS）	25	(27)	〔 29〕
4）胃瘻造設術（PEG）	25	(43)	〔 29〕
5）狭窄拡張術･ステント留置術	21	(13)	〔 16〕

・下部消化管

下部消化管内視鏡検査総数	2369	(2,217)	〔2,087〕
1）内視鏡的粘膜・ポリープ切除術	787	(667)	〔 559〕
（うちESD）	21	(16)	〔 4〕
2）その他治療（ステント・止血など）	44	(41)	〔 36〕

・肝臓

1）経皮的ラジオ波焼灼療法（RFA）	7	(2)	〔 7〕
2）経動脈的抗腫瘍剤注入療法（TAI/TAE）	16	(14)	〔 12〕

・胆道、膵臓

1）内視鏡的膵胆管造影（ERCP）	415	(388)	〔 422〕
2）経皮的ドレナージ			
経皮的胆嚢ドレナージ術（PTGBA含む）	73	(61)	〔 106〕
経皮的肝膿瘍ドレナージ術	9	(12)	〔 11〕
経皮的胆管ドレナージ術	5	(5)	〔 4〕
3）超音波内視鏡（消化管含む）	110	(67)	〔 57〕
超音波内視鏡下穿刺吸引法（EUS-FNA）	41	(35)	〔 32〕
超音波内視鏡下瘻孔形成術	4	(6)	〔 0〕

循環器内科（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

１．検査・手術件数など

１）心臓カテーテル検査	853	
２）冠動脈インターベンション	547	
３）IABP件数	81	
４）Impella件数	20	
５）心筋生検	11	
６）心臓電気生理検査	1	
７）カテーテルアブレーション	276	
８）EVT	132	
９）電気的除細動術	38	
10）経食道心エコー	55	
11）経胸壁心エコー	4,786	
12）ホルター心電図	759	
13）長時間ホルター心電図	287	
14）トレッドミル運動負荷試験	3	
15）血圧・脈波速度動脈硬化検査	2,346	
16）心筋シンチグラフィー（負荷と安静合わせて）	271	
17）心アミロイドシンチグラフィー	10	
18）肺血流シンチグラフィー	5	
19）その他（レノグラムなど）	0	
20）冠動脈CT（バイパス含む）	453	
21）肺静脈CT	165	
22）心臓MRI	14	
23）新規ペースメーカー植込み（経静脈/リードレス）	20/30	
24）新規ICD/CRT-P/CRT-D/S-ICD植込み	4/1/4/2	
25）植え込み型ループレコーダー	18	
26）着用型除細動器	5	
27）心臓リハビリテーション実患者数	685	
28）CPX	26	
29）デバイス外来患者実人数	529	
30）遠隔モニタリング実患者数	491	
31）デバイス遠隔モニタリング	3,600	
32）SAS簡易アプノモニター（外注）	51	
33）CPAP遠隔モニタリング	1,306	（呼吸器内科含む）

膠原病リウマチ内科（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

院内外初診件数	450件
外来延べ受診数	5126件
入院総数件	114件

外科・肛門科・呼吸器外科・乳腺外科（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

麻酔方法別手術数

	総数	通常手術	緊急手術
総手術数	1157	906	251
全身麻酔	959	710	249
脊椎麻酔	100	98	2
局所麻酔	98	98	0

術式別手術数

	総数	定型手術	鏡視下手術	ロボット手術
虫垂炎手術	140	8	132	0
ヘルニア手術（大人）	220	110	50	60
ヘルニア手術（小人）	4	1	3	0
痔疾手術	58	58	0	0
胆嚢摘出術	136	4	132	0
総胆管切石術	3	3	0	0
イレウス手術	43	37	6	0
小腸悪性腫瘍手術	0	0	0	0
腹膜炎手術	45	36	9	0
脾臓摘出術	0	0	0	0
胃切除術	26	5	3	18
胃全摘術	8	4	0	4
結腸切除術	84	20	50	14
直腸低位切除術	49	8	16	25
直腸切断術	7	0	0	7
ストーマ造設・閉鎖	48	37	11	0
直腸脱	24	5	19	0
乳癌手術	67	67	0	0
甲状腺・上皮小体手術	0	0	0	0
副腎手術	0	0	0	0
肺切除術	38	13	25	0
食道切除術	7	0	7	0
膵頭十二指腸切除術	9	9	0	0
膵体尾部切除術	5	3	2	0
胆嚢悪性腫瘍手術	2	2	0	0
肝切除術	13	4	9	0
その他	121	121	0	0
合計	1157	555	474	128

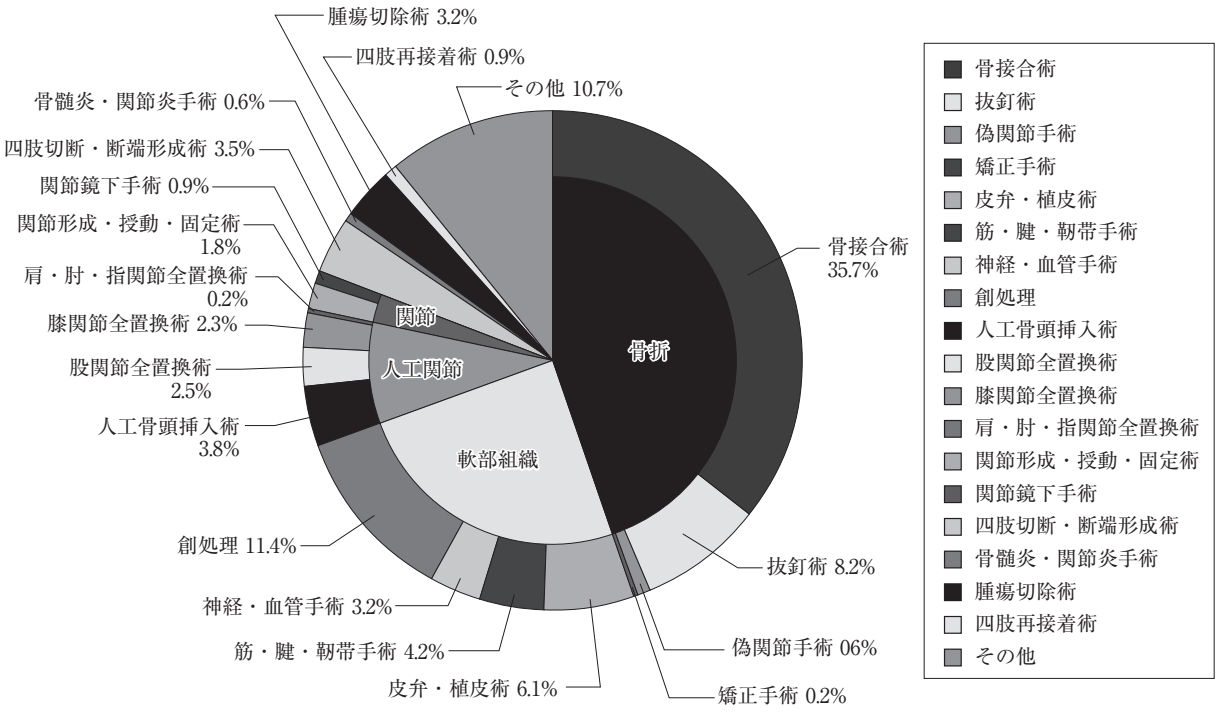
整形外科・手外科（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

［　］：2024年4月1日～ 2025年3月31日

整形外科・手外科手術分類術式別手術件数（外来手術件数を含む）

	術　式		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	合　計	
1	骨折	骨接合術	197	168	188	209	762	35.7%
2		抜釘術	37	35	46	56	174	8.2%
3		偽関節手術	5	3	2	3	13	0.6%
4		矯正手術	1	1	1	2	5	0.2%
5	軟部組織	皮弁・植皮術	26	28	40	36	130	6.1%
6		筋・腱・靭帯手術	22	29	20	18	89	4.2%
7		神経・血管手術	14	17	25	13	69	3.2%
8		創処理	60	57	48	78	243	11.4%
9	人工関節	人工骨頭挿入術	19	17	21	23	80	3.8%
10		股関節全置換術	10	14	15	15	54	2.5%
11		膝関節全置換術	10	13	12	14	49	2.3%
12		肩・肘・指関節全置換術	1			3	4	0.2%
13	関節	関節形成・授動・固定術	7	9	13	9	38	1.8%
14		関節鏡下手術	3	9	3	4	19	0.9%
15	四肢切断・断端形成	四肢切断・断端形成術	23	18	16	18	75	3.5%
16	骨髄炎・関節炎	骨髄炎・関節炎手術	6	1	3	3	13	0.6%
17	腫瘍	腫瘍切除術	21	15	19	14	69	3.2%
18	四肢再接着	四肢再接着術	4	1	7	7	19	0.9%
19	その他	その他	39	62	63	64	228	10.7%
合 計			505	497	542	589	2,133	100.0%

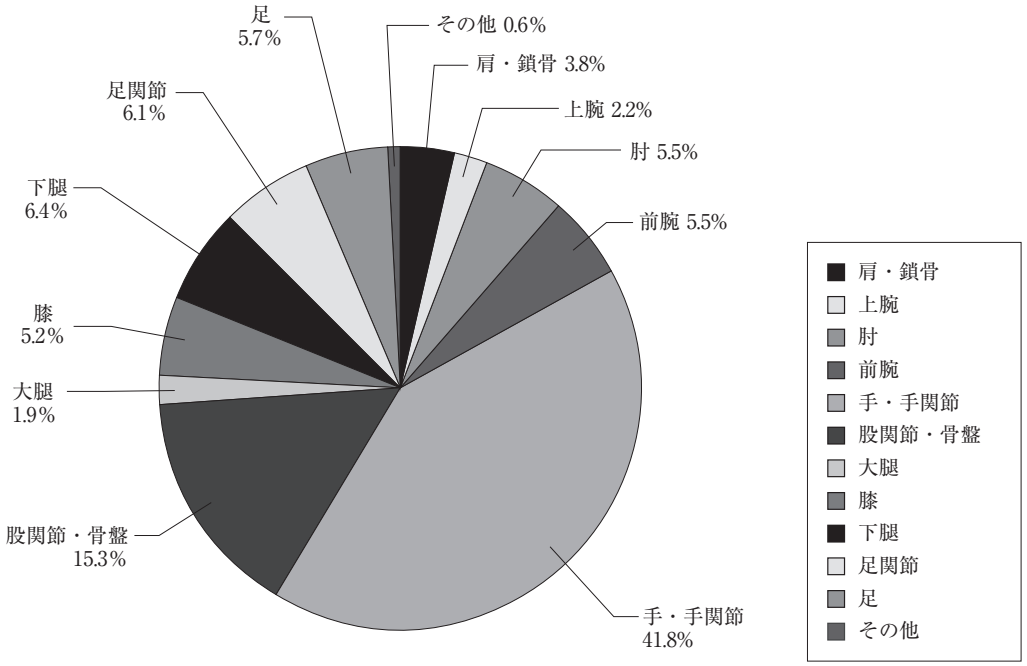
［2,178］



整形外科・手外科手術分類部位別手術件数（2025.4 ～ 2026.3）

		4 ～ 6 月	7 ～ 9 月	10～12月	1 ～ 3 月	合　計	
1	肩・鎖骨	23	16	20	21	80	3.8%
2	上腕	4	21	12	9	46	2.2%
3	肘	33	29	31	25	118	5.5%
4	前腕	31	26	33	28	118	5.5%
5	手・手関節	193	216	245	238	892	41.8%
6	股関節・骨盤	70	84	84	89	327	15.3%
7	大腿	10	5	11	15	41	1.9%
8	膝	24	27	24	35	110	5.2%
9	下腿	41	27	16	52	136	6.4%
10	足関節	35	20	33	42	130	6.1%
11	足	36	25	27	34	122	5.7%
12	その他	5	1	6	1	13	0.6%
	合計	505	497	542	589	2,133	100.0%

2024年度［2,178］



整形外科・手外科 月別手術件数（2025.4 ～ 2026.3）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件　数	166	165	174	185	158	154	186	154	202	195	184	210	2,133
うち緊急	36	40	40	40	36	44	43	41	47	47	37	55	506

*外来手術を含む　　2024年度［2,178］

形成外科
診療実績報告書

１．手術総数および基本構成

2025年度の手術総数は236件でした。麻酔別・入院外来別の構成比は以下の通り、完全に相関しており、高度医療と地域医療の役割分担が明確化されています。

■ 麻酔別・場所別構成比

- **外来手術（局所麻酔）：179件 (75.8%)**
  - 地域ニーズの高い良性腫瘍手術や、迅速な対応を要する顔面外傷が中心。
- **入院手術（全身麻酔）：57件 (24.2%)**
  - 癌再建、広範囲熱傷、顔面骨多発骨折など、高度な専門性を要する手術。

２．主要疾患別ランキング（上位5件）

外来・入院を合わせた疾患別件数です。粉瘤（アテローマ）が圧倒的多数を占め、地域医療への貢献度が伺えます。

順位	疾患名	件数	主な内容
１位	粉瘤（アテローマ）	84件	炎症性粉瘤への切開、根治的摘出術
２位	良性腫瘍（脂肪腫・母斑等）	62件	脂肪腫、石灰化上皮腫、色素性母斑など
３位	顔面外傷（鼻骨骨折・挫創）	31件	鼻骨骨折の徒手整復、顔面裂創の縫合
４位	皮膚悪性腫瘍（癌）	18件	基底細胞癌、有棘細胞癌等の切除・再建
５位	眼瞼疾患	15件	眼瞼下垂症、内反症手術

３．高度再建実績（癌関連：計15件）

「形成外科の華」とも言われる高度な再建手術の実績です。他科（乳腺外科、耳鼻咽喉科等）との連携により、患者のQOL維持に大きく寄与しています。

- **乳房再建（人工乳房・エキスパンダー）：8件**
  - 乳がん術後の整容的回復。
- **頭頸部癌再建（遊離皮弁術・複合組織移植）：7件**
  - 舌癌、歯肉癌切除後のマイクロサージャリーによる機能再建。

４．急性期・救急実績（熱傷関連：計6件）

救命救急センター機能のバックアップとして、重症患者の社会復帰を支えています。

- **広範囲熱傷・電撃傷に対する植皮術・デブリードマン：6件**
  - 全身管理を要する重症熱傷患者に対する分層植皮術および組織欠損の再建。

５．病院経営・地域医療への貢献まとめ

① 収益基盤としての「高回転型」外来手術

粉瘤や良性腫瘍などの局所麻酔手術（179件）は、効率的な手術室運用に寄与しており、地域診療所からの紹介受入先として確固たる地位を築いています。

② 病院ブランドを支える「高度医療」の提供

計15件の高度再建手術（癌関連）は、病院全体の「がん診療拠点」としての機能を質的に高めています。特に遊離皮弁術のような高難度手術の実績は、DPC特定病院としての評価や施設基準の維持に不可欠です。

③ 救急応需体制による地域貢献

鼻骨骨折や顔面挫創（31件）、熱傷（6件）といった急性期疾患への対応は、救急搬送の受け入れ促進につながり、地域救急医療網における不可欠なピースとなっています。

【総評】

2025年度は、「件数を稼ぐ外来手術」と「質を担保する入院手術」のバランスが非常に良好でした。今後は、乳房再建や眼瞼下垂など、患者の満足度が直接口コミにつながる疾患をさらに強化することで、自費診療（一部）やさらなる紹介件数の増加が期待できます。

脳神経外科（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

年度	2025年	2024年	2023年	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年
入院患者数	1,018件	1,047件	1,019件	1,081件	1,085件	836件	717件	598件	515件	501件	565件	567件	550件	525件
通常手術	594件	584件	547件	553件	568件	433件	315件	240件	233件	228件	210件	216件	221件	209件
血管内手術	98件	104件	102件	123件	102件	115件	112件	89件	71件	58件	78件	70件	56件	48件
手術総数	692件	688件	649件	676件	670件	548件	427件	329件	304件	286件	288件	286件	277件	257件
通常手術内訳														
脳動脈瘤	27件	29件	32件	19件	18件	23件	26件	16件	18件	12件	19件	29件	18件	21件
脳内血腫	12件	15件	11件	14件	19件	15件	14件	11件	12件	9件	9件	9件	8件	10件
脳腫瘍	15件	17件	11件	16件	15件	17件	14件	12件	11件	11件	5件	12件	10件	19件
頭部外傷	11件	19件	14件	9件	10件	20件	10件	9件	7件	10件	14件	7件	12件	10件
水頭症	13件	17件	6件	20件	14件	12件	11件	11件	18件	16件	14件	10件	16件	16件
慢性硬膜下血腫	65件	79件	59件	84件	84件	89件	90件	75件	73件	64件	59件	52件	62件	56件
脳膿瘍	2件	0件	1件	1件	1件	0件	1件	4件	3件	4件	0件	2件	1件	3件
頭蓋形成術	12件	7件	12件	14件	14件	16件	10件	6件	7件	7件	5件	12件	8件	13件
脊髄、末梢神経	381件	371件	350件	338件	335件	197件	97件	74件	56件	74件	66件	61件	46件	40件
その他	49件	30件	49件	件	件	44件	42件	22件	28件	21件	19件	22件	40件	21件
血管内手術内訳														
動脈瘤塞栓術	22件	25件	20件	22件	20件	25件	25件	22件	27件	18件	30件			
閉塞性血管障害	71件	74件	77件	92件	78件	70件	78件	60件	38件	36件	45件			
その他	5件	5件	5件	9件	4件	10件	9件	7件	6件	4件	3件			

心臓血管外科（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

心臓血管外科手術例

心臓	41	冠動脈	17	１枝バイパス	3
				２枝バイパス	5
				３枝バイパス	9
				4枝以上バイパス	0
				心室中隔穿孔	0
				その他（Dor）同時	0
				うち人工心肺非使用冠動脈バイパス	4
		弁膜症	22	人工弁置換	17
				弁形成	5
		先天性	0		0
		その他	2		2
血管	130	大動脈	96	胸部大動脈（開胸）	39
				胸部大動脈（ステントグラフト）	25
				腹部大動脈（開腹）	14
				腹部大動脈（ステントグラフト）	18
		末梢血管	34	末梢血管	34
シャント	4			内ｼｬﾝﾄ新規作成	3
				内ｼｬﾝﾄ血栓除去	1
ペースメーカー	26			新規	0
				交換	26
その他	14			その他	14
総数	215				

合併手術は主たる手術のみにカウント。

(弁膜症＋バイパス手術、大動脈＋バイパス手術は、それぞれ弁膜症、大動脈手術のみにカウント）

（弁形成+弁置換は弁置換にカウント）

泌尿器科（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

開創下腎部分切除術	1件
腹腔鏡下腎摘出術	13件
腹腔鏡下腎尿管全摘術	11件
ロボット支援腹腔鏡下腎摘除術	1件
ロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術	3件
ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術	23件
ロボット支援腹腔鏡下膀胱全摘除術	4件
腎瘻造設術	4件
経尿道的尿管結石砕石術	55件
尿管鏡検査	3件
経尿道的膀胱腫瘍切除術	119件
経尿道的止血術	2件
膀胱瘻造設術	9件
膀胱結石砕石術	15件
HoLEP	1件
TUR-P	3件
前立腺生検	107件
高位精巣摘除術	8件
陰嚢水腫根治術	4件
包茎手術	8件
体外衝撃波結石破砕術	55件
その他	10件
合計	459件

産婦人科
手術・分娩件数（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

婦人科

卵巣腫瘍	良性	腹式付属器摘出または腫瘍核出術	15例
		腹腔鏡下付属器摘出または腫瘍核出術	40例（予防的卵管卵巣摘出術 3例）
	悪性	悪性卵巣腫瘍手術	9例
子宮腫瘍	良性	腹式子宮全摘術	15例
		腹式筋腫核出術	5例
		子宮鏡手術	11例
		腹腔鏡下子宮全摘術	28例（ロボット支援下 11例）
		腹腔鏡下子宮筋腫核出術	0例
	悪性	開腹子宮悪性腫瘍手術	16例（広汎子宮全摘 4例）
		腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術	4例
骨盤臓器脱		骨盤臓器脱手術	5例
子宮外妊娠		腹腔鏡子宮外妊娠根治術	5例
子宮頚部異形成		子宮頸部円錐切除術	35例
その他			76例

合計　260例

産科

分娩	総件数	352例（22週未満 12例）
	帝王切開術	112例
	無痛分娩	45例

眼科（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

〔　〕：2024年4月1日～ 2025年3月31日の数値

白内障手術（水晶体再建術）	265件〔316件〕
硝子体切除術	2件〔　0件〕
後発白内障レーザー切除術	43件〔 54件〕
網膜光凝固術（通常のもの）	7件〔 11件〕
同　　上　　（その他特殊なもの）	48件〔 59件〕
緑内障　：　　レーザー虹彩切開術	0件〔　2件〕
翼状片手術	3件〔　1件〕
角膜・強膜異物除去術	0件〔　2件〕
前房・虹彩内異物除去術	0件〔　1件〕
結膜結石除去術	1件〔　2件〕
結膜縫合術	0件〔　0件〕
涙点プラグ挿入術	0件〔　0件〕
眼瞼結膜腫瘍手術	1件〔　2件〕
霰粒腫摘出術	0件〔　2件〕
角膜・強膜縫合術	0件〔　0件〕
マイボーム腺切開術	0件〔　0件〕
麦粒腫切開術	0件〔　1件〕
治療的角膜切除術	0件〔　0件〕
結膜嚢形成術	0件〔　0件〕
眼瞼膿瘍切開術	0件〔　0件〕
創部処理	0件〔　0件〕
皮膚皮下腫瘍摘出術	0件〔　0件〕
合計	453件〔453件〕
硝子体内注射	285件

耳鼻咽喉科（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

手術件数

	（件）
鼓膜切開術	14
鼓膜（排液、換気）チューブ挿入術	40
外耳道異物除去術（複雑なもの）	1
外耳道異物除去術（単純なもの）	8
鼓膜穿孔閉鎖術（一連につき）	5
鼻腔粘膜焼灼術	58
下甲介粘膜レーザー焼灼術（両側）	3
鼻甲介切除術（その他のもの）	6
粘膜下下鼻甲介骨切除術	14
内視鏡下鼻・副鼻腔手術２型（副鼻腔単洞手術）	1
内視鏡下鼻・副鼻腔手術３型（選択的（複数洞）副鼻腔手術）	22
内視鏡下鼻・副鼻腔手術４型（汎副鼻腔手術）	11
内視鏡下鼻・副鼻腔手術５型（拡大副鼻腔手術）	2
鼻副鼻腔腫瘍摘出術	2
鼻中隔矯正術	15
扁桃周囲膿瘍切開術	20
咽頭異物摘出術（複雑なもの）	6
咽頭異物摘出術（簡単なもの）	3
口蓋扁桃手術（切除）	2
口蓋扁桃手術（摘出）	104
気管切開術	1
気管切開孔閉鎖術	3
喉頭腫瘍摘出術（直達鏡によるもの）	2
唾石摘出術（一連につき）（表在性のもの）	2
リンパ節摘出術（長径３センチメートル未満）	5

放射線科（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

Ⅰ　医療活動に関する実績

読影件数2025年度	2025									2026		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2025年度　CT件数	3,856	3,760	3,876	3,987	3,999	3,993	3,954	3,737	4,128	4,452	3,804	3,988
2025年度　CT読影数	3,204	3,249	3,418	3,505	3,570	3,540	3,508	3,352	3,691	4,042	3,432	3,618
2025年度　CT読影率 (*1)	83.1	86.4	88.2	87.9	89.3	88.7	88.7	89.7	89.4	90.8	90.2	90.7
2025年度　CT放科読影数(*2)	868	909	977	1,321	1,295	1,272	1,207	1,108	1,184	1,325	1,008	992
2025年度　CT放科読影率	22.5	24.2	25.2	33.1	32.4	31.9	30.5	29.6	28.7	29.8	26.5	24.9
2025年度　MRI件数	998	874	955	1,010	906	715	1,040	913	1,021	973	861	997
2025年度　MRI読影数	775	694	784	797	722	587	870	741	832	796	725	818
2025年度　MRI読影率	77.7	79.4	82.1	78.9	79.7	82.1	83.7	81.2	81.5	81.8	84.2	82.0
2025年度　MRI放科読影数	210	180	217	292	322	247	250	196	183	192	153	147
2025年度　MRI放科読影率	21.0	20.6	22.7	28.9	35.5	34.5	24.0	21.5	17.9	19.7	17.8	14.7
2025年度　RI件数	78	70	63	74	64	55	76	57	71	68	69	79
2025年度　RI読影数	71	65	59	65	57	52	71	52	66	64	67	73
2025年度　RI読影率	91.0	92.9	93.7	87.8	89.1	94.5	93.4	91.2	93.0	94.1	97.1	92.4
2025年度　RI放科読影数	34	37	34	37	35	31	44	28	45	42	41	47
2025年度　RI放科読影率	43.6	52.9	54.0	50.0	54.7	56.4	57.9	49.1	63.4	61.8	59.4	59.5
2025年度　PET-CT件数	92	59	79	74	54	48	85	58	73	71	67	60
2025年度　PET-CT読影数	92	59	79	74	54	48	85	58	73	71	67	60
2025年度　PET-CT読影率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
2025年度　PET-CT放科読影数	92	59	79	74	54	48	85	58	73	71	67	60
2025年度　PET-CT放科読影率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

*1：読影率は、(%)。以下同じ。

*2：放射線科読影数は、全読影数の内数

*3：2025年7月～ 2026年3月　常勤医2名

Ⅱ　放射線治療に関する実績

原疾患	血液腫瘍	脳腫瘍	頭頚部腫瘍	肺・縦隔腫瘍	乳腺腫瘍	消化器腫瘍	泌尿器腫瘍	婦人科腫瘍	皮膚・骨軟部	原発不明がん	症例数計
件数	20	2	12	101	57	20	45	10	1	3	271

治療部位	脳・脊髄	頭頚部	肺・縦隔	乳房・胸壁	食道	腹部	骨盤部	骨	皮膚・軟部	部位数計
件数	28	29	41	38	6	7	41	75	6	271

核医学治療	2
頭頸部定位放射線治療	15
体幹部定位放射線治療	38

病理診断科　実績（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

科別	剖検件数		科別	組織件数		細胞診件数	
	2025年度	2024年度		2025年度	2024年度	2025年度	2024年度
内科	0	0	内科	1	0	0	0
総合診療科	0	0	総合診療科	0	0	0	0
血液内科	1	2	血液内科	355	273	108	45
腎臓内科	0	0	腎臓内科	25	22	46	66
糖尿病・内分泌内科	0	0	糖尿病・内分泌内科	0	0	81	93
精神科	0	0	精神科	0	0	0	0
脳神経内科	0	3	脳神経内科	0	4	23	23
呼吸器内科	0	1	呼吸器内科	359	374	1,031	1,278
消化器内科	1	1	消化器内科	1,880	1,772	145	113
循環器内科	0	0	循環器内科	15	20	35	23
小児科	0	0	小児科	0	0	0	0
外科･消化器外科･乳腺外科･呼吸器外科･肛門外科	1	0	外科･消化器外科･乳腺外科･呼吸器外科･肛門外科	825	1,064	52	128
整形外科･手外科	1	0	整形外科･手外科	138	129	11	6
リウマチ科	0	0	膠原病リウマチ内科	2	1	2	1
形成外科	0	0	形成外科	162	89	1	1
脳神経外科	0	0	脳神経外科	11	52	53	5
心臓血管外科	0	0	心臓血管外科	1	2	2	1
皮膚科	0	0	皮膚科	133	436	0	0
泌尿器科	0	0	泌尿器科	323	338	1,399	1,170
産婦人科	0	0	産婦人科	500	584	2,349	2,605
眼科	0	0	眼科	1	2	0	0
耳鼻咽喉科	0	0	耳鼻咽喉科	147	172	51	38
緩和ケア内科	1	0	緩和ケア内科	0	0	0	0
歯科・口腔外科	0	0	歯科･口腔外科	262	204	148	108
健康管理科	0	0	健康管理科	5	6	428	424
救急科	2	2	透析科	0	0	0	0
合計	7	9	救急科	9	28	54	73
			放射線科	2		0	
			合計	5,156	5,572	6,019	6,201
			迅速標本件数	115	171	2	3

歯科・口腔外科（2025年1月～ 2025年12月）

口腔外科受診症例

調査項目（58項目）			入力欄 症例数
先天異常・発育異常	唇裂口蓋裂	唇（顎）裂	0
		口蓋裂	0
		唇顎口蓋裂	0
		その他の唇裂口蓋裂	0
	顎変形症	下顎前突症	0
		その他の顎変形症	0
	その他の先天異常・発育異常		20
外　傷	骨　折	歯槽骨骨折	2
		上顎骨骨折	0
		下顎骨骨折	9
		頬骨・頬骨弓骨折	4
	歯の外傷		15
	軟組織創傷		44
炎　症	膿　瘍		5
	顎骨炎	BRONJ	11
		その他の顎骨炎	86
	上顎洞炎		11
	特異性炎		0
	インプラント周囲炎		1
睡眠時無呼吸症候群			0
インプラント症例			0
口腔粘膜疾患	口腔乾燥症		5
	白板症		35
	扁平苔癬		28
	ウイルス性疾患		1
	その他の口腔粘膜疾患		304
嚢　胞	歯原性嚢胞		64
	非歯原性嚢胞		21
	軟組織嚢胞		23
良性腫瘍および 腫瘍類似疾患	歯原性腫瘍	エナメル上皮腫	0
		その他の歯原性腫瘍	16
	非歯原性腫瘍		59
	腫瘍類似疾患		18
歯科心身症			14
顎関節疾患	顎関節症		103
	顎関節脱臼		10
	顎関節強直症		0
	咀嚼筋腱・腱膜過形成症		0
神経性疾患	神経痛		10
	神経麻痺		0
	非定型顔面痛		0
	その他の神経性疾患		2

唾液腺疾患	唾液腺炎		1
	唾石症		7
	唾液腺腫瘍	良性唾液腺腫瘍	6
		悪性唾液腺腫瘍	0
悪性腫瘍	癌　腫	口唇	1
		頬粘膜	0
		歯肉	4
		口蓋	2
		舌	4
		口底	1
	肉腫		0
	悪性黒色腫		0
	悪性リンパ腫		0
	その他の悪性腫瘍		0
歯	P、Perなど		1268
	Perico、埋伏歯、位置異常		799

口腔外科入院手術症例

調査項目（74項目）			入力欄 症例数
A-1	歯・歯槽外科手術	智歯抜歯術	247
		智歯以外の抜歯術	29
		歯根端切除術	0
		その他の手術	0
A-2	補綴前外科手術／顎堤形成手術／骨移植手術	顎堤形成術	0
		歯槽骨延長術	0
		骨隆起形成術	0
		その他の手術	0
A-3	口腔・顎・顔面インプラントおよび関連手術	インプラント植立術	0
		インプラント摘出術	0
		上顎洞挙上術	0
		その他の手術	0
B-1	消炎手術	膿瘍切開術	11
		顎骨骨髄炎消炎手術	0
		腐骨除去術	0
		その他の手術	0
B-2	良性腫瘍・嚢胞・腫瘤形成性疾患等の手術	軟組織腫瘍切除術	0
		顎骨腫瘍切除術	0
		軟組織嚢胞摘出・開窓術	3
		顎骨嚢胞摘出・開窓術	25
		その他の手術	0
B-3	唾液腺関連手術	唾石摘出術	1
		顎下腺摘出術	0
		舌下腺摘出術	0
		唾液腺良性腫瘍手術	1
		唾液腺悪性腫瘍手術	0
		その他の手術	0

B-4	上顎洞関連手術	口腔上顎洞婁閉鎖術	0
		上顎洞根治術	1
		その他の手術	0
C-1	顎顔面外傷手術/異物除去手術	上顎骨骨折手術	1
		下顎骨骨折手術（関節突起以外）	5
		関節突起骨折術	1
		頬骨・頬骨弓骨折術	0
		顔面多発骨折術	4
		異物除去術	1
		その他の手術	0
C-2	顎変形症関連手術/顎顔面骨延長術	歯槽部骨切り術	0
		Le Fort Ⅰ型骨切り術	0
		下顎枝垂直骨切り術	0
		下顎枝矢状分割術	0
		オトガイ形成術	0
		骨延長術	0
		舌形成術（巨舌症）	0
		その他の手術	0
C-3	顎関節手術および 関連処置	顎関節鏡視下手術	0
		顎関節形成術	1
		顎関節強直症手術	0
		顎関節脱臼観血的手術	0
		その他の手術	0
D-1	癌／前癌病変関連手術（唾液腺悪性腫瘍はB-3）	舌部分切除術	5
		舌半側切除術	2
		舌全摘術	0
		頬粘膜・口底・口蓋・口唇切除術	1
		上顎部分切除術	1
		上顎全摘術	0
		下顎辺縁切除術	0
		下顎区域切除術	1
		下顎半側切除術	0
		選択的頚部郭清術	1
		根治的頚部郭清術	2
		その他の手術	0
D-2	再建外科手術	局所皮弁移植術	0
		人工材料を用いた顎骨再建術	0
		自家骨を用いた顎骨再建術	0
		大型の有茎（筋）皮弁を用いた再建術	0
		自家遊離複合組織移植術（顕微鏡下血管柄付）	3
		その他の手術	0
D-3	唇顎口蓋裂手術関連	口唇形成術	0
		口蓋形成術	0
		口唇外鼻修正術	0
		顎裂部骨移植術	0
		鼻口腔婁閉鎖術	0
		その他の手術	0

麻酔科（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

麻酔科管理症例数　　合計3,080

【麻酔法分類】	
全身麻酔(吸入)	1,538
全身麻酔(TIVA)	459
全身麻酔(吸入)＋硬・脊、伝麻	678
全身麻酔(TIVA)＋硬・脊、伝麻	302
脊髄くも膜下硬膜外併用麻酔	3
硬膜外麻酔	34
脊髄くも膜下麻酔	34
伝達麻酔	7
その他	25
	3,080

【手術部位分類】	
開頭	138
開胸	56
心臓・大血管	149
開胸+開腹	12
開腹(除：帝王切開)	935
帝王切開	25
頭頚部・咽喉頭	203
胸壁・腹壁・会陰	204
脊椎	355
四肢(含：末梢血管)	734
その他	269
	3,080

無痛分娩	48

【経験必要症例分類】	
胸部外科	56
脳神経外科	107
心臓血管外科(1群)	82
心臓血管外科(2群)	53
帝王切開	24
小児(6歳未満)	37
	359

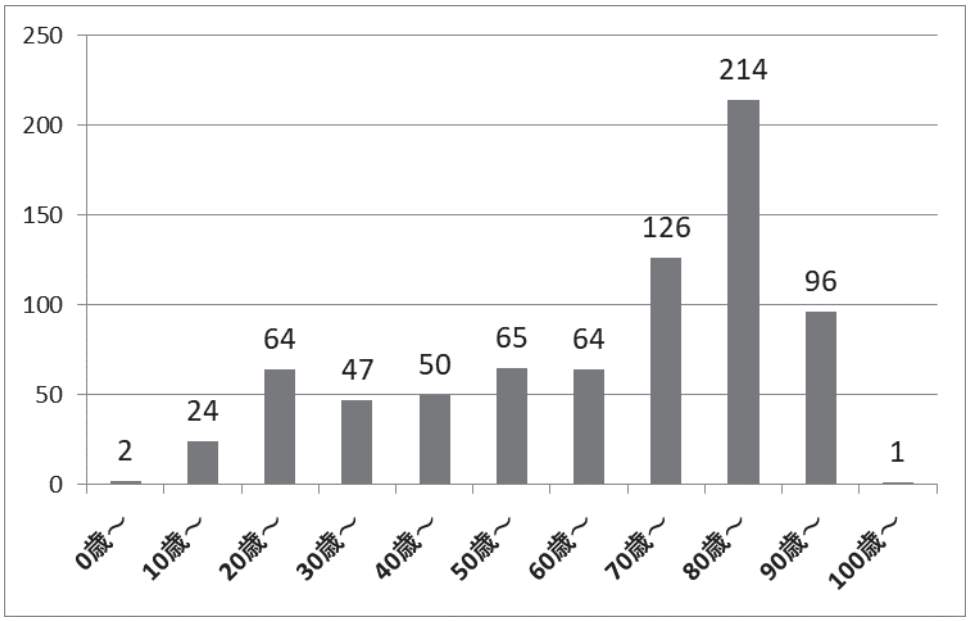
健康管理科　健診実績（2024年4月1日～ 2025年3月31日）

健　診　項　目	2025年度　件数	2024年度　件数
半日ドック（契約会社等）	275	194
半日ドック（　個　人　）	101	125
協　会　け　ん　ぽ		
一般・付加健診	229	216
一　般　健　診	1,398	1,439
子宮がん健診	6	21
船　員　保　険		
中高年健診及び手帳健診	198	196
一　般　健　診	2,175	2,309
特定保健指導	26	61
禁　煙　外　来	7	10
コンシェルジュ検診	56	60
予防接種（その他）	1,550	1,472
合　計	6,021	5,456

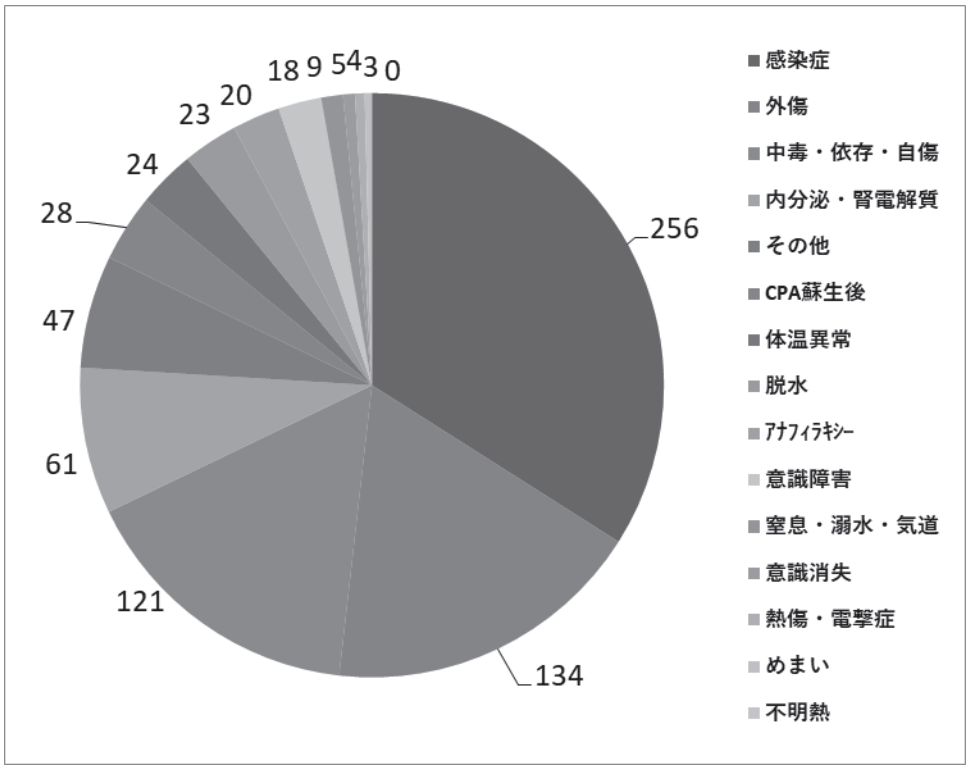
救急科　入院患者数（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

入院患者数　　753名（男：394名　女：359名）

年齢分布



疾患分類別



救命救急センター

令和７年度（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

〔　〕：2024年4月1日～ 2025年3月31日の数値

①　受診患者数(人)

時間内	時間外	合　計
6,444〔6,836〕	26,932〔30,978〕	33,376〔37,814〕

②　救命救急センターへの紹介患者数及び内訳

	患者数	比率％
センター入院	470〔497〕	13.8%
一般病棟入院	1,441〔1,567〕	42.2%
他医療機関転送	57〔62〕	1.7%
帰　　宅	1,447〔1,637〕	42.4%
計	3,415〔3,763〕	100.0%

※センター入院とは、救命救急室、ICU、HCUに入院することを指す。

③　救命救急センター受診者数における入院患者数

	センター入院	一般病棟入院	合　　計
時間内	535	1,821	2,356
時間外	1,513	3,471	4,984
合　計	2,048〔2,212〕	5,292〔5,471〕	7,340〔7,683〕

④　救急車搬入患者数及び内訳

	センター入院	一般病棟入院	他医療機関転送	死　亡	入　院　外	合　　計
時間内	434	1,084	71	79	1,160	2,828
時間外	1217	1,794	93	259	3,705	7,068
合　計	1651〔1,789〕	2,878〔2,904〕	164〔250〕	344〔399〕	4,865〔5,235〕	9,896〔10,571〕

⑤　原因発生別入院患者数

	交通外傷	産業災害	その他	計
救急外来患者	521	551	24,963	26,035
センター入院	78	24	1,946	2,048
一般病棟入院	51	120	5,122	5,293
合　　計	650〔596〕	695〔715〕	32,031〔36,503〕	33,376〔37,814〕

⑥　入院患者　病類別患者数(人)

	患者数	比率％
01 神経系疾患	1,017	11.8%
02 眼科系疾患	17	0.2%
03 耳鼻咽喉科系疾患	220	2.6%
04 呼吸器系疾患	1,574	18.3%
05 循環器系疾患	992	11.5%
06 消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	1,586	18.4%
07 筋骨格系疾患	188	2.2%
08 皮膚・皮下組織の疾患	81	0.9%
09 乳房の疾患	11	0.1%
10 内分泌・栄養・代謝に関する疾患	258	3.0%
11 腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	508	5.9%
12 女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩	108	1.3%
13 血液・造血器・免疫臓器の疾患	274	3.2%
14 新生児疾患、先天性奇形	25	0.3%
15 小児疾患	82	1.0%
16 外傷・熱傷・中毒	1,334	15.5%
17 精神疾患	18	0.2%
18 その他	330	3.8%
合　　計	8,623	100.0%

⑦　入院患者　患者数比率

		患者数	65歳以上	比率％
入院患者	男	4,042	2,491	61.6%
	女	3,299	2,204	66.8%
計		7,341	4,695	64.0%
死亡退院		641	563	87.8%
内訳　救命救急室		170	141	82.9%
ICU		22	11	50.0%
HCU		31	28	90.3%
その他		418	383	91.6%

センター入院内訳	患者数	65歳以上	比率％
救命救急室	1,528	919	60.1%
ICU	108	64	59.3%
HOU	412	300	72.8%
合　　計	2,048〔2,212〕	1,283〔1,431〕	62.6%〔64.7%〕

⑧　受診患者住居地別患者数（人）・比率（%）

	市内（Dブロック）					市内	市外	合計
	中川区	港区	熱田区	中村区	小計	(Dブロック以外)		
受診患者数	15,539	10,314	1,267	1,432	28,552	1,982	2,842	33,376
（比率％）	46.6%	30.9%	3.8%	4.3%	85.5%	5.9%	8.5%	100.0%
うち入院患者数	3,480	2,147	273	336	6,236	473	623	7,332
（比率％）	47.5%	29.3%	3.7%	4.6%	85.1%	6.5%	8.5%	100.0%

⑨　心肺停止患者搬入数（CPA）及び比率%

	人	比率%
循環器疾患	113	33%
脳血管障害	14	4%
外傷	2	1%
多発外傷	14	4%
呼吸不全	77	23%
窒息	5	1%
縊頚	8	2%
溺水	11	3%
その他	97	28%
合計	341	100%

1C死亡患者数	332

⑩　センター受診患者における緊急手術件数

	時間内	時間外	深夜	計
開頭	24	31	4	59〔66〕
開腹	19	28	10	57〔36〕
整形	144	150	41	335〔246〕
婦人科	1	7	2	10〔0〕
開胸	6	16	1	23〔15〕
その他	10	16	8	34〔38〕
合計	204	248	66	518〔401〕

薬剤部（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

算定項目　その他	2024年度	2025年度	単位
外来処方箋　枚数	45,592	40,237	枚
入院処方箋　枚数	113,476	112,954	枚
院外処方箋　枚数	119,472	110,316	枚
院外処方箋　発行率	72.4	73.0	%
薬剤情報提供　件数	35,926	31,479	件

注射処方箋　枚数	138,873	130,742	枚
無菌製剤（TPN）　件数	830	313	件

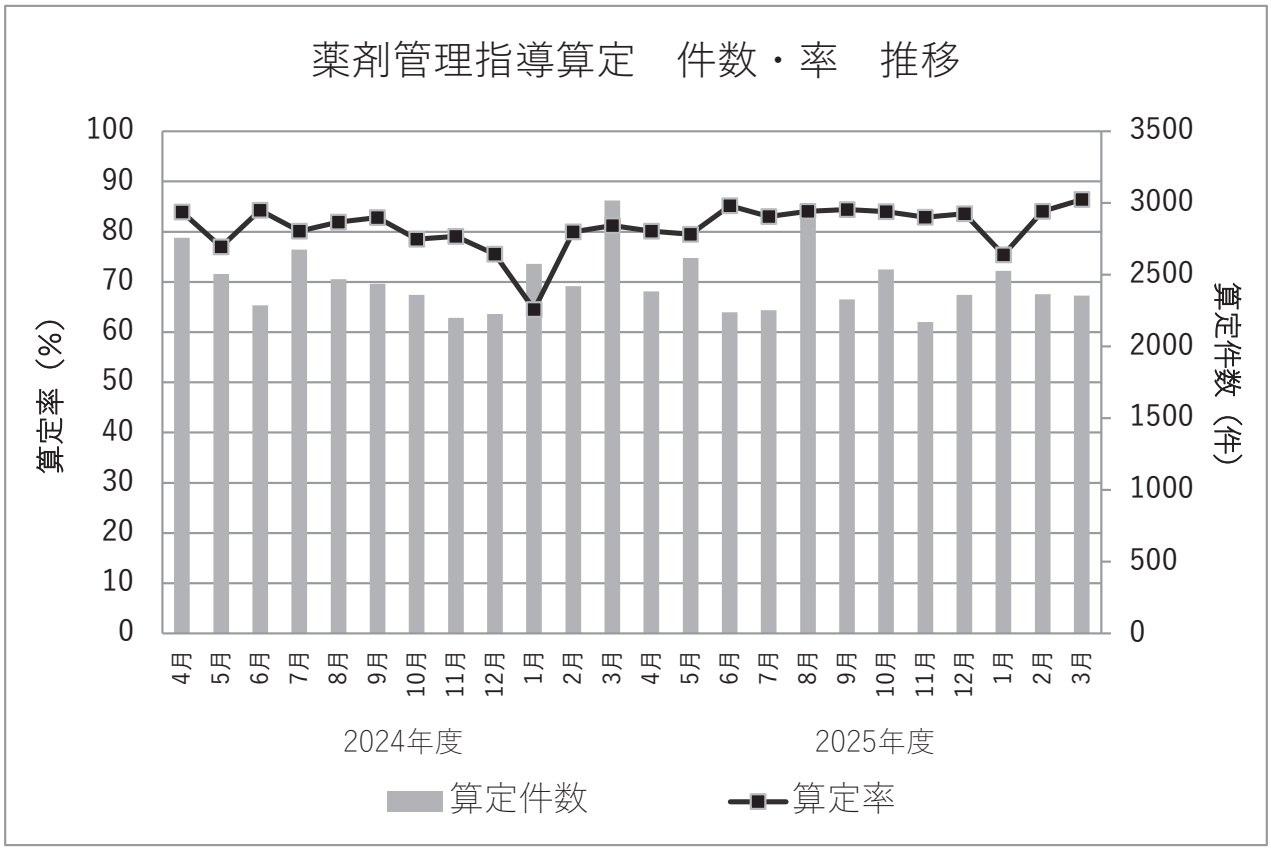
薬剤管理指導　件数（1,2合わせて）	30,899	31,054	件
薬剤管理指導　率（1,2合わせて）	79.1	82.0	%
病棟薬剤業務　件数（1,2合わせて）	43,908	53,804	件
退院時管理指導加算　件数	12,389	12,363	件
退院時薬情連携加算　件数	118	364	件
薬剤総合調整加算　件数	185	189	件
薬剤調整加算　件数	75	81	件
麻薬指導加算　件数	1,068	1,255	件

無菌製剤（抗がん剤）　件数	7,534	6,902	件
無菌製剤（抗がん剤閉鎖式）　件数	479	394	件

【外来】化療予約人数	7,717	7,770	人
調製実施人数（点滴、皮下、その他）	6,797	6,839	人
1日平均実施人数	28.0	28.0	人
【入院】化療予約人数	1,746	2,222	人
調製実施人数	1,694	2,152	人
1日平均実施人数	7.0	9.0	人
レジメン審査件数	20	44	件
連携充実加算　件数	45	31	件

入退院支援室対応件数	5,615	5,501	件

実務実習受け入れ人数	2	2	人



外来化学療法　科別人数（延べ合計人数）

年度	外科	消化器科	呼吸器科	血液内科	婦人科	泌尿器	その他
2024	2062	733	870	1896	311	492	433
2025	1939	571	1141	1786	319	479	604

※外来「その他」は膠原病ﾘｳﾏﾁ内科や神経内科などの非抗がん剤も含む。
※血内はビダーザ・ベルケイド・ダラキューロを含む。

入院化学療法　科別人数（延べ合計人数）

年度	外科	消化器科	呼吸器科	血液内科	婦人科	泌尿器科	耳鼻科	その他
2024	42	133	344	872	103	127	22	51
2025	109	126	453	1209	87	77	21	70

中央検査部（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

〔　〕：2024年4月1日～ 2025年3月31日

臨床検査件数

分　野	件　数
一　般　検　査	60,682〔　57,909〕
血　液　検　査	320,723〔　320,491〕
生化学検査Ⅰ	2,360,176〔2,364,158〕
生化学検査Ⅱ	74,192〔　72,140〕
免疫学検査	160,995〔　158,505〕
輸　血　検　査	21,315〔　20,556〕
微生物検査	76,508〔　81,792〕
病　理　検　査	14,850〔　16,013〕
生　理　検　査	78,012〔　78,896〕
外　注　検　査	62,345〔　65,441〕
総　　合　　計	3,229,798〔3,235,901〕

静脈採血件数

	件　数
外　　来	77,553〔　79,413〕
外来１日平均	321〔　327〕
入　　院	21,598〔　22,151〕
入院１日平均	89〔　91〕

輸血部（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

〔　〕：2024年4月1日～ 2025年3月31日

各科別赤血球液使用状況（2025年度）

	外科	整形外科	脳外科	心臓外科	泌尿器科	消化器科	内科	産婦人科	その他	合計
交差単位数	628	1,176	506	2,566	234	1,094	4,706	156	108	11,174〔10,147〕
返品単位数	120	160	74	948	18	8	230	24	16	1,598〔 1,102〕
C ／ T 比	1.2	1.2	1.2	1.6	1.1	1.0	1.1	1.2	1.2	1.2〔 1.1〕

血液製剤使用状況

	製剤別使用数	製剤別廃棄数
RBC-LR-1	6	0
RBC-LR-2	4,765	14
PC-5	3	0
PC-10	435	0
PC-15	9	0
PC-20	10	0
PC-HLA-10	11	0
PC-HLA-15	2	0
PC-BS-5*	20	0
PC-BS-10*	969	0
PC-BS-15*	15	0
PC-BS-20*	40	0
PC-HLA-BS-5*	1	0
PC-HLA-BS-10*	6	0
FFP-LR-240	1,876	35
FFP-LR-480	81	3

*新規製剤
2025年8月より細菌スクリーニング導入

中央放射線部
【一般撮影・外部画像・画像出力・Ai】（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

A．一般撮影

	外　来		入　院		救　命	
一般撮影						
部　位	件数	撮影回数	件数	撮影回数	件数	撮影回数
頭部	231	459	79	149	80	154
耳鼻科	272	642	18	41	158	312
頚　部	1,133	3,470	201	488	391	871
胸　部	30,844	35,173	6,918	7,658	12,076	12,955
胸　椎	357	761	57	112	49	98
腰　椎	2,161	6,878	342	757	505	1,056
上　肢	6,909	25,765	453	1,669	2,745	8,840
下　肢	4,034	14,041	1,217	3,997	2,493	7,222
腹　部	1,833	3,209	1115	1,923	637	729
骨　盤	1,617	3,149	935	1,746	1,090	1,592
骨盤計測	19	21	2	2	0	0
合計	49,410	93,568	11,337	18,542	20,224	33,829

ポータブル						
撮影場所	件数	撮影回数	件数	撮影回数	件数	撮影回数
一般病棟	27	27	7,612	7,641		
OPE室	67	177	3,933	6,662		
ICU	4	4	3,852	3,864		
初療					797	799
救命救急室					2,204	2,205
合計	98	208	15,397	18,167	3,001	3,004

特殊撮影				
検査名	件数	撮影回数	件数	撮影回数
ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ	1,485	4,403	16	25
ｵﾙｿﾊﾟﾝﾄﾓ	2,588	2,610	467	473
セファロ	0	0	0	0
TMJ	0	0	0	0
職員健診	1,418	1,418	0	0
合計	5,491	8,431	483	498

骨塩定量				
部位	件数		件数	
腰椎	274		25	
大腿骨	5		1	
前腕	6		0	
腰椎+大腿	1,318		370	
合計	1,603		396	

一般撮影総合計	外　来		入　院		救　命	
	件数	撮影回数	件数	撮影回数	件数	撮影回数
	56,602	102,207	27,613	37,207	23,225	36,833

B．外部画像・画像出力

外部画像	総件数	緊急
コピー（患者負担）	0	0
コピー（病院負担）	0	0
コピー &サーバー入力（患者負担）	0	0
コピー &サーバー入力（病院負担）	0	0
サーバー入力	3,400	223

画像出力	総件数	緊急
フィルム出力（患者負担）	1	1
フィルム出力（病院負担）	28	14
CD出力（患者負担）	495	111
CD出力（病院負担）	7,098	3,039
ペーパー出力	0	0
画像データ長期保存	15	0

C．ウイルスチェック

場所	正常	異常
南館	219	0
救命	30	0
合計	249	0

D．Ai

	件数
CT	12

E．検診（健康管理科）＊他の集計にも含まれています。

	件数	撮影回数
胸部	3,115	3,149
腹部	73	73
骨塩定量	245	
ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ	606	1,587
胃透視	1,422	24,304
注腸	4	82
頭部CT	12	
胸部CT	20	
腹部CT	13	
頭部MRI	43	

【CT】（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

F．CT部門

部位		CT- 1			CT- 2			CT- 3			放射線棟		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
頭部	単純	1,842	1,141	2,983	543	64	607	85	29	114	2,470	1,234	3,704
	造影	0	0	0	4	3	7	274	111	385	278	114	392
	単純+造影	0	0	0	2	0	2	0	0	0	2	0	2
頚部	単純	505	124	629	130	3	133	13	5	18	648	132	780
	造影	0	0	0	1	2	3	85	46	131	86	48	134
	単純+造影	0	0	0	10	3	13	0	0	0	10	3	13
胸部	単純	2,827	335	3,162	793	18	811	380	39	419	4,000	392	4,392
	造影	0	0	0	147	9	156	142	6	148	289	15	304
	単純+造影	0	0	0	27	1	28	0	0	0	27	1	28
腹部・骨盤	単純	2,987	755	3,742	799	37	836	234	14	248	4,020	806	4,826
	造影	2	0	2	256	130	386	7	5	12	265	135	400
	単純+造影	0	0	0	396	52	448	39	0	39	435	52	487
体幹部	単純	2,883	847	3,730	747	39	786	155	21	176	3,785	907	4,692
	造影	0	0	0	1,229	170	1,399	12	5	17	1,241	175	1,416
	単純+造影	1	0	1	1,200	260	1,460	15	6	21	1,216	266	1,482
上肢	単純	620	83	703	16	6	22	3	0	3	639	89	728
	造影	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	5	5
	単純+造影	0	0	0	1	0	1	5	1	6	6	1	7
下肢	単純	395	198	593	37	4	41	1	3	4	433	205	638
	造影	0	0	0	0	2	2	2	10	12	2	12	14
	単純+造影	0	0	0	3	0	3	2	3	5	5	3	8
全身	単純	0	3	3	0	0	0	2	0	2	2	3	5
	造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	単純+造影	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
心臓	単純	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	造影	0	0	0	0	0	0	440	11	451	440	11	451
	単純+造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	単純	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	単純+造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		12,062	3,486	15,548	6,341	803	7,144	1,897	320	2,217	20,300	4,609	24,909

【MRI】（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

G. MRI部門

部位		MRI1				MRI2				合計			
		外来	入院	入外合計	うち時間外	外来	入院	入外合計	うち時間外	外来	入院	入外合計	うち時間外
頭部	単純	1,623	181	1,804	857	3,120	949	4,069	183	4,743	1,130	5,873	1,040
	造影	35	1	36	1	220	31	251	0	255	32	287	1
	単純+造影	17	5	22	0	140	58	198	0	157	63	220	0
頚部	単純	632	85	717	86	140	30	170	31	772	115	887	117
	造影	4	0	4	0	20	4	24	0	24	4	28	0
	単純+造影	3	0	3	0	3	0	3	0	6	0	6	0
胸部	単純	131	46	177	33	8	4	12	4	139	50	189	37
	造影	0	1	1	0	1	0	1	0	1	1	2	0
	単純+造影	15	2	17	0	31	0	31	0	46	2	48	0
腹部	単純	1,425	298	1,723	152	165	44	209	38	1,590	342	1,932	190
	造影	16	0	16	0	3	1	4	0	19	1	20	0
	単純+造影	36	2	38	1	52	2	54	0	88	4	92	1
骨盤	単純	302	24	326	7	569	13	582	11	871	37	908	18
	造影	3	0	3	0	0	0	0	0	3	0	3	0
	単純+造影	92	3	95	0	7	0	7	0	99	3	102	0
上肢	単純	109	5	114	0	130	4	134	5	239	9	248	5
	造影	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0
	単純+造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下肢	単純	256	21	277	1	14	1	15	0	270	22	292	1
	造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	単純+造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	単純	17	11	28	0	4	3	7	1	21	14	35	1
	造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	単純+造影	2	0	2	0	0	0	0	0	2	0	2	0
合計		4,719	685	5,404	1,138	4,627	1,144	5,771	273	9,346	1,829	11,175	1,411

緊急検査	MRI1	MRI2	合計
時間内	779	518	1,297
時間外	735	97	832
合計	1,514	615	2,129

【透視検査・血管撮影検査】（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

H．透視検査部門

部　位	中　央				救　命			
	外来		入院		外来		入院	
	件数	撮影回数	件数	撮影回数	件数	撮影回数	件数	撮影回数
胃	18	109	30	241	0	0	0	0
胃（ドック）	1,422	24,304	0	0				
胃精密	0	0	0	0	0	0	0	0
大腸	23	363	12	184	2	4	0	0
大腸（ドック）	4	82	0	0				
肝胆膵	28	141	595	4,619	6	29	1	7
泌尿器	168	652	97	503	14	52	3	16
ヒステロ	5	19	0	0	0	0	0	0
整形領域	26	30	14	24	81	53	9	11
ミエロ	63	133	15	23	0	0	0	0
TBLB	10	1	290	21	0	0	0	0
ESWL	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	111	665	664	2,476	57	178	7	14
合計	1,878	26,499	1,717	8,091	160	316	20	48

I．血管撮影部門

撮影室	検　査	予約	緊急	合計
		件数	件数	件数
血管撮影室19	心血管	294	34	328
	頭部血管	86	7	93
	アブレーション	2	0	2
	その他	112	9	121
	合　計	494	50	544
撮影室	部　位	予約	緊急	合計
		件数	件数	件数
血管撮影室20	心血管	407	84	491
	頭部血管	0	0	0
	アブレーション	275	0	275
	その他	26	6	32
	合　計	708	90	798

撮影室	部　位	予約	緊急	合計
		件数	件数	件数
血管撮影室22	心血管	42	18	60
	頭部血管	1	0	1
	腹部血管	14	2	16
	食道ＶＴＲ	30	0	30
	その他	166	3	169
	合　計	253	23	276
撮影室	検　査	予約	緊急	合計
		件数	件数	件数
救　命	PCPS	18	1	19
	IABP挿入	0	0	0
	頭部血管	47	2	49
	体幹部血管	56	7	63
	その他	23	3	26
	合　計	144	13	157
撮影室	検　査	予約	緊急	合計
		件数	件数	件数
OPE室		30	1	0
	合　計			0

【放射線治療・RI検査】（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

J．治療部門

照射

照射方法	照射 件数	計画 件数
一門・対向二門	54	10
非対向二門・三門	454	33
四門・運動	3038	236
強度変調	0	0
頭頚部定位		15
体幹部定位		35
全身照射	0	
合計	3546	329
固定器具	29	
リニアックグラフィ	266	
新患	180	

治療計画

部位		CT 件数
頭部		30
頚部		27
胸部		128
腹部		24
骨盤部		73
股関節		
肩関節		
上腕		
前腕		
大腿		
下腿		
上肢		8
下肢		5
合計		295

K．RI部門

心筋シンチグラム

検査名		件数
心筋シンチ	Ｔｌ	3
運動負荷	マイオビュー	0
	ＢＭＩＰＰ	0
	ＭＩＢＧ	0
心筋シンチ ペルサンチン負荷	Ｔｌ	222
	マイオビュー	0
	ＢＭＩＰＰ	0
	ＭＩＢＧ	0
心筋シンチ レスト	Ｔｌ	9
	マイオビュー	21
	ＢＭＩＰＰ	23
	ＭＩＢＧ	47
	MIBI	0
	心HMDPアミロイドシンチ	10
心筋シンチ　合計		335

各種シンチグラム

検査名		件数
脳血流シンチ	セレブロテック	0
	ＩＭＰ	99
	ニューロライト	83
	ダットスキャン	77
骨シンチ	クリアボーン	5
	ＭＤＰ	164
腫瘍シンチ	Ｇａ	3
レノグラム	ＭＡＧ３	4
	ＤＴＰＡ	0
腎シンチ	ＤＭＳＡ	2
心プールシンチ	プールシンチ注	0
甲状腺シンチ	Ｔｌ	0
	Ｔｃ	1
	Ｉカプセル	1
肝胆道シンチ	アシアロシンチ	0
	ヘパティメージ	0
骨髄シンチ	ＩｎＣｌ	0
唾液腺シンチ	Ｔｃ	0
肺血流シンチ	ＭＡＡ	5
副腎シンチ	アドステロール	0
	フェオＭＩＢＧ	0
	ミオＭＩＢＧ	2
メッケル憩室	Ｔｃ	0
肺換気Ｋｒ	Ｋｒ	2
蛋白漏出	プールシンチ注	0
消化管シンチ	Ｔｃ-アルブミン	0
脳槽シンチ	Ｉｎ-ＤＴＰＡ	0
副甲状腺	Ｔｃ-ＭＩＢＩ	3
睾丸シンチ	Tc	0
甲状腺内容療法効果判定	131Ｉ	0
その他		0
各種シンチグラム合計		451
心筋シンチ　合計		335
シンチグラム総合計		786

L．その他（放射性医薬品疼痛緩和薬剤など）

検査	件数
131I内用療法(甲状腺がん)	0
ゾーフィゴ投与	1
ｾﾝﾁﾈﾙﾘﾝﾊﾟ節シンチ	46
131I内用療法(バセドウ病)	1
合計	48

M．PET

検査	件数
悪性腫瘍	692
心サルコイドーシス	2
てんかん	0
自由診療(検診)	53
アミロイド	42
合計	789

【救命救急センター】（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

N．一般撮影

部位	時間内		時間外	
	件数	撮影回数	件数	撮影回数
頭部	41	80	79	145
耳鼻科	18	33	141	281
頚部	70	150	398	868
胸部	3541	3741	8792	9506
胸椎	29	57	31	62
腰椎	129	267	455	946
上肢	713	2220	2073	6750
下肢	707	1957	1885	5537
腹部	103	118	545	628
骨盤	337	510	785	1120
ポータブル	513	516	2596	2597
合計	6201	9649	17780	28440

緊急血管撮影

撮影室	部位	件数
血管撮影室19	心血管	26
	頭部血管	3
	その他	2
血管撮影室20	心血管	65
	頭部血管	0
	その他	0
血管撮影室22	心血管	15
	頭部血管	0
	その他	0
合計		111

救命血管撮影室（Hybrid-ER）

透視検査	件数	血管撮影	件数
胃	0	IABP挿入	0
大腸	2	PCPS挿入	19
肝胆膵	7	頭部血管	49
泌尿器	17	体幹血管	88
整形領域	90	四肢血管	1
その他	63		
合計	179	合計	157

O．救命救急センター CT

部位		救命CT			救命 Hybrid-CT			救命合計		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
頭部	単純	6728	1,281	8,009	182	13	195	6,910	1,294	8,204
	造影	78	41	119	8	0	8	86	41	127
	単純+造影	1	1	2	0	0	0	1	1	2
頚部	単純	523	65	588	1	0	1	524	65	589
	造影	55	0	55	0	0	0	55	0	55
	単純+造影	8	0	8	0	0	0	8	0	8
胸部	単純	1,023	56	1,079	0	2	2	1,023	58	1,081
	造影	4	0	4	0	0	0	4	0	4
	単純+造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腹部・骨盤	単純	3,333	166	3,499	1	1	2	3,334	167	3,501
	造影	590	15	605	0	0	0	590	15	605
	単純+造影	32	2	34	0	0	0	32	2	34
体幹部	単純	5,662	305	5,967	49	6	55	5,711	311	6,022
	造影	694	60	754	13	3	16	707	63	770
	単純+造影	127	53	180	4	5	9	131	58	189
上肢	単純	221	15	236	4	2	6	225	17	242
	造影	5	1	6	0	0	0	5	1	6
	単純+造影	1	2	3	0	0	0	1	2	3
下肢	単純	379	32	411	4	2	6	383	34	417
	造影	1	1	2	0	0	0	1	1	2
	単純+造影	4	5	9	0	0	0	4	5	9
全身	単純	193	10	203	168	2	170	361	12	373
	造影	107	13	120	70	4	74	177	17	194
	単純+造影	29	1	30	96	2	98	125	3	128
心臓	単純	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	単純+造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	単純	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	単純+造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		19,798	2,125	21,923	600	42	642	20,398	2,167	22,565

リハビリテーション部

リハビリテーション部実績（件数）2025年4月～ 2026年3月

診療科	2025/4	2025/5	2025/6	2025/7	2025/8	2025/9	2025/10	2025/11	2025/12	2026/1	2026/2	2026/3	当年度合計
理学療法	3,649	3,264	3,233	3,616	3,802	3,757	3,693	3,171	3,708	3,879	3,749	4,194	43,715
心臓リハビリ	446	479	594	546	437	496	510	486	458	542	489	487	5,970
作業療法	1,646	1,491	1,622	1,590	1,651	1,730	1,729	1,473	1,581	1,695	1,433	1,673	19,314
手外科リハビリテーション	1,093	1,017	1,132	1,211	1,108	1,149	1,227	1,104	1,203	1,118	1,135	1,184	13,681
言語療法	1,210	1,128	1,141	1,213	1,190	1,258	1,398	1,212	1,325	1,264	1,128	1,470	14,937
小計	8,044	7,379	7,722	8,176	8,188	8,390	8,557	7,446	8,275	8,498	7,934	9,008	97,617
義肢装具部門	91	91	103	103	91	95	95	59	79	97	75	96	1,075

入院 診療科	2025/4	2025/5	2025/6	2025/7	2025/8	2025/9	2025/10	2025/11	2025/12	2026/1	2026/2	2026/3	当年度合計
脳神経内科	1,526	1,501	1,401	1,460	1,435	1,528	1,389	1,654	1,719	2,084	1,643	1,836	19,176
脳神経外科	1,634	1,399	1,388	1,500	1,869	1,714	1,855	1,457	1,865	2,002	1,761	2,139	20,583
整形外科・手外科	856	773	872	918	769	886	832	767	933	932	965	1,086	10,589
呼吸器内科	619	659	602	762	781	654	714	578	624	433	540	621	7,587
救急科	802	596	659	796	722	794	708	444	498	631	504	648	7,802
循環器内科	300	382	474	434	466	374	460	470	325	386	402	395	4,868
外科	181	197	200	151	150	141	161	210	306	156	128	199	2,180
消化器内科	177	157	231	226	199	196	162	173	105	103	87	96	1,912
心臓血管外科	137	134	235	221	201	237	213	100	206	225	259	324	2,492
血液内科	402	330	308	391	244	359	384	383	379	282	322	198	3,982
腎臓内科	44	32	30	55	51	90	114	35	11	27	22	17	528
糖尿病・内分泌内科	79	43	42	8	5	125	108	25	17	29	14	13	508
膠原病リウマチ内科	31	48	45	12	15	18	15	10	15	31	27	38	305
泌尿器科	61	71	125	34	89	94	134	66	113	92	163	114	1,156
歯科・口腔外科			60	53	40	29		30	47	32	36	54	381
皮膚科				1					4	4			9
緩和ケア内科			8	17	49								74
形成外科													0
耳鼻咽喉科		19		17	12		14			5	3	3	73
小児科						10	7						17
産婦人科	11	4	3	15	5	20	7	19					84
小計	6,860	6,345	6,683	7,071	7,102	7,269	7,277	6,421	7,167	7,454	6,876	7,781	84,306
外来 診療科	2024/4	2024/5	2024/6	2024/7	2024/8	2024/9	2024/10	2024/11	2024/12	2025/1	2025/2	2025/3	当年度合計
整形外科・手外科	963	822	817	892	892	902	1,057	829	905	841	842	1,009	10,771
循環器内科	214	205	218	205	184	210	218	189	200	194	203	200	2,440
外科	1	1	4	2	6	4	2	6	1	3	5	7	42
脳神経外科													0
形成外科													0
心臓血管外科	6	6		6	4	5	3	1	2	6	8	11	58
救急科													0
泌尿器科													0
小計	1,184	1,034	1,039	1,105	1,086	1,121	1,280	1,025	1,108	1,044	1,058	1,227	13,311
総計	8,044	7,379	7,722	8,176	8,188	8,390	8,557	7,446	8,275	8,498	7,934	9,008	97,617

義肢装具部門

項　　目	件　　数
総　　計	1075
ギ　プ　ス	881
採　　寸	69
上肢装具	7
体幹装具	75
下肢装具	39
義　　肢	4

臨床工学部（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

１．血液浄化業務

	2024年度	2025年度	前年度比
通院透析	3481	2951	85%
入院透析	1679	2023	120%
アフェレシス	28	88	314%
TPE（遠心分離型血漿交換）	0	5	
血液浄化　ICU・救命	106	99	93%
CHDF症例数	88	82	93%
CHDF延べ日数	167	171	102%
シャントエコー	76	97	128%

２．呼吸関連業務

	2024年度	2025年度	前年度比
人工呼吸器使用中点検　ICU・救命	2566	3534	138%
人工呼吸器使用中点検　病棟	614	363	59%
人工呼吸器使用後点検	431	942	219%
HFT使用中点検	872	370	42%
HFT使用後点検	130	172	132%
RTX/カフアシスト症例数	7	12	171%
呼吸器移動介助、検査治療立会い業務	152	162	107%
呼吸器転院/在宅搬送､訪問　同乗介助（外勤）	10	7	70%
Trilogy呼吸器データ解析	2	32	1600%
在宅ＣＰＡＰ遠隔	1091	1043	96%

３．補助循環業務

	2024年度	2025年度	前年度比
IABP　症例数	29	97	334%
IABP　延べ日数	73	128	175%
IABP　使用後点検	15	32	213%
Impella　症例数	9	14	156%
Impella　延べ日数	64	58	91%
Impella　使用後点検	9	9	100%
VA ECMO　症例数	24	39	163%
VA ECMO　延べ日数	51	99	194%
VA ECMO　使用後点検	9	17	189%
VV ECMO　症例数	6	0	0%
VV ECMO　延べ日数	32	0	0%
VV ECMO　使用後点検	6	0	0%

４．手術室関連業務

	2024年度	2025年度	前年度比
人工心肺	60	114	190%
自己血回収装置	80	113	141%
耳鼻科ナビゲーション	25	27	108%
Davinci(泌尿器)	38	29	76%
Davinci(外科)	149	195	131%
Davinci(産婦人科)	11	13	118%

５．心臓／頭部血管撮影室業務

		2024年度	2025年度	前年度比
心臓カテーテル検査	予定	371	236	64%
	緊急	193	45	23%
冠動脈形成術	予定	273	378	138%
	緊急	163	129	79%
EVT		140	127	91%
BAV		4	2	50%

６．不整脈治療業務

	2024年度	2025年度	前年度比
ABL（カテーテルアブレーション）	248	231	93%
EPS（電気生理検査）	31	4	13%
ペースメーカ　植え込み	59	74	125%
ペースメーカ　電池交換	16	22	138%
ペースメーカ　外来	563	579	103%
ペースメーカ　手術/CT/MRI/心リハ立ち会い	58	111	191%
ペースメーカ　作動点検	116	110	95%
遠隔モニタリング　新規導入	19	22	116%
遠隔モニタリング　フォロー	2840	1989	70%
テンポラリーペースメーカ挿入介助	55	20	36%
テンポラリーペースメーカ使用中点検	411	333	81%

７．その他

	2024年度	2025年度	前年度比
腹水処理	5	5	100%
PBSCH（末梢血幹細胞採取）	0	0	
NIROモニタリング（心外/脳外）	147	134	91%
臓器移植関連業務	2	3	150%
NO吸入療法 症例数	5	7	140%
NO吸入療法　延べ日数	27	15	56%

８．機器管理

	点検			修理		
部署別	2024年度	2025年度	前年度比	2024年度	2025年度	前年度比
透析室	5023	4876	97%	28	33	118%
集中治療室	72	71	99%	29	31	107%
救急救命室　ER	176	71	40%	78	11	14%
血管造影室	48	45	94%	2	1	50%
手術室	10607	10841	102%	104	105	101%
臨床工学部	9195	9265	101%	11	25	227%
一般病棟	7	34	486%	34	54	159%

栄養科（2025年度）

栄養食事指導件数　（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

個別栄養食事指導（入院）						
	糖尿病	糖尿病性腎症	高脂血症・心疾患	腎臓病・透析	消化器疾患・その他	合　　計
4月	22	1	31	6	30	90
5月	20	0	29	4	24	77
6月	26	0	30	6	35	97
7月	39	0	44	0	32	115
8月	35	0	39	0	23	97
9月	39	1	38	0	29	107
10月	38	0	41	0	33	112
11月	34	1	32	6	26	99
12月	50	2	48	5	39	144
1月	49	1	45	1	38	134
2月	45	0	41	4	37	127
3月	54	0	53	8	38	153
合計	451	6	471	40	384	1,352

個別栄養食事指導（外来）						
	糖尿病	糖尿病性腎症	高脂血症・心疾患	腎臓病・透析	消化器疾患・その他	合　　計
4月	42	0	16	22	13	93
5月	30	0	21	22	16	89
6月	34	0	22	22	20	98
7月	34	0	15	18	10	77
8月	41	0	19	21	16	97
9月	34	0	22	22	7	85
10月	47	0	24	17	12	100
11月	27	0	18	19	11	75
12月	41	0	23	22	15	101
1月	43	0	17	22	12	94
2月	41	0	19	20	8	88
3月	37	0	24	22	11	94
合計	451	0	240	249	151	1,091

集団栄養食事指導					
	糖尿病	糖尿病教室	糖尿病食バイキング	減塩ランチ	合　　計
4月	0	6	0	4	10
5月	0	2	0	3	5
6月	0	5	0	6	11
7月	0	3	0	4	7
8月	0	2	0	3	5
9月	0	3	0	4	7
10月	0	5	0	5	10
11月	0	2	29	3	34
12月	0	0	0	7	7
1月	0	3	0	3	6
2月	0	5	0	7	12
3月	0	3	0	0	3
合計	0	39	29	49	117

中央手術部（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

手術件数概要

科/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	%	前年実績	前年比
外科	94	90	97	91	106	96	96	95	79	95	94	109	1142	20.87%	1230	92.85%
心臓血管外科	17	17	14	13	12	12	9	11	22	16	27	26	196	3.58%	183	107.10%
脳神経外科	52	36	41	51	52	44	49	43	51	54	49	52	574	10.49%	585	98.12%
整形外科・手外科	166	165	173	185	158	154	186	154	202	195	182	210	2130	38.93%	2164	98.43%
産婦人科	25	27	29	34	39	34	37	32	26	27	24	24	358	6.54%	411	87.10%
泌尿器科	34	31	39	34	34	29	30	26	29	22	29	34	371	6.78%	364	101.92%
眼科	19	28	24	23	23	25	30	23	23	18	8	25	269	4.92%	318	84.59%
耳鼻咽喉科	13	14	11	11	10	8	10	7	10	10	12	12	128	2.34%	137	93.43%
歯科・口腔外科	18	15	12	19	24	17	19	12	23	19	20	23	221	4.04%	215	102.79%
形成外科	1	4	10	6	5	11	4	3	11	6	7	8	76	1.39%	20	380.00%
その他	0	1	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	6	0.11%	12	50.00%
合計	439	428	450	468	464	431	471	407	476	462	452	523	5471		5639	97.02%

緊急手術　月別統計（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

科/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	%	前年実績	前年比
外科	21	17	21	20	24	20	18	20	19	27	21	18	246	23.06%	280	87.86%
心臓血管外科	4	6	2	1	3	3	1	4	9	5	9	6	53	4.97%	42	126.19%
脳神経外科	15	11	15	16	13	10	15	14	11	17	15	15	167	15.65%	163	102.45%
整形外科・手外科	36	40	40	40	36	44	43	41	47	47	35	55	504	47.24%	538	93.68%
産婦人科	4	7	5	8	5	10	3	3	3	6	2	5	61	5.72%	71	85.92%
泌尿器科	5	2	4	4	2	2	3	1	0	1	4	1	29	2.72%	29	100.00%
眼科	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.09%	1	100.00%
耳鼻咽喉科	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0.28%	4	75.00%
歯科・口腔外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	2	0.00%
形成外科	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.09%	0	——
その他	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0.19%	6	33.33%
合計	86	86	87	89	83	89	84	84	89	103	87	100	1067		1136	93.93%

情報管理センター（2024年4月1日～ 2025年3月31日）

1）システム・運用稼働・セキュリティ対策実績 2025年４月1日～ 2026年3月31日

No	種　　別	新	内　　容
1	重要課題	○	情報システム委員会　発足推進
2	重要課題	○	個人情報保護委員会　発足支援
3	重要課題	○	補助金事業　IT関連提案
4	重要課題	○	物価高騰に伴うサーバー購入スケジュール見直し（前倒し）
5	重要課題	○	ネットワーク大規模改修　企画立案（DX化に伴う将来性を吸収したプランへ）
6	重要課題	○	病児病後児保育棟会議室11の環境監修
7	重要課題		システム障害時の業務継続計画（IT-BCP）更新
8	重要課題		標的型攻撃メール訓練実施
9	重要課題		セキュリティ講演会実施
10	重要課題		サイバーセキュリティ訓練実施
11	重要課題		データセンターを利用した世代バックアップサービス運用管理
12	重要課題		愛知県サイバーテロ対策協議会加盟による最新情報収集
13	重要課題		システム障害対策部会運営支援
14	システム変更・強化	○	電子カルテシステムver2.2　更新
15	システム変更・強化	○	エキサイネット1.1ver　更新支援
16	システム変更・強化	○	二要素認証システム導入（電子カルテ）　ガイドライン対応
17	システム変更・強化	○	電子カルテ生成AIによる退院サマリー下書き作成機能の導入
18	システム変更・強化	○	汎用型生成AIシステム（CocktailAI）の提案
19	システム変更・強化	○	患者説明動画システム（writevideo）の導入　医師事務加算関連
20	システム変更・強化	○	生体情報システムの連携項目の拡張及び導入支援
21	システム変更・強化	○	部署・個人可搬媒体代替システムの提案
22	システム変更・強化	○	翻訳システム導入　拡張
23	システム変更・強化	○	給与向け勤怠集計サービス導入支援
24	システム変更・強化	○	勤務管理システム導入支援
25	システム変更・強化	○	職員評価管理システム導入支援
26	システム変更・強化	○	研修管理システム導入支援
27	システム変更・強化	○	電子処方箋（院内処方対応）導入
28	システム変更・強化	○	分娩管理システム導入支援
29	システム変更・強化	○	電子カルテ情報共有サービス導入準備
30	システム変更・強化		電子カルテPCの大規模リース機器更新　WindowsOS等セキュリティ脆弱性対応
31	企画運営・導入支援	○	イントラネット（Comedix）更新可否と次期システム候補の選定
32	企画運営・導入支援	○	医科点数表の解釈本のデジタルシステムの導入提案
33	企画運営・導入支援	○	EkisaiBotサーバネットワーク運用支援
34	企画運営・導入支援	○	眼科カルテシステム導入提案
35	企画運営・導入支援	○	搬送ロボット（シライ電子工業）提案
36	企画運営・導入支援	○	ペーパーレス会議システムの提案
37	企画運営・導入支援	○	名札・入退室カード更新支援
38	企画運営・導入支援		電子処方せん管理システム運用支援
39	企画運営・導入支援		レセプト院内審査支援システム運用支援
40	企画運営・導入支援		オンライン資格確認　医療扶助機能追加対応
41	企画運営・導入支援		オンライン資格確認システム運用支援
42	企画運営・導入支援		所見既読管理システム運用支援
43	企画運営・導入支援		入院棟ネットワーク監視

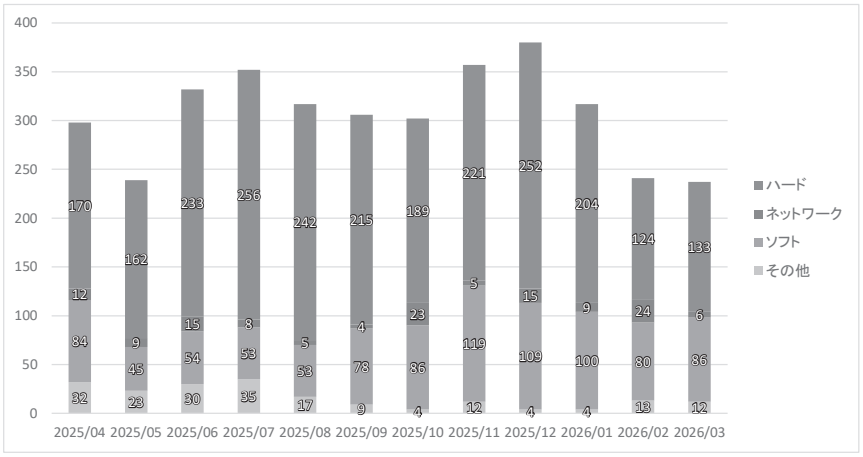
44	企画運営・導入支援		ナースコールシステム運用支援
45	企画運営・導入支援		外来待合システム構成運用支援
46	企画運営・導入支援		EkisaiMoodleサーバネットワーク運用支援
47	企画運営・導入支援		手術動画録画システム運用支援
48	企画運営・導入支援		オンライン診療システム運用支援
49	企画運営・導入支援		ネットワーク定期メンテナンス計画立案実施
50	企画運営・導入支援		Web会議・Webカンファレンスシステム開発・運用支援
51	企画運営・導入支援		ライブ配信システム開発・運用支援
52	企画運営・導入支援		医師書類代行システムメディパピルス更新に伴う運用支援
53	企画運営・導入支援		今日の診療更新に伴う運用支援
54	企画運営・導入支援		セキュリティ対策ソフトESETシステム運用管理
55	定期システム運営管理		病院旧資産を用いたプラベートサーバ構築
56	定期システム運営管理		ランサムウェア対策 セキュリティ教育Moodle配信
57	定期システム運営管理		コンピュータセキュリティ啓蒙活動
58	定期システム運営管理		SKYSEA　クライアント管理システムによる不正PC監視
59	定期システム運営管理		ランサムウェア脅威に備えるためのサイバーリスク保険契約更新
60	定期システム運営管理		点数改正プログラム導入・マスタ更新

2）電子カルテシステム管理状況　2025年4月1日～ 2026年3月31日

部門別障害報告

診療部門・安全管理部・診療補助部門				病棟・看護部門		事務部門・その他	
部門名	件数	部門名	件数	部門名	件数	部門名	件数
血液内科	14	救急科	14	2東　病棟	74	地域医療支援センター	65
腎臓内科	14	総合診療科	0	2南　病棟	78	人事課	34
糖尿病・内分泌内科	28	化学療法センター	52	3東　病棟	74	総務課（図/託/秘/防/電）	52
精神科	16	臨床研修センター	16	3南　病棟	55	経営企画部	3
脳神経内科	37	院内ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ	6	4東　病棟	49	広報部	10
呼吸器内科	49	医療安全対策室	21	4南　病棟	67	施設管理課	1
消化器内科	53	感染対策室	6	5東　病棟	78	会計課	24
循環器内科	50	薬剤部	93	5南　病棟	82	用度課	12
膠原病リウマチ内科	7	中央検査部	46	6東　病棟	63	第一医事課	33
小児科	49	検査部系	54	6南　病棟	59	第二医事課	82
外科（消/乳/呼/肛）	113	輸血部	18	7東　病棟	64	診療支援室	3
整形外科・手外科	60	中央放射線部	98	7南　病棟	87	連携システム推進室	8
形成外科	25	リハビリテーション部	48	4F　病棟	80	治験事務局	6
脳神経外科	29	臨床工学部	22	集中治療室	113	給食室	6
心臓血管外科	15	救命救急士部	0	救命救急室	103	救命救急ｾﾝﾀｰ管理課	1
皮膚科	19	栄養科	45	初療室	159	渉外室	16
泌尿器科	54	中央手術部	156	緩和ケア病棟	43	NP室	5
産婦人科	47	中央材料部	2	中央放射線看護部	5	移植医療事務室	0
眼科	29	情報管理センター	6	看護部	80	えきさい看護専門学校	1
耳鼻咽喉科	27	開発管理室	0	外来看護部	9	講堂・会議室	16
リハビリテーション科	0	病歴管理課	57	透析室	40	その他	15
放射線科	22	内視鏡センター	20	入退院支援室	84	全体・複数部署	14
病理診断科	6					個室系	61
緩和ケア内科	16						
歯科・歯科口腔外科	51						
麻酔科	23						
健康管理科	31						
			小計 1664		小計 1546	小計	468
						合計	3678

月別・障害対応報告数（総合計　3,678件）



故障・交換物品

物品	件数
デスクトップPC	610
ノートPC	82
プリンタ	78
モニタ	10
スキャナ	2
ニュートンズモバイル	14

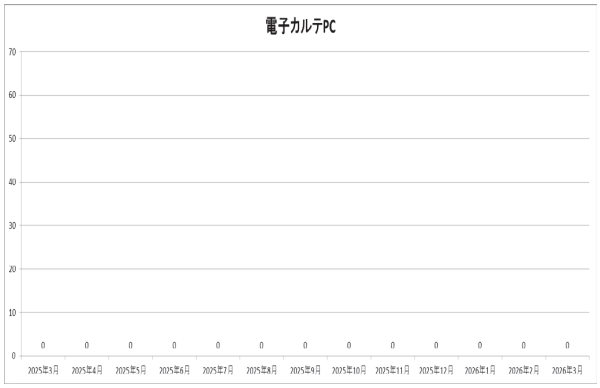
ネットワーク・サーバ管理状況

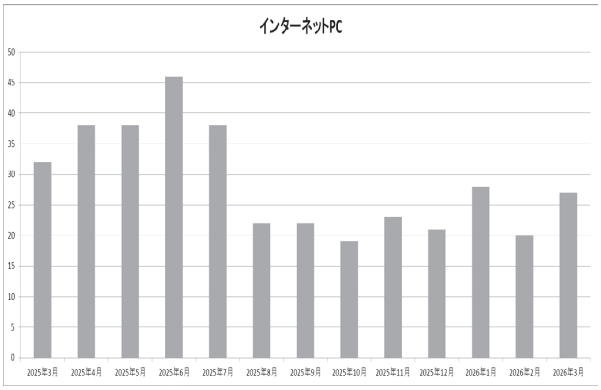
	計画停止（メンテナンス）	計画外停止（障害）	NW瞬停（瞬間的無応答）
サ　ー　バ　ー	1	1	
ネ ッ ト ワ ー ク	6	3	21

3）オーダリング・電子カルテシステム関連プログラム修正・追加件数 2025年4月1日～ 2026年3月31日

依頼部署/項目	件数	依頼部署/項目	件数	依頼部署/項目	件数
医事課	108	リハビリ	2	放射線部	3
医療連携･相談室	22	健康管理課	6	麻酔科	6
栄養科	59	検査部	71	薬剤部	11
会計課	43	臨床工学部	25	情報管理センター	166
看護部	40	病歴管理課	21		
合計					583

4）セキュリティ管理状況［ウイルス検知・削除数］2025年4月1日～ 2026年3月31日





3）Web会議、Webカンファレンス実績　2025年4月1日～ 2026年3月31日

Web会議サポート実績

実施部署/担当	実施回数
中央検査部	9
用度課	9
感染対策室	5
医療安全対策室	3
医事課	3
地域医療支援センター	3
臨床研修センター	2
経営企画部	2
がん診療支援センター	1
虐待等対応委員会	1
庶務課	1
人事課	1
合計	40

開発管理室（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

○業務概要

1）診療科と部門の目標達成に係わる支援活動

2）データの二次利用に関するシステム開発

3）院内ITリテラシーの向上を目的とした、IT人材の育成および輩出

○業務分掌

□業務効率化を目的としたシステム開発

□各種医療情報を収集したのち変換をし２次利用する。

□各部門システムの導入支援業務

□IT人材（分析ジェネラリスト）の育成・輩出

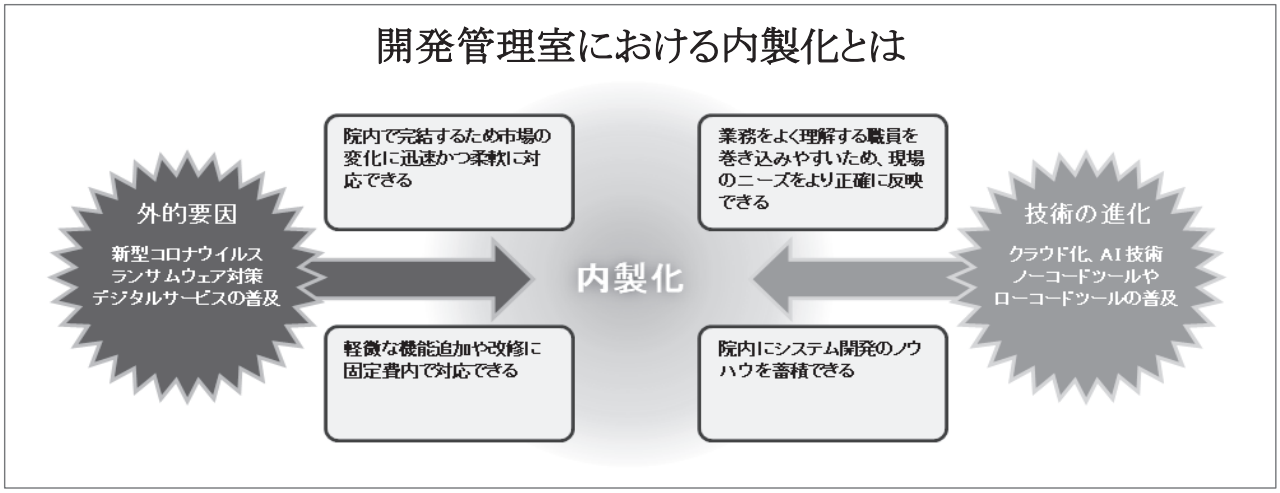
□輩出した人材との交流、情報共有により潜在する課題の発見・対応

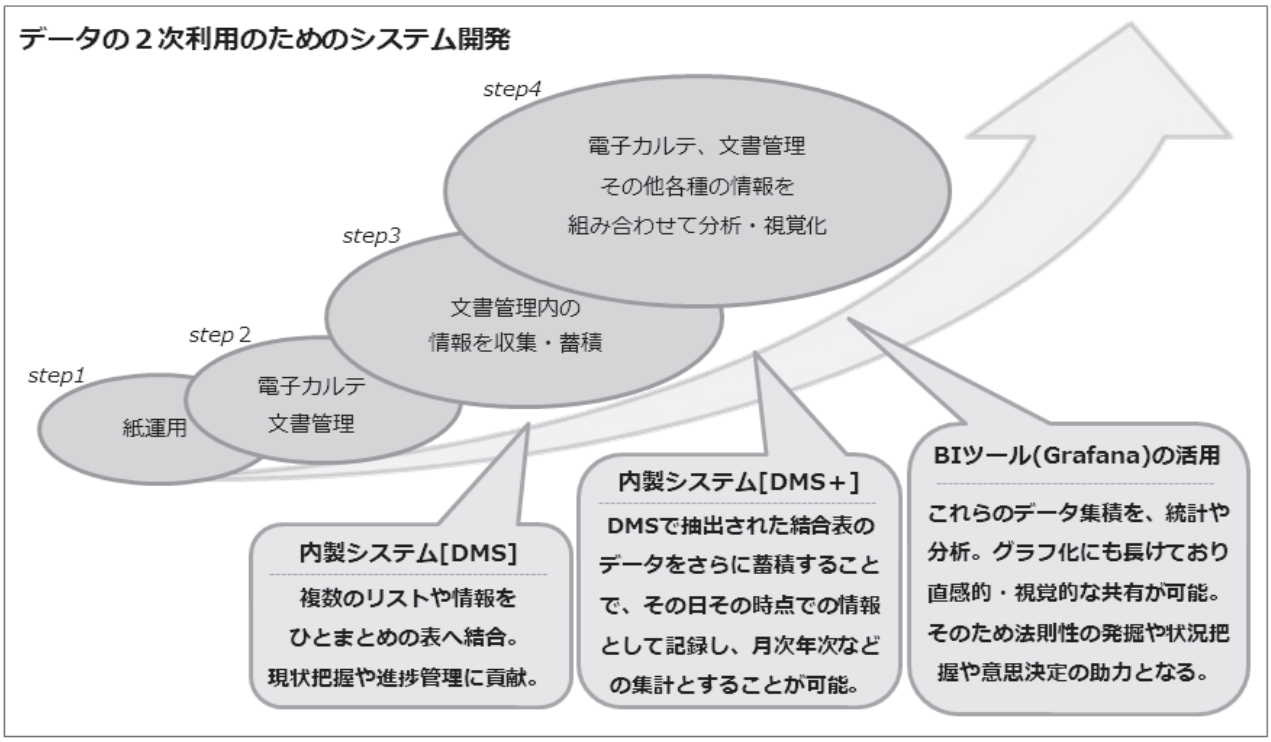
○体制整備の経緯

病院経営の課題が多岐にわたるようになったことがあり、情報管理センターが対処すべき課題は、昔と比べものにならないほど増加した。その中でもシステム開発に関する事項が増加傾向にあるため情報管理部内に開発管理室を設立。

○業務理念、目標

従来の電子カルテ保守中心の業務から一歩前進し、院内の抱える問題へより耳を傾け、その解決を図る。開発管理室スタッフが医療現場と対話し医療現場の実情や悩みを知ることで、医師やコメディカルのコンセンサスを得て適切な外部システムの検討ないし院内システム開発を推進するベンダーコントロールの役割を果たす。





○システム開発内製化の沿革

2002年　エキサイネット稼働
2003年　エキサイネット版DICOMビューワ稼働
2004年　ベッドコントロールシステム稼働
2005年　初期臨床研修評価システム稼働
2006年　救命棟ＩＴ基盤の設計管理システム稼働
　　外来待合表示・呼び出しシステム稼働
2009年　地域連携クリティカルパスシステム稼働
2010年　看護学校ＩＴ基盤の設計・管理システム稼働
　　リスクマネージメントシステム稼働
2011年　手術動画管理システム稼働
2012年　神戸掖済会病院に災害対策用サーバ設置
2015年　データマネージメントシステムＤＭＳ稼働
2017年　新リスクマネージメントシステム稼働
2018年　患者・職員向けHotSpotシステム稼働
　　新手術動画管理システム稼働
2019年　患者持ち込み画像管理システム稼働
2020年　Web会議・講演会ライブ配信稼働
2021年　開発管理室発足
2022年　[ＤＭＳ＋]稼働
2022年　エキサイMoodleシステム稼働
2023年　新初期臨床研修評価システム稼働
2024年　リハビリ栄養口腔連携体制加算評価入力管理システム稼働
2025年　医療安全対策室　身体拘束時間集計支援DMS

○2025年度　取り組み実績

1）診療科と部門の目標達成に係わる支援活動

□ストマ装具購入用紙作成
□食事オーダ禁忌項目チェック機能
□栄養管理計画書GRIM評価対応
□弾性着衣等装着指示書
□チュビグリップ注文書作成
□Ekisaibot検証稼働
□エキサイネット1.1設計支援
□輸血部 日赤の血小板製剤更新対応
□輸血部 輸血同意書更新対応
□病歴 他職種カルテ監査用シート作成
□栄養科 特別食病名対応
□病理 エキサイネット用過去結果リカバリ対応
□輸血部 輸血オーダ非成立症状の緩和対策対応

2）データの二次利用に関するシステム開発

□医療安全対策室　身体拘束時間集計支援DMS
□地域連携部門　連携予約一覧作成支援DMS
□地域連携部門　生活保護情報一覧作成支援DMS
□エキサイネット連携パス　統計抽出対応
□病歴 機能評価対策　カルテ監査チェック用DMS
□病歴 機能評価対策　入院診療計画書作成率チェックツール
□病歴 機能評価対策　退院サマリ作成率チェックツール
□病歴 機能評価対策　DPC調査票作成率チェックツール
□病歴 機能評価対策　カルテ記載略語チェックツール
□就労支援 対象カルテ検索ツール作成
□医師の勤務環境改善　残業時間暫定経過チェック用集計ツール
□QI推進 機能評価対策 手術前抗菌薬の投与時間のデータ集計

3）院内ITリテラシーの向上を目的とした、IT人材の育成および輩出育成

□分析ジェネラリスト業務補助打ち合わせ(隔月開催)

4）内製システム継続保守

□長期署名システム運用支援
□EkisaiMoodle運用保守
□文書管理データ変換機能(aspose)更新対応
□新初期臨床研修評価システムのデータ更新・運用保守

看護部

■スタッフ

看護部長　山口弘子
副看護部長　中村裕子(総務)　山田秀則(業務)　水貝和恵(地域)
　　立松美和(教育)　中條朱子(医療安全)
看護職員数　716名
　　看護師　695名　(常勤　635名　非常勤　45名)
　　助産師　17名　(常勤　12名　非常勤　5名)
　　准看護師　4名　(常勤　1名　非常勤　3名)
看護補助(アシスタント)　134名
　　看護部及び病棟事務　24名(看護部3名　部署21名)
　　日勤看護補助者(デイアシスタント)　58名
　　夜勤看護補助者(ナイトアシスタント)　37名
　　外来看護補助者(外来アシスタント)　14名
　　臨床心理士　1名　(令和7年4月1日現在)

■基本理念

当院は、地域に根ざし、地域の基幹病院として24時間365日断らない救急、高度・先進医療を提供することにより地域住民の命と健康を守ることを使命としている。私たち看護部は、専門職としての自覚を持ち、看護職としての能力の維持・向上に努め、チーム医療の中心となって、地域と連携しながらよりよい看護を提供することを目指す。

1．看護部基本理念

えきさい(導き、たすける)の精神に基づき、患者さんひとりひとりを大切にし、命を守り、苦痛を和らげ、住み慣れた地域で長く過ごせるよう支援する

2．看護部基本方針

1)安全を最優先に看護を行います
2)私たちは、知識を深め、技術を磨いていきます
3)最新情報を取り入れ、チーム医療を充実します
4)地域の皆様と共に健康について考え、支援いたします

■看護部の組織と体制

1．看護部組織

病棟部門	7東、7南、6東、6南　5東、5南、4東、4南、3東、3南、2東、2南、 4F、緩和ケア
救急・中央部門	初療室、救命救急室、集中治療室(ICU ／ HCU)、中央手術室、中央放射線部、透析室
外来部門	外来、内視鏡センター、外来化学療法センター、健康管理科
地域連携部門	入退院支援室
管理部門	看護部管理室　専任室(教育専任・認定看護師・ナーシングサポートチーム) 医療安全管理室　感染対策室

2．看護部委員会活動

2025年度看護部委員会・プロジェクト

委員会	看護部感染対策委員会	1.カテーテル関連血流感染防止
		2.感染廃棄物管理
	看護部安全対策委員会	1. リンクナースの知識や危険予知の向上
		2.ミトン・鍵付き寝衣に対する代替案ケアフローの導入
		3.ニーチャムAで転倒リスクⅡの患者に対する転倒予防の充実
	院内認定資格育成・管理委員会	1.Ⅳナースベーシックコースの看護師を各部署育成の支援
		2.院内資格認定制度の導入の基盤づくり
	看護部臨床倫理委員会	1. 患者・家族の価値観、考え方をふまえた倫理カンファレンスの開催
		2. 看護師の倫理的視点の育成
		3. ACP活動の推進と看護師による意思決定支援の充実
	記録・情報管理委員会	1.規定に遵守た看護記録の改善活動
		2.看護記録を整備し、看護の効率化
	教育委員会	1. 習熟段階研修の企画・運営及び評価
		2. 実地指導者の育成と教育支援体制の強化
	人材確保委員会	1.離職防止に向けた支援体制の強化
		2.新規採用者の確保に向けた活動
	地域連携委員会	1.患者の次の療養場所との連携を強化するためのリンクナース活動支援
		2.誤嚥性肺炎の地域連携パスを推進しDPCⅡ期越え率37%
	患者サービス委員会	1. 患者満足度アンケートを60%以上回収
		2. 看護職員の接遇改善と療養環境の整備
	看護研究委員会	1.看護管理者を含む研究支援
		2.看護研究コースと習熟段階との関連についての整理
		3.看護研究コースの運用取り決め事項の検討
	業務委員会	1. デイ・ナイトアシスタントの直接ケアに関するOJT教育の定着と促進
		2.機能評価受審に向け文書改訂・環境整備
	臨地実習指導者委員会	1. 臨地実習指導者の役割理解と質の高い実習指導の実践に向けた支援
		2. 院内臨地実習指導者講習会の企画・運営
プロジェクト	マネジメントラダー構築	1.マネジメントラダーの完成
		2.マネジメントラダーの活用方法の検討
	災害対応	1.各部署での災害対応整備
		2.実動訓練の実施

■活動内容

令和7年度看護部重点目標

変革期を味方にして看護が医療の質・病院経営を支える！

～医療DXを推進し業務の効率化を図り看護の魅力を倍増させ患者から選ばれる病院へ～

1．病院機能評価受審を機会に医療・看護の質を高めよう
　1）看護が関わる領域で'S'評価を最低1つ獲得する
　2）施設基準に合致した運営ができていることを確認する
　3）基準・手順の見直しを行い、基準・手順に則った運営、ケアができていることを確認する

2．医療DXを推進し、看護の効率化と直接的ケアの充実を図る
　1）効率化により充実化させたい看護を明確にする
　2）日本看護協会「看護業務効率化取り組みガイド」をもとに業務のムリ・ムダ・ムラに着目し課題を抽出し、課題解決に向けて活動する
　3）抽出された課題の中から医療DXの導入により業務効率化が可能なものを洗い出すとともに看護部として導入したい機器を検討し、導入希望・計画を病院長へ提出する

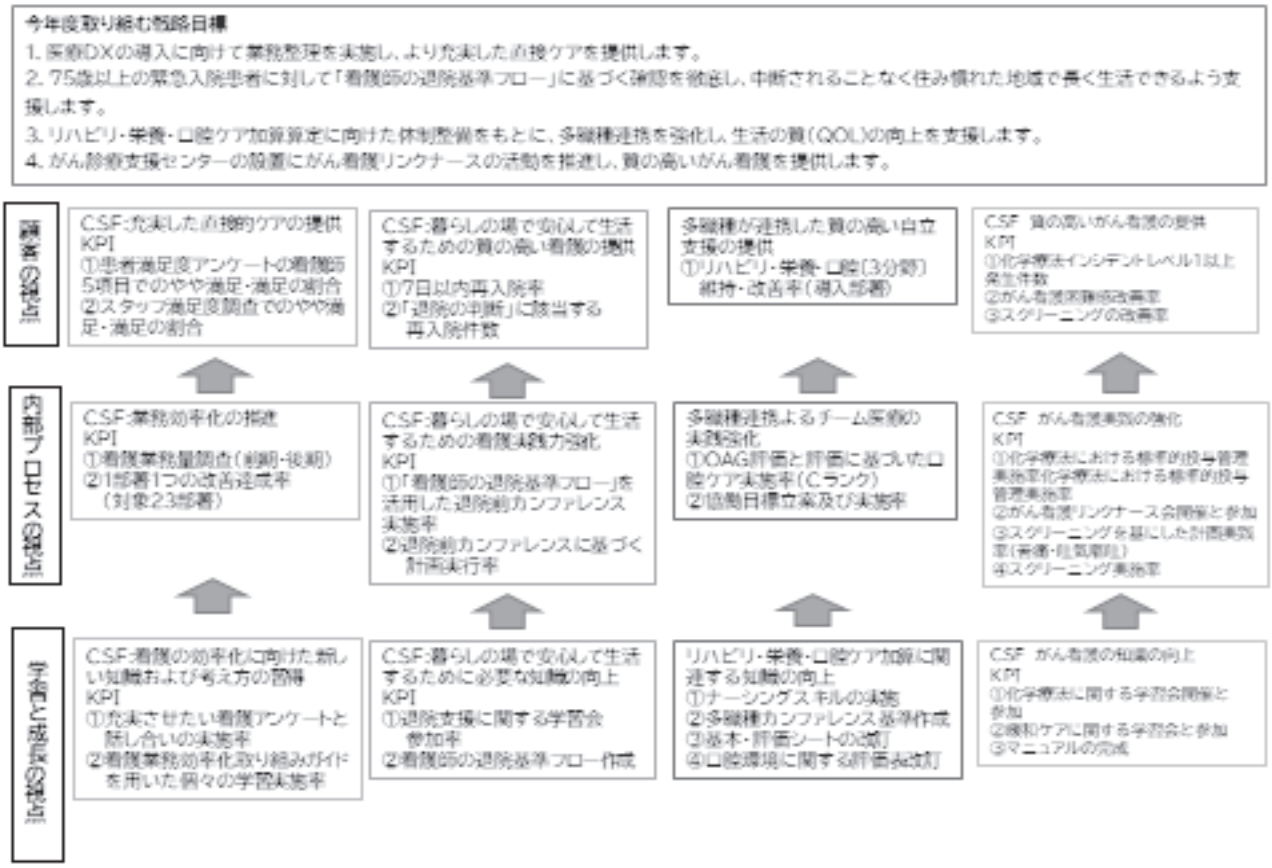
3．身体拘束最小化に向けた活動を促進する
　1）身体拘束最少化に向けた指針を確認する
　2）リンクナースの活動を支援する
　3）看護の視点での工夫や効果的な活動について発表会を通じて共有する

4．地域と連携し切れ目ない継続看護を提供する
　1）病棟－外来－入退院支援室－地域との継続看護のサイクルを回す
　2）継続看護を充実させるためのタスクシェア/シフトを多職種で検討する
　3）外来看護の専門性を強化する（次期診療報酬改定で要件が予測される研修への参加を含め）
　4）病棟-外来の統合を検討し、統合に向けて整備・調整する（小児・泌尿器等）

5．リハビリ・栄養・口腔ケア加算算定に向けた体制整備をもとに多職種連携を強化する
　1）リハビリ・栄養・口腔ケア加算算定部署を計画に基づいて拡大していく
　2）多職種連携の成果と課題を明確化し、課題解決に向けて取り組む

6．がん診療体制を整備する
　1）がん診療支援センターの設置、活動を支援する
　2）リンクナース活動を開始し、がん看護の質を向上する

戦略目標（BSCに展開した戦略的取り組み）



活動成果

1．病床稼動状況

	病床利用率（%）	平均在院日数（日）	回転率（%）	DPCⅡ期超（%）	必要度（%）
R5	83.1	11.4	2.7	-	36.9
R6	84.0	11.1	2.7	28.8	①24.9②34.0
R7	**80.5**	**10.9**	**2.8**	**29.4**	**①23.9②34.0**

2．看護の質指標

	看護の質										
	転倒件数	転倒3b以上	褥瘡発生率	MDRPU発生率	誤薬件数	誤薬3a以上	院内感染発生件数	ADL低下率	ADL改善率	看護必要度①	看護必要度②
2023年	743	21	1.3%	0.4%	2266	22	464	7%	28%	36.9%	
2024年	873	20	1.4%	0.6%	1327	31	437	7%	34%	24.9%	34.0%
2025年	1043	16	2.1%	0.6%	1493	31	402	7%	34%	23.9%	34.0%
中央値	750	10	1.1%	0.4%	750	15	370	7.0%	22.1%	24.0%	30.0%

	患者満足	職場環境				経営・効率性			
	患者満足度	離職率	時間外勤務	月1人平均時間外	平均有休取得数	平均在院日数	病床利用率	病床回転率	DPCⅡ期越
2023年	74.7%	10.0%	32276:38	4.3	11.5	11.4	90.5%	2.7	30.1%
2024年	76.7%	9.4%	32756:50	4.3	11.2	11.1	91.6%	2.7	29.3%
2025年	77.0%	8.3%	26697:30	3.7	12.9	10.9	87.9%	2.8	29.4%
中央値	75.0%	9.1%		8.2	12.0	12.0	88.0%	2.5	27.0%

※中央値は、日本看護協会 DINQL データ、病院看護実態調査、愛知県看護協会看護管理データ等を参考

3．活動概要

本年度、看護部は「変革期を味方にして看護が医療の質・病院経営を支える」というスローガンのもと、医療DXの推進、業務効率化、看護の質向上、多職種連携の強化を柱として、組織的な取り組みを展開した。医療を取り巻く環境が大きく変化する中で、看護部はその変革を受け身ではなく“味方”として捉え、看護の魅力と専門性を高め、患者から選ばれる病院づくりに貢献することを目指した。

1）病院機能評価

病院機能評価受審を契機として、医療・看護の質向上に向けた取り組みを強化した。基準・手順の見直しや運営体制の整備を進め、看護が関わる領域でのS評価獲得を目標に、日常の実践を客観的に評価する姿勢を徹底した。結果として、５項目でS評価となった。看護独自の項目でのS評価はなかったが、看護部の取り組みは多くの項目コメントで評価されていた。受審により今後のさらなる改善に向けた方向性が明確となった。

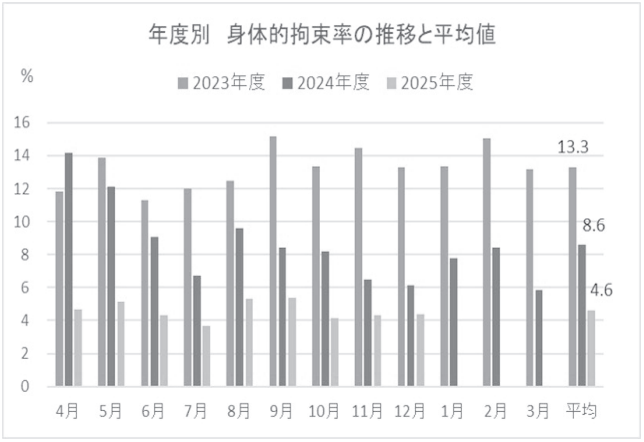
評価	領域	評価項目
S評価	1.2.3	地域に向けて医療に関する教育・啓発活動を行っている
	2.2.15	栄養管理と食事支援を適切に行っている
	3.2.6.	救急医療機能を適切に発揮している
	4.1.4.	院内で発生する情報を有効に活用している
	4.6.1	災害時等の危機管理への対応を適切に行っている

2）医療DXの推進

医療DXの推進により、看護業務の効率化と直接的ケアの充実に向け活動した。調査の結果、最も業務量が多かったのはナースコール・センサーコール対応であり、次いで経時記録、検温、清拭の順であった。また、記録・入力に関する業務が全体の17%を占め、時間外業務においても記録にかかる時間の割合が高いことが明らかとなった。　業務量調査に基づき、ムリ・ムダ・ムラの可視化を行い、記録業務の負担軽減や勤怠管理システムの電子化、生成AIを活用した文書作成支援の試行など、看護師が本来のケアに集中できる環境整備を進めた。

3）身体拘束最小化

身体拘束最小化に向けた活動では、同意書運用の改善、医師記録の適正化、拘束時間の可視化など、法的リスクを踏まえた組織的な改善を進めた。患者の尊厳を守るという看護の本質に立ち返り、拘束に頼らないケアの標準化を目指した取り組みは、身体拘束率の減少という成果につながった。

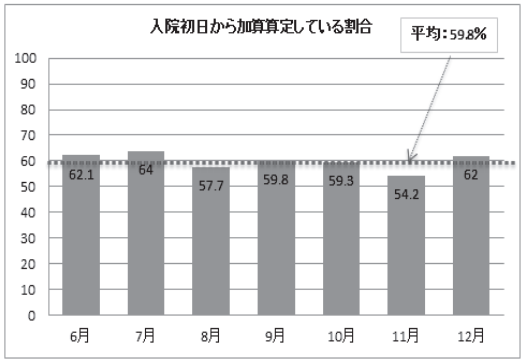


4）継続看護

患者が退院後に暮らしの場で安心して生活を継続するための看護の提供について戦略的に取り組んだ。取り組み内容として、退院基準フローの作成と退院基準スローを活用したカンファレンスの実施、カンファレンスで話し合われたことが実行されているかを確認することとした。

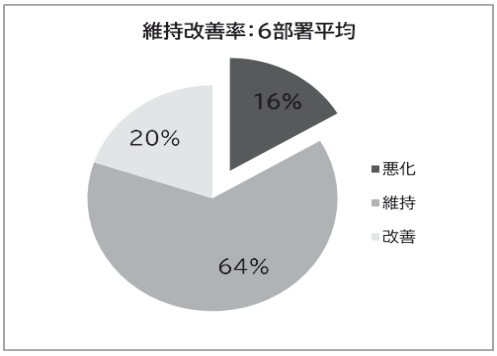
カンファレンスでは、退院基準チェックリスト項目に準じ、「退院先」「医学的安定性」「機能の安定：ADL・生活環境・食事・排泄」「内服管理」「医療処置」の各視点における課題につい

て検討されていた。また、その後に退院支援カンファレンスや多職種カンファレンス、他職種とのカンファレンスを実施し、課題解決に向けた取り組みが行われていた。特に後期は、食事摂取の項目については、病棟専従管理栄養士やSTを交えた多職種カンファレンスが活発に行われている様子が、監査結果からも明らかとなった。一方で、退院前カンファレンスは実施されていたが、計画実行に至らなかったものは、退院前カンファレンスの内容が、退院後の生活に十分に視点を向けた課題抽出となっていないという共通点があった。



５）多職種連携

リハビリ・栄養・口腔ケア体制加算算定に向けた体制整備を進め、年度内に全病棟での算定開始を目指した。5東、5南、7東、7南、2東、2南の6病棟は加算算定を開始できた。多職種でのコミュニケーションが活発となったこと、土日、休日もリハビリテーションが実施可能となり、ADL低下率も維持改善されるなど成果が実感できている



また、がん診療体制の整備が進められた。看護部としても診断から治療、緩和ケア、終末期ケアの充実が課題であり、各部署にリンクナースを配置、その他緩和ケアチーム、がん化学療法チームの活動を支援しつつ、がん看護の質の向上を目指し活動を開始した。

まとめ

今年度の取り組みは、看護部が病院経営に貢献し、医療の質を支える存在であることを改めて示すものである。変革期にある今だからこそ、看護の専門性と組織力を最大限に発揮し、患者に選ばれる病院づくりに寄与することが求められている。看護部は今後も、医療DXの活用、業務効率化、質の高い看護の提供、多職種連携の推進を通じて、持続可能な医療提供体制の構築に積極的に活動し、貢献していく。

■その他実績

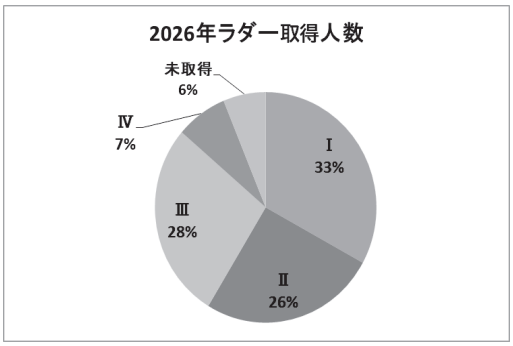
1．研修実績

段階	取得目安	2025年度研修名	日程	開催時間	人数	講師
習熟段階新人	1年～1・5年	コミュニケーションスキル	4月4日（金）	ガイダンス	75	看護部教育委員会
		社会人基礎力	4月4日（金）	ガイダンス	75	看護部教育委員会
		感染管理	4月4日（金）	ガイダンス	75	感染管理認定看護師
		医療安全	4月 7日（月）	ガイダンス	75	看護安全対策委員会
		キャリア開発Ⅰ	4月7日（月）	ガイダンス	75	看護部教育委員会
		心停止対応シミュレーション	4月11日（金） 4月15日（火） 4月25日（金）	13時00分 15時00分	75	病院教育委員会
		排泄ケア	4月17日（木）	13時30分～15時00分	73	皮膚・排泄ケア認定看護師
		栄養管理	4月17日（木）	15時20分～16時50分	74	摂食・嚥下障害看護認定看護師
		看護管理Ⅰ	4月24日（木）	13時30分～15時00分	74	看護師長
		入退院支援Ⅰ	4月24日（木）	15時20分～16時50分	74	入退院支援室師長
		フィジカルアセスメントⅠ	5月9日（金）	13時30分～16時50分	74	クリティカルケア認定看護師
		メンタルヘルス	5月27日（火）	15時30分～16時50分	74	臨床心理士・公認心理士
		褥瘡ケア	6月17日（火）	15時00分～16時50分	72	皮膚・排泄ケア認定看護師
		リーダーシップⅠ	7月4日（金）	13時30分～16時50分	73	主任看護師
		スキンリビック	7月31日（木）	13時30分～	70	看護部教育委員会
		看護倫理Ⅰ	8月5日（火）	15時00分～16時50分	72	看護部臨床倫理委員会 臨床倫理委員会
		災害看護Ⅰ	8月22日（金）	15時00分～16時50分	66	防災・災害対策委員会
		ナラティブアプローチⅠ	9月2日（木）	15時00分～16時50分	70	看護部教育委員会
		がん看護Ⅰ	10月14日（火）	15時00分～16時50分	70	緩和ケア認定看護師
		看護研究Ⅰ	11月10日（月）	15時00分～16時50分	70	看護研究委員会
		プロフェッショナルサービス	12月18日（木）	15時00分～16時50分	68	副看護部長
習熟段階Ⅰ	3年	看護倫理Ⅱ	7月25日（金）	15時00分～16時50分	73	看護部臨床倫理委員会 臨床倫理委員会
		入退院支援Ⅱ：地域連携と調整	8月27日（水）	15時00分～16時50分	83	入退院支援室看護師長 MSW
		がん看護Ⅱ	9月24日（水）	13時30分～16時50分	42	緩和ケア認定看護師
		フィジカルアセスメントⅡ（3年目以上）	12月24日（水） 12月25日（木）	13時30分～16時50分	17	集中ケア認定看護師 クリティカルケア認定看護師 救急看護認定看護師

段階	取得目安	2025年度研修名	日程	開催時間	人数	講師
習熟段階Ⅱ	4年	ロジカルシンキング	6月24日（火）	13時30分～16時50分	49	看護部教育委員会
		ナラティブⅡ	7月15日（火）	15時00分～16時50分	35	看護師長もしくは 看護部教育委員会
			11月4日（火）	15時00分～16時50分		
		看護倫理Ⅲ	8月19日（火）	15時00分～16時50分	45	看護部臨床倫理委員会 臨床倫理委員会
		がん看護Ⅲ	11月20日（木）	15時00分～16時50分	50	がん看護専門看護師
		フィジカルアセスメントⅢ	10月29日（木）	13時30分～16時50分	49	集中ケア認定看護師 クリティカルケア認定看護師 救急看護認定看護師
		キャリア開発Ⅱ	1月23日（金）	13時30分～16時50分	43	看護師長
習熟段階Ⅲ	5年	看護管理Ⅱ：組織マネジメント	5月2日（金）	13時30分～16時50分	26	看護部長
		教育指導者2025年コース	6月30日（月）	13時30分～16時50分	27	看護部長
			7月9日（水）	13時30分～16時50分		帝京大学シミュレーション教育研究センター（TSERC） 准教授　川原千香子
			10月1日（水）	13時30分～16時50分		
			2026年2月6日（金）	13時30分～16時50分		
		看護管理Ⅲ：質の保証と評価	8月1日（金）	13時30分～16時50分	32	東京有明医療大学 看護学科学位長/教授 金井Pak雅子
		災害看護Ⅱ	11月27日（木）	15時00分～16時50分	39	看護部長
習熟段階Ⅳ	-	人材育成2024年コース	2025年6月26日（木）	13時30分～16時50分	8	帝京大学シミュレーション教育研究センター（TSERC） 准教授　川原千香子
			2026年1月29日（木）	13時30分～16時50分		
		キャリア開発Ⅲ	7月24日（木）	15時00分～16時50分	31	教育担当副看護部長 教育委員会
		看護倫理Ⅳ	5月22日（木）	16時00分～16時50分	14	看護部教育委員会 看護部臨床倫理委員会 臨床倫理委員会
			9月22日（月）	16時00分～16時50分		
			1月22日（木）	13時30分～16時50分		
2年目看護師		若手看護職のリーダーシップ　教育研修Ⅰ	6月9日（月）	13時30分～16時50分	66	看護部教育委員会
3年目看護師		若手看護職のリーダーシップ　教育研修Ⅱ	6月3日（月）	13時30分～16時50分	67	看護部教育委員会
4年目看護師		若手看護職のリーダーシップ　教育研修Ⅲ	10月31日（金）	13時30分～16時51分	44	看護部教育委員会

2．クリニカルラダー・IVナース

1）クリニカルラダー



2）IVナース

新区分（2025年度マニュアル改定）

IVナースレベル	取得人数
基礎	150
IVベーシック	94
IVアドバンス	63
CVベーシック	11
CVアドバンス	8
エグゼクティブインストラクター	49
旧区分	
2-①（通常輸液の穿刺）	127
2-②　（CVポート抜去）	64
3-①（侵襲度の高い穿刺）	31
未取得	27

3．実習受け入れ実績

1）大学・養成校

大学	6校	295名
3年課程	4校	461名

2）専門・認定看護師教育課程受け入れ

静岡県看護協会認定看護管理者養育課程サードレベル実習　１名
愛知県看護協会摂食・嚥下障害看護認定看護師教育課程臨地実習　2名
愛知県看護協会「実践に活かす感染管理」　２名
緩和ケア病棟における地域の医療機関に勤務する看護師に向けた実習　3名

3）その他（一般学生）

愛知淑徳大学健康医療科学部スポーツ医学専攻ケア学実習　9名

4．管理者育成

1）昇格者研修

	新任師長研修	新任主任研修
日時	項目	項目
1 月～3 月	■看護師長会（第 1 もしくは第 3 月曜）	■看護師長、主任会参加
	■管理会参加（第 4 月曜）	■管理会参加
	■自己学習（ナーシングスキル） ① レジリエンス ② 看護の発展に必要な創造する力（第 1 回～4 回） ③ ～やさしいナースが働き続けられる～ 労務管理の基礎と実践 ④ 看護管理者に求められる倫理的なリーダーシップ	■部署の BSC 立案に参画する
	■労務管理 ① 労務管理と勤務表作成 ② 病棟運営、管理の視点	■自己学習（ナーシングスキル） ① 看護の発展に必要な創造する力 （第 1 回主任編・第 2 回看護師長編） ② レジリエンス ③ 看護師らしい思考を育む 「臨床判断プロセスとその活用」 ④ 看護管理者に求められる倫理的なリーダーシップ
2 月～3 月	■管理夜勤体験	■主任看護師としての心構え ～主任看護師に求めるもの～
	■看護師長としての心構え ～看護師長に求めるもの～	■先輩主任からのメッセージ
	■2025 年度昇格者リフレクションに参加 ～先輩師長からのメッセージ～	■レポート提出「主任看護師として提供したい看護」
	■レポート提出「看護師長として目指す看護」	■BSC 発表会に参加
	■担当部署引き継ぎ	
	■BSC 発表会に参加	
	■看護部方針と目標管理・人事考課	
	■退院支援と退院調整および地域連携	
	■DPC を意識したベッドコントロール	
	■退院調整室との連携	
	■看護管理者としての危機管理（災害）	
	■新人教育 ・ 実地指導者、プリセプター、管理者との連携	
4 月～5 月	■管理日勤体験	■臨床判断能力評価者トレーニング
	■業務情報管理 ・ 医療機材、材料の管理と請求	
	■DINQL データ① データの入力と活用	
	■安全管理とコンフリクトマネジメント ・ 事故発生時の対応と防止の管理 ・ 暴言暴力対応	
	■感染管理	
	■多職種連携とタスクシフト／シェア	
	■臨地実習指導 ・ 臨地実習の受け入れと指導者育成	
	■人材育成とキャリア開発 ・ クリニカルラダー	
6 月	■マネジメントリフレクション 「新師長としてのモヤモヤを話そう」	■マネジメントリフレクション 「新主任としてのモヤモヤを話そう」
11 月	■マネジメントリフレクション 「新師長としてのモヤモヤを話そう①」	■マネジメントリフレクション 「新主任としてのモヤモヤを話そう①」
2 月	■マネジメントリフレクション 「新師長としてのモヤモヤを話そう②」	■マネジメントリフレクション 「新主任としてのモヤモヤを話そう②」

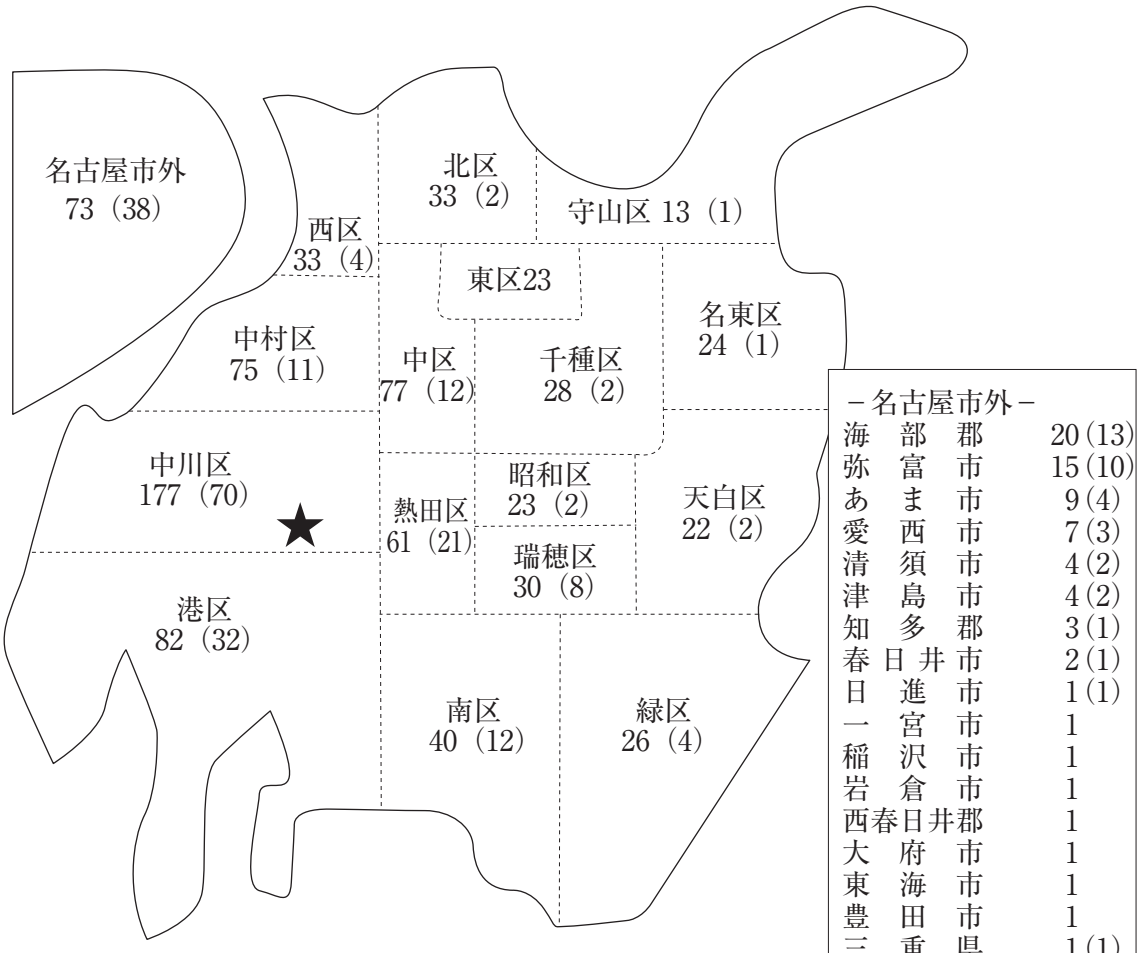
2）管理者研修

5月・10月・3月	BSC発表会
2月	マネジメントラダー実装に向けたグループワーク

地域医療支援センター　地域連携部門（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

1）名古屋掖済会病院　病診連携システム
地域別登録医数（2026年3月31日現在）

	医療機関数	エキサイネット利用医療機関数
近隣３区（中川・港・熱田）	320	123
名古屋市内（３区除く）	447	61
名古屋市外	73	38
計	840	222



（　）はエキサイネット利用施設数

2）講演会・研修会・勉強会等

2025年度　地域医療支援センターによる症例検討会等勉強会記録（2025年4月～ 2026年3月）

月日	曜日	開催時間	内容(演題・テーマ・演者等)	計	院内	院外
4月15日	火	14：00 ～	胸部レントゲンを読む会　腹部レントゲン勉強会	9	-	9
5月20日	火	14：00 ～	胸部レントゲンを読む会　腹部レントゲン勉強会	9	-	9
6月17日	火	14：00 ～	胸部レントゲンを読む会　腹部レントゲン勉強会	8	-	8
6月26日	木	19：00 ～	中部臨床脳波研究会	19	7	12
7月10日	木	19：00 ～	がん患者のシームレスな医療・支援を考える多職種勉強会	56	53	3
7月15日	火	14：00 ～	胸部レントゲンを読む会　腹部レントゲン勉強会	9	-	9
8月19日	火	14：00 ～	胸部レントゲンを読む会　腹部レントゲン勉強会	8	-	8
8月21日	木	17：30 ～	重症外傷診療講演会	156	74	82
9月9日	火	14：00 ～	胸部レントゲンを読む会　腹部レントゲン勉強会	6	-	6
9月11日	木	20：00 ～	がん診療セミナー	29	15	14
9月24日	水	19：30 ～	地域連携を深める不整脈セミナー	32	14	18
9月26日	金	19：00 ～	中部臨床脳波研究会	17	2	15
10月2日	木	17：00 ～	各地区歯科医師会病診連携システム講演会	40	16	24
10月10日	金	15：00 ～	地域多職種交流会	30	17	13
10月15日	水	19：00 ～	病診連携システムセミナー	92	43	49
10月21日	火	14：00 ～	胸部レントゲンを読む会　腹部レントゲン勉強会	9	-	9
10月25日	土	9：00 ～	緩和ケア研修会	31	28	3
10月29日	水	19：30 ～	ＣＫＤセミナー　前編	52	4	48
11月5日	水	15：00 ～	地域多職種交流会	30	9	21
11月12日	水	19：30 ～	ＣＫＤセミナー　後編	32	10	22
11月18日	火	14：00 ～	胸部レントゲンを読む会　腹部レントゲン勉強会	7	-	7
11月27日	木	19：00 ～	中部臨床脳波研究会	15	5	10
12月5日	金	15：00 ～	地域多職種交流会	31	11	20
12月16日	火	14：00 ～	胸部レントゲンを読む会　腹部レントゲン勉強会	6	-	6
1月20日	火	14：00 ～	胸部レントゲンを読む会　腹部レントゲン勉強会	8	-	8
1月28日	水	20：00 ～	がん診療セミナー「膵癌診療のアップデート」	28	16	12
2月10日	火	14：00 ～	胸部レントゲンを読む会　腹部レントゲン勉強会	5	-	5
2月26日	木	19：00 ～	中部臨床脳波研究会	17	7	10
2月27日	金	17：30 ～	ＮＳＴ講演会	87	61	26
3月17日	火	14：00 ～	胸部レントゲンを読む会　腹部レントゲン勉強会	7	-	7
3月21日	土	16：00 ～	病診連携システムセミナー	84	49	35

2025年度　病診連携に関わる各種会議記録（2025年4月～ 2026年3月）

年月日	曜日	開催時間	会議名	計	院内	院外
5月8日	木	14：00 ～	2025年度　第1回　地域医療支援病院運営委員会	21	7	14
5月8日	木	15：00 ～	2025年度　　開放型病床運営委員会	13	5	8
9月11日	木	14：00 ～	2025年度　第2回　地域医療支援病院運営委員会	21	7	14
11月13日	木	14：00 ～	2025年度　第3回　地域医療支援病院運営委員会	21	7	14
2月12日	木	14：00 ～	2025年度　第4回　地域医療支援病院運営委員会	22	7	15
3月21日	土	15：30 ～	病診連携システム運営協議会	9	4	5

3）科別紹介患者数及び逆紹介患者数　　2025年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	紹介患者数	0	1	1	1	2	2	0	5	0	3	4	0	19
	救急車件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	初診患者数	1	3	1	2	2	3	3	4	0	2	1	0	22
	逆紹介患者数	1	0	0	0		0	1	0	0	0	0	0	2
糖尿病内分泌内科	紹介患者数	39	38	41	42	42	50	40	29	33	48	40	47	489
	救急車件数	10	9	6	5	15	18	9	6	13	12	5	11	119
	初診患者数	27	33	27	36	43	43	30	29	25	39	31	45	408
	逆紹介患者数	51	40	34	40	38	45	36	20	31	36	36	36	443
血液内科	紹介患者数	30	33	41	37	43	30	40	32	32	37	33	36	424
	救急車件数	9	13	20	14	17	9	13	18	12	7	5	7	144
	初診患者数	23	22	38	27	38	18	45	32	26	24	25	17	335
	逆紹介患者数	26	20	26	30	16	20	23	26	19	25	17	22	270
腎臓内科	紹介患者数	34	21	29	44	38	34	32	22	36	39	25	38	392
	救急車件数	12	8	31	45	55	35	15	16	20	21	24	32	314
	初診患者数	18	21	58	85	91	39	23	23	26	35	26	26	471
	逆紹介患者数	36	40	45	42	42	48	42	28	41	50	44	49	507
精神科	紹介患者数	8	9	11	7	12	7	7	5	15	7	16	5	109
	救急車件数	37	24	39	33	26	32	25	15	31	36	27	28	353
	初診患者数	32	19	33	25	22	24	20	18	20	28	24	25	290
	逆紹介患者数	16	9	13	11	11	14	13	7	12	18	14	15	153
脳神経内科	紹介患者数	131	119	127	120	116	117	135	101	126	135	100	120	1,447
	救急車件数	75	80	94	88	91	92	68	108	84	126	83	82	1,071
	初診患者数	202	165	196	189	188	193	163	182	173	198	152	160	2,161
	逆紹介患者数	115	120	125	126	119	108	132	108	158	132	123	132	1,498
呼吸器内科	紹介患者数	112	115	125	121	85	115	127	115	132	126	106	105	1,384
	救急車件数	91	65	76	85	80	51	79	91	106	90	89	69	972
	初診患者数	150	141	134	134	175	128	131	159	174	171	126	126	1,749
	逆紹介患者数	90	86	71	79	57	65	94	50	85	79	79	65	900
循環器内科	紹介患者数	147	134	135	151	124	164	130	135	140	154	141	165	1,720
	救急車件数	78	92	92	114	101	99	98	114	112	130	103	112	1,245
	初診患者数	161	162	152	158	129	160	148	162	147	163	147	164	1,853
	逆紹介患者数	199	157	160	170	137	170	149	152	157	131	156	158	1,896
消化器内科	紹介患者数	210	204	195	215	218	212	207	186	202	223	198	208	2,478
	救急車件数	80	89	93	88	113	85	107	79	97	113	88	80	1,112
	初診患者数	298	324	290	307	328	329	305	253	318	352	291	272	3,667
	逆紹介患者数	146	121	128	110	126	131	147	117	132	115	109	110	1,492
膠原病リウマチ内科	紹介患者数	31	20	19	22	22	23	28	16	25	26	25	20	277
	救急車件数	5	1	3	1	7	3	0	6	3	7	8	7	51
	初診患者数	18	17	13	20	13	19	22	17	21	16	16	17	209
	逆紹介患者数	21	15	12	10	13	16	12	11	12	11	11	13	157
腫瘍内科	紹介患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	救急車件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	初診患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	逆紹介患者数	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
小児科	紹介患者数	93	104	100	128	82	97	118	107	84	90	79	103	1,185
	救急車件数	40	45	58	44	53	43	59	85	81	64	45	51	668
	初診患者数	438	469	416	485	453	384	336	507	398	366	385	315	4,952
	逆紹介患者数	32	33	26	25	36	26	38	22	20	38	45	57	398
外科	紹介患者数	85	69	76	119	85	75	88	65	91	95	78	95	1,021
	救急車件数	35	23	35	31	26	30	26	34	43	40	27	35	385
	初診患者数	99	83	88	113	92	98	86	84	105	96	91	90	1,125
	逆紹介患者数	36	41	33	42	31	22	40	37	42	35	53	60	472
整形外科・手外科	紹介患者数	176	185	176	201	174	180	210	162	179	168	157	192	2,160
	救急車件数	86	91	93	83	77	97	99	103	113	105	94	114	1,155
	初診患者数	388	470	437	417	423	403	390	386	400	389	315	428	4,846
	逆紹介患者数	231	252	222	187	213	205	218	195	221	222	195	237	2,598

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
形成外科	紹介患者数	10	17	17	18	20	14	17	9	13	18	17	19	1,233
	救急車件数	5	9	15	10	10	6	11	17	15	10	7	11	1,188
	初診患者数	58	57	63	60	79	59	50	55	47	66	48	69	2,830
	逆紹介患者数	1	5	5	5	11	3	8	9	1	8	6	12	1,026
脳神経外科	紹介患者数	87	116	85	98	95	102	117	106	114	85	104	124	170
	救急車件数	89	96	83	76	97	94	101	105	112	107	123	105	102
	初診患者数	214	260	236	224	226	242	232	235	264	234	226	237	156
	逆紹介患者数	98	54	86	70	85	88	82	57	100	108	87	111	163
心臓血管外科	紹介患者数	12	11	16	14	10	8	18	12	15	16	20	18	205
	救急車件数	6	11	5	9	12	5	7	3	11	14	10	9	71
	初診患者数	12	11	10	12	15	11	12	10	13	18	16	16	685
	逆紹介患者数	19	12	16	9	13	15	13	7	10	16	14	19	208
皮膚科	紹介患者数	25	29	17	19	17	21	11	12	17	16	6	15	880
	救急車件数	6	3	6	3	7	10	7	7	5	12	5	0	266
	初診患者数	63	72	60	79	89	58	55	37	57	54	29	32	1,123
	逆紹介患者数	33	28	17	22	10	22	17	13	7	16	10	13	514
泌尿器科	紹介患者数	69	62	72	71	65	103	70	68	83	79	57	81	853
	救急車件数	30	15	26	14	21	23	18	24	25	22	26	22	126
	初診患者数	89	105	83	93	122	108	76	89	110	85	78	85	776
	逆紹介患者数	46	36	28	49	43	38	40	51	55	46	36	46	227
産婦人科	紹介患者数	89	65	91	82	66	87	73	67	57	61	55	60	353
	救急車件数	9	5	16	15	13	8	8	17	8	10	7	10	17
	初診患者数	73	59	69	74	77	78	53	55	68	57	52	61	340
	逆紹介患者数	28	13	20	22	19	19	20	20	19	14	12	21	236
眼科	紹介患者数	30	28	24	30	28	37	32	33	31	22	29	29	754
	救急車件数	0	1	1	3	2	1	1	3	2	0	0	3	344
	初診患者数	29	33	26	29	31	32	30	27	36	23	17	27	2,759
	逆紹介患者数	26	26	19	19	19	15	24	16	31	15	16	10	149
耳鼻咽喉科	紹介患者数	51	67	66	76	59	68	55	64	65	66	55	62	1,732
	救急車件数	26	32	23	26	37	26	27	40	31	22	31	23	0
	初診患者数	194	251	209	231	247	188	164	336	282	259	210	188	1,217
	逆紹介患者数	12	17	12	13	18	3	11	14	14	13	12	10	1,693
放射線科	紹介患者数	144	138	152	162	124	128	187	118	150	147	133	149	1,846
	救急車件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	58
	初診患者数	105	94	111	116	86	87	125	86	93	102	98	114	3,806
	逆紹介患者数	138	136	145	154	123	127	182	121	147	143	131	146	1,898
歯科口腔外科	紹介患者数	159	154	163	154	147	140	160	141	153	141	151	183	33
	救急車件数	8	4	1	7	5	2	4	4	8	5	6	4	11
	初診患者数	321	278	302	344	346	302	346	294	294	313	307	359	4
	逆紹介患者数	164	137	147	181	182	165	133	125	147	134	162	221	8
緩和ケア内科	紹介患者数	7	5	6	7	4	3	0	1	0	0	0	0	1
	救急車件数	3	0	2	2	1	0	1	2	0	0	0	0	0
	初診患者数	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	逆紹介患者数	1	1	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0
麻酔科	紹介患者数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	救急車件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	初診患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	逆紹介患者数	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
健康管理科	紹介患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
	救急車件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	初診患者数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
	逆紹介患者数	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
合計	紹介患者数	1,779	1,744	1,785	1,939	1,678	1,817	1,903	1,611	1,793	1,802	1,630	1,875	21,356
	救急車件数	740	716	818	796	866	769	783	897	932	953	813	815	9,898
	初診患者数	3,015	3,149	3,052	3,260	3,318	3,006	2,845	3,080	3,097	3,090	2,712	2,873	36,497
	逆紹介患者数	1,566	1,399	1,391	1,417	1,364	1,367	1,475	1,206	1,461	1,405	1,368	1,563	16,982

地域医療支援センター　患者相談部門　相談件数　Ｒ７年度

相談分類	件数		件数
療養に関すること（介護）	318	在宅療養の不安	249
		介護保険申請案内	56
		福祉用具調整	13
療養に関すること（医療）	239	訪問診療調整	74
		訪問看護調整	109
		通院リハビリについて	56
経済面・社会保険制度	653	金銭面について	400
		無料低額診療について	107
		身体障害者手続き	97
		難病指定について	23
		突発性難聴について	5
		障害年金ついて	16
		特定疾病・まる福・まる障	5
苦情対応	55	苦情	55
がん	4,301	就労	93
		その他	476

＊1件の相談に対し、複数の分類にまたがることがあります。
＊がん、就労については別資料にて集計

相談手段	件数
対面	778
電話	841
不明	0

対応者	件数
看護師	502
MSW	1,117
不明	0

合計	件数
相談件数（延べ）	1619件
相談人数	1271人

相談者	件数
本人	614
家族	406
友人・知人	26
当院職員	189
外部機関職員	475
その他	120

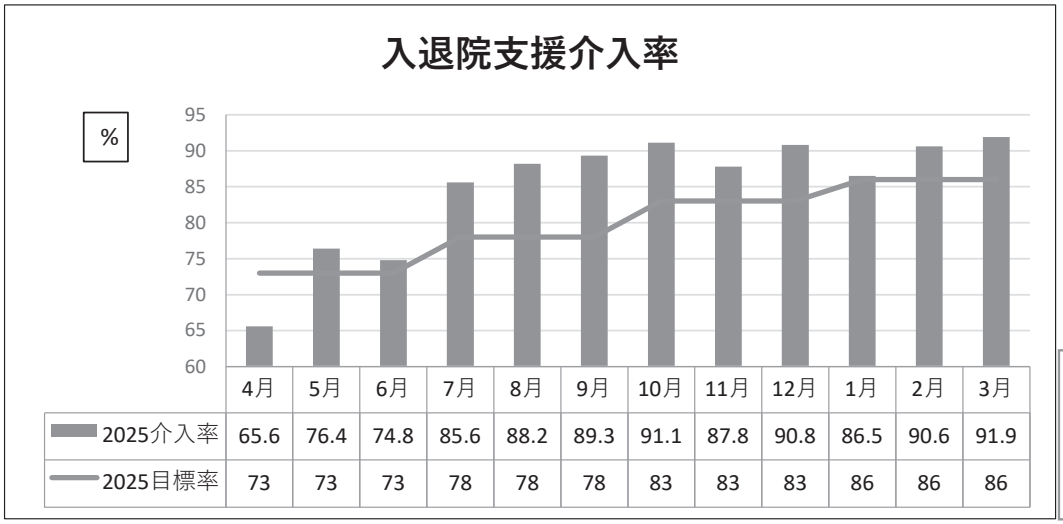
外部連携先	件数
行政機関	22
いきいき支援センター	42
居宅介護支援事業所	300
訪問看護ステーション	88
訪問診療	107
仕事・暮らし自立サポート	136
医療機関	26
その他	18

院内連携先	件数
医師	10
外来看護師	574
外来事務員	272
認定看護師（自部署外）	144
自部署の看護師	45
自部署の認定看護師	12
MSW	20
地域連携部門	2
その他	42

地域医療支援センター　入退院支援部門

入退院支援部門実績報告

1）令和7年度　入退院支援介入率（4月～3月）



2）令和7年度　入退院支援部門介入退院者転帰先（4月～3月）

	自宅	転院	老健	特養	有料	死亡	緩和	グループホーム	軽費	合計
4月	226	116	15	13	40	44	0	10	2	466
5月	298	115	17	14	35	56	0	6	1	542
6月	290	91	20	15	31	39	0	14	1	501
7月	352	132	13	18	35	55	0	4	0	609
8月	368	112	13	16	39	53	0	11	2	614
9月	313	130	18	11	43	61	0	9	0	585
10月	350	164	13	20	56	64	0	17	0	684
11月	348	113	17	12	35	54	0	7	0	586
12月	407	144	17	28	49	67	0	10	0	722
1月	336	128	25	22	38	66	0	14	0	629
2月	381	122	14	17	32	57	0	12	1	636
3月	409	136	16	15	41	57	0	7	3	684
合計件数	4078	1503	198	201	474	673	0	121	10	7258

（件数）

3）令和7年度　介護支援連携・退院時共同指導料算定件数（4月～3月）

		令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護連携指導料	400点	1回目	45	23	28	42	32	24	33	16	25	20	25	21	334
		2回目	1	1	1	2	2	1	1	0	1	0	0	0	10
退院時共同指導料	400点	医師無し	27	12	18	23	19	12	27	11	19	11	23	24	226
	700点	医師-医師	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	6
	2400点	地域側3職種以上	1	2	3	5	4	5	5	2	3	1	6	2	39
合計件数			75	38	50	72	57	42	67	30	49	32	55	48	615

（件数）

地域医療支援センター　連携システム推進室

・エキサイネット訪問設定・登録件数（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

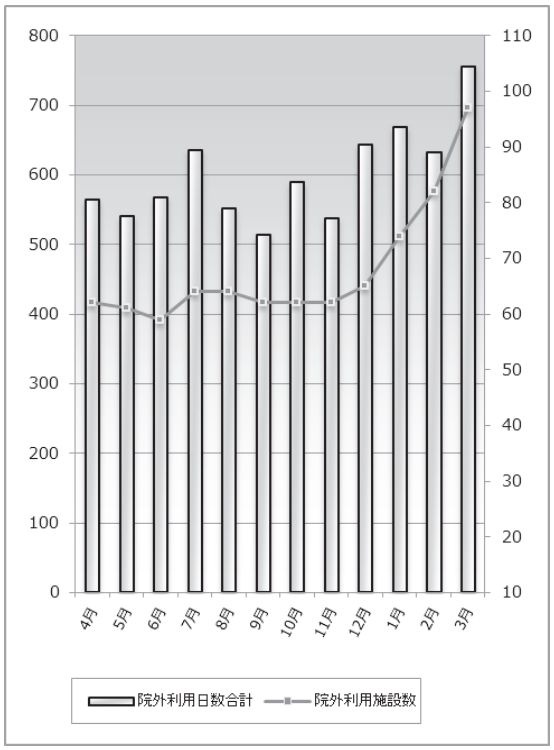
院外ユーザー訪問設定件数　　75件
院外ユーザー新規登録件数　　30件
院内ユーザー設定件数　　15件
院内ユーザー新規登録件数　　9件

・エキサイネット利用状況（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

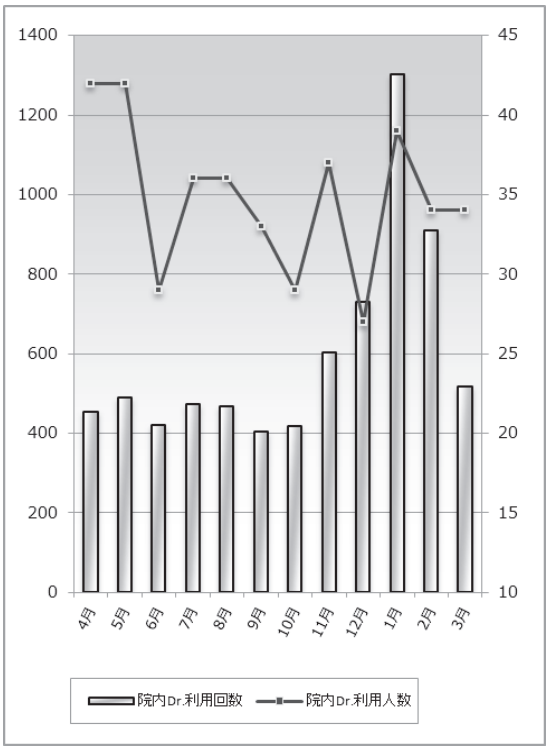
院外利用施設	ユーザー数
病院	26
リハビリ病院	6
歯科医院	2
診療所	189
地域支援センター	1
在宅クリニック	9
薬局	0
訪問看護ステーション	4
介護老人保健施設	9
その他	3
合計	249

院内利用者	ユーザー数
内　科　系	41
外　科　系	47
そ　の　他	30
合計	118

エキサイネット院外利用日数・利用施設数



エキサイネット　院内Dr利用回数・利用人数



連携システム推進室 - その他活動実績（2025年度）

1．エキサイネット 新バージョン（1.1）への移行

これまでの旧式のシステムを一新し、セキュリティと利便性向上のため各種作業を実施。

▼エキサイネット1.1への移行と接続方式の変更

・旧バージョン（1.0）から新バージョン（1.1）への移行に向け長期に渡る各種動作テストおよび不具合の抽出・改修を実施。

・接続方式を従来のSSL-VPN方式から、VPNに依存しない新たな接続方式（TLS＋証明書）に移行し閲覧する上でのセキュリティと利便性を向上。

・サイト上での移行方法の案内、および現地訪問による新バージョン移行作業を実施し、2025年度末時点においてアクティブユーザーの約9割が1.1環境への移行を完了。

▼画像閲覧環境の改善

・PACS（画像管理システム）の刷新に伴い、旧来のActiveX方式からWebアプリケーション方式へ移行。これにより特定ブラウザに依存しない、より柔軟な画像閲覧環境を提供可能となった。

▼院内におけるモバイルでの閲覧環境の提供

・クラウドMAMサービス「moconavi」を利用し、医師等が個人のスマートフォン等から安全に院内環境へアクセスできる仕組みを構築。こちらも長期に渡る各種テストを行い、2026年3月末の正式運用を開始した。

▼システム一新に伴うマニュアル整備

・バージョンアップによる操作方法の変更、接続方式の変更、モバイル対応など変更点が多岐に渡るため、院内・院外問わず環境別の各種マニュアル類も新規に作成。

2．新型ハンディターミナルの導入および管理体制の整備

旧ハンディターミナル老朽化に伴い、新型ハンディターミナルの設定および運用管理を実施。

▼端末導入と設定作業

・計100台の新型ハンディターミナル導入に伴い、設定方法の確立と全端末のキッティングを実施。

▼端末管理体制の構築

・MDM（モバイルデバイス管理）ツールを活用し、遠隔での端末設定および端末稼働状態の確認可能な環境を構築。

・遠隔での端末設定については各種検証を実施し、ツール経由での設定可能範囲や実際の設定反映時のリスク等を洗い出し。

▼保守・運用フローの整備

・障害発生時における情報管理センターとの連携フローを構築。現場での1次対応後、当部署にて詳細な調査および復旧対応を行う体制を整備した。

緩和・化学療法センター（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

1. 緩和ケアチーム　診療科別新規依頼患者のべ人数420人　（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

診療科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
消化器内科	11	10	10	15	14	12	14	4	8	6	11	6	121
外科	7	7	8	9	7	8	4	3	6	7	6	2	74
呼吸器内科	8	8	3	14	17	5	8	3	10	7	8	9	100
血液内科	4	7	6	3	5	4	3	1	2	1	3	3	42
循環器内科			1			1	1						3
産婦人科	3	1	1		1		3	4	1	1		3	18
緩和ｹｱ内科	1	3	2	1	2		1						10
泌尿器科		1	3	1	1	3	3	2	3	3	3	2	25
歯科口腔外科			1						1	2	2	1	7
耳鼻咽喉科				2	1	1	1	1		1	1		8
その他	5	7	6	9	11	9	10	12	13	2	2	3	11
総計	39	44	41	54	59	43	48	30	44	30	36	29	419

2. 緩和ケア病棟入棟患者データ（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

(1) 緩和ケア病棟患者の紹介元

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入棟患者総数：(延べ189人)	院内	20	13	11	6	10	21	17	7	13	18	12	13	161
	院外	5	4	6	2	3	2	2	4	0	0	0	0	28
	総計	25	17	17	8	13	23	19	11	13	18	12	13	189

(2) 院外からの緩和ケア入棟患者の紹介元施設

紹介件数	病院名
3	愛知県がんセンター
2	名古屋市立大学病院、名古屋西病院、もり在宅クリニック
1	あきば歯科医院、木の香往診クリニック中川、協立総合病院、佐藤是医院、だいどうクリニック、知多半島総合医療センター、中部ろうさい病院、ツボウチ整形外科、豊橋市民病院、名古屋市立大学医学部附属みらい光生病院、名古屋大学医学部附属病院、藤田医科大学ばんたね病院、まごころの杜クリニック、増森クリニック、ませき耳鼻咽喉科、松波総合病院、名港在宅クリニック、めぐみ歯科、山本医院

(3) 院内からの緩和ケア病棟入棟患者数

病棟	4Ｆ	2南	3東	4東	4南	5東	5南	6東	6南	7東	7南	合計
件数	5	1	8	2	8	57	13	29	4	24	10	161

(4) 緊急受け入れ入棟患者（院内外比較）（小数点以下四捨五入）

	緊急	比率	通常	比率	合計
院外	2	1%	159	84%	161
院内	14	7%	14	7%	28
総計	16	8%	173	92%	189

(5) 入棟待ち日数(院内外比率)

	平均値	中央値
院外	0.5	0
院内	11	1
全体	2	0

(6) 入棟目的別患者数（内訳）

	ターミナルケア目的	レスパイトケア目的	看取り目的	症状コントロール目的	総計
院外	1		2	158	161
院内				28	28
総計	1		2	186	189

(7) がん原発部位別（内訳）

部位	女性	男性	総計
口腔癌	2	1	3
咽喉頭癌		1	1
食道癌	1	5	6
乳癌	6		6
肺癌	8	30	38
胃癌	5	15	20
子宮癌	5		5
卵巣癌	3		3
腎癌		1	1
肝細胞癌		1	1
肝臓癌	3	12	15
右腎盂癌	1		1
胆管癌		8	8
胆嚢癌		1	1
直腸癌	7	6	13
膵癌	2		2
膵臓癌	10	10	20
膵頭部癌	1		1
膀胱癌		1	1
尿路膀胱癌	1	3	4
十二指腸癌	1		1
大腸癌	7	10	17
前立腺癌		4	4
悪性リンパ腫	1	6	7
急性骨髄性白血病		1	1
原発不明癌	1	1	2
その他	4	3	7
合計	69	120	189

３．緩和ケア病棟退棟患者データ（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

(1) 月別退棟患者数（内訳）

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
退棟患者（延べ191人）	死亡		23	16	12	5	16	20	18	15	13	15	14	13	180
	退院	在宅		1	1	1	1	1	1	2	0	0	1	0	9
		施設			1	1									2
		総計	23	17	14	7	17	21	19	17	13	15	15	13	191

(2) 年齢別、性別（内訳）

	性別/年齢	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	総計
退棟患者	女	1	0	5	15	21	28	3	73
のべ人数259名	男	0	0	7	17	49	36	9	118
計		1	0	12	32	70	64	12	191

平均年齢	76歳
最年少	37歳
最高齢	99歳

(3) 緩和ケア病棟在棟日数

最小	1
最大	270
平均	29
中央値	16

がんの治療と緩和療法検討委員会

化学療法センター　科別延べ人数と平均人数（2025年4月～ 2026年3月）

診療科＼年月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
外科	191	152	155	161	151	148	177	150	162	167	155	170	1,939
消化器	49	63	38	49	48	45	49	44	42	56	41	47	571
呼吸器	85	87	97	123	113	102	100	80	75	97	84	98	1,141
血液	150	148	124	159	139	143	165	153	167	157	128	153	1,786
産婦	31	27	26	23	27	25	31	29	26	25	23	26	319
泌尿器	51	47	45	57	45	38	35	29	30	36	38	28	479
整形＋リウマチ	31	28	28	30	27	34	35	30	35	38	31	34	381
神内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	12	14	10	23	21	19	18	15	23	22	26	20	223
合計	600	566	523	625	571	554	610	530	560	598	526	576	6,839
稼働日数	21	20	21	22	20	20	23	18	20	19	18	21	243
1日平均人数	28.6	28.3	24.9	28.4	28.6	27.7	26.5	29.4	28.0	31.5	29.2	27.4	28.2

がん診療支援センター　研修会開催実績（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

月	日	曜日	時間	カテゴリ	行事名	講師	場所・開催形式	対象者	院内	院外	市民	合計
5月	14	水	14時～15時	市民講座	エキサイ健康教室共催「知ろう、話そう、がんの話」	緩和ケア内科　部長 小島美保先生	講堂	近隣一般市民	0	0	195	195
6月	21	土	10時～11時	市民講座	ACPセミナー「人生会議してみませんか？」	緩和ケア内科　部長 小島美保先生	昭和橋コミュニティセンター 参集	昭和橋学区住民	19	0	9	28
7月	10	木	18時～19時30分	研修	がん患者のシームレスな医療支援を考える多職種勉強会「疼痛管理と体重減少に留意した 食道がん周術期管理の工夫」	消化器内科　医長 鈴木孝弘先生 外科　医長 川上次郎先生	講堂 ハイブリッド	地域医療従事者	53	3	0	56
	24	木	14時～15時	市民講座	「痛くない、体重を減らさない、食道がん手術の工夫」	消化器内科　医長 鈴木孝弘先生 外科　医長 川上次郎先生	講堂 参集	近隣一般市民	0	0	76	76
8月	28	木	14時～15時	市民講座	「放射線治療ってどんなもの？」	放射線科　医長 近藤拓人先生	講堂 参集	近隣一般市民	0	0	121	121
9月	11	木	20時～21時	研修	がん診療セミナー「大腸がん診療」	外科　部長 山口直哉先生	会議室１・２ 参集	名古屋整形外科地域連携パス参加医療期間	15	14	0	29
	25	木	14時～15時	市民講座	「知っておこう、大腸がんのこと」	外科　部長 山口直哉先生	講堂 参集	近隣一般市民	0	0	171	171
10月	10	金	15時～16時30分	研修	地域多職種交流会　人生の物語を大切に「ACPがつなぐケアのかたち」	緩和ケア内科　部長 小島美保先生	講堂 参集・グループワーク	地域医療従事者	24	12	0	36
11月	5	金	15時～16時30分	研修	地域多職種交流会　人生の物語を大切に「ACPがつなぐケアのかたち」	緩和ケア内科　部長 小島美保先生	講堂 参集・グループワーク	地域医療従事者	26	9	0	35
12月	5	金	19時～20時	研修	地域多職種交流会　人生の物語を大切に「ACPがつなぐケアのかたち」	看護部　副部長 水貝和恵先生	講堂 参集・グループワーク	地域医療従事者	28	11	0	39
1月	19	月	14時～15時	市民講座	「膵がんを知ることが命を守る」	副院長兼外科部長 加藤祐一郎先生	講堂 参集	近隣一般市民	0	0	220	220
	28	水	20時～21時	研修	がん診療セミナー「膵癌診療のアップデート」	副院長兼外科部長 加藤祐一郎先生	会議室１・２ 参集	地域医療従事者	16	12	0	28
									181	61	792	1034

2025年度	開催数	院内	院外	市民	合計
市民講座	6	19	0	792	811
がん患者のシームレスな医療支援を考える多職種勉強会	1	53	3	0	56
がん診療セミナー	2	31	26	0	57
地域多職種交流会	3	78	33	0	111
名古屋南部がん診療研究会	2				
合計	14	181	62	792	1035

遺伝相談室

（毎月第一金曜日、遺伝カウンセリング枠 2枠/日）（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

	相談総数	外科	産婦人科	消化器内科	泌尿器科	循環器内科	心臓血管外科	神経内科	その他
2019年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2020年度	14	8	6	0	0	0	0	0	0
2021年度	11	2	6	0	0	1	2	0	0
2022年度	10	8	1	0	0	0	0	0	1
2023年度	20	7	4	0	0	2	0	5	2
2024年度	46	3	37 (うちNIPT35)	1	1	2	0	0	2
2024年度	72	4	63 (うちNIPT60)	0	0	2	0	0	3

※同一クライエントが複数回来談したケースも含めています
※2024.4.1よりNIPT（新型出生前検査）の院内運用開始。NIPTに関わる遺伝カウンセリングも産婦人科領域でカウント。

洋上救急、訪船診療

1）洋上救急の概要

○概　　要

洋上の船舶上で傷病者が発生し、医師による緊急の加療が必要な場合に、医師等を海上保安庁の巡視船・航空機により現場に急送するとともに、患者を巡視船等に引取り、医師の救急措置を加えつつ、陸上の病院にできるだけ早く搬送する制度です。

○体制整備の経緯

（社）日本水難救済会は、昭和60年10月1日から洋上救急事業を開始しました。

医師の洋上における往診は、海を職場とする人々の長年の念願でありましたが、人命救助と船員福祉という人道的観点に立脚して、昭和59年12月3日に行われた運輸大臣に対する海上安全船員教育審議会会長からの建議に基づき、海上保安庁を始め社会保険庁及び関係官庁、医療機関、関係公益法人並びに関係民間団体が協力して整備したものです。

○仕　　組

① 洋上の船舶上で傷病者が発生した場合、通常、医療通信で医師の指示を受けていますが、医師の加療が必要な場合、船主、代理店等（以下「船主等」という。）を通じ、あるいは直接、海上保安機関または洋上救急センターに医師の洋上往診を要請します。

② 要請を受けた海上保安機関または洋上救急センターは、協力医療機関と協議し、医師の洋上往診が必要であると判断された場合には、洋上救急センターは、直ちに協力医療機関に医師および看護師の派遣を要請します。この要請は、海上保安機関が代行することがあります。

③ 協力医療機関が医師等の派遣を決定した場合、海上保安機関は、医師等を巡視船・航空機に乗せ、現場に急送します。同時に傷病者発生船舶は海上保安機関の指示に従い会合地点に向かいます。

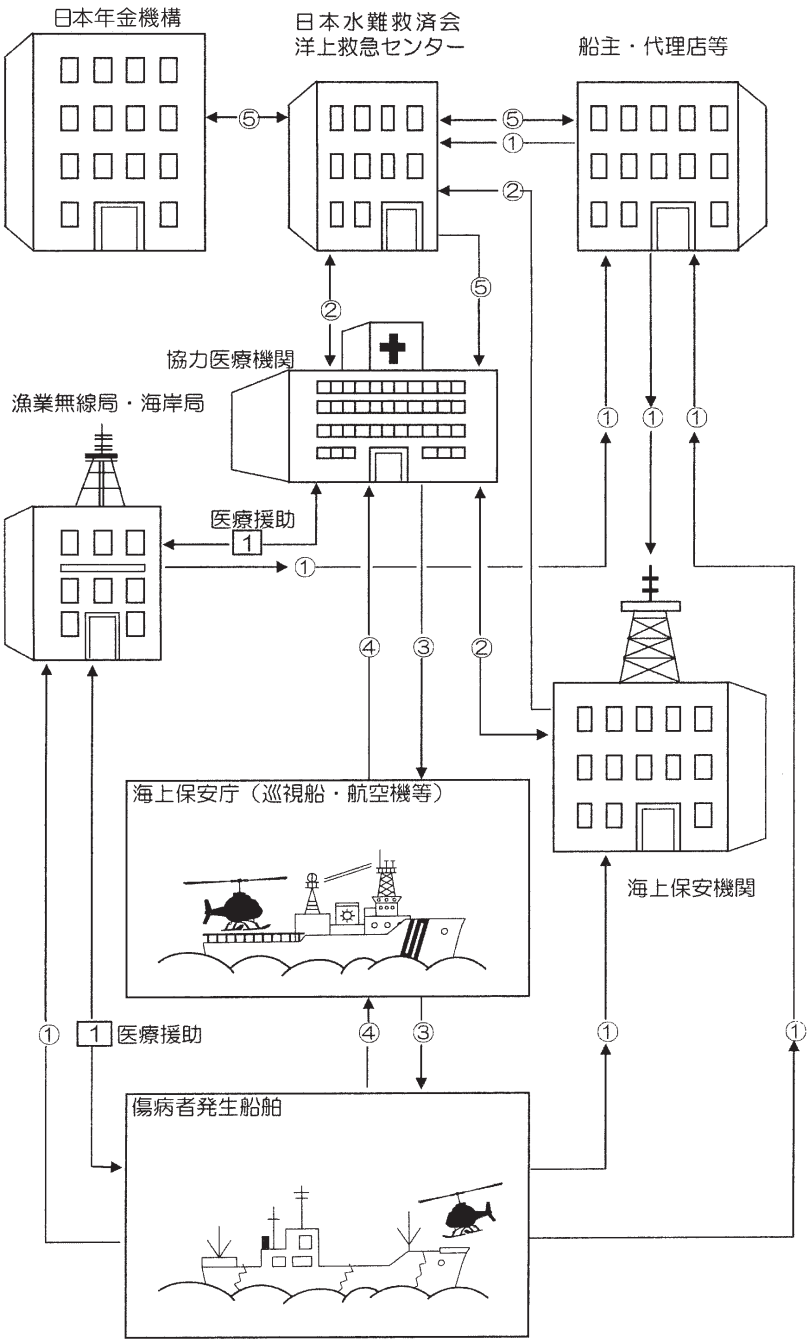
④ 巡視船は、ヘリコプター等により傷病者発生船舶から傷病者を収容し、医師の応急措置を行いつつ、できるだけ早く陸上の医療機関に搬送します。

⑤ 洋上救急センターは、協力医療機関に出動協力費を支払います。また、船主等から負担金を徴収するなど必要な事後処理を行います。

⑥ 洋上救急支援協議会は、以上の事業を支援します。

以上について図示すると次のとおりです。

洋上救急の手順例


日本年金機構
日本水難救済会
洋上救急センター
船主・代理店等
⑤
⑤
①
②
②
⑤
協力医療機関
漁業無線局・海岸局
①
①
①
医療援助
1
①
④
③
②
海上保安庁（巡視船・航空機等）
海上保安機関
①
1
医療援助
④
③
①
①
傷病者発生船舶

2）令和７年度　洋上救急慣熟訓練

実施日時　令和８年２月26日（木）
実施地区　東海地区
出動人員　医師　１名
　　看護師　１名
　　その他　２名

3）令和７年度　無線医療相談件数

延相談件数　８件

医療無線内容について

7月	19日	不明	女性　22歳	左腹部痛（疑）
7月	28日	不明	不明　不明	くも膜下出血（疑）
8月	11日	不明	男性　61歳	低血糖（疑）
9月	8日	不明	女性　52歳	良性発作性頭位めまい症（疑）
10月	15日	不明	不明　57歳	外傷性頭蓋内出血（疑）
10月	28日	ウクライナ人	不明　42歳	一次性頭痛（疑）
11月	7日	日本人	男性　42歳	蜂窩識炎（疑）
11月	13日	不明	男性　61歳	消化管出血（疑）

図書室（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

１.購入資料数

資料種別	購入・契約数	合計
和書	118冊	129冊
洋書	11冊	
和雑誌	29誌	62誌
洋雑誌（EJ）	33誌	
オンラインデータベース	8種	-

※和・洋書と和雑誌は冊子体の冊数、洋雑誌（EJ）は単体で購読中のタイトルのみカウント
※和・洋EJ、EBOOKはデータベースでも契約中

２.図書貸出冊数

・長期貸出（科・部署保管）

科・部署	冊数
外科	49
病理診断科	20
がん相談支援センター	17
血液内科	8
放射線科	8
薬剤部	8
歯科口腔外科	4
産婦人科	3
麻酔科	3
医療安全対策室	2
膠原病内科	2
整形外科	2
中央放射線部	2
感染対策室	1
小児科	1
第一医事課	1
第二医事課	1
中央検査部	1
合計	133

・個人貸出

職種	冊数
看護師	137
医師	22
事務	9
研修医	4
技師	2
その他	1
合計	175

３.他機関相互利用（ILL）数

ILL種別	件数
文献複写依頼	209
文献複写受付	3

託児所（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

主な活動

月	保育者数	託児数	子供の生活・発達の様子など
4	7	17	・少人数になり、保育者と一緒にじっくり遊びを楽しむ。 ・草花や虫に触れ、春の自然を感じる。 ・子どもの日に向けて、こいのぼり製作をする。
5	7	9	・日差しが強くなってきたので、日よけを設置してもらい、外遊びがしやすくなる。 ・ポットン落としや転がるおもちゃなど、月齢に合った手作りおもちゃを増やす。 ・しゃぼん玉遊びでは、手に触れて割れる感触を楽しむ。
6	7	9	・寒天遊びで、ちぎったりつぶしたりして、冷たさや柔らかさを感じる。 ・気温の高い日はミストシャワーを取り入れ、遊びやすい環境を作る。 ・七夕製作では、クレヨンやタンポでお絵描きを楽しむ。
7	7	11	・水遊び開始。熱中症警戒アラートを確認し、子どもの体調変化に気をつけながら行う。 ・泡遊びで、泡の感触や飛んでいく様子などを観察する。 ・タライやシャワーの水に触れ、冷たさを感じる。
8	7	12	・安全に遊ぶことができるよう棚や角にウェーブクッションを設置する。 ・水風船遊びで、水風船の感触や冷たさ、重さを手や足で感じる。 ・熱中症警戒アラートが発令された日は、室内で体を動かして遊ぶ。
9	7	12	・９月も暑い日が続いたので水遊びを上旬まで行う。 ・筆やローラー、廃材スタンプを使って、大きな模造紙へダイナミックに絵を描く。 ・ハロウィン製作で、シール貼りやスタンプ遊びをする。
10	7	12	・ＲＳウィルス感染症が流行した。 ・暑さが落ち着いてきたので、戸外遊びを再開する。 ・仮装をしたり、ボールを使った遊びをしたりと、ハロウィンの雰囲気を感じる。
11	7	13	・サンタクロースやトナカイなどのシール貼りをし、クリスマスリース作りをする。 ・気温が低くなり、上着を着て戸外遊びを楽しむ。 ・感覚マット遊びでは、様々な質感の素材を踏んだり触ったりして新しい感触を体験する。
12	7	12	・個々の発達に合わせて、オムツやズボンの着脱の練習を始める。 ・クリスマスツリーに飾り付けをし、クリスマス会ではパネルシアターを観て、季節の行事を楽しむ。 ・自我が芽生え始め、友達に関心を示し始めるが、トラブルになることも増える。
1	7	15	・下痢・嘔吐での欠席が増える。 ・ジップ付袋の中に入れた絵の具を袋の外から触って、絵の具の感触を楽しむ。 ・室内で粗大運動遊びをして、全身を使う遊びをする。
2	7	16	・節分行事ではボールゲームを楽しんだり、鬼に向かってボールを投げたりする。 ・簡単なブロックをつなぐことができるようになり、集中して遊ぶ時間が増える。 ・空いている部屋で室内遊びを行うことで、伸び伸びと体を動かして遊ぶことができるようになった。
3	7	15	・ひなまつり会やお別れ会では、部屋を飾って特別な日を感じる。 ・いちご狩りごっこでは、ぶら下がっているいちごを自分で取る達成感を味わう。 ・保育者に絵本を手渡したり、自分でページをめくったりして、絵本に親しむ。

《1年間を通して》

・月齢が下がり、午前睡をする子どもが多くいた。
・戸外遊びを好む子が多かったので、主活動は手作りおもちゃも取り入れた戸外遊びを中心に行った。
・水遊び前に、子どもの溺水事故を防ぐための監視体制や緊急時のシミュレーションを行った。
・地震発生時の避難方法の見直しを行った。状況に応じて対応することができ、子どもたちと保育者の安全が守られる方法になった。
・６月　BLS研修
・９月　３南病棟看護師長による熱性けいれん時の対応研修
・10月　名古屋市巡回訪問
・12月　名古屋市通例の監査
・６，12月　小児科医による健康診断実施

病児・病後児保育室キッズポートえきさい（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

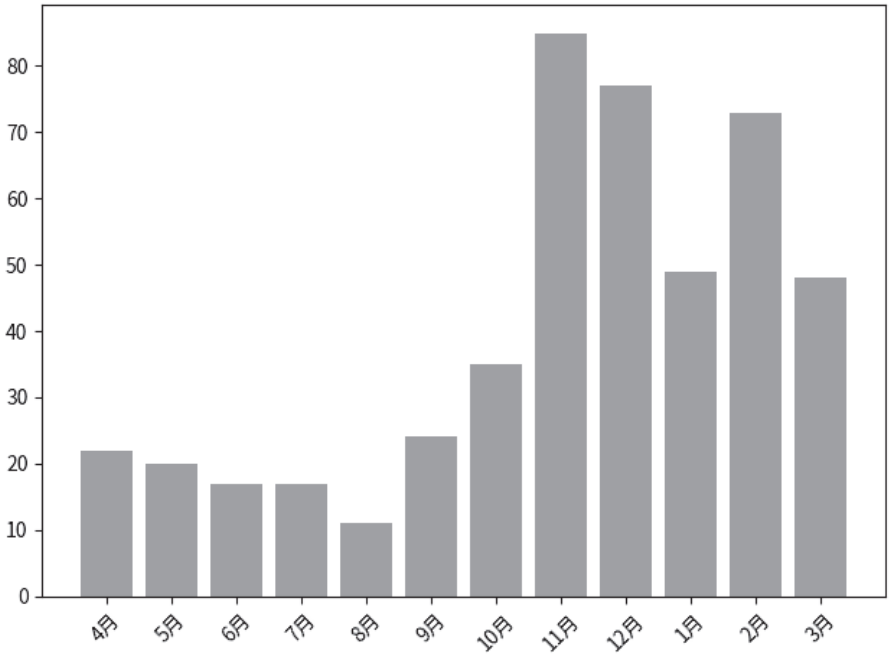
１．施設概要

開 室 日	月曜日～土曜日
開室時間	8：00 ～ 18：00
定　　員	9名
職員体制	保育士3名、保育補助1名

２．利用実績

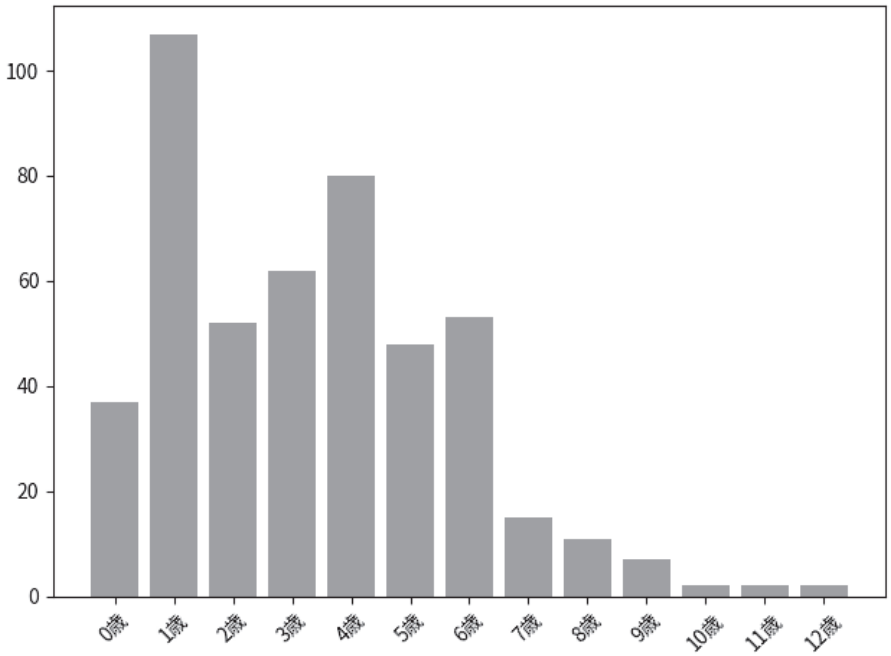
予約申込件数	805件
利用件数	478件
利用人数	148人
キャンセル件数	262件（時間外含む）
利用不可件数	65件

３．月別利用状況



11月～ 2月に利用が増加しており、感染症流行期に需要が高まる傾向が見られた。

４．年齢別利用状況



予約申込件数　　805件

５．キャンセル分析

キャンセル件数は262件であり、体調変化や家庭対応による影響が大きい。

６．年間事業報告

運営会、研修、広報、防災点検を実施し、10月に新施設へ移転した。

７．考察

乳幼児の利用が多く、需要の集中による利用不可も課題である。

８．登録児童数

229名

医療用・その他器械購入備品（2025年4月1日~2026年3月31日）

〔　〕:2024年4月1日~2025年3月31日（購入価格:100万円以上）

	設置年月	部　署	品　名	規　格	メーカー名	数量
1	2025年4月	手術室	Valleylab　FT10 エネルギープラットフォーム	VLFT10GEN	コヴィディエンジャパン株式会社	4
2	2025年4月	中央検査部	東ソー自動グリコヘモグロビン分析計　2式 全自動糖分析装置　1式	HLC-723GR01α +GA09Ⅱ	栄研化学株式会社	1
3	2025年4月	薬剤部	全自動錠剤分包機	YSTR-304FDSⅡ -VC-UC8	株式会社ユヤマ	1
4	2025年4月	薬剤部	一包化錠剤仕分け装置　タブソートプラス	YS-TSR-O1　P	株式会社ユヤマ	1
5	2025年5月	中央検査部	生理検査データ管理システム	MBF-1000	フクダ電子株式会社	1
6	2025年6月	手術室	1688 AIM 4Kカメラシステム		日本ストライカー株式会社	1
7	2025年6月	眼科	超音波画像診断装置	UD-800	株式会社トーメーコーポレーション	1
8	2025年6月	中央放射線部	移動型X線装置 Sirius Starmobile tiara airy		富士フイルムメディカル株式会社	2
9	2025年6月	放射線科	SYNAPSE　医用画像ワークステーション	FS-V673型	富士フイルムメディカル株式会社	1
10	2025年7月	脳神経外科	神経機能検査装置　ニューロマスター　G1	MEE-2000	日本光電工業株式会社	1
11	2025年7月	血管撮影室	人工呼吸器　ART-300	309-10-01	日本光電工業株式会社	1
12	2025年7月	手術室	マルチガスユニット	GF-310R	日本光電工業株式会社	2
13	2025年7月	耳鼻咽喉科	眼球運動検査装置　REEVEER PitEye		株式会社Parafeed	1
14	2025年7月	循環器内科	動画ネットワークシステム Cardio　Agent　Pro		キヤノンメディカルシステムズ株式会社	1
15	2025年8月	消化器内科	上部消化管汎用ビデオスコープ	GIF-H290T	オリンパス株式会社	1
16	2025年8月	輸血部	自動血球洗浄遠心機	MC450	エッペンドルフ・ハイマック・テクノロジーズ株式会社	1
17	2025年8月	中央放射線部	画像処理ユニット　Console Advance （mobile仕様）	DR-ID　300CL	富士フイルムメディカル株式会社	1
18	2025年8月	中央放射線部	一般X線撮影装置　MRAD-A80S RADREX	MRAD-A80S RADREX	キヤノンメディカルシステムズ株式会社	1
19	2025年9月	病理診断科	HistoCore CHROMAX Workstation （自動染色装置+自動封入装置）		ライカ　マイクロシステムズ株式会社	1
20	2025年9月	手術室	ベサリウスシリーズ電気メス Quantum Smart	2501034	株式会社東機貿	1
21	2025年9月	中央放射線部	MR装置　Vantage Gracian リニューアルソリューション	MRT-2020/7J	キヤノンメディカルシステムズ株式会社	1
22	2025年11月	歯科口腔外科	CS 7600 CR システム（画像読取装置）		朝日レントゲン工業株式会社	1
23	2025年11月	歯科口腔外科	ネオプレミアムシリーズ　NEOPREMIUM2 （汎用画像診断装置ワークステーション）		朝日レントゲン工業株式会社	1
24	2025年11月	麻酔科	超音波画像診断装置　Sonosite ST		富士フイルムメディカル株式会社	1
25	2025年12月	中央材料室	ステラッド　100NX（プラズマガス滅菌器）		ASP Japan合同会社	1
26	2025年12月	病理診断科	感染防止機能付クリオスタット　ライカ	CM1950	ライカ　マイクロシステムズ株式会社	1
27	2025年12月	臨床工学部	個人用透析装置	TR-20EX	東レ・メディカル株式会社	1
28	2025年12月	血管撮影室	全身用麻酔装置 Carestation 620 V2 Pro		GEヘルスケア・ジャパン株式会社	1
29	2026年1月	消化器内科	上部消化管汎用ビデオスコープ	GIF-1200N	オリンパス株式会社	1
30	2026年1月	中央検査部	日立自動分析装置　LABOSPECT 008α		日立ハイテク株式会社	1
31	2026年2月	臓器提供に関する委員会	遠隔医療システムTeladoc HEALTH TV Pro 300		ウィーメックス株式会社	2
32	2026年2月	中央放射線部	画像診断システム　Seavo PACS		株式会社ソフトウェア・サービス	1

	設置年月	部　署	品　名	規　格	メーカー名	数量
33	2026年2月	用度グループ	高速カラープリンター　ORPHIS	FT5430	理想科学工業株式会社	1
34	2026年2月	中央検査部	呼吸機能測定装置　FUDAC-7Plus C		フクダ電子株式会社	1
35	2026年3月	産婦人科	分娩管理システム		株式会社ソフトウェア・サービス	1
36	2026年3月	呼吸器内科	エアウェイマネジメントモバイルスコープ	MAF-TM2	オリンパス株式会社	1
37	2026年3月	手術室	コア2　コンソール	5400-052-000	日本ストライカー株式会社	1
38	2026年3月	臨床工学部	ヘモスフィア　カーディアック	HEM7CARDIAC	日本ベクトンディッキンソン株式会社	1
39	2025年1月	3東病棟	セントラルシステムCS3 （アトム母体胎児監視システム）	16300	アトムメディカル株式会社	1
40	2025年2月	集中治療室	デフィブリレータ	TEC-1031	日本光電工業株式会社	1
41	2025年3月	中央検査部	全自動遺伝子解析装置 FilmArray Torchシステム　3モジュール		ビオメリュー・ジャパン株式会社	1
42	2025年3月	臨床工学部	生体情報管理システム　PrimeGaia	PRM-7100	日本光電工業株式会社	1

計　44〔46〕

広報部　メディア掲載実績（2025年4月1日～ 2026年3月31日）

	掲載・放映日	掲載・放映媒体	テーマ・コーナー名	対応部署
1	2025年6月19日	中日新聞	絵本プロジェクト	小児科：長谷川副院長 栄養士長：角田こころ
2	2025年6月19日	東海テレビ	熱中症	救急科　鷲﨑医師
3	2025年6月27日	読売新聞	病院の実力「皮膚がん」	病歴管理課
4	2025年12月20日	ヘルスケアレストラン	栄養士たちの日常活動拝見	栄養科
5	2026年1月25日	読売新聞	病院の実力「変形性膝関節症」	病歴管理課
6	2026年3月8日	中日新聞	国境なき医師団　活動報告会	救急科　森岡医師

Ⅱ　研究活動，院内研修活動，広報・対外活動に関する実績

1．研　究　活　動

（2025年1月1日～12月31日）

1．対象となる業績

① 著者、講演者などのうち少なくとも１人が、名古屋掖済会病院の常勤職員であること。職員が職員向けに行なう講演は含まない。

② 期間は2024年1月1日から2024年12月31日まで

2．業績の分類－下記のようにわけて指定された書式に従って記載する。

① 著書　② 論文　③ 学会、研究会　④ 講演会、講習会、研修会など　⑤ 学会長

⑥ その他（①から⑤以外）

3．書　　式

① 共著者、共同発表者は可能ならすべて記載する。筆頭者を最初に記載する。他施設に所属する人名にはアンダーラインを引く。

② 各部署の業績のうち、著者、演者が複数の部署に所属場合は、各部署以外に所属する人名の後に括弧付きでその部署名を記載する。

③ 初期および後期臨床研修医は人名の後にそれぞれ（初研)、(後研）と記載する。

④ 書き方（下記参照）

①著　書：題名（分担執筆の有無)、著者・編者名、著書名、発行所：頁－頁、発行年月

②論　文：題名、著者名、雑誌名、巻：頁－頁、発表年月

③学　会・研究会：演題名、学会・研究会名、発表年月

④講演会・講習会・研修会など：演題名、演者名、講演会・講習会名など、発表年月

⑤学会長：学会名、学会長名、開催年月

⑥その他：演題名、発表者名、発表誌など、発表年月

目　　次

血 液 内 科…… 119
腎 臓 内 科…… 119
糖尿病・内分泌内科…… 120
精　神　科…… 121
脳神経内科…… 122
呼吸器内科…… 123
消化器内科…… 123
循環器内科…… 124
膠原病リウマチ内科…… 138
小　児　科…… 139
外　　科…… 140
整形外科・手外科…… 143
形 成 外 科…… 146
脳神経外科…… 147
心臓血管外科…… 150
産 婦 人 科…… 151
眼　　科…… 151
放 射 線 科…… 152
歯科・口腔外科…… 153
救　急　科…… 154
薬　剤　部…… 161
中央検査部・輸血部・病理診断科…… 163
中央放射線部…… 164
リハビリテーション部…… 166
臨床工学部…… 168
救急救命士部…… 172
栄　養　科…… 172
情報管理センター…… 173
開発管理室…… 173
看　護　部…… 173
地域医療支援センター　入退院支援部門…… 176
地域医療支援センター　連携システム推進室…… 176
化学療法センター…… 177
遺伝相談室…… 177
広　報　部…… 177

血液内科

学会・研究会

No.	演題名	演者名	学会・研究会名	年月日
1	脾破裂を起こした急性骨髄性白血病(AML)の１例	高橋克弥、吉山聡一、尾関榛菜、渡邉実紀、家田美保、早川正哉、小島由美、小川健一朗、小川磨育子	日本内科学会第257回東海地方会	2025.10
2	皮膚生検により早期診断に至った急性骨髄性白血病の１例	野村紀緒、尾関榛菜、渡邉実紀、吉山聡一、家田美保、早川正哉、小島由美	日本内科学会第257回東海地方会	2025.10

腎臓内科

学会研究会

No.	演題名	演者名	学会名・研究会名	年月日	開催地
1	IgG4関連腎臓病と診断に難渋した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の一例	稲垣高広、大野弘眞、常世田智明、岡本岳史、中嶋貴	第55回日本腎臓学会西部学術大会	2025.9	奈良市
2	難治性ループス腎炎に対し、リツキシマブ投与後ベリムマブが奏効した一例	中嶋貴、稲垣高広、大野弘眞、常世田智明、岡本岳史	第55回日本腎臓学会西部学術大会	2025.9	奈良市
3	心房細動を認める血液透析患者に左心耳閉鎖術を施行した一例	岡本岳史、稲垣高広、常世田智明、中嶋貴	第70回日本透析医学会学術集会・総会	2025.6	大阪市
4	虚血性腸炎を契機にBacteroides uniformisによる敗血症性ショックを来した血液透析患者の一例	常世田智明、稲垣高広、岡本岳史、中嶋貴	第70回日本透析医学会学術集会・総会	2025.6	大阪市
5	グリコアルブミン異常高値により発覚した甲状腺機能低下症の一例	中嶋貴、稲垣高広、大野弘眞、常世田智明、岡本岳史	第70回日本透析医学会学術集会・総会	2025.6	大阪市
6	透析中のパルスオキシメーターを用いた末梢循環動態の検討	和田結佳、中井浩司、小嶋和恵、中嶋貴、平手裕市	第70回日本透析医学会学術集会・総会	2025.6	大阪市
7	血液透析中の自律神経活動変動の検証除水量に着目して	小嶋和恵、中井浩司、松井藤五郎、中嶋貴、平手裕市	第70回日本透析医学会学術集会・総会	2025.6	大阪市
8	血液透析中の血行動態管理のためのシャント側esCCOモニタリングの使用　低血圧の早期発見のための新たなアプローチに関する2症例	和田結佳、中井浩司、小嶋和恵、平手裕市、平松武幸、中嶋貴	第46回日本アフェレシス学会学術大会	2025.10	横浜市
9	血液透析患者におけるシャント側esCCOモニタリングの有用性と血行動態悪化予測の可能性　3症例の分析	中井浩司、和田結佳、小嶋和恵、平手裕市、平松武幸、中嶋貴、土井厚	第52回日本集中治療医学会学術集会	2025.3	福岡市
10	透析治療中のシャント肢における動脈率PIの変化と末梢血流の影響　対側肢との比較解析	和田結佳、中井浩司、平手裕市、平松武幸、中嶋貴、土井厚	第52回日本集中治療医学会学術集会	2025.3	福岡市

そ の 他

No.	題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名など	年月日	開催地
1	血液透析患者のかゆみ	演者：中嶋貴	名南CKD合併症対策セミナー	2025.12.5	web
2	当院におけるCKD早期治療介入～可能な限り尿タンパクを減らそう～	演者：中嶋貴	CKD地域連携セミナー前編	2025.10.29	ハイブリッド
3	外来で遭遇する高カリウム血症	座長：中嶋貴	HK chronic management for CKD	2025.9.26	web
4	CKDの病診連携	座長：中嶋貴	CKD地域連携セミナー後編	2025.11.12	ハイブリッド

論　　文

No.	題　　名	著　　者	雑　誌　名	年月日
	透析治療中のシャント肢および非シャント肢末梢循環動態の評価　rSO2・SpO2・PIの解析	和田結佳、川畑駿太郎、中井浩司、平松武幸、小嶋和恵、平手裕市、檜垣登志江、中嶋貴	医機学　Vol.95,No2 255	2025.4
	Use of shunt-side esCCO monitoring for hemodynamic management during hemodyalysis as a novel approach for early detection of hypotension:a report of two cases	Koji Nakai, Yuichi Hirate, Takeyuki Hiramatu, Kazue Kojima, Yuika Wada, Takashi Nakajima, Aiko Nakai	J Artif Organs.2025;28(4):631	2025.12
	Reliability and benefit of eatimated continuous cardiac output mesurement using shunt-side SpO2 monitor in hemodyalysis	Koji Nakai, Yuichi Hirate, Takashi Nakajima, Atsushi Doi, Takeyuki Hiramatu, Toshie Higaki, Aiko Nakai	Ther Apher Dida.2025;29(1):61	2025.2

糖尿病・内分泌内科

学会・研究会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月日
1	産後に顆粒球減少をきたし甲状腺全摘術を施行したバセドウ病の1例	加藤壮真(初期)、太田早也香、柴田雅央(外科)、伊林亜記、浅井一将、大屋有夏、髙橋典男	第255回　日本内科学会東海地方会	2025年2月16日 ウインクあいち
2	SGLT2阻害薬が血糖コントロール評価指標に与える影響に関する検討	水谷圭吾、前田龍太郎、半田朋子、小林朋子、尾上剛史、上西栄太、有馬寛	第68回　日本糖尿病学会　年次学術集会	2025年5月29日 岡山県医師会館
3	高齢発症の劇症1型糖尿病の1例	伊林亜記、大屋有夏、梅崎傑(初期)、太田早也香、水谷圭吾、髙橋典男	第99回　日本糖尿病学会　中部地方会	2025年9月7日 名古屋コンベンションホール (ささしまライブ)

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月日
4	シックデイのためダパグリフロジンを中止したが 重症糖尿病ケトアシドーシスに至った高齢女性の一例	水谷圭吾、伊林亜記、太田早也香、大屋有夏、髙橋典男	第25回　日本内分泌学会　東海支部学術集会	2025年9月28日 藤田医科大学病院 外来棟6階会議室
5	甲状腺穿刺後に一過性甲状腺腫大を来し一時気管挿管した66歳男性	髙橋典男、柴田雅央(外科)、 小川健一朗(救急)、 山口雄一郎(初期)、伊林亜記、 太田早也香、鈴木浩二、 水谷圭吾、大屋有夏、栗田研人	第35回　臨床内分泌代謝　Update	2025年11月7日 ホテル ブエナビスタ （長野県松本市）

そ　の　他

No.	題　　名	名　　前	学会名・研究会名など	年月日
	商品：おいしい！ ごぼう茶 ペットボトル （株式会社あじかん） 商品モニター	髙橋典男	商品モニター （エムスリー株式会社） （AskDoctors 商品評価プロジェクト事務局）	2025年 7月
	インスタント食品・冷凍食品に関する調査	髙橋典男	アンケート （株式会社メディカルトリビューン） （調査営業グループ）	2025年 11月

精　神　科

著　　書

No.	題　　名	著 者 名 ・ 編 者 名	発行所	発行年月
1	マルトリによって起こる多彩な症状：大人の場合	子どものトラウマ治療：傷ついた脳を回復する（58 ー 64頁） 著者：若山和樹　編者名：友田明美、杉山登志朗	診断と治療社	2025年 5月
2	振り回されるのはやめるって決めた：「わたし」を生きるための自他境界	若山和樹	ディスカヴァー・トゥエンティワン	2025年 7月
3	トラウマと解離の文脈：ピエール・ジャネの再発見　（翻訳書）	ジョゼッペ・クラパロ、 フランチェスカ・オルトゥ、 オノ・ヴァン・デア・ハート　編、 若山和樹、筒井亮太、白川美也子　訳	金剛出版	2025年 7月

学会・研究会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
1	言葉で語れない体験を扱うこと	兒嶋しほり	日本精神分析学会　第71回大会	2025年 11月

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
2	臨床家としてのアイデンティティの模索　－中堅心理職の成長可能性：訓練過程の経験を通して－」	宿谷ひとみ、小島香織、石原康成、兒嶋しほり、荒屋昌弘	日本心理臨床学会　第44回大会	2025年10月

講演会･講習会・研修会など

No.	演　　題　　名	講　演　者　名	講演会・講習会名	年月
1	発達障害とトラウマ	若山和樹	令和七年度赤い羽根共同募金事業　子育て講演会	2025年11月
2	トラウマへの理解と対応	若山和樹	障害者就労シンポジウム2025	2025年11月
3	虐待被害の影響と支援における境界線：成人期の臨床現場から	若山和樹	第５回ＶUCA　時代を支える教育・医療・福祉等における多職種、他機関連携の在り方：　人権を基盤とした地域連携	2025年12月

脳神経内科

論　　文

No.	題　　名	著　　者　　名	雑誌名	年月日
1	case report: 10-year follow-up of a patient with neuronal intranuclear inclusion disease and a literature review	Kenji Yoshida, Tomotsugu Kaga, Sachiko Hosoyama, Jun-ichi Sone, Naoki Mabuchi	Front Neurosci 2025	2025. Jan 15:18: 1530160

学会・研究会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月日
1	全身の筋痛で発症し著明な嚥下機能障害を認めた血清反応陰性免疫介在性壊死性ミオパチーの一例	安井健友、柴野莉香、吉田賢治、細山幸子、加賀友継、馬渕直紀、鬼頭大志、勝野雅央	第171回日本神経学会東海北陸地方会	2025.3.1
2	長期間のうつ病罹患後脳梗塞を契機に診断に至ったヘテロ接合性THRA1関連脳小血管病の一例	細山幸子、安井健友、吉田賢治、加賀友継、馬渕直紀、丹羽淳一	第172回日本神経学会東海北陸地方会	2025.6.28
3	副鼻腔からの交通により外傷なく気脳症きたした一例	長谷川史佳、柴野莉香、村松倫、細山幸子、加賀友継、馬渕直紀、丹羽淳一	第173回日本神経学会東海北陸地方会	2025.11.1

呼吸器内科

論　　文

No.	題　　名	著　　者　　名	雑誌名
1	縦隔リンパ節腫大を契機に判明した成人T細胞白血病/リンパ腫の1例	浅野俊明、岩間真由子、田中太郎、西尾朋子、今村妙子、島浩一郎	日本呼吸器学会誌 14(2): p.57-61, 2025
2	健診で右上肺野腫瘤影を指摘されたのを契機に判明した限局性肉腫様胸膜中皮腫の1例	浅野俊明、岩間真由子、田中太郎、西尾朋子、今村妙子、島浩一郎	日本呼吸器学会誌 14(4): p.195-199, 2025

学　　会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名	開催年月
1	ペムブロリズマブによる薬剤性腸炎を来した後にサイトメガロウイルス食道炎を発症した一例	田中太郎、島浩一郎、浅野俊明、今村妙子、西尾朋子、岩間真由子、町井春花、伊藤利泰、鈴木稜	第127回日本呼吸器学会東海地方会	2025.5月
2	当院におけるサルコイドーシスに対する気管支鏡検査の有用性について	西尾朋子、鈴木稜、伊藤利泰、岩間真由子、町井春花、田中太郎、今村妙子、浅野俊明、島浩一郎	第48回日本呼吸器内視鏡学会学術集会	2025.6月
3	当院で施行した気管支異物除去術の検討	伊藤利泰、鈴木稜、岩間真由子、町井春花、田中太郎、今村妙子、西尾朋子、浅野俊明、島浩一郎	第48回日本呼吸器内視鏡学会学術集会	2025.6月
4	胸腔鏡検査で診断したIGRA陰性の結核性胸膜炎の一例	大西義之、恵美亮佑、今村妙子、田中太郎、西尾朋子、浅野俊明、島浩一郎	第98回東海呼吸器感染症研究会	2025.9月
5	Tarlatamabを導入した4例における、有害事象の検討とマネジメント	恵美亮佑、浅野俊明、大西義之、岩間真由子、田中太郎、西尾朋子、今村妙子、島浩一郎	第128回日本呼吸器学会東海地方会	2025.11月
6	健診での右中肺野腫瘤影の指摘を契機に発見された限局性胸膜中皮腫の1例	大西義之、恵美亮佑、岩間真由子、今村妙子、田中太郎、西尾朋子、浅野俊明、島浩一郎	第128回日本呼吸器学会東海地方会	2025.11月
7	餅による気道閉塞に対してV-V ECMO導入後にクライオプローブを用いて異物除去を行った1例	恵美亮佑、浅野俊明、大西義之、岩間真由子、田中太郎、西尾朋子、今村妙子、島浩一郎	第70回日本呼吸器内視鏡学会中部支部会	2025.12月

消化器内科

学会・研究会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
1	急速に増大し腫瘍出血を来した膵腺房細胞癌の1例	稲垣友広、大橋暁、岩田浩史、河合学、佐橋学、鈴木孝弘、小島匡貴、今岡千晴、早瀬太貴、浅野太希、安部佑香、小出健三郎	日本消化器病学会東海支部第142回例会	2025.6.14

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
2	出血のため緊急手術を施行した胃平滑筋腫の1例	小出健三郎、大橋暁、岩田浩史、河合学、佐橋学、鈴木孝弘、小島匡貴、今岡千晴、早瀬太貴、安部佑香	日本内科学会第257回東海地方会	2025.10.5

講　演　会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	講演会名	年月
1	当院における内視鏡診療	大橋暁	がん患者のシームレスな医療・支援を考える多職種勉強会	2025.1.15
2	内視鏡でがんを治療する	大橋暁	地域市民講座	2025.3.10
3	最適な便秘治療を考える	大橋暁	第432回中川区医師会臨床懇話会	2025.4.5
4	潰瘍性大腸炎における薬剤選択	大橋暁	持田製薬社内講演会	2025.6.6
5	潰瘍性大腸炎における薬剤選択	大橋暁	UCネットフォーラム	2025.6.25
6	食道癌の内視鏡診断と治療	鈴木孝弘	がん患者のシームレスな医療・支援を考える多職種勉強会	2025.7.10
7	食道癌を胃カメラで治す？	鈴木孝弘	地域市民講座	2025.7.24

循環器内科

学会・研究会

No.	年月日	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名	開催地
1	2025/1/7	Liveオペレーター	津田卓眞	WS in 南陽医専家属院	中国
2	2025/1/8	Liveオペレーター	津田卓眞	WS in 鄭州第七人民医院	中国
3	2025/1/9	Liveオペレーター	津田卓眞	WS in 河南省胸科医院	中国
4	2025/1/10	Liveオペレーター	津田卓眞	WS in 鄭州市心血管医院	中国

No.	年月日	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名	開催地
5	2025/1/16	LMTdの一例	津田卓眞	東海北陸PCI conference	Web
6	2025/1/17	Live コメンテーター	津田卓眞	Frends Live	Web
7	2025/1/21	座長	津田卓眞	EDGE	名古屋
8	2025/1/24	ACS/ CCS治療において循環器内科医ができること ~ 脂質管理における薬物インターベンションStrike Early, and Strike Strong ~	津田卓眞	Tokai Repatha Web Symposium	Web
9	2025/1/29	座長	津田卓眞	レクビオ Tokai conference	名古屋
10	2024/2/1	Complex症例における治療選択	津田卓眞	東海ライブ研究会	名古屋
11	2025/2/1	Live コメンテーター	津田卓眞	院内ワークショップ	web
12	2025/2/4	座長	津田卓眞	Tokai Repatha Web Symposium	Web
13	2025/2/5	地域連携における心不全治療戦略	加藤俊昭	名古屋市南部心不全連携ミーティング	名古屋
14	2025/2/13	Liveオペレーター	津田卓眞	京都田辺中央病院 WS	京都
15	2025/2/13	より良いLesion preparationへの取り組み	津田卓眞	京都田辺中央病院 WS	京都
16	2025/2/14	DCAを用いたCalcified noduleへの治療戦略	津田卓眞	J-CALC2025	大阪
17	2025/2/14	Live コメンテーター	津田卓眞	J-CALC2025	大阪
18	2025/2/14	Rotablator Hands-on 講師	津田卓眞	J-CALC2025	大阪
19	2025/2/15	Device characteristics of OAS	津田卓眞	J-CALC2025	大阪
20	2025/2/16	受診時に完全房室ブロックを認め、悪性リンパ腫の診断につながった１例	家田茉友	日本内科学会第２５５回東海地方会	名古屋

No.	年月日	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名	開催地
21	2025/2/17	ACS/ CCS治療において循環器内科医ができること~ 脂質管理における薬物インターベンション　Strike Early, and Strike Strong ~	津田卓眞	Tokai Repatha Web Symposium	web
22	2025/2/20	座長	津田卓眞	レクビオ Tokai conference	web
23	2025/2/22	Strike Early and Strike Strongを考慮したACS戦略を日臨床から再考する~~二次予防のための脂質管理強化~~	津田卓眞	PCSK9 Premium Workshop in Tokai	名古屋
24	2025/2/25	ACS/ CCS治療において循環器内科医ができること ~ 脂質管理における薬物インターベンションStrike Early, and Strike Strong ~	津田卓眞	Tokai Repatha Web Symposium	web
25	2025/2/25	RCA CTO case	津田卓眞	Dr.Okada's conference	Web
26	2025/2/28	Liveオペレーター	津田卓眞	天陽会中央病院　WS	鹿児島
27	2025/3/3	Calcified Noduleへの挑戦	津田卓眞	俺の石灰化論	Web
28	2025/3/4	ACS/ CCS治療において循環器内科医ができること ~ 脂質管理における薬物インターベンションStrike Early, and Strike Strong ~	津田卓眞	Meet the Specialist	三島
29	2025/3/6	ACS/ CCS治療において循環器内科医ができること ~ 脂質管理における薬物インターベンションStrike Early, and Strike Strong ~	津田卓眞	Optimal PCI & Medical Treatment Conference	Web
30	2025/3/11	Device characteristics of OAS	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
31	2025/3/13	Live コメンテーター	津田卓眞	KCJL2025	神戸
32	2025/3/14	~ Coronary Challenging Case~ RCA CTO case	津田卓眞	KCJL2025	神戸
33	2025/3/14	ACS/ CCS治療において循環器内科医ができること ~ 脂質管理における薬物インターベンションStrike Early, and Strike Strong ~	津田卓眞	ACS Management conference	Web
34	2025/3/15	Live コメンテーター	津田卓眞	KCJL2025	神戸
35	2025/3/15	Live コメンテーター	津田卓眞	KCJL2025	神戸

No.	年月日	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名	開催地
36	2025/2/15	Live オペレーター	津田卓眞	SCC2025 (广东省人民医院)	中国
37	2025/2/15	座長	津田卓眞	SCC2025	中国
38	2025/3/24	難渋した TD-ADR 症例を深堀する	津田卓眞	Dr. 岡村 & Dr. 吉川のTip Detection教室	Web
39	2025/3/28	座長	津田卓眞	第89回日本循環器学会学術集会	横浜
40	2025/3/28	Rotablator Hands-on 講師	津田卓眞	第89回日本循環器学会学術集会	横浜
41	2025/3/31	冠動脈ステント　～変化の歴史～	津田卓眞	Novartis 社内講演会	名古屋
42	2025/4/1	Debalking Case Conference	伊藤正則	症例報告	
43	2025/4/4	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
44	2025/4/4	Device characteristics of OAS	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
45	2025/4/15	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
46	2025/4/15	Device characteristics of OAS	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
47	2025/4/16	当院における心不全治療～取り組みと課題～」	阿部七海	Heart Failure Symposium 2025	名古屋
48	2025/4/16	Live オペレーター	津田卓眞	WS in 知多半島総合医療センター	半田
49	2025/4/17	RCA-CTO case	津田卓眞	Dr.Okamura's conference	名古屋
50	2025/4/19	コメンテーター	津田卓眞	Shockwave annual meeting	東京
51	2025/4/19	Live コメンテーター	津田卓眞	横浜ライブ2025	東京

No.	年月日	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名	開催地
52	2025/4/21	ACS/ CCS治療において循環器内科医ができること ~ 脂質管理における薬物インターベンションStrike Early, and Strike Strong ~	津田卓眞	ACS Management Seminar	web
53		RCA CTO case	津田卓眞	Dr .Okada`s Conference	Web
54	2025/4/24	Panelist	津田卓眞	TCTAP 2025	韓国
55	2025/4/24	Panelist	津田卓眞	TCTAP 2025	韓国
56	2025/4/25	Tips and Tricks of Successful ADR	津田卓眞	TCTAP 2025	韓国
57	2025/4/25	RCA-CTO case	津田卓眞	KOREA-TAIWAN-JAPAN Treating Complex PCI	韓国
58	2025/4/25	Proper use of SHOCKWAVE/ ROTA/OAS for Calcification	津田卓眞	TCTAP 2025	韓国
59	2025/4/26	Panelist	津田卓眞	TCTAP 2025	韓国
60	2025/5/7	Live オペレーター	津田卓眞	WS in 津島市民病院	津島
61	2025/5/8	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
62	2025/5/8	Device characteristics of OAS	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
63	2025/5/9	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
64	2025/5/12	ACS/ CCS治療において循環器内科医ができること ~ 脂質管理における薬物インターベンションStrike Early, and Strike Strong ~	津田卓眞	Angioplaster Master Course from Kawagoe	web
65	2025/5/13	Live オペレーター	津田卓眞	WS in 大垣徳洲会病院	岐阜
66	2025/5/15	各病変に適したMicrocatheterの選択	津田卓眞	東海北陸PCI conference	Web
67	2025/5/16	座長	津田卓眞	名古屋インターベンションフォーラム	名古屋

No.	年月日	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名	開催地
68	2025/5/17	座長	津田卓眞	ACS Management conference	名古屋
69	2025/5/20	ACS/ CCS治療において循環器内科医ができること ~ 脂質管理における薬物インターベンションStrike Early, and Strike Strong ~	津田卓眞	Tokai Repatha Web Symposium	Web
70	2025/5/20	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
71	2025/5/20	Device characteristics of OAS	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
72	2025/5/23	パネリスト	津田卓眞	KCC2025	金沢
73	2025/5/24	コメンテーター	津田卓眞	KCC2025	金沢
74	2025/5/24	ビデオライブオペレーター	津田卓眞	KCC2025	金沢
75	2025/5/24	座長	津田卓眞	日本心血管インターベンション治療学会(CVIT) 第 52 回東海北陸地方会	金沢
76	2025/5/28	Step by step - How to perform retrograde approach	津田卓眞	WS in Thai Nguyen National Hospital	ベトナム
77	2025/5/28	Live オペレーター	津田卓眞	WS in Thai Nguyen National Hospital	ベトナム
78	2025/5/29	Step by step - How to perform retrograde approach	津田卓眞	WS in City International Hospital	ベトナム
79	2025/5/29	Live オペレーター	津田卓眞	WS in City International Hospital	ベトナム
80	2025/5/30	Step by step - How to perform retrograde approach	津田卓眞	WS in Can Tho Central Hospital	ベトナム
81	2025/5/30	Live オペレーター	津田卓眞	WS in Can Tho Central Hospital	ベトナム
82	2025/5/31	Live オペレーター	津田卓眞	IJ-CTO 2025	インド
83	2025/6/2	ACS/ CCS治療において循環器内科医ができること ~ 脂質管理における薬物インターベンションStrike Early, and Strike Strong ~	津田卓眞	DEEP DIVE　~The Early The Better~	Web

No.	年月日	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名	開催地
84	2025/6/5	Live コメンテーター	津田卓眞	ADATARA Live 2025	福島
85	2025/6/7	動悸を主訴に受診し、後に急変を来した右心系腫瘍の一例	家田茉友	日本循環器学会第165回東海地方会	
86	2025/6/9	座長	津田卓眞	レクビオ Tokai conference	Web
87	2025/6/10	ACS/ CCS治療において循環器内科医ができること ~ 脂質管理における薬物インターベンションStrike Early, and Strike Strong ~	津田卓眞	PCSK9 Expert Meeting	Web
88	2025/6/11	ACS/ CCS治療において循環器内科医ができること ~ 脂質管理における薬物インターベンションStrike Early, and Strike Strong ~	津田卓眞	循環器疾患　病診連携会	Web
89	2025/6/12	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
90	2025/6/12	Device characteristics of OAS	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
91	2025/6/13	Live コメンテーター	津田卓眞	CTO club2025	名古屋
92	2025/6/18	治療に難渋したRCA CTO	津田卓眞	The 次世代 ~2025~	名古屋
93	2025/6/19	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
94	2025/6/19	Device characteristics of OAS	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
95	2025/9/19	地域で守る心不全患者　～他職種連携で支える心不全連携～　座長	加藤俊昭	中川区医師会　循環器勉強会	オンライン
96	2025/6/20	ACS/ CCS治療において循環器内科医ができること ~ 脂質管理における薬物インターベンションStrike Early, and Strike Strong ~	津田卓眞	PCSK9 Premium Forum	北海道
97	2025/6/21	コメンテーター	津田卓眞	PICASSO 2025	web
98	2025/6/21	座長	津田卓眞	PICASSO 2025	web
99	2025/6/23	LAD-CTOの一例	津田卓眞	刮目シリーズ	web

No.	年月日	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名	開催地
100	2025/6/24	The Bailouters　～危機からの脱出術 Part. 3 ～ 繰り返す再狭窄病変の対処法	津田卓眞	豊橋ライブ2025	Web
101	2025/6/25	高度石灰化を伴うLCxのACS	津田卓眞	豊橋ライブ2025	Web
102	2025/6/27	コメンテーター	津田卓眞	豊橋ライブ2025	Web
103	2025/6/28	コメンテーター	津田卓眞	豊橋ライブ2026	Web
104	2025/5/13	Live オペレーター	津田卓眞	WS in 大垣徳洲会病院	岐阜
105	2025/7/3	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
106	2025/7/5	Junior OperatorからExpert Operatorへの道	津田卓眞	TOPIC2025	東京
107	2025/7/8	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
108	2025/7/8	Device characteristics of OAS	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
109	2025/7/10	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
110	2025/7/10	Device characteristics of OAS	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
111	2025/7/12	コメンテーター	津田卓眞	ECTC	福井
112	2025/7/17	APSIC with CVIT2025 Tough CTO case with severe calcification -what is another option ??-	津田卓眞	第33回 CVIT総会	大阪
113	2025/7/18	コメンテーター	津田卓眞	第33回 CVIT総会	大阪
114	2025/7/18	Alphenixを用いた被ばく低減の取り組みとAIへの期待	津田卓眞	第33回 CVIT総会	大阪
115	2025/7/19	Multivessel PCIs for Vintage-CTO in low-EF patient with graft failure	津田卓眞	第33回 CVIT総会	大阪
116	2025/7/20	Clinical Outcomes of a Drug-Coated Balloon (DCB) for Acute Coronary Syndrome (ACS)	津田卓眞	第33回 CVIT総会	大阪

No.	年月日	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名	開催地
117	2025/7/25	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
118	2025/7/28	Lesion preparationの必要条件とは	津田卓眞	BD社内講演会	web
119	2025/7/29	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
120	2025/7/29	Device characteristics of OAS	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
121	2025/8/1	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
122	2025/8/6	薬物インターベンションの重要性を実装戦略 ~ACS二次予防の障壁とsolutionとしてのレクビオ~	津田卓眞	TOKAI LEQVIO Web Symposium	Web
123	2025/8/16	ACS discharge protocol sharing session ~~ Tips and Tricks ~~	津田卓眞	Atherosclerosis Imaging Symposium 2025	タイ
124	2025/8/17	Imaging Interpretation and Patient Case workshop~~ Patient case 1 ~~	津田卓眞	Atherosclerosis Imaging Symposium 2025	タイ
125	2025/8/19	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
126	2025/8/19	Device characteristics of OAS	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
127	2025/8/22	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
128	2025/8/24	右室流出路腫瘍のCT検査中に心停止となった内膜肉腫の一例	阿部七海	日本超音波学会中部地方会学術集会2025	名古屋
129	2025/8/26	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
130	2025/8/26	Device characteristics of OAS	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
131	2025/8/27	座長	津田卓眞	TOKAI LEQVIO Web Symposium	Web
132	2025/9/3	Liveオペレーター	津田卓眞	WS in Hatyai Hospital	タイ
133	2025/9/4	Liveオペレーター	津田卓眞	WS in Songklanagarind Hospital	タイ

No.	年月日	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名	開催地
134	2025/9/5	Liveオペレーター	津田卓眞	WS in Central Chest Institute of Thailand	タイ
135	2025/9/6	Liveオペレーター	津田卓眞	ASEAN CTO 2025	タイ
136	2025/9/6	A New Era of Control and Penetration ~~ Experience of Miracle Neo3 ~~	津田卓眞	ASEAN CTO 2025	タイ
137	2025/9/6	TD-ADR for everyone ~~ Building skill from entry-level ~~	津田卓眞	ASEAN CTO 2025	タイ
138	2025/9/8	LADの石灰化症例	津田卓眞	人vs石～ KIZASHIは人類の救世主になれるのか？	Web
139	2025/9/8	興和創薬社内講演会	伊藤正則	「ガイドライン改訂に伴う脂質管理のポイントと当院における取り組み」	名古屋
140	2025/9/9	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
141	2025/9/9	Device characteristics of OAS	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
142	2025/9/10	循環器内科医師のキャリアパスについて	津田卓眞	循環器内科医がミエル (診得る/見得る) 未来会議 2025	名古屋
143	2025/9/10	Live オペレーター	津田卓眞	WS in 名古屋医療センター	名古屋
144	2025/9/10	石灰化病変に対するアプローチ	津田卓眞	WS in 名古屋医療センター	
145	2025/9/16	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
146	2025/9/16	Device characteristics of OAS	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
147	2025/9/16	ACS/ CCS治療において循環器内科医ができること ~ 脂質管理における薬物インターベンションStrike Early, and Strike Strong ~	津田卓眞	ACS Mnagement Seminar	Web
148	2025/9/18	Panelist	津田卓眞	ENCORE SEOUL 2025	韓国
149	2025/9/18	石灰化治療の最前線 ~ ROAD to CALC MASTER ~	津田卓眞	草津ハートカンファレンス	Web

No.	年月日	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名	開催地
150	2025/9/19	Cutting-Edge techniques in CTO PCI -Mastering the hybrid approach in CTO PCI -	津田卓眞	ENCORE SEOUL 2025	韓国
151	2025/9/20	Live オペレーター	津田卓眞	Kenko Live 2025	岐阜
152	2025/9/24	かかりつけ医とともに進める心房細動治療　～患者紹介から最新のパルスフィールドアブレーション治療まで　～	鶴見尚樹	地域医療連携を深める不整脈セミナー	名古屋
153	2025/9/25	Panelist	津田卓眞	Calcmaster world meeting	Web
154	2025/9/26	コメンテーター	津田卓眞	EDGE	名古屋
155	2025/9/27	薬物インターベンションの実践　～ いつから/ どのように ～	津田卓眞	PCSK9 Premium Workshop in 東海	名古屋
156	2025/9/30	OASとRotablatorについて	津田卓眞	Novartis 社内講演会	名古屋
157	2025/10/2	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
158	2025/10/7	Live オペレーター	津田卓眞	WS in 大垣徳洲会病院	岐阜
159	2025/10/9	コメンテーター	加藤俊昭	Medtronic Ablation Conference	Web
160	2025/10/14	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
161	2025/10/14	Device characteristics of OAS	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
162	2025/10/15	座長	津田卓眞	地域連携の会	名古屋
163	2025/10/15	地域連携を踏まえた心不全診療　　座長	加藤俊昭	名古屋掖済会病院病診連携システムセミナー	名古屋
164	2025/10/16	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
165	2025/10/16	Device characteristics of OAS	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
166	2025/10/17	Lecture: Guiding Catheter Choice ~How to make the backup support~	津田卓眞	IJN CTO CLUB episode 3	Web

No.	年月日	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名	開催地
167	2025/10/18	コメンテーター	津田卓眞	日本心血管インターベンション治療学会(CVIT)第 53 回東海北陸地方会	名古屋
168	2025/10/18	コメンテーター	津田卓眞	日本心血管インターベンション治療学会(CVIT)第 53 回東海北陸地方会	名古屋
169	2025/10/20	コメンテーター	津田卓眞	IJN CTO CLUB episode 3	Web
170	2025/10/21	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
171	2025/10/23	IVUS コメンテーター	津田卓眞	CCT 2025	神戸
172	2025/10/24	Facing the Callenge of Calcified Lesion - The Role of OCT and OAS-	津田卓眞	CCT 2025	神戸
173	2025/10/24	ROTABLATOR Learning Center “Advanced Course”	津田卓眞	CCT 2025	
174	2025/10/24	ISIC@CCT - Breaking Barriers in CTO Revascularization -	津田卓眞	CCT 2025	
175	2025/10/24	Optimal Usage of KANEKA New balloon “ZINRAI” for Challenging Coronary Intervention	津田卓眞	CCT 2025	
176	2025/10/24	コメンテーター	津田卓眞	CCT 2025	
177	2025/10/25	B細胞リンパ腫の心室中隔転移に伴い心肺停止に至った症例	浅妻大樹	日本循環器学会第166回東海・第151回北陸合同地方会	富山
178	2025/10/25	Unmappable VTに 対 し,peak frequency mapを活用し低電位。高周波数のsubstrateを焼灼したOMI VTの1例	鶴見尚樹	日本循環器学会第166回東海・第151回北陸合同地方会	富山
179	2025/10/29	panelist	津田卓眞	WS in 知多半島総合医療センター	半田
180	2025/10/16	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
181	2025/10/16	石灰化病変に対するアプローチ	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
182	2025/10/30	日常生活における心不全の管理　～セルフケア～	加藤俊昭	市民公開講座	名古屋

No.	年月日	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名	開催地
183	2025/11/1	コメンテーター	津田卓眞	第5回 日本フットケア・足病医学会 東海・北陸地方会学術集会	名古屋
184	2025/11/1	座長	津田卓眞	ACS conference	名古屋
185	2025/11/4	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
186	2025/11/4	Device characteristics of OAS	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
187	2025/11/6	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
188	2025/11/6	Device characteristics of OAS	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
189	2025/11/7	座長	津田卓眞	名古屋インターベンションフォーラム	名古屋
190	2025/11/7	症例報告「Diagobnal branchへの Rotational aterectomyによる Coronary artery rupture」	伊藤正則	名古屋インターベンションフォーラム	名古屋
191	2025/11/12	Liveオペレーター	津田卓眞	WS in 108 military hospital	ベトナム
192	2025/11/12	Update on coronary CTO intervention, antegrade and retrograde ~~ new technologies, new techniques ~~	津田卓眞	WS in 108 military hospital	ベトナム
193	2025/11/13	Liveオペレーター	津田卓眞	WS in HMU hospital	ベトナム
194	2025/11/13	Tips and Tricks in CTO PCI	津田卓眞	WS in HMU hospital	ベトナム
195	2025/11/14	Liveオペレーター	津田卓眞	WS in UMC CTO LIVE COURSE	ベトナム
196	2025/11/15	Optimizing Strategies for Re-Attempt CTO PCI	津田卓眞	CTO club 2025	ベトナム
197	2025/11/15	Tips and Tricks in Retrograde Approach	津田卓眞	CTO club 2025	ベトナム
198	2025/11/15	Tips and Tricks of Successful ADR; wire, MC, re-entry	津田卓眞	CTO club 2025	ベトナム

No.	年月日	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名	開催地
199	2025/11/15	Wire in CTO PCI/ Tips and Tricks	津田卓眞	CTO club 2025	ベトナム
200	2025/11/17	Rota-Cut講演会	津田卓眞	石灰化病変への最適解とは	Web
201	2025/11/18	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
202	2025/11/22	コメンテーター	津田卓眞	ARIA 2025	福岡
203	2025/11/22	LCx-CTO with uncrossable lesion	津田卓眞	QICC 2025	中国
204	2025/11/25	コメンテーター	津田卓眞	Room C	Web
205	2025/11/26	コメンテーター	加藤俊昭	Medtronic PROGRESS「Pulse Selectの可能性」	Web
206	2025/11/26	Lecture: Antegrade approach ~Sion or Sion blue ?? & XT-R or -A ??~	津田卓眞	IJN CTO CLUB episode 4	Web
207	2025/11/27	New Approach of DCA for Calcified Nodule	津田卓眞	Complex PCI 2025	韓国
208	2025/11/27	Panelist	津田卓眞	Complex PCI 2025	韓国
209	2025/11/28	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
210	2025/11/28	Facing the Callenge of Calcified Lesion - The Role of OCT and OAS-	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
211	2025/12/2	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
212	2025/12/2	Device characteristics of OAS	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
213	2025/12/2	Live オペレーター	津田卓眞	WS in 市立一宮市民病院	名古屋
214	2025/12/2	自分なりのスコアリングバルーンの使い分け	津田卓眞	困った症例検討会	名古屋
215	2025/12/4	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋

No.	年月日	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名	開催地
216	2025/12/5	Scoreflex QUADの使用経験から見えた 病変preparationの可能性	津田卓眞	4th Shizuoka Debulking Live	静岡
217	2025/12/5	コメンテーター	津田卓眞	4th Shizuoka Debulking Live	静岡
218	2025/12/6	Panelist	津田卓眞	SIF2025	ベトナム
219	2025/12/7	Antegrade approach for CTO PCI/ Wire selection and IVUS-guided wiring	津田卓眞	SIF2025	ベトナム
220	2025/12/7	Panelist	津田卓眞	SIF2025	ベトナム
221	2025/12/8	薬物インターベンションの実践　~ いつから/ どのように ~	津田卓眞	PCSK9 Premium Workshop in 東海	名古屋
222	2025/12/9	Workshop in Hatyai Hospital case	津田卓眞	Dr .Okada`s Conference	Web
223	2025/12/12	コメンテーター	津田卓眞	CTO NEXT 2025	東京
224	2025/12/13	ビデオライブオペレーター	津田卓眞	PICASSO 2025	Web
225	2025/12/13	座長	津田卓眞	PICASSO 2025	Web
226	2025/12/18	Live オペレーター	津田卓眞	院内ワークショップ	名古屋
227	2025/12/20	DCA update	津田卓眞	ASC 2025	中国
228	2025/12/21	Optimizing Strategies for Re-Attempt CTO PCI	津田卓眞	WS in 浙江省人民医院	中国

膠原病リウマチ内科

そ　の　他

No.	題　　名	名　　前	学会名	年月日
1	アレルギー・膠原病2	座長　田口雄一郎	第258回日本内科学会東海地方会	2026.2.15

No.	題　　名	名　　前	学会名	年月日
2		司会・座長　田口雄一郎	Immunology community	2025.1.10

小　児　科

学　　会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
1	トスフロキサシン内服中に腎機能障害を認めた6歳女児	村上友貴	第293回日本小児科学会東海地方会	2025.2.23
2	当院における起立性調節障害診療の検討	名和佳宏	第127回日本小児科学会総会学術集会	2025.4.18
3	薬物過療内服にて救急外来を受診した小児12例の検討	伊藤友香	第38回日本小児救急学会学術集会	2025.7.4
4	活性化部分トロンビン時間(APTT)が著明に延長したIgA血管炎の2例	橋本瑞樹	第294回日本小児科学会東海地方会	2025.7.6
5	当院の小児患者におけるケトン体の臨床的検討	星野伸	第121回東海臨床遺伝代謝懇話会	2025.8.9
6	セレスタミン内服仲にノロウイルス腸炎を契機に副腎クリーゼを来した1例	纐纈昌樹	第60回中部日本小児科学会	20245.8.24
7	腹部単純写真で異常な消化管ガス分布を呈した3例	大西美薫	第52回日本小児栄養消化器肝臓学会学術集会	2025.9.26
8	当院における小児ALP異常値の臨床的検討	纐纈昌樹	第58回日本小児内分泌学会学術集会	2025.10.31
9	生後4か月未満で発症した急性巣状細菌性腎炎の3例	藤村花音	第57回日本小児感染症学会総会、学術集会	2025.11.8
10	基礎疾患を有する児の副腎機能の検討	星野伸	第29回あいち小児内分泌カンファレンス	2025.12.6

論　　文

No.	題　　名	著　　者　　名	雑誌名	年月
1	パキスタンへの親族訪問後にパラチフスを発症した男児	市川瑞穂	日本小児科学会雑誌	2025.7

No.	題　　名	著　　者　　名	雑誌名	年月
2	アドレナリン投与を要した小児アナフィラキシー79例の検討	伊藤友香	日本小児科学会雑誌	2025.12

外　　科

著　　書

No.	題　　名	出　　版　　社	著書名	年月
1	名古屋えきさい会病院式ロボット支援鼠径部ヘルニア修復術	メジカルビュー社	水谷文俊	2025.11

論　　文

No.	論　　文　　名	著　　者　　名	雑誌名	年月
1	正中弓状靭帯症候群に関連した後腹膜血腫によって十二指腸閉塞をきたした１例	鳥居剛	Japanese Jounal of Acute Care Surgery	2025
2	Open abdomen management後の閉腹困難症例に対して腹横筋リリースを用いて閉腹した特発性結腸壊死に1例	水谷真也、水谷文俊、加藤祐一郎、山口直哉、後藤縁、萩原康友、小川健一郎、鳥居剛、北川喜己	Japanese Jounal of Acute Care Surgery	2025

学会・研究会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
1	腸重積で発症した上行結腸inflammatory myofibroblastic tumorの1例	中原裕基、水谷文俊、河野弘、加藤祐一郎、木村桂子、山口直哉、柴田雅央、山東雅紀、茂野佐弓、杉田洋之、川合毅、村上倫彦、水谷真也、鳥居剛、櫻木佑、伊藤謙太郎	第61回　日本腹部救急医学会総会	2025.3.20-21
2	当科におけるRTAPPとLTAPPの使い分け	水谷文俊、河野弘、加藤祐一郎、木村桂子、山口直哉、柴田雅央、山東雅紀、茂野佐弓、杉田洋之、川合毅、村上倫彦、水谷真也、鳥居剛、中原裕基、櫻木佑、伊藤謙太郎	第17回　日本ロボット外科学会学術集会	2025.3.7-8
3	愛知県重症外傷センター試行病院としての現状と課題	水谷文俊、河野弘、加藤祐一郎、木村桂子、山口直哉、杉田洋之、川合毅、村上倫彦、清水遼一、水谷真也、櫻木佑、伊藤謙太郎、上田里菜、森大介	第39回　日本外傷学会総会・学術集会	2025.5.15-16
4	Robot-Assisted Inguinal Hernia Repair : The Nagoya EkisaikaiHospital Method	Mizutani F.	Asia Reginnal Benign General Surgery Hernia Focus Group	2025.5.20-21

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
5	ＲＴＡＰＰにおけるテナリーフの貼付法：おりはね法	水谷文俊	第23回　日本ヘルニア学会学術集会	2025.5.23-24
6	ロボット手術を含めた閉鎖孔ヘルニア嵌頓に対する当科の治療戦略について	水谷文俊、河野弘、加藤祐一郎、木村桂子、山口直哉、杉田洋之、川合毅、村上倫彦、清水遼一、水谷真也、櫻木佑、伊藤謙太郎、上田里菜、森大介	第23回　日本ヘルニア学会学術集会	2025.5.23-24
7	当科における鼠径部切開法、TAPP、RTAPPの使い分け	水谷文俊、河野弘、加藤祐一郎、木村桂子、山口直哉、杉田洋之、川合毅、村上倫彦、清水遼一、水谷真也、櫻木佑、伊藤謙太郎、上田里菜、森大介	第23回　日本ヘルニア学会学術集会	2025.5.23-24
8	高位腹膜切開下RTAPPにおけるヘルニア嚢処理テクニック	水谷文俊、河野弘、加藤祐一郎、木村桂子、山口直哉、杉田洋之、川合毅、村上倫彦、清水遼一、水谷真也、櫻木佑、伊藤謙太郎、上田里菜、森大介	第23回　日本ヘルニア学会学術集会	2025.5.23-24
9	精索水腫合併右鼠径ヘルニアに対して、ロボット支援鼠径ヘルニア修復術を施行した１例	中原裕基、水谷文俊、河野弘、加藤祐一郎、木村桂子、山口直哉、柴田雅央、山東雅紀、茂野佐弓、杉田洋之、川合毅、村上倫彦、水谷真也、鳥居剛、櫻木佑、伊藤謙太郎	第23回　日本ヘルニア学会学術集会	2025.5.23-24
10	Upside down stomachを伴う食道裂孔ヘルニアに対して腹腔鏡下修復術を施行した１例	村上倫彦、水谷文俊、河野弘、加藤祐一郎、木村桂子、山口直哉、柴田雅央、山東雅紀、茂野佐弓、杉田洋之、川合毅、水谷真也、鳥居剛、櫻木佑、伊藤謙太郎	第23回　日本ヘルニア学会学術集会	2025.5.23-24
11	腹壁瘢痕ヘルニアに対するMILOSの1例	川上次郎、張丹、野々村篤杜、加藤智香子、福井史弥、山本泰資、田中征洋、西前香寿、土屋智敬、鈴村潔、寺崎正起、岡本好史	第23回　日本ヘルニア学会学術集会	2025.5.23-24
12	腹壁瘢痕ヘルニアに対するeMILOSの2例	野々村篤杜、川上次郎、張丹、加藤智香子、福井史弥、山本泰資、田中征洋、西前香寿、土屋智敬、鈴村潔、寺崎正起、岡本好史	第23回　日本ヘルニア学会学術集会	2025.5.23-24
13	肥満患者の臍ヘルニアに対するeMILOSの２例	神納隼、川上次郎、張丹、野々村篤杜、加藤智香子、福井史弥、山本泰資、田中征洋、西前香寿、土屋智敬、鈴村潔、寺崎正起、岡本好史	第23回　日本ヘルニア学会学術集会	2025.5.23-24
14	当院における食道胃接合部手術の変遷サーキュラーステイプル(CS)23mmによる食道空腸Dual-Hemistaple端々吻合(DHEEA)	川上次郎、張丹、野々村篤杜、加藤智香子、福井史弥、山本泰資、田中征洋、西前香寿、土屋智敬、鈴村潔、寺崎正起、岡本好史	第79回　日本食道学会学術集会	2025.6.26-27
15	Our Institutional Strategy for the Selection Between RTAPP and LTAPP	水谷文俊、河野弘、加藤祐一郎、木村桂子、山口直哉、川上次郎、杉田洋之、川合毅、村上倫彦、清水遼一、水谷真也、櫻木佑、伊藤謙太郎、上田里菜、森大介	第80回　日本消化器外科学会総会	2025.7.16-18

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
16	ICPNを合併した胆嚢癌の１例	森大介、山口直哉、加藤祐一郎、水谷文俊、川上次郎、杉田洋之、川合毅、村上倫彦、鳥居剛、櫻木佑、伊藤謙太郎、上田里菜、森大介、河野弘	第64回　愛知臨床外科学会	2025.7.21
17	上部消化管　座長	川上次郎	第64回　愛知臨床外科学会	2025.7.21
18	巨大下部食道GISTの１例	川上次郎、水谷文俊、山口直哉、杉田洋之、川合毅、村上倫彦、伊藤謙太郎、上田里菜、森大介、加藤祐一郎、河野弘	第138回　東海食道疾患研究会	2025.7.4
19	RTAPP特有の失敗	水谷文俊、河野弘、加藤祐一郎、木村桂子、山口直哉、川上次郎、杉田洋之、川合毅、村上倫彦、清水遼一、水谷真也、櫻木佑、伊藤謙太郎、上田里菜、森大介	第8回　ラパヘルエキスパートミーティング	2025.8.16
20	正中弓状靭帯症候群に関連した後腹膜血腫によって十二指腸閉塞を来した１例	鳥居剛、山東雅紀、加藤祐一郎、山口直哉、水谷文俊、萩原康友、小川健一朗、川合毅、村上倫彦、水谷真也、櫻木佑、伊藤謙太郎、北川喜己	第17回　日本Acute Care Surgery学会学術集会	2025.9.19-20
21	大網全温存胃管による吻合部血流の維持が示唆された胃管壊死の1例	川上次郎、水谷文俊、山口直哉、杉田洋之、川合毅、村上倫彦、伊藤謙太郎、上田里菜、森大介、加藤祐一郎、河野弘	第78回　胸部外科	2025.10.23-25
22	AS-TAPP, comparable to R-TAPP	Mizutani F.	ArtiSential Webinar	2025.10.29
23	当科におけるRTAPPの保険収載へ向けての取り組み	水谷文俊、河野弘、加藤祐一郎、木村桂子、山口直哉、川上次郎、杉田洋之、川合毅、村上倫彦、清水遼一、伊藤博崇、水谷真也、櫻木佑、伊藤謙太郎、上田里菜、森大介	第87回　日本臨床外科学会総会	2025.11.18-20
24	陰嚢到達型鼠径ヘルニアに対するD-PASを用いたRTAPP	水谷文俊、河野弘、加藤祐一郎、木村桂子、山口直哉、川上次郎、杉田洋之、川合毅、村上倫彦、清水遼一、伊藤博崇、水谷真也、櫻木佑、伊藤謙太郎、上田里菜、森大介	第87回　日本臨床外科学会総会	2025.11.18-20
25	PD後結腸癌に対してPfannenstiel切開と体腔内吻合でロボット支援下切除術を施行した2例	水谷文俊、河野弘、加藤祐一郎、木村桂子、山口直哉、川上次郎、杉田洋之、川合毅、村上倫彦、清水遼一、伊藤博崇、水谷真也、櫻木佑、伊藤謙太郎、上田里菜、森大介	第38回　日本内視鏡外科学会総会	2025.12.10-12
26	当科におけるRTAPPを基盤とした若手ロボット外科医トレーニングについて	水谷文俊、河野弘、加藤祐一郎、木村桂子、山口直哉、川上次郎、杉田洋之、川合毅、村上倫彦、清水遼一、伊藤博崇、水谷真也、櫻木佑、伊藤謙太郎、上田里菜、森大介	第38回　日本内視鏡外科学会総会	2025.12.10-12

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
27	術前診断し得た副脾捻転の２例	鳥居剛、水谷文俊、加藤祐一郎、山口直哉、川上次郎、杉田洋之、川合毅、村上倫彦、水谷真也、櫻木佑、伊藤謙太郎、上田里菜、森大介、河野弘	第38回　日本内視鏡外科学会総会	2025.12.11-13
28	腹腔鏡下手術で修復し得た横行結腸間膜裂孔ヘルニアの1例	水谷真也、加藤祐一郎、河野弘、山口直哉、水谷文俊、山東雅紀、杉田洋之、川合毅、村上倫彦、鳥居剛	第38回　日本内視鏡外科学会総会	2025.12.11-13
29	胃GISTのR-Crown法による切除の工夫Modified Crown Method with Retractor Clip-assisted Rotation	川上次郎、加藤祐一郎、木村桂子、山口直哉、水谷文俊、杉田洋之、川合毅、村上倫彦、伊藤博崇、清水遼一、荻原康友、水谷真也、櫻木佑、伊藤謙太郎、上田里菜、森大介、河野弘	第38回　日本内視鏡外科学会総会	2025.12.11-13

講演会･講習会・研修会など

No.	演　　題　　名	講　演　者　名	講演会・講習会名	年月
1	疼痛管理と体重減少に留意した食道がん周術期管理の工夫	川上次郎	令和７年　第１回　がん患者のシームレスな医療・支援を考える多職種勉強会	2025.7.10
2	痛くない、体重を減らさない食道がん手術の工夫	川上次郎	市民講座	2025.7.24
3	知っておきたい大腸がんのこと	山口直哉	市民講座	2025.9.2
4	大腸がん診療～現在と未来～	山口直哉	がん診療セミナー	2025.9.11
5	愛知県重症外傷センターとしての当院の取り組みについて	水谷文俊	令和7年度救急医療生涯教育研修会　愛知県外科医会学術講演会	2025.11.27

整形外科・手外科

論　　文

No.	題　　名	著　　者　　名	雑誌名	年月
1	Comparative Analysis of Postoperative Rotational Malalignment in Pediatric Supracondylar Humerus Fractures: Cross Pinning Versus Lateral Para-olecranon Pinning.	Muto S, Niwa S, Fujihara Y, Ota H, Kumagai H	J Pediatr Orthop. 2025 Sep 1;45(8):458-465.	2025

No.	題　　名	著　　者　　名	雑誌名	年月
2	術前金属アレルギースクリーニングの手外科領域骨折治療にもたらす影響の検討	高見英臣、太田英之、藤原祐樹、丹羽智史	日本手外科学会雑誌　41巻5号	2025
3	上腕骨外顆および外側側副靱帯の欠損に対し,豆状骨およびFCUで再建した1例	酒井愛、藤原祐樹、太田英之、工藤理史、筒井完明	日本手外科学会雑誌　41巻5号	2025
4	【末梢神経損傷に対する再生医療の進歩】末梢神経損傷に対する神経再生誘導術	太田英之、藤原祐樹、丹羽智史、高見英臣、稲垣慶之	総合リハビリテーション(0386-9822)53巻1号 Page15-21	2025
5	手根管周囲にCLAPを行った1例	服部大士、太田英之、佐々木宏、熊谷寛明、佐々木梨恵、森公一、丹羽智史、加納寛之、張萌男、小野裕太郎、爲本智行、高見英臣、吉本裕哉、内堀和輝、岩城将二郎、半田忠義	東海整形外科外傷研究会誌　第37巻(2025)：4-7	2025

学会・研究会発表会

No.	題　　名	演　　者　　名	学会・研究会名	年月
1	小児単純性肘関節脱臼に対して靱帯縫合を行った1例	高見英臣、太田英之、丹羽智史、内堀和輝	第37回日本肘関節学会	2025.3
2	亜急性肘関節脱臼骨折の一例	内堀和輝、太田英之、高見英臣	第37回日本肘関節学会	2025.3
3	手根管周囲にCLAPを行った1例	服部大士、佐々木宏、熊谷寛明、太田英之、佐々木梨恵、森公一、丹羽智史、加納寛之、張萌男、小野裕太郎、爲本智行、高見英臣、吉本裕哉、内堀和輝、岩城将二郎、半田忠義	第７１回東海整形外科外傷研究会	2025.3
4	徒手整復困難であったリスフラン関節脱臼骨折の1例	半田忠義、太田英之、熊谷寛明、佐々木宏、佐々木梨恵、森公一、丹羽智史、加納寛之、張萌雄、小野裕太郎、爲本智行、高見英臣、内堀和輝、吉本裕哉、岩城将二郎、服部大士	第７１回東海整形外科外傷研究会	2025.3
5	肩甲胸郭解離の一例	内堀和輝、太田英之、熊谷寛明	第144回中部日本整形外科災害外科学術集会	2025.4
6	橈骨遠位端骨折に対するfragment specific fixation【ランチョンセミナー】	太田英之	第68回日本手外科学会学術集会	2025.4
7	母指CM関節症に対する関節固定術のImplant選択が術後合併症発生に与える影響についての検討	藤原祐樹、太田英之、丹羽智史、熊谷寛明、藤原那沙	第68回日本手外科学会学術集会	2025.4
8	上肢外傷手術における術後疼痛にカンする横断的研究	丹羽智史、藤原祐樹、太田英之	第68回日本手外科学会学術集会	2025.4

No.	題　　名	演　　者　　名	学会・研究会名	年月
9	ループ針を使用した腱縫合の結紮方法の比較検討	高見英臣、太田英之、丹羽智史、内堀和輝、吉本裕哉	第68回日本手外科学会学術集会	2025.4
10	中手骨骨折に対するlocking plate固定で絶対的安定性は得られるか	吉本裕哉、藤原祐樹、太田英之、丹羽智史、内堀和輝	第68回日本手外科学会学術集会	2025.4
11	舟状骨骨折を合併した橈骨遠位端骨折35例の検討	内堀和輝、藤原祐樹、太田英之、丹羽智史、高見英臣、吉本裕哉	第68回日本手外科学会学術集会	2025.4
12	四肢外傷における初期対応と感染対策【ランチョンセミナー】	太田英之	第68回日本形成外科学会学術集会	2025.4
13	外傷疾患における患者立脚型評価の難しさ	丹羽智史、岩城将二郎、内堀和輝、加納寛之、太田英之、佐々木宏、熊谷寛明	第51回日本整形外傷学会学術集会	2025.6
14	DOES NPWT AROUND THE FREE FLAP HAVE AN EFFECT ON THE VASCULAR SUPPLY TO THE FREE FLAP FOR SEVERE EXTREMITY TRAUMA	Hideyuki Ota MD., PhD., Satoshi Niwa MD., Hoyu Cho MD., PhD., Tomoyuki Tamemoto MD., Hideomi Takami MD., Kazuki Uchibori MD	FESSH2025（ヨーロッパ手外科学会2025）	2025.6
15	A comparative study of tying methods in tendon repair using looped sutures	Takami Hideomi, Ota Hideyuki	FESSH2025（ヨーロッパ手外科学会2025）	2025.6
16	自傷行為と自殺企図に起因する飛び降り外傷の検討	岩城将二郎、内堀和輝、加納寛之、丹羽智史、太田英之、佐々木宏、熊谷寛明	第51回日本整形外傷学会学術集会	2025.6
17	腓骨近位端骨折（AO/OTA分類44C3）の観血的整復固定の治療成績	日髙慧貴	第51回日本整形外傷学会学術集会	2025.6
18	Non bridging plating及び術後早期運動療法を施行した有頭骨有鉤骨骨折合併の第3,4,5CM関節脱臼骨折	張萌雄、小川令	第93回日本医科大学医学会総会・学術集会	2025.9
19	指尖部切断再接着を極める　指尖部切断再接着術と術後管理の実際	太田英之、佐々木梨恵、熊谷寛明、加納寛之、高見英臣、内堀和輝	第145回中部整形外科災害外科学会学術集会	2025.10
20	外傷センターの人的資源を活かし受傷後5時間で再潅流を得た上腕切断再接着術の経験	高見英臣、太田英之	95回東海マイクロサージャリー研究会	2025.11
21	重度手外傷の治療	太田英之	第37回北陸手外科研究会	2025.11
22	右前腕デグロービング損傷の一例	梶田凌	第189回東海手外科研究会	2025.12

講演会・講習会・研修会発表

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	講演会・講習会名	年月
1	当院における上肢外傷搬送の現状と課題-地域における手外科センターの役割-	高見英臣、太田英之	四肢切断救急搬送シンポジウム	2025.2
2	A case of distal radius fracture with volar dislocation resulting in osteoarthritis	Satoshi Niwa	Stryker's Distal Radius Seminar 2025 in Nagoya	2025.6
3	基幹病院における医療安全の実際	太田英之	令和7年度救急医療生涯教育研修会	2025.9
4	ＶａｒｉＡｘ２　ＤＲ全てのプレートの使用経験と使い分けの戦略	太田英之	Variax DR ユーザーズミーティング	2025.12

形 成 外 科

論文・雑誌

No.	題　　名	著　　者　　名	雑誌名	年月
1	Risk Factors for Donor-site Seroma Formation After Anterolateral Thigh Flap Harvest	Hiroaki Mori, Yoshichika Yasunaga, Jun Araki, Shogo Nakamura, Shinya Suzuki, **Masashi Hayakawa**, Riku Katayama, Koki Kihara	Plastic and Reconstructive Surgery - Global Open	2025年8月
2	Minimally Invasive Strategy for Harvesting Anterolateral Thigh Flaps	Ken Matsubara, Jun Araki, Shogo Nakamura, **Masashi Hayakawa**, Shinya Suzuki, Hiroaki Mori, Junichi Nakao, Hiroshi Fuseya, Yohei Hiiragi, Takashi Mukaigawa, Yoshichika Yasugnaga	Plastic and Reconstructive Surgery - Global Open	2025年4月
3	Japanese Clinical Practice Guidelines for Vascular Tumors, Vascular Malformations, Lymphatic Malformations, and Lymphangiomatosis 2022	Yoshiaki Kinoshita, Kosuke Ishikawa, Sadanori Akita, Katsuyoshi Koh, Satoru Sasaki, Masatoshi Jinnin, Hidefumi Mimura, Keigo Osuga, Michio Ozeki, Michiko Nagahama, **Masashi Hayakawa**, et al.	The Journal of Dermatology	2026年3月

学会・研究会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
1	CT血管造影による浅胸動脈の解剖学的解析と浅胸動脈皮弁の有用性	**早川将史**、木原昂紀、中村翔吾、鈴木伸哉、片山陸、森裕晃、荒木淳、安永能周	第30回日本形成外科手術手技学会	2025年3月

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
2	CT血管造影による浅胸動脈の解剖学的解析と動脈皮弁の有用性	**早川将史**、木原昂紀、中村翔吾、鈴木伸哉、片山陸、森裕晃、荒木淳、安永能周	第68回日本形成外科学会総会・学術集会	2025年4月
3	亀頭部の母斑に対する炭酸ガスレーザー治療に際しエムラクリームを使用し良好な治療効果を得た一例	吉澤英聖、**早川将史**、山本健登、古川洋志	第68回日本形成外科学会総会・学術集会	2025年4月
4	整復不能な下顎骨頭部骨折に対して骨片切除を行った1例	**早川将史**、**坪井憲司**、**大塚悠矢**、**大野麻里子**、**林宏紀**、**伊藤優**、古川洋志	第59回中部形成外科学会総会・学術総会	2025年7月
5	陰部皮膚に対するエムラクリーム適応外使用の経験 -3症例からの考察-	薫瑞生、**早川将史**、吉澤英聖、**坪井憲司**、古川洋志	第83回東海形成外科学会	2025年10月
6	右後頭部に生じた木村病の一例：画像・病理・免疫所見から診断まで	**早川将史**、**坪井憲司**、**山本侑季**、**佐竹立成**、**原一夫**、古川洋志	第34回日本形成外科学会基礎学術集会	2025年10月
7	陰嚢皮膚への適応外使用：エムラクリームを用いた陰嚢石灰沈着症の小切開摘出術	**薫瑞生**、**早川将史**、吉澤英聖、**坪井憲司**、古川洋志	第34回日本形成外科学会基礎学術集会	2025年10月
8	印環細胞分化を伴うHER2陽性乳癌に対する集学的治療の1例	**早川将史**、**坪井憲司**、**川合毅**、**木村桂子**、**山本侑季**、**村松彩**、**佐竹立成**、**原一夫**、古川洋志	第13回日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会総会	2025年10月
9	新たな勤務先における遊離皮弁術開始に際しての課題と学び -1症例の経験から-	**早川将史**、**坪井憲司**、**高橋一平**、**大塚悠矢**、**大野麻里子**、**林宏紀**、**伊藤優**、古川洋志	第52回日本マイクロサージャリー学会学術集会	2025年11月
10	"おゆ"の意味の相違による熱傷深達度誤判定：溶融金属(銅・亜鉛)による足部熱傷の一例	**早川将史**、**薫瑞生**、**坪井憲司**、**足立真実**	第32回日本熱傷学会東海地方会	2025年12月
11	Flow-through構成を用いた腓骨皮弁・前外側大腿皮弁による下顎および口腔内同時再建の一例	**早川将史**、**坪井憲司**、**足立真実**、**大塚悠矢**、**大野麻里子**、**林宏紀**、**伊藤優**、古川洋志	第84回東海形成外科学会	2026年2月
12	トレパンを用いたスマートフォン保護ガラスフィルム破片皮下異物の摘出	**早川将史**、**足立真実**、**坪井憲司**、古川洋志	第31回日本形成外科手術手技学会	2026年3月

脳神経外科

論　　文

No.	タ　イ　ト　ル	著　　者　　名	雑誌名	年月
1	Early minimally invasive treatment of osteoporotic pedicle fractures	K Uda, T Awaya, T Abe, K Ishii, O Suzuki, Y Nagashima, Y Nishimura, R Saito	Surg Neurol Int	2025.7
2	Clinical Outcomes of Vertebral Body Stenting for Osteoporotic Vertebral Fractures: Focus on Collapse Prevention and Magnetic Resonance Imaging-Based Indication	K Uda, T Awaya, T Fukuoka, T Iwakoshi, H Nagamatsu, K Ishii, T Abe, O Suzuki, Y Nagashima, T Tanei, Y Nishimura, R Saito	Global Spine J	2025.8

No.	タ　イ　ト　ル	著　　者　　名	雑誌名	年月
3	Enhancement of Intraoperative Transcranial MEP Derivation with the Use of a Fibular Head Reference Electrode Placement Method in Spine Surgery	T Abe, Y Nishimura, Y Nagashima, Y Sunohara, K Terao, R Saito	Neurologia medico-chirurgica	

発　　表

No.	発表区分（国際学会、全国、地方、その他）	発表形式（シンポジウム、基調・招待講演、一般演題（口頭）、一般演題（ポスター）、その他）	タ　イ　ト　ル	発　表　者　名	学　会　名	日程	開催地	開催国
1	全国	一般演題（ポスター）	腰椎椎弓根骨折に対して外科的治療で良好な経過をえた1例	宇田憲司、粟屋尭之、永松日向子、石井一輝、阿部節、鈴木宰、種井隆文、齋藤竜太	第48回日本脳神経外傷学会	2025/2/21	東京	日本
2	全国	一般演題（ポスター）	当院で経験した腰椎椎弓根骨折に対する外科的治療例の検討	宇田憲司、粟屋尭之、永松日向子、石井一輝、阿部節、鈴木宰	第40回日本脊髄外科学会	2025/6/12	秋田	日本
3	国際学会	一般演題（ポスター）	Minimally Invasive Management for Osteoporotic Vertebral and Pedicle Fractures Using Balloon Kyphoplasty with Standalone Percutaneous Pedicle Screw Osteosynthesis	K Uda, T Awaya, T Iwakoshi, H Nagamatsu, K Ishii, T Abe, O Suzuki, Y Nagashima, Y Nishimura, R Saito	Asia Spine 2025	2025/9/5	釜山	韓国
4	その他	その他	あなたの頭痛についてここでしっかり診断してみませんか？　～ロキソニンだけで終わらせない頭痛診療～	宇田憲司	中日健康フェア	2025/10/12	名古屋	日本
5	全国	一般演題（口頭）	骨粗鬆症性椎体骨折に対するVertebral body stentingの中期的な治療成績、ならびにMRIに基づく適応の妥当性について	宇田憲司、粟屋尭之、福岡俊樹、岩越智恭、永松日向子、石井一輝、阿部節、鈴木宰、永島吉孝、種井隆文、西村由介、齋藤竜太	脳神経外科学会第84回学術総会	2025/10/31	横浜	日本
6	全国	一般演題（口頭）	頸部内頚動脈解離に伴う脳虚血によって頭痛を呈した一例	宇田憲司、岩越智恭、永松日向子、石井一輝、阿部節、粟屋尭之、鈴木宰	第53回日本頭痛学会総会	2025/11/21	横浜	日本

No.	発表区分（国際学会、全国、地方、その他）	発表形式（シンポジウム、基調・招待講演、一般演題（口頭）、一般演題（ポスター）、その他）	タイトル	発表者名	学会名	日程	開催地	開催国
7	国際学会	一般演題（ポスター）	Minimally Invasive Spinopelvic Fixation for Unstable Sacral Fractures Without Osteoporosis: A Case Series	Takayuki Awaya, Takashi Abe, Kazuki Ishii, Hinako Nagamatsu, Tomotaka Iwakoshi, Kenji Uda, Osamu Suzuki, Yusuke Nishimura, Ryuta Saito	ASIA SPINE 2025	2025.9.5	Busan	Korea
8	全国	一般演題（口頭）	骨粗鬆症性椎体骨折に対するセメントスクリュー併用椎体形成の有効性	粟屋尭之、岩越智恭、永松日向子、石井一輝、阿部節、宇田憲司、鈴木宰、西村由介	日本脊髄外科学会	2025.6.13	秋田	日本
9	全国	基調・招待講演	脆弱脊椎へ横穴付き脊椎スクリューと骨セメントがもたらす効果	粟屋尭之、永松日向子、石井一輝、阿部節、宇田憲司、鈴木宰	日本脊髄外科学会	2025.6.12	秋田	日本
10	全国	基調・招待講演	折れたって立ち直れる ~椎体を支えるセメントのチカラ~	粟屋尭之、永松日向子、石井一輝、阿部節、宇田憲司、鈴木宰	JPSTSS	2025.9.20	名古屋	日本
11	地方	その他	腰椎変性疾患とBKP	粟屋尭之	名古屋 knowledgeセミナー	2025.6.21	名古屋	日本
12	地方	その他	骨粗鬆症臨床セミナー 最近の治療とマニアな話題	粟屋尭之	アステラス製薬 脊椎セミナー	2025.1.15	名古屋	日本
13	地方	その他	症例検討会	粟屋尭之	fenestrated screw user's meeting	2025.3.22	名古屋	日本
14	地方	その他	~頚椎前方アプローチのための基本解剖とテクニック~	粟屋尭之	HIGHRIDGE Spine STEP Seminar	2025.5.31	名古屋	日本
15	全国	その他	骨粗鬆症性椎体骨折の形態と固定術の適応	粟屋尭之	脊椎疾患治療 up date web セミナー	2025.7.24	名古屋	日本
16	地方	その他	脳外科の脊椎専門医が診る骨粗鬆症治療について	粟屋尭之	旭化成セミナー	2025.9.26	名古屋	日本
17	地方	その他	背骨のもろさと骨折の話～骨粗鬆症と骨折の治療～	粟屋尭之	中日健康フェア	2025.10.12	名古屋	日本
18	地方	その他	骨を守り、脊柱を攻める― 脊椎脊髄手術と骨粗鬆症治療 Update 2025 ―	粟屋尭之	名古屋脊髄外科セミナー	2025.11.7	名古屋	日本
19	地方	その他	神経傷害性疼痛の歴史と臨床	粟屋尭之	背骨の病気学び直しセミナー	2025.12. 4	名古屋	日本

No.	発表区分（国際学会、全国、地方、その他）	発表形式（シンポジウム、基調・招待講演、一般演題（口頭）、一般演題（ポスター）、その他）	タイトル	発表者名	学会名	日程	開催地	開催国
20	全国	一般演題（ポスター）	Transeverse rodを用いた小皮切脊椎骨盤固定術の手術成績	阿部節、粟屋尭之、宇田憲司、石井一輝、永松日向子、岩越智恭、鈴木宰、西村由介、齋藤竜太	第40回日本脊髄外科学会	2025/6/13	Akita	Japan
21	全国	一般演題（ポスター）	胸椎に生じた非連続性の両側黄色靱帯血腫の一例	永松日向子	日本脳神経外科学会第84会学術総会	2025/10/30	神奈川	日本
22	全国	一般演題（ポスター）	高度な頚椎変形のため挿管困難であった2症例	石井一輝、永松日向子、阿部節、粟屋尭之、宇田憲司、鈴木宰	第40回日本脊髄外科学会	2025/6/13	秋田	日本
23	全国	一般演題（口頭）	頭痛発症もやもや用の術の頭痛改善成績	石井一輝、宇田憲司、齋藤竜太	第53回日本頭痛学会総会	2025/11/22	横浜	日本

心臓血管外科

論　　文

No.	題　　名	著　者　名	雑誌名	年月
1	Electrical gaps in recurrence of atrial tachyarrhythmias after Maze surgery: regional patterns and clinical significance	矢野大介 他	Nagoya Journal of Medical Science	2025/8月
2	Hemolytic anemia due to a felt strip used in the early stage of aortic dissection surgery	桑原史明 他	Nagoya Journal of Medical Science	2025/2月
3	速報TOPiC 「AI×EBM：私たちの臨床判断をよりよくするために日々の診療におけるAI活用を考える」	矢野大介	INFECTION CONTROL	2025/9月
4	AI×EBM：私たちの臨床判断をよりよくするために日々の診療におけるAI活用を考える	矢野大介	BRAIN NURSING	2025/6月

学会・研究会

No.	演　　題　　名	演　者　名	学会名・研究会名	年月
1	緊急で胸部ステントグラフト内挿術を施行した外傷性大動脈損傷の治療経験	桑原史明 他	第53回日本血管外科学会学術総会	2025/5月

産婦人科

論　　文

No.	題　　名	著　　者　　名	雑誌名	年月
1	自己挿入時にペッサリーが子宮頚部内に嵌頓した骨盤臓器脱の1例	青木良成、安藤万恵、岡見ゆりか、競悦子、杉原穂乃花、村上真由子、高橋典子、清水顕	産婦人科の実際 74巻13号 1566-1568	2025.12

学会・研究会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
1	当院の近況報告	清水顕	第16回中川区産婦人科臨床懇話会	2025.2.27
2	一般診療における産婦人科ノウハウ	清水顕	中川区医師会第431回臨床懇話会	2025.3.2
3	婦人科ホルモン療法について	清水顕	あすか製薬社内研修会	2025.9.2
4	卵巣腫瘍茎捻転で腹腔鏡手術を行った症例の検討	岡見ゆりか、村上真由子、梅村修平、森永崇文、競悦子、橋本悠平、大屋勇人、高橋典子、清水顕	第65回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会	2025.9.18
5	当院における働き方改革への取り組み	清水顕	愛知県産婦人科医会公的病院懇談会	2025.11.29

眼　　科

学会・研究会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
1	黄斑新生欠陥を合併したextensive macular atrophy with pseudo drusenの一例	董宇、小南太郎、武内潤、太田淳也、西口康二	第79回日本臨床眼科学会	2025.10.9

放 射 線 科

論　　文

No.	題　　名	著　　者	雑誌	巻；号：頁	発表年月日
1	Salvage radiotherapy for locoregional reccurence of esophageal cancer after surgery	Akira Torii, Natsuo Tomita, Taiki Takaoka, Takuhito Kondo, Shintaro Yamamoto, Chikao Sugie, Aiko Nagai, Akifumi, Miyakawa, Mayu Kuno, Kaoru Uchiyama, Shinya Otsuka, Yasutaka Ogawa, Seiya Takano, Nozomi, Kita, Tatsuya Tanaka, Ryo Ogawa, Eiji Kubota, Shuji Takiguchi, Hiromi Kataoka, Akio HIwatashi	Japanese Journal of Clinical Oncology	8;55(1):59-66	2025 Jan

発　　表

No.	演　　題　　名	演　　者	学会	場所	発表年月日
1	肺腫瘍に対する体幹部定位放射線治療（SBRT）の多施設共同前向き観察研究	鳥居暁、石倉聡、橋爪千紗、久野まゆ、杉江愛生、綾川志保、宮川聡史、大塚信哉、近藤拓人、山田真帆、芝本雄太、津川隆彦、喜多望海、高岡大樹、富田夏夫、樋渡昭雄	日本放射線腫瘍学会第38回学術大会	東京国際フォーラム	2025. 11.27

学会・研究会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名	発表年月
1	MERS (mild encephalitis/encephalopathy with a reversible splenial lesion)の1例	放射線科　浅井英彰 小児科　植村直子、松岡佐知、星野伸、長谷川正幸	日本医学放射線学会第177回中部地方会	2025年7月5日

講 演 会 等

No.	演　　題　　名	演　　者	講演会名	場所	講演年月日
1	放射線治療ってどんなもの？	近藤拓人	名古屋掖済会病院地域市民講座	名古屋掖済会病院	2025. 8.28

歯科・口腔外科

学 会 発 表

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会・研究会名	年月
1	P-43-03. FF0E急性期病院に勤務する看護師の口腔清掃への意識調査	阿部厚、古田浩史、貝川詠梨、川田彩乃、大西那々子、林宏紀、大塚悠矢、取越清志、伊東優、久保田恵理	第40回日本栄養治療学会学術集会(横浜)	2025.2.15
2	1P-3-6　術前のHALPスコアが口腔扁平上皮癌の予後に及ぼす影響	伊東優	第43回口腔腫瘍学会学術大会(東京)	2025.02.27
3	2-C3-3 黒毛舌を併発した難治性口腔カンジダ症の1例	髙橋一平、林宏紀、大野麻里子、大塚悠矢、塚本賢世、伊東優	第79回日本口腔科学会総会・学術集会(松本)	2025.05.17
4	P-78368890-2228 A case of acquired hemophilia A in elderly patient diagnosed after sequestrectomy	Hiroki Hayashi, Yu Ito, Ippei Takahashi, Yuya Otsuka, Mariko Ohno, Atsushi Nakayama, Atsushi Abe	ICOMS2025 (Singapore)	2025. 5.22-25
5	P-36723586-2229 Postoperative airway obstruction in relation to oral cancer surgery: a retrospective study	Atsushi Abe, Hiroki Hayashi, Suguru Ozaki, Sayaka Furuhashi, Eri Kubota, Atsushi Nakayama, Yu Ito	ICOMS2025 (Singapore)	2025. 5.22-25
6	P-50951971-2324.A devising treatment method for external nasal deformity after cleft lip surgery - External nasal revision surgery combined with bilateral tragus cartilage transplantation -	Nakayama A, Abe A, Furuhashi S, Hayashi H, Umemura E	The International Conference on Oral and Maxillofacial Surgery (ICOMS)2025(Singapore)	2025.5.22
7	L-2 黒毛舌を併発した難治性口腔カンジダ症の2例	髙橋一平、林宏紀、大野麻里子、大塚悠矢、塚本賢世、伊東優	第35回日本口腔内科学会総会・学術大会(仙台)	2025.09.07
8	O14-3 薬剤関連顎骨壊死 (MRONJ)症例における術後経過と関連因子の検討	大塚悠矢、伊東優、塚本賢世、髙橋一平、大野麻里子、塚本賢世、林宏紀	第70回 (公社) 日本口腔外科学会総会・学術大会(福岡)	2025.11.14

講演会発表

No.	演　　題　　名	発　　表　　者　　名	講演会・講習会名	年月
1	船上における歯科口腔外科疾患の応急処置 船舶衛生管理者講習	伊東優	名古屋掖済会病院(名古屋)	2025.05.14 2025.07.03
2	４F病棟における口腔外科疾患　4F病棟勉強会	伊東優	名古屋掖済会病院(名古屋)	2025.06.02

救　急　科

論　文・雑　誌

No.	題　　名	著　　者　　名	著書名	年月
1	重症外傷診療は新たな時代へ ～ Hybrid ER Systemのご紹介～	小川健一朗	愛知県医師会 あいち健康ナビ（寄稿）	2025.1
2	特集　総合力で対応するEmergency/ Intensive Care Medicine「動悸」	吉田有美香、後藤縁	medicina Vol.62 No.5	2025.4
3	救急外来・ERの重要疾患スピードマスター 「COPD・喘息」	植島翔、後藤縁	Emer-Log 春期増刊．メディカ出版	2025.3
4	紙巻タバコ吸入により口蓋垂血管性浮腫を発症し気道管理を要した1例	水谷裕之、後藤縁、北川喜己	日本救急医学会雑誌. 2025：Vol 36, 368-373.	2025.8

学会・研究会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
1	会長講演 海とともに生きる！	北川喜己	第30回日本災害医学会総会・学術集会　記念大会	2025.3
2	「VS南海トラフ地震」～つなぐ議論のバトン3rdメッセージ：災害時の医療活動は変革の時代	北川喜己	第30回日本災害医学会総会・学術集会　記念大会	2025.3
3	能登半島地震での高齢者施設広域搬送において3名を受け入れた当院の経験	柳内愛、後藤縁、小川健一朗、 蜂矢康二、萩原康友、北川喜己	第30回日本災害医学会総会・学術集会　記念大会	2025.3
4	能登半島地震への派遣を通して明らかとなったDMATチーム編成調整と隊員増員の必要性	蜂矢康二、後藤縁、萩原康友、柳内愛、 小川健一朗、北川喜己	第30回日本災害医学会総会・学術集会　記念大会	2025.3
5	2room型Hybrid ERとX線装置搭載型ドクターカーの展望	小川健一朗	第30回日本災害医学会総会・学術集会　記念大会	2025.3
6	当院におけるドクターカー新規導入と運用	小川健一朗	第30回日本災害医学会総会・学術集会　記念大会	2025.3
7	当院におけるSMA塞栓症の治療結果～できるだけ「切られない」治療を目指して～	小川健一朗、府川心壱朗、水谷真也、 鳥居剛、萩原康友、水谷文俊、 北川喜己	第61回日本腹部救急医学会総会	2025.3
8	水上バイク事故により肛門裂傷および直腸穿孔をきたした若年男性の1例	水谷真也、山東雅紀、水谷文俊、 後藤縁、萩原康友、小川健一朗、 府川心一朗、鳥居剛、北川喜己	第39回日本外傷学会総会・学術集会	2025.5
9	脳死下臓器提供の流れ	小川健一朗	令和７年度 新任院内コーディネーター研修会	2025.6
10	洋上救急事案における海上保安庁回転翼機での患者搬送の経験	蜂矢康二、後藤縁、小川健一朗、 北川喜己	第1回日本搬送医学会学術集会記念大会	2025.9

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
11	ZigZag切開を用いて肋骨固定術を施行したフレイルチェストの3例	水谷真也、太田英之、後藤縁、水谷文俊、萩原康友、小川健一朗、鳥居剛、北川喜己	第17回日本Acute Care Surgery学会学術集会	2025.9
12	心肺停止で搬送されHCUで化学療法を実施し、着用型自動除細動器を処方して自宅独歩退院した心臓中隔DLBCL StageⅣ患者の一例	小川健一朗、小川磨育子(血液内科)、伊藤正則、鷲崎智行、蜂矢康二、柳内愛、萩原康友、後藤縁、北川喜己	第53回日本救急医学会総会・学術集会	2025.10
13	血液培養ボトル供給低下への当院の対応とその影響	吉田有美香、後藤縁、二神諒子、鷲崎智行、河合康亮、蜂矢康二、小川健一朗、柳内愛、萩原康友、北川喜己	第53回日本救急医学会総会・学術集会	2025.10
14	免疫グロブリン療法を施行した急性汎発性発疹性膿疱症の一例	柳内愛、後藤縁、本多美貴、河合康亮、鷲崎智行、纐纈美帆、水谷真也、蜂矢康二、小川健一朗、萩原康友、北川喜己	第53回日本救急医学会総会・学術集会	2025.10
15	急激な経過で致死的となった急性前骨髄性白血病疑いの一例	村上友貴(初研)、鷲崎智行、後藤縁、河合康亮、纐纈美帆、蜂矢康二、小川健一朗、柳内愛、萩原康友、北川喜己	第53回日本救急医学会総会・学術集会	2025.10
16	救急搬送困難症例に対するLINE WORKSの利用状況と課題	梅崎傑(初研)、後藤縁、河合康亮、鷲崎智行、纐纈美帆、蜂矢康二、小川健一朗、柳内愛、萩原康友、北川喜己	第53回日本救急医学会総会・学術集会	2025.10
17	当院ERの待ち時間の6年間の実態調査	山上優(初研)、後藤縁、河合康亮、鷲崎智行、纐纈美帆、蜂矢康二、小川健一朗、柳内愛、萩原康友、北川喜己	第53回日本救急医学会総会・学術集会	2025.10
18	クロザピンの副作用による大量心嚢水のドレナージ後に心膜減圧症候群を来した1例	植島翔、青山盛彦、後藤縁、柳内愛、河合康亮、北川喜己	第53回日本救急医学会総会・学術集会	2025.10
19	「良かった」と思える選択のための情報提供と患者ケア	後藤縁、小川健一朗、萩原康友、北川喜己	第61回日本移植学会総会	2025.10
20	ボディメイク大会出場後に倦怠感・下肢脱力を来した1例	蜂矢康二、後藤縁、小川健一朗、鷲崎智行、横井亨哉、北川喜己	第28回救急医学会中部地方会学術集会	2025.12
21	トルエン中毒によるⅠ型尿細管性アシドーシスの一例	横井亨哉、鷲崎智行、小川健一朗、蜂矢康二、後、藤縁、北川喜己	第28回救急医学会中部地方会学術集会	2025.12
22	鼠径部の発赤が特徴的だった稀な急性腹症の１例	安藤猛(初研)、後藤縁、櫻木佑、蜂矢康二、小川健一朗、北川喜己	第28回救急医学会中部地方会学術集会	2025.12

講演会･講習会・研修会など

No.	演　　題　　名	発　表　者　名	講演会・講習会名	年月
1	心肺蘇生法の知識と実践：産科領域	北川喜己、蜂矢康二	掖済会J-MELSコース	2025.1

No.	演　　題　　名	発　表　者　名	講演会・講習会名	年月
2	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース	2025.1
3	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、萩原康友	愛知県災害医療コーディネート研修	2025.1
4	心肺蘇生法の知識と実践：産科領域	蜂矢康二	掖済会J-MELSコース	2025.1
5	災害時の傷病者対応の原則について	後藤縁	災害派遣医療チーム(DMAT)技能維持研修会（名古屋市）	2025.1
6	心肺蘇生法の知識と実践	後藤縁、萩原康友	掖済会ICLSコース	2025.1
7	災害時のトリアージの原則について	北川喜己	東海市災害対応研修	2025.1
8	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	掖済会MCLS大量殺傷型テロ対応病院コース	2025.1
9	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、萩原康友、蜂矢康二	中部ブロックDMAT実働訓練	2025.1
10	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース	2025.2
11	心肺蘇生法の知識と実践	後藤縁	名古屋大学病院ICLSコース	2025.2
12	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	トヨタ自動車MCLS研修	2025.2
13	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	愛知医科大学MCLS標準コース	2025.2
14	脳死下臓器提供の流れ	北川喜己	大同病院講演会	2025.2
15	災害時のトリアージの原則について	北川喜己	名古屋市医師会トリアージ研修会	2025.2
16	災害時のトリアージの原則について	北川喜己	東海市知多市実技救護研修	2025.2
17	災害時のトリアージの原則について	北川喜己	豊川市実技救護研修	2025.2
18	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己	知多外傷JPTECコース	2025.2

No.	演　　題　　名	発　表　者　名	講演会・講習会名	年月
19	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己、後藤縁、萩原康友、柳内愛、蜂矢康二、小川健一朗、水谷裕之、河合康亮、櫻木佑、植島翔、吉田有美香	名古屋掖済会病院多発外傷初期診療講習会(PTLSコース)	2025.2
20	脳死下臓器提供に向けた取り組み	後藤縁、萩原康友	愛知医科大学病院臓器移植のための脳死判定シミュレーション	2025.2
21	脳死下臓器提供の流れ	小川健一朗	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院講演会	2025.2
22	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、後藤縁	名古屋大学病院ICLSコース	2025.2
23	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、後藤縁	名古屋掖済会トレーニングサイトACLSコース	2025.3
24	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース	2025.3
25	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、萩原康友	愛知県災害派遣医療チーム(DMAT)隊員養成研修会	2025.3
26	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己	名古屋大学病院ICLSコース	2025.3
27	心肺蘇生法の知識と実践：産科領域	蜂矢康二	豊橋市民病院J-MELSコース	2025.3
28	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、後藤縁、萩原康友、柳内愛、蜂矢康二	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース	2025.4
29	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	災害派遣医療チーム(DMAT)災害急性期対応研修会	2025.4
30	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、後藤縁、萩原康友	掖済会ICLSコース	2025.4
31	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、蜂矢康二	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース	2025.5
32	災害時のトリアージの原則について	北川喜己	一宮市医師会トリアージ研修会	2025.5
33	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己	中村外傷JPTECコース	2025.5
34	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	豊田市MCLS大量殺傷型テロ対応病院コース	2025.5

No.	演　　題　　名	発　表　者　名	講演会・講習会名	年月
35	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース	2025.6
36	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSインストラクターコース	2025.6
37	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己	豊橋市民病院JPTECコース	2025.6
38	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース(愛知県看護協会コース)	2025.6
39	災害時の傷病者対応の原則について	後藤縁、萩原康友	災害時・災害訓練に役立つトリアージ研修会	2025.6
40	心肺蘇生法の知識と実践	後藤縁、萩原康友	掖済会ICLSコース	2025.6
41	当院救命救急センターに搬送された患者について	後藤縁、小川健一朗	掖済会救急道場症例検討会	2025.6
42	災害時の傷病者対応の原則について	萩原康友	災害急性期対応研修	2025.6
43	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	三重県災害派遣医療チーム(DMAT)隊員養成研修会	2025.6
44	災害時の傷病者対応の原則について	後藤縁	災害派遣医療チーム(DMAT)隊員養成研修会(神戸市)	2025.6
45	救急医の立場からみた脳卒中のスムーズな受入・診療について	後藤縁	これからの脳卒中治療を考えるWebセミナー	2025.7
46	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	春日井市民病院災害講演会	2025.7
47	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己、後藤縁、萩原康友、柳内愛、小川健一朗、櫻木佑、植島翔、吉田有美香、重原優奈、山田藍里紗、横井亨哉	名古屋掖済会病院多発外傷初期診療講習会(PTLSコース)	2025.7
48	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	セントレアMCLS標準コース	2025.7
49	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、蜂矢康二	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース	2025.7
50	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	災害派遣医療チーム(DMAT)隊員養成研修会(神戸市)	2025.7

No.	演　　題　　名	発　表　者　名	講演会・講習会名	年月
51	心肺蘇生法の知識と実践	後藤縁	名古屋大学病院ICLSコース	2025.7
52	心肺蘇生法の知識と実践：産科領域	後藤縁、蜂矢康二	掖済会J-MELSコース	2025.7
53	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース	2025.8
54	災害時の傷病者対応の原則について	萩原康友	中部ブロック統括DMAT登録者技能維持ロジスティック研修	2025.8
55	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	藤田医科大学MCLS標準コース	2025.8
56	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	トヨタ自動車MCLSマネージメントコース	2025.9
57	災害時の傷病者対応の原則について	萩原康友	中部ブロックDMAT技能維持研修	2025.8
58	重症外傷診療の知識	後藤縁、萩原康友、小川健一朗	重症外傷診療講演会	2025.8
59	脳死下臓器提供に向けた取り組み	萩原康友、小川健一朗	愛知医科大学臓器移植のための脳死判定シミュレーション	2025.8
60	心肺蘇生法の知識と実践	後藤縁	名古屋大学病院BLSコース	2025.9
61	災害時のトリアージの原則について	北川喜己	日本福祉大学潜在看護師研修会	2025.9
62	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、萩原康友、蜂矢康二	大規模地震時医療活動訓練	2025.9
63	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己	名古屋掖済会病院JPTECコース	2025.9
64	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、後藤縁	名古屋掖済会トレーニングサイトACLSコース	2025.9
65	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、横井亨哉	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース	2025.9
66	外傷初期診療手順について	北川喜己	愛知県災害外傷対応Aコース	2025.9
67	心肺蘇生法の知識と実践	後藤縁	掖済会ICLSコース	2025.9

No.	演　　題　　名	発　表　者　名	講演会・講習会名	年月
68	当院救命救急センターに搬送された患者について	後藤縁、小川健一朗	掖済会救急道場症例検討会	2025.10
69	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	愛生舘小林記念病院災害講演会	2025.10
70	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、萩原康友	掖済会BLSコース	2025.12
71	災害時のトリアージの原則について	北川喜己	丹羽広域事務組合災害訓練研修会	2025.10
72	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	名古屋市薬剤師会災害講演会	2025.10
73	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	日赤愛知第一病院MCLS大量殺傷型テロ対応病院コース	2025.10
74	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己、萩原康友	愛知県医師会多発外傷初期診療講習会(PTLSコース)	2025.10
75	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己、萩原康友	医師会応急救護所研修会(蒲郡市)	2025.10
76	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己、後藤縁	外傷病院前救護ガイドライン研修(海部市)	2025.11
77	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己	海南病院JPTECコース	2025.11
78	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、蜂矢康二	中部ブロックDMAT実働訓練	2025.11
79	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	愛知県災害外傷対応Bコース	2025.11
80	臓器提供の進め方	小川健一朗	公立陶生病院臓器提供体制整備に係る講演会	2025.11
81	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	三重県厚生連災害講演会	2025.11
82	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己	中部大学尾張JPTECコース	2025.11
83	想いと命をつなぐ 臓器提供について考えるシンポジウム ～医療者からの情報提供のありかた～	小川健一朗	愛知医科大学病院臓器提供シンポジウム	2025.11
84	止血法、応急救護処置の奏功事例・法的配慮	蜂矢康二	第一種運転免許に係わる応急救護処置指導員養成講習会	2025.12

No.	演　　題　　名	発　表　者　名	講演会・講習会名	年月
85	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース(県医療療育総合センター)	2025.12
86	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、後藤縁、萩原康友	愛知県災害派遣医療チーム(DMAT)隊員養成研修会(名古屋市)	2025.12
87	当院救命救急センターに搬送された患者について	後藤縁、小川健一朗	掖済会CPA症例検討会	2025.12
88	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	一宮西病院災害講演会	2025.12
89	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己	豊川市民病院JPTECコース	2025.12
90	脳死下臓器提供に向けた取り組み	萩原康友	春日井市民病院移植シミュレーション	2025.12
91	心肺蘇生法の知識と実践	後藤縁	名古屋大学病院BLSコース	2025.12

薬　剤　部

論　　文

No.	演　　題　　名	発　表　者　名	雑誌名	年月日
1	Quantification of gimeracil, tegafur, and 5-FU in human plasma via LC-MS/MS with a simplified pretreatment using flow-through extraction	Motozumi Ando, Norio Watanabe, Riko Seike, Saori Gocho, Shoko Maeda, Masami Inagaki, Masami Kawahara	Journal of Chromatography B	2025年1月
2	Prognostic factors influencing the occurrence of drug-induced renal dysfunction during continuous local antibiotic perfusion therapy	Yuki Fujihara, Kazuki Uchibori, Yuya Yoshimoto, Hideyuki Ota, Hiroaki Kumagai, Yuki Chiba	Journal of Orthopaedic Science	2025年5月

学会・研究会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月日
1	がん患者におけるACPの現状：多施設共同調査1　The current status of Advance Care Planning(ACP) in cancer patient:Multi-Hospital survey1	宮地佑佳、神谷珠波、宮城雪菜、中山千佳、牛腸沙織、稲垣正巳、後藤裕美子、大西正文、中村敏史、服部芳明、大嶋耐之	日本薬学会第145年会	2025年3月

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月日
2	がん患者におけるACPの現状：多施設共同調査2　The current status of Advance Care Planning(ACP) in cancer patient:Multi-Hospital survey2	神谷珠波、宮地佑佳、宮城雪菜、中山千佳、牛腸沙織、稲垣正巳、後藤裕美子、大西正文、中村敏史、服部芳明、大嶋耐之	日本薬学会第145年会	2025年3月
3	新興感染症等訓練を通して地域で災害医療へ備えるための挑戦	二神諒子、早瀬友和、伊藤秀明、加藤直也、北川喜己	第30回日本災害医学会総会・学術集会	2025年3月
4	一般演題　座長	稲垣正巳	第3回医療安全心理・行動学会学術集会	2025年9月
5	終末期がん薬物療法の処方監査時に薬剤師が行うこと－ACP(Advence Care Planning)を推進するために－	牛腸沙織、仲山千佳、宮城雪菜、宮地佑佳、稲垣正巳、後藤裕美子、大西正文、中村敏史、服部芳明、大嶋耐之	第35回日本医療薬学会年会	2025年11月
6	血液透析がん患者におけるオピオイドならびにCYP3A4阻害薬の使用と有害事象の実態に関する多機関共同後方視的研究	荒川正悟、壁谷めぐみ、小山佐知子、川原田祐貴、鷲野友亮、三島江津子、牛腸沙織、井上裕貴、竹田あかね、間瀬広樹、久田達也、宮崎雅之	第35回日本医療薬学会年会	2025年11月
7	骨髄癌腫症患者における多職種連携の一例	中澤柊、牛腸沙織、野村翔、加藤幾、木村桂子、小島美保、布目綾子、稲垣正巳	第35回日本医療薬学会年会	2025年11月
8	服薬指導時における至適な患者-薬剤師間の距離に関する研究－属性による比較－	山際榛野、中井晏菜、宮城雪菜、宮地佑佳、牛腸沙織、中山千佳、大嶋耐之	第35回日本医療薬学会年会	2025年11月
9	一般演題(ポスター)7 ウイルス感染症座長	二神諒子	第73回日本化学療法学会西日本支部総会	2025年11月
10	MOVE ON 中川区で進化する薬剤師の力　～病院と薬局の連携がつくる地域の安心～	稲垣正巳	第58回東海薬剤師学術大会　企業協賛セミナー	2025年12月

講演会･講習会・研修会など

No.	演　　題　　名	発　表　者　名	講演会・講習会名	年月日
1	災害時医療と薬剤師	早瀬友和	第61回名古屋市薬剤師会研修会	2025年2月8日
2	地域と取り組むFLS　～薬剤師の視点を交えて～	千馬由季	第20回東海骨粗鬆症マネージャー研究会	2025年3月2日
3	総合司会	牛腸沙織	第25回名古屋南部がん診療研究会	2025年3月14日
4	がん患者の口腔ケアにおける近医歯科との連携　　ディスカッション　司会	加藤幾	第25回名古屋南部がん診療研究会	2025年3月14日
5	がん患者の口腔ケアにおける近医歯科との連携	中澤柊	第25回名古屋南部がん診療研究会	2025年3月14日

No.	演　　題　　名	発　表　者　名	講演会・講習会名	年月日
6	冠動脈疾患二次予防における積極的脂質低下療法の意義　座長	稲垣正巳	Repatha WEB seminar ～多職種連携で実践する再発予防～	2025年6月3日
7	臨床薬理学	牛腸沙織	がん看護研修会	2025年7月19日
8	ACS患者の脂質管理における多職種連携で薬剤師ができること　座長	新井孝文	Repatha WEB seminar ～多職種連携で実践する再発予防～	2025年7月31日
9	Asenapineの位置づけ　座長	稲垣正巳	第227回CNS倶楽部	2025年8月5日
10	近年の医薬品安全管理に関するトピックス	稲垣正巳	医薬品安全管理研修会 2025年 オンデマンド配信	2025年9月1日～2026年2月28日
11	薬剤師が災害時に必要な知識-東日本・熊本・能登の教訓-	早瀬友和	第62回名古屋市薬剤師会研修会	2025年9月6日
12	病院薬剤師としての歩み	木島愛海	令和７年度　新任・中堅薬剤師研修会	2025年10月5日
13	「もしも」の時の薬の話。　～災害・救急・突然の入院に備えるおくすり管理～	稲垣正巳	薬と健康の週間　記念講演会	2025年10月18日
14	統合失調症治療におけるAsenapineの位置づけ　座長	新井孝文	第281回CNS倶楽部	2025年11月10日
15	当院におけるジーラスタボディーポッドの運用について	牛腸 沙織	患者と共に歩む乳癌チーム医療セミナー	2025年12月4日
16	アスリートも抱える睡眠障害　～産業医の役割～　座長	新井孝文	第301回CNS倶楽部	2025年12月10日

中央検査部・輸血部・病理診断科

論　　文

No.	題　　名	著　　者　　名	雑誌名	年月
1	卵黄嚢腫瘍への分化を伴った子宮類内膜癌の1例	山田知里、大池里枝、山本侑季、佐藤朋子、佐竹立成	日本臨床細胞学会雑誌 64-1号	2025.1

学会・研究会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
1	細胞診で診断し得たXanthomatous meningiomaの一例	山本侑季、山田知里、大池里枝、村松彩、佐藤朋子、佐竹立成	第64回日本臨床細胞学会秋期大会	2025.11.30
2	代用膀胱内に発生した腺癌の1例	小林徳子、谷川豊、斉藤彰、原田知子、佐竹立成	第64回日本臨床細胞学会秋期大会	2025.11.30

講演会･講習会・研修会など

No.	演　　題　　名	講　演　者　名	講演会・講習会名	年月
1	愛臨技精度管理調査報告(総括)	花井甲太郎	愛臨技生理検査研究会1月研究会	2025.1.18
2	愛臨技臨床検査精度管理調査報告会(生理検査部門)	花井甲太郎	令和6年度愛臨技臨床検査精度管理調査報告会	2025.3.9
3	ケーススタディから学ぶ！血液培養実践編	三谷有生	愛臨技微生物検査研究班7月研究会	2025.7.5

中央放射線部（2025年）

著　　書

No.	書　　籍　　名	著　　者	出版社	年月日
1	CT造影理論NEO　臨床を変えるCT造影理論　可変注入	原ゆかり(共同執筆)	医学書院	2025.10.14

学会　研究会

No.	演　　題　　名	演者名（発表者名）	研修会名	年月日
1	MRONJに対する骨シンチ撮影	村上裕治	第８回名古屋西地区(名西地区)ＲＩ研究会	2025.8.22
2	AI機能Ver. Upに伴う撮影条件の検討	河村　暁	第53回CVIT東海北陸地方会	2025.10.18

講習会　講演会　その他

No.	指　導　内　容	指　導　者　名	講習会名　会場	年月日
1	放射線医学総論	川口範洋(講師)	中部大学　生命健康科学部	2025.4～7全16回
2	臨床実習の心構えについて	川口範洋(講師)	東海医療技術専門学校	2025.5.14
3	医療人としてのマナー・エチケット	川口範洋(講師)	(公社)愛知県診療放射線技師会 フレッシャーズセミナー	2025.6.29
4	「医療被ばく相談」	川口範洋(相談員)	愛知県診療放射線技師会(メールによる医療被ばく相談)	2025年通年
5	令和3年厚生労働省告示第273号研修	花井敦司(講師)	ファシリテータ講習会 名鉄病院	2025.02.01.02
6	令和3年厚生労働省告示第273号研修	花井敦司(講師)	ファシリテータ講習会 豊田厚生病院	2025.02.22-23
7	令和3年厚生労働省告示第273号研修	花井敦司(講師)	ファシリテータ講習会 名鉄病院	2025.05.31.06.01
8	令和3年厚生労働省告示第273号研修	花井敦司(講師)	ファシリテータ講習会 東三河看護専門学校	2025.9.20
9	令和3年厚生労働省告示第273号研修	花井敦司(講師)	ファシリテータ講習会 名鉄病院	2025.10.18-19
10	Ai技術搭載型Angio装置の活用-被ばく低減への取り組み-	小栗健太	第１回名西地区研修会	2025.10.31
11	ＰＥＴ検査ってどんな検査？	村上裕治	名古屋掖済会病院 健康教室 救命救急センター４階講堂	2025.10.6
12	令和3年厚生労働省告示第273号研修	原ゆかり(講師)	ファシリテータ講習会 名鉄病院	2025.2.1
13	令和3年厚生労働省告示第273号研修	原ゆかり(講師)	ファシリテータ講習会 豊田厚生病院	2025.2.22-23
14	令和3年厚生労働省告示第273号研修	原ゆかり(講師)	ファシリテータ講習会 名鉄病院	2025.5.31
15	令和3年厚生労働省告示第273号研修	原ゆかり(講師)	ファシリテータ講習会 成田記念病院	2025.9.20
16	令和3年厚生労働省告示第273号研修	原ゆかり(講師)	ファシリテータ講習会 名鉄病院	2025.10.19

No.	指　導　内　容	指　導　者　名	講習会名　会場	年月日
17	2024年度愛知乳がん検診研究会マンモグラフィ技術講習会	原ゆかり(講師)	名古屋医療センター	2025.3.29
18	2025年度愛知乳がん検診研究会マンモグラフィ技術講習会	原ゆかり(講師)	名古屋医療センター	2025.7.19

リハビリテーション部

著　　書

No.	題　　名	著者名・編者名	著書名	年月
1	集中治療室から開始する摂食嚥下機能およびコミュニケーションへのアプローチ	天白陽介、後藤縁(救急)	Medical rehabilitation 超急性期におけるリハビリテーション診療マニュアル〈増大号〉	2025.5

論　　文

No.	題　　名	著　者　名	雑誌名	年月
1	Recovery in the symmetry of hand use after distal radius fracture	Terufumi Iitsuka, Horoshi Kurumadani, Yoshiyuki Inagaki, Hideyuki Ota	Hand Therapy	2025.1
2	私が大学院へ進学した動機と研究について-橈骨遠位端骨折の転倒予防を考える-	稲垣慶之、飯塚照史、車谷洋、太田英之(整)、長谷川龍一	日本ハンドセラピィ学会	2025.7
3	急性期脳卒中患者に対するAssessment of swallowing ability for pneumoniaの摂食嚥下機能評価としての有用性の検討	天白陽介、大森政美、渡邉哲、小黒秀樹、辰巳寛、長神康雄	日本摂食嚥下リハビリテーション学会誌	2025.9
4	外来心臓リハビリテーション参加者におけるスマートフォンで測定した日常生活歩数の妥当性	恒川裕気、足立拓史、谷村大輔	心臓	2025.12

学会・研究会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
1	手指屈筋腱断裂ハンドセラピィ	稲垣慶之、川口稚乃、西村勇輝、飯塚照史、太田英之(整)	第12回中部日本ハンドセラピィ研究会	2025.1.25
2	愛知県理学療法士会員の大規模災害に対する意識調査	森雅大、嶋津誠一郎、塚田晋太朗、中橋亮平	第30回日本災害医学会総会・学術集会記念大会	2025.3.6-7

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
3	上腕骨遠位端骨折術後の肘関節可動域の回復過程	川口稚乃、稲垣慶之、太田英之(整)	第37回日本ハンドセラピィ学会学術集会	2025.4.11~12
4	転倒予防から見たハンドセラピストの意義-橈骨遠位端骨折を脆弱性骨折として考える-	稲垣慶之、飯塚照史、車谷洋、太田英之(整)、長谷川龍一	第37回日本ハンドセラピィ学会学術集会	2025.4.11~12
5	左頭頂葉出血にて言語性記憶障害が主体の様態特異性健忘を呈した1例	山田真里亜、天白陽介、柴野莉香(脳神内)、小黒秀樹、辰巳寛	第26回日本言語聴覚学会	2025.6.27-28
6	Assessment of swallowing ability for pneumoniaは集中治療室入室患者の退院時普通食経口摂取可否を予測する	小黒秀樹、天白陽介	第26回日本言語聴覚学会	2025.6.27-28
7	経口挿管期間は循環器疾患患者の集中治療室退室時におけるPost-extubatuon dysphagia残存を予測する	天白陽介、渡邉哲、肥後真介、小黒秀樹、寺澤莉奈、山田真里亜、館美那未、辰巳寛、後藤縁(救急)	第26回日本言語聴覚学会	2025.6.27-28
8	Duration of intubation predicts the presence of post-extubation dysphagia at the time of discharge from the intensive care unit	Yosuke Tenpaku, Satoshi Watanabe, Shinsuke Higo, Rina Terasawa, Hiroshi Tatsumi, Yukari Goto(救急)	The 31th Annual Meeting of the Japanese Society of Dysphagia Rehabilitation	2025.9.19-20
9	消化器内科・外科・皮膚科・混合病棟におけるリハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算導入前後の変化	堀内亮一、宮﨑素子、今田晶博、岡田陽介、濱田志穂、櫻井美智、北村まこ	第41回東海北陸理学療法学術大会	2025.10.25・26
10	集中治療を要した循環器疾患患者の退院時認知機能障害の残存と神経心理学的特徴	天白陽介、辰巳寛、小黒秀樹、山田真里亜、佐藤正之	第49回日本高次脳機能学会学術総会	2025.11.14-15
11	リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算の効果検証：多職種意識・加算算定・BI変化の多角的評価	森雅大	第8回日本理学療法管理学会　学術大会	2025.12.6-7

講演会･講習会・研修会など

No.	演　　題　　名	講　演　者　名	講演会・講習会名	年月
1	今知りたい！神経難病と呼吸器疾患～基礎編～	天白陽介	S tudy Labo	2025.1.17
2	今知りたい！神経難病と呼吸器疾患～実践編～	天白陽介	S tudy Labo	2025.2.14
3	集中治療室からはじめる！超急性期言語聴覚療法のおはなし	天白陽介	第22回福井県言語聴覚学術集会	2025.6.8
4	がんリハビリテーション	森雅大	がんリハビリテーション研修会	2025.7.19

No.	演　　題　　名	講　演　者　名	講演会・講習会名	年月
5	Rスタッフとして初めての災害支援で感じたこと	森雅大	令和6年能登半島地震 JRAT活動・研修会	2025.7.20
6	手指の機能解剖・触診	稲垣慶之	認定ハンドセラピスト養成カリキュラム「機能解剖「・触診セミナー」	2025.8.23 ～ 24
7	急性期医療における言語聴覚士の取り組みについて	小黒秀樹	各地区歯科医師会病診連携システム講演会	2025.10.2
8	当院のリハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算への取り組み報告	森雅大	愛知県理学療法士協会主催　リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算研修会	2025.10.13
9	ポジショニングを軸にしたタスクシフト・シェアのチャレンジ事例	齋藤弘明、窪田まゆみ	令和7年度　愛知県看護協会　研修会	2025.11.12
10	ICUからお届け！人工呼吸管理と摂食嚥下機能に関するおはなし～電気刺激療法の可能性を添えて～	天白陽介	第4回フードケアシンポジウム	2025.11.29

臨床工学部

学会・研究会発表

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会・研究会名	年月
1	Phsiology CMDコース・ハンズオン＆トレーニング　演者・ハンズオン講師	安田奈央	第35回日本心血管画像動態学会・FRIENDS LIVE2025合同開催 Physiologyハンズオントレーニングセンター・座学講演・トレーニング	2025.1.17
2	MP LIVE：LIVE③を解析！ MP視点で細部に迫る徹底討論・コメンテーター	安田奈央	伊勢志摩ライブ研究会 2025	2025.2.15
3	伊勢志摩コラボ！ Comlex AT（Ensite X）コメンテーター	安田奈央	日本EPアブレーション技術研究会　中部地方会 Webカンファレンス Vol.48	2025.2.28
4	司会・一般演題座長・運営	安田奈央	第4回EPアブレーション技術研究会　中部地方会	2025.3.23
5	一般演題　RFRとFFRにおける虚血評価の乖離例と冠微小血管障害指標（IMR）の関連についての検討	安田奈央、津田卓真、加藤俊昭	第89回日本循環器学会学術集会	2025.3.28-30

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会・研究会名	年月
6	MP Oral Session2 MP2 座長	安田奈央	第5回　日本不正脈心電学会　東海北陸支部地方会	2025.4.5
7	一般演題　Mid-Term Outcome of Drug-Coated Balloon Use for Acute Coronary Syndrome	Nao Yasuda, Tsuda Takuma	Transcatheter Cardiovascular Therapeutics Asian Pacific(TCTAP)204	2025.4.23-26
8	KCCレクチャー　ポリグラフの基礎 演者	安田奈央	第52回CVIT東海北陸地方会・北陸PTCA教育ライブ研究会合同開催	2025.5.23-24
9	学生合同セッション　問題解説	安田奈央	第52回CVIT東海北陸地方会・北陸PTCA教育ライブ研究会合同開催	2025.5.23-24
10	一般演題　DCAにおけるExpelux Eduの活用	安田奈央、三宅諒旺、三浦菜那、須田優輝、津田卓真、谷村大輔、加藤俊昭	第52回CVIT東海北陸地方会	2025.5.23-24
11	一般演題　補助循環のアクセス部位に課題を抱え、急性冠症候群亜急性期に難治性Torsades de pointsを発症した症例に対するアプローチ	安田奈央、森下雄亮、柴田師廉、鶴見尚樹、加藤俊昭	アブレーション関連大会2025	2025.5.28-31
12	パネルディスカッション4　循環器分野における教育やタスクシフトにおける理想と現実「どこまでできる？タスクシフト～理想と現実～」演者	安田奈央	第20回愛知件臨床工学技士会学術大会	2025.7.13
13	一般演題　正面管球と側面管球での造影のズレとESPELUX　Eduへの影響に関する検討	安田奈央、三宅諒旺、三浦菜那、須田優輝、津田卓真、加藤俊昭	第33回心血管インターベンション治療学会 CVIT2025	2025.7.17-19
14	メディカルスタッフ一般口演　PCI一般2　座長	安田奈央	第33回心血管インターベンション治療学会 CVIT2025	2025.7.17-19
15	CMDラーニングセンター講演、ハンズオン講師	安田奈央	第33回心血管インターベンション治療学会 CVIT2025	2025.7.17-19
16	優秀演題　補助循環のアクセス部位に課題を抱えた難治性心室頻拍へのハートチームでのアプローチ	安田奈央、森下雄亮、柴田師廉、津田卓眞、加藤俊昭	Complex Cardiovascular Therapeutics2025	2025.10.23-25
17	ランチョンセミナー　演者　OCTで見える！！～石灰化戦略～	安田奈央	Complex Cardiovascular Therapeutics2025	2025.10.23-25
18	JETSTREAMにおける出血量の検討	松山嘉克、安田奈央、三宅諒旺、津田卓真、加藤俊昭	Complex Cardiovascular Therapeutics2025	2025.10.23-25
19	一般演題　上方経中隔切開による開心術後に複数のマクロリエントリー頻拍を生じた一例	安田奈央、森下雄亮、柴田師廉、鶴見尚樹、加藤俊昭	日本循環器学会第166回東海第151回北陸合同地方会	2025.10.25-26
20	症例報告　OMI-VTに対するアブレーション	安田奈央	日本EPアブレーション技術研究会　中部地方会 Vol.56　EPWebカンファレンス	2025.10.31

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会・研究会名	年月
21	循環器　座長　O1-A	安田奈央	第25回中部臨床工学会	2025.11.1-2
22	メディカルスタッフ　演者　異なる原因により、多量血栓を生じた2例	安田奈央	名古屋インターベンションフォーラム	2025.11.7
23	一般演題　電極カテーテル先端で生じる接触荷重に関する検討	安田奈央、土井厚、森下雄亮、柴田師廉、最明裕介(鈴鹿医療科学大学　医用工学部　臨床工学科)、西川祐策(鈴鹿医療科学大学　医用工学部　臨床工学科)鶴見尚樹、加藤俊昭	第71回日本不整脈心電学会学術大会・第18回アジア太平洋不整脈学会学術大会合同開催	2025.11.12-15
24	MP Oral Session　アブレーション1　座長	安田奈央	第71回日本不整脈心電学会学術大会・第18回アジア太平洋不整脈学会学術大会合同開催	2025.11.12-15
25	私が教えます！ケミカルアブレーション　チューター	安田奈央	日本EPアブレーション技術研究会　中部地方会 Vol.57　EPWebカンファレンス	2025.11.27

講演会・講習会・研修会

No.	演　　題　　名	講　演　者　名	講演会・講習会名	年月日
1	循環器セミナーⅡ～心血管カテーテル編～冠動脈模型を作ってみよう！　現地スタッフ	安田奈央	愛知件臨床工学会循環器セミナーⅡ～心血管カテーテル編～	2025.11.11
2	メディカルスタッフコース　PCI入門編！世界一受けたい授業！　コメンテーター	安田奈央	豊橋ライブ2025	2025.6.28
3	Medical Staffが考える戦略企画講座　石灰化病変編　演者　石灰化病変の一例	安田奈央	第47回PICASSO	2025.6.21
4	Medical Staff session6 石灰化　演者「ローターブレーター、IVL」	安田奈央	Sapporo Live Demonstration Cause 2025	2025.9.6
5	メディカルスタッフ目線のPhysiology & Imaging　演者「INOCA」	安田奈央	PCI　Optimization by Physiology And Imaging	2025.9.13
6	本音で語ろうカテーテル治療のすべて②　コメンテーター	安田奈央	KENKO Live	2025.9.19-20

そ の 他

No.	題　　名	発　表　者　名	発表誌など	年月日
1	一例に向き合う　上質性不整脈を紐解く～違和感をスルーしない～　世話人	安田奈央	日本EPアブレーション技術研究会　中部地方会 Webカンファレンス Vol.48	2025.1.24
2	Complex AT　世話人	安田奈央	日本EPアブレーション技術研究会　中部地方会 Webカンファレンス Vol.49	2025.2.28
3	日本不正脈心電学会　東海北陸支部地方会　委員会議	安田奈央	第5回　日本不正脈心電学会　東海北陸支部地方会　委員会議	2025.3.4
4	49回　体外循環技術医学会大会　座長総括	植田繁如	2025 vol.52 体外循環技術会報誌	2025.3.15
5	第5回　日本不正脈心電学会　東海北陸支部地方会　査読	安田奈央	第5回　日本不正脈心電学会　東海北陸支部地方会	2025.4.5
6	3Dマッピングで挑む！～ Tips&Tricksをみんなでシェアします～　世話人	安田奈央	日本EPアブレーション技術研究会　中部地方会 Webカンファレンス Vol.50	2025.4.25
7	一般演題、レクチャー　白めがね先生の解剖シリーズ　心棒の構造をもう一度　世話人	安田奈央	日本EPアブレーション技術研究会　中部地方会 Webカンファレンス Vol.51	2025.5.23
8	勝手にEP検定の開設リクエストにお答えします！　世話人	安田奈央	日本EPアブレーション技術研究会　中部地方会 Webカンファレンス Vol.52	2025.6.27
9	運営協力	安田奈央	第20回愛知件臨床工学技士会学術大会	2025.7.13
10	一般演題　房室回帰性頻拍と接合部頻拍の鑑別が困難であった一例、Nodo-ventricular pathwayがBystanderおよび必須伝導路として機能したLongRPおよびShortRP　tachycardiaの一例　世話人	安田奈央	日本EPアブレーション技術研究会　中部地方会 Webカンファレンス Vol.53	2025.7.25
11	心房細動治療の新たな選択肢　世話人	安田奈央	日本EPアブレーション技術研究会　中部地方会 Webカンファレンス Vol.54	2025.8.29
12	パルスフィールドアブレーションの基礎と原理　世話人	安田奈央	日本EPアブレーション技術研究会　中部地方会 Webカンファレンス Vol.55	2025.9.26
13	FAPS2025(Federation of Asia Perfusion Societies)　実行委員	閻付林	Jpn J Extra-Corporeal Technology 52(3),2025	2025.10.12

No.	題　　名	発　表　者　名	発表誌など	年月日
14	心室アブレーションの世界　攻略の鍵症例報告　OMI-VTに対するアブレーション　世話人	安田奈央	日本EPアブレーション技術研究会　中部地方会 Webカンファレンス Vol.56	2025.10.31
15	第71回日本不整脈心電学会学術大会・第18回アジア太平洋不整脈学会学術大会合同開催　査読	安田奈央	第71回日本不整脈心電学会学術大会・第18回アジア太平洋不整脈学会学術大会合同開催	2025.11.12-15

救急救命士部

学会・研究会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
1	病院救急救命士によるドクターカーを用いた転院搬送	組澤光一、新田満、後藤縁	第２８回　日本臨床救急医学会総会・学術集会	2025年6月
2	当院におけるドクターカー運用に向けた段階別研修	新田満、組澤光一、後藤縁	第５回　日本病院救急救命士研究会	2025年12月

栄　養　科

講演会・講習会・研修会等

No.	演　　題　　名	講　演　者　名	講演会・講習会名	年月日
1	お食事について	角田こころ	おしゃべりサロン	2025年6月5日
2	がん患者と栄養	角田こころ	2025年度名古屋掖済会病院　がん看護研修プログラム	2025年9月13日
3	食事で支える心不全のセルフケア	取越清志	市民講座　日常生活における心不全の管理 ～セルフケア～	2025年10月30日

情報管理センター

学会・講演会、協議会等

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
1	「止められない」システムをどう守るか ～医療機関サイバーセキュリティの現実と今後の展望～	宮本恵介、樋口達也、袋地直之、高瀬周、安藤健悟	サイバーテロ対策協議会	2025.11
2	マルチデバイスに対応した遠隔医療支援システム 新エキサイネット1.1の試み ～ゼロトラストモデルに基づくリモートアクセス環境の整備～	奥村幸光、宮本恵介、袋地直之、安藤健悟、島浩一郎	第45回医療情報学連合大会	2025.11

開発管理室

学会・講演会、協議会等

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
1	マルチデバイスに対応した遠隔医療支援システム 新エキサイネット1.1の試み ～ゼロトラストモデルに基づくリモートアクセス環境の整備～	奥村幸光、宮本恵介、袋地直之、安藤健悟、島浩一郎	第45回医療情報学連合大会	2025.11
2	業務の効率化を目指したAIチャットボット「エキサイボット」の開発と導入報告	木戸浩人、樋口達也	院内研究発表会	2025.12

看　護　部

学会・研究会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月日
1	急性期病院緩和ケア病棟におけるその人らしい生を支える看護のあり方に関する研究	吉川朝子	第39回日本がん看護学会学術集会	2025年 2月22日 ～ 23日
2	初療室における災害時の初動体制の整備～多職種での取り組み報告～	間瀬直美、中村裕子	第30回日本災害医学会総会	2025年 3月1日
3	名古屋掖済会病院透析室における患者への災害対策指導の実践と課題	杉田愛香、大橋智美、中村有作	第30回日本災害医学会総会・学術集会記念大会	2025.3. 6-8
4	名古屋掖済会病院透析室における災害対策の実践と課題	中村有作、杉田愛香、大橋智美	第30回日本災害医学会総会・学術集会記念大会	2025.3. 6-8

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月日
5	名古屋掖済会病院透析室における災害対策の実践と課題	中村有作、杉田愛香、大橋智美	第30回日本災害医学会総会	2025年3月8日
6	災害時の受援体制の整備 地域災害応援ナースの実動訓練を通して	山口弘子、山田秀則、水谷由香里、中村裕子、中條朱子、水貝和恵	第30回日本災害医学会総会	2025年3月6日
7	なくせる？へらせる？身体拘束～一般病床での実践を考えましょう～	鶴ヶ崎のりこ	第11回日本医療安全学会学術総会	2025年3月15日
8	自動胸骨圧迫装置を使用する際の看護師の葛藤	山本初子、小野希奈、中村裕子	第28回日本臨床救急医学会総会・学術集会	2025年6月21日
9	入院透析患者の透析管理に関するインシデント要因の現状把握	羽根成美、牛丸瑞希、中村有作、大橋智美	第70回日本透析医学会学術集会・総会	2025.6.27-29
10	外来化学療法を受けている患者への質問票を活用した不安の抽出と 支援介入の取り組み	○大西紀子、宮松真利奈、鬼頭扶見世、服部美紀、吉田佐枝子、齊藤綾子、横山智一	第7回なごや看護学会	2025年9月6日
11	看護実践研究の知の共有と広がりー次なる場における看護実践の改善・改革をめざしてー	吉川朝子	看護実践研究学会第7回学術集会	2025年9月6日
12	看護師による急性期脳卒中患者の嚥下機能評価における ASAP（Assessment of Swallowing Ability for Pneumonia）の活用	加藤雅、横井博子、吉永浩美、新屋亜美、高橋胡桃、山口弘子	第27回日本救急看護学会学術集会	2025年11月7日-11月8日
13	思考0秒トリアージなしで命を助ける災害対策	鈴木香綺音、木下歩未、辻井裕子、横井博子、山口弘子	第27回日本救急看護学会学術集会	2025年11月7日-11月8日
14	ナーシングサポートチーム導入後の成果	石黒由美、島田磯子、坂倉幸子、横地倫子、山口弘子	第41回愛知県看護学会	2025年12月13日

講演会など

No.	演　　題　　名	発　　表　　者　　名	講演会・講習会名	年月日
1	在宅療養支援 名古屋掖済会病院の取り組み	山口弘子	愛知県看護協会 外来における在宅療養支援力向上のための研修	2025年1月13日
2	日本救急医学会認定 ICLSコース	亀井　泰希	日本救急医学会認定 ICLSコース	2025年4月12日
3	子どもの事故予防教室	緑谷美華	西保健センター	2025年7月3日
4	正しい栄養評価のために 実践した私のリーダーシップ	桂山愛梨	愛知県看護協会主催「若手リーダーシップ教育研修・Ⅰ・Ⅱ実践報告会	2025年7月19日

No.	演　　題　　名	発　表　者　名	講演会・講習会名	年月日
5	災害看護	山田秀則	まつかげ看護専門学校（講師）	2025年5月～7月
6	災害看護	相沢百合子	津島市看護専門学校（講師）	2025年6月1日
7	日本救急医学会認定 ICLSコース	亀井泰希	日本救急医学会認定ICLSコース	2025年6月22日
8	ヘルスケアシステム論Ⅱ 多職種連携とチーム医療	山口弘子	愛知県看護協会認定看護管理者教育課程 セカンドレベル	2025年7月25日 2025年7月28日
9	後輩看護師が主体的に取り組めるように働きかける	影山采香	愛知県看護協会主催「若手リーダーシップ教育研修・Ⅰ・Ⅱ実践報告会	2025年8月2日
10	「後輩看護師の指導を通した自己にリーダーシップに対する気づき」	井汲（伊藤）杏奈	愛知県看護協会主催「若手リーダーシップ教育研修・Ⅰ・Ⅱ実践報告会	2025年8月2日
11	「休日リハビリで身体機能の 回復を維持する」	安達紘子	愛知県看護協会主催「若手リーダーシップ教育研修・Ⅰ・Ⅱ実践報告会	2025年8月2日
12	後輩看護師への指導を通しての学び	丹内水晶	愛知県看護協会主催「若手リーダーシップ教育研修・Ⅰ・Ⅱ実践報告会	2025年8月19日
13	日本救急医学会認定 ICLSコース	亀井泰希	日本救急医学会認定ICLSコース	2025年9月22日
14	身体拘束最小化：ゼロの取り組み	鶴ヶ崎のりこ	愛知県看護協会　令和7年度　研修会	2025年9月29日
15	子どもを取り巻く現状とキワニスドールの活用	小山田恵	名古屋キワニスクラブ例会	2025年10月3日
16	子どもの事故予防教室	緑谷美華	西保健センター山田分室	2025年11月5日
17	看護技術演習② 「褥瘡予防・褥瘡の管理と処置」	櫻井美智	令和7年度　愛知件・名古屋市委託 「ナース復職・スキルアップ研修 【5日間集中コース】」	2025年5月16日、11月11日
18	ポジショニングを軸にしたタスク・シフト・シェアのチャレンジ事例	窪田まゆみ、杉山実穂、橋本小夏、横井博子、齋藤弘明、岡田泰樹	愛知県看護協会　令和7年度　研修会	2025年11月12日
19	つながる現場～タスク・シフト・シェア時代のチーム医療を考える	中村裕子、川口範洋	愛知県看護協会　令和7年度　研修会	2025年11月12日
20	リスクマネジメント論（人工呼吸器）	立松美和	愛知県看護協会令和8年度摂食・嚥下障害看護認定看護師教育課程	2025年11月25日

No.	演　　題　　名	発　表　者　名	講演会・講習会名	年月日
21	知って備える！自分と家族を守る冬の感染症対策	伊藤秀明	エキサイ健康教室	2025年12月3日
22	質管理Ⅱ 安全管理「災害看護」	山口弘子	名古屋大学医学部附属病院看護キャリア支援室 認定看護管理者教育課程 セカンドレベル	2025年12月19日

名古屋掖済会トレーニングサイト

No.	演　　題　　名	講　演　者　名	年月日
1	日本救急医学会認定 ICLSコース	亀井泰希	2025年4月12日・6月22日・9月21日

地域医療支援センター　入退院支援部門

講演会など

No.	演　　題　　名	発　表　者　名	講演会・講習会名	年月日
1	子どもの事故予防教室	緑谷美華	西保健センター	2025年7月3日
2	子どもの事故予防教室	緑谷美華	西保健センター山田分室	2025年11月5日

地域医療支援センター　連携システム推進室

学会・研究会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
1	マルチデバイスに対応した遠隔医療支援システム新ｴｷｻｲﾈｯﾄ1.1の試み	奥村幸光	第45回医療情報学連合大会	2025.11
2	全国医療情報プラットフォームにおける画像情報非対応の課題	奥村幸光	2025全国連携実務者ネットワーク 第４回地域連携DXセミナー	2026.2

化学療法センター

学会・研究会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月日
1	外来化学療法を受けている患者への質問票を活用した不安の抽出と 支援介入の取り組み	○大西紀子、宮松真利奈、鬼頭扶見世、服部美紀、吉田佐枝子、齊藤綾子、横山智一	第7回なごや看護学会	2025年9月6日

遺伝相談室

学 会 発 表

No.	演　　題　　名	発　　表　　者　　名	学術集会名	年月日
1	約30年前に出生前検査を受けた親の子ども世代における遺伝カウンセリングと今後の課題	武田恵利、熊谷恭子、後藤志信、田口育、山岡貴花、佐藤倫、田辺紋子、鬼頭慧子、矢野好隆、小笠原桜、伴野千尋、杉浦真弓	第49回遺伝カウンセリング学会学術集会	2025年8月1日-8月3日
2	当院における35歳未満のNIPTを希望する妊婦についての現状と課題	後藤志信、熊谷恭子、武田恵利、矢野好隆、小笠原桜、篠田弥紀、犬塚早紀、田口育、山岡貴花、佐藤倫、田辺紋子、加藤尚希、伴野千尋、澤田祐季、杉浦真弓	第49回遺伝カウンセリング学会学術集会	2025年8月1日-8月3日

広　報　部

著　書・雑誌掲載

No.	題　　名	著 者 名 ・ 編 者 名	著書名	年月
1	第1回 医療広報は"専門職"になれるのか？ ー成果が見えにくい職域の価値とは	盛田滝斗	月刊 医療経営 PHASE3 9月号	2025.8.10
2	第2回「依頼どおり」から「届く形」へ ー“翻訳”の現場から	盛田滝斗	月刊 医療経営 PHASE3 10月号	2025.9.10
3	第3回 院内広報の力 ー職員をつなぎ、文化を育む	盛田滝斗	月刊 医療経営 PHASE3 11月号	2025.10.10
4	第4回 採用広報の実践 ー職種ごとに異なる活動を支える	盛田滝斗	月刊 医療経営 PHASE3 12月号	2025.11.10
5	第5回 広報を支える「しくみ」の話 ー小さな積み重ねがチームを強くする	盛田滝斗	月刊 医療経営 PHASE3 1月号	2025.12.10
6	第6回 上司が育休、広報部はどう動いていたか。 ー2回の「不在」から見えるもの	盛田滝斗	月刊 医療経営 PHASE3 2月号	2026.1.10

学会・研究会

No.	演　　題　　名	演　　者　　名	学会名・研究会名	年月
1	笑顔あふれる記念誌の制作	渡邉志保	第12回　ホスピタルデザイン研究会　研究大会	2025.2.15
2	薬剤部Instagramアカウント運用支援の試み	落合咲那	第66回全日本病院学会	2025.10.11

2．院 内 研 修 活 動

（2025年1月1日～ 12月31日）

1）2025年度　第8回院内研究発表会 …… 180

2）CPC症例検討会…… 182

3）救急症例検討会…… 183

4）研修医勉強会…… 184

5）船舶衛生管理者講習…… 185

1）2025年度　第8回院内研究発表会

日時：12月6日（土）8時30分開始　14時15分終了予定
場所；救命救急センター 4階講堂

Ⅰ．開会　　8：30 ～ 8：35
　　院内研究発表会委員長　開会宣言
Ⅱ．演題発表　　8：35 ～ 13：30

第1群　座長：副院長　長谷川　正幸　　8：35　～　9：25

発表順		所属部署	演題名	職種	発表者名
第1席	8：35 ～ 8：45	臨床研修センター	名古屋掖済会病院の3連休の日当直の研修医の増員とwalk-in待ち時間についての検討	研修医	村上　友貴
第2席	8：55 ～ 9：05	栄養科	病棟専任管理栄養士の配置前後における課題と効果について	管理栄養士	角田　こころ
第3席	9：05 ～ 9：15	看護部(中央手術室)	ラビング法遵守率向上に向けた方法の検証	看護師	藤原　由真
第4席	9：15 ～ 9：25	看護部(3南病棟)	シャワー浴における付き添い者への転倒・転落予防指導と環境調整が川崎病患児の転倒転落に及ぼす影響	看護師	林　愛華

第2群　座長：竹安　亮主任技師　　9：30　～　10：10

発表順		所属部署	演題名	職種	発表者名
第1席	9：30 ～ 9：40	臨床工学部	輸液ポンプとシリンジポンプのメンテナンス講習を受けて	臨床工学技師	須田　優輝
第2席	9：40 ～ 9：50	看護部(2南病棟)	膀胱留置カテーテル挿入から24時間以内に抜去する患者に対するリリアムワンでの残尿測定実施の必要性の検討	看護師	田村　綾菜
第3席	9：50 ～ 10：00	看護部(4東病棟)	指肢切断患者に対する看護介入の可能性に関する研究 -退院後における生活上の困難に着目して-	看護師	二村　亜由美
第4席	10：00 ～ 10：10	中央検査部	愛知県重症外傷センターに指定されてからの緊急輸血について	検査技師	橘　宗廣

休憩10：10 ～ 10：30

第3群　座長：甲斐　亜希子看護師長　　10：30　～　11：10

発表順		所属部署	演題名	職種	発表者名
第1席	10：30 ～ 10：40	看護部　(5東病棟)	消化器内科･外科病棟で必要とされる「環境整備」に関する研究	看護師	金子　愛
第2席	10：40 ～ 10：50	看護部(集中治療室)	心臓血管外科開心術後の患者における現実見当識を保つための介入プログラムの検討	看護師	佐藤　里穂
第3席	10：50 ～ 11：00	薬剤部	薬剤部窓口調査 ～患者の処方変更時の理解度～	薬剤師	坂野　友美
第4席	11：00 ～ 11：10	看護部　(5南病棟)	病棟看護師のACPに対する具体的な介入の実態	看護師	矢野　美津希

第4群　座長：今田　晶博副技士長　　11：15　～　11：55

発表順		所属部署	演題名	職種	発表者名
第1席	11：15 ～ 11：25	総務課用度グループ	業務の効率化を目指したＡＩチャットボット「エキサイボット」の開発と導入報告　～用度グループにおける職員向け問い合わせ対応、負荷の軽減への貢献～	事務	木戸　浩人
第2席	11：25 ～ 11：35	地域医療支援センター入退院支援部門	ネットワーク型組織再編成がもたらすソーシャルサポートの効果と職場内ストレスとの関連性	看護師	岸田　清子
第3席	11：35 ～ 11：45	看護部(6南病棟)	経腸栄養剤を投与している脳卒中患者に対する下痢の減少に向けた介入の検討	看護師	中野　里音
第4席	11：45 ～ 11：55	リハビリテーション部	脳神経内科病棟で看護師と共に取り組んだ摂食嚥下機能への取り組みが患者アウトカムに与えた影響	言語聴覚士	天白　陽介

昼休憩12：00 ～ 12：40

第5群　座長：鈴木　るみ子看護師長　　12：40　～　13：30

発表順		所属部署	演題名	職種	発表者名
第1席	12：40 ～ 12：50	看護部(7東病棟)	慢性閉塞性肺疾患患者のCAT評価の変化とその要因	看護師	正司　彩音
第2席	12：50 ～ 13：00	中央放射線部	肝ダイナミックCTにおける可変注入法の検討	放射線技師	伊藤　諒
第3席	13：00 ～ 13：10	看護部(中央手術室)	腹臥位手術における体位固定時の暗黙知の言語化	看護師	田坂　真帆
第4席	13：10 ～ 13：20	看護部(緩和ケア病棟)	「緩和ケア病棟において継続した看護・家族ケア提供のための異動者への関わり」～スタッフの看護・家族ケアに対する不安感・困難感を知る～	看護師	服部　奈央子
第5席	13：20 ～ 13：30	リハビリテーション部	橈骨遠位端骨折術後早期運動施行例における活動量増加に向けた新規的訓練の開発	作業療法士	稲垣　慶之

Ⅲ．審査　　13：30 ～ 14：00

Ⅳ．表彰式　　14：00 ～ 14：10

　　院長総評

Ⅴ．閉会式　　14：10 ～ 14：15　　院内研究発表会委員長　閉会宣言

2）CPC症例検討会（2025.1月～12月）

院内…水曜・医局会後

実施年月日		剖検番号	ID	年齢	性別	病理診断	発表者	開催レポート報告者	臨床診断
2025年1月8日	院内	A2024-2457	6766498	72	女	胆嚢穿孔、びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫	Jr.安藤　猛・梅崎　傑	Jr.大島康太郎・田口宗太郎	回盲部癌穿孔疑い
2025年2月12日	院内	H2024-3674	3557430	72	女	異物誤飲	Jr.加藤壮真・髙橋一平	Jr.金子岳史・中尾充佑	誤嚥性肺炎
2025年6月16日	院内	A202-2461	68314551	19	男	心臓性突然死	Jr.野村紀緒・早稲田貴斗	Jr.杉浦進之介・堀場　透	不詳の内因死
2025年7月9日	院内	A2023-2451	3422364	82	女	遺伝性 CJD	Jr.杉浦進之介・堀場　透	Jr.薫　瑞生・高橋克弥	Creutzfeldt-Jakob病
2025年8月18日	院内	A2025-2462	6400191	88	女	びまん性大細胞型B細胞リンパ腫	Jr.薫　瑞生・高橋克弥	Jr.沼田佳典・橋本瑞樹	肝微小膿瘍 心左室壁虚血性変化
2025年10月6日	院内	A25-2464	1371460	82	女	心臓突然死による多臓器不全	Jr.沼田佳典・橋本瑞樹	Jr.野田千栄・目次　仁	不詳の死
2025年11月17日	院内	A2025-2463	6666140	81	女	神経内分癌	Jr.野田千栄・目次　仁	Jr.坂根未紗・早稲田貴斗	食道神経内分泌癌
2025年12月15日	院内	A2020-2396	6111831	82	男	造血不全、心筋虚血性変化、等の複合的な要因による循環不全、クロイツフェルト・ヤコブ病	Jr.坂根未紗・塚本賢世	Jr.中村天音・蜂谷紘正	敗血性ショック疑い

3）救急症例検討会（2025.1月～12月）

実施年月日	年齢	性別	題名または病理診断	発表者	発表者（司会者）
2025年1月10日	63	男	副腎不全	Jr.加藤　壮真	小川　健一朗
2025年1月24日	86	女	高Ca血症　意識障害	Sr.稲西　克哉	柳内　愛
2025年2月14日	44	女	動悸について	Jr.山口　雄一郎	水谷　裕之
2025年2月21日	72	女	低栄養に伴う低Na血症	Jr.田口　宗太郎	植島　翔
2025年3月14日	92	女	気分不良を訴え徐脈として紹介受診	Jr.中尾　充佑	吉田　有美香
2025年3月28日	79	男	頻脈	Jr.浅妻　大樹	柳内　愛
2025年4月11日	62	男	DKA	Sr.大島　康太郎	鷲崎　智行
2025年4月25日	50	男	咳嗽性失神	Jr.中村　天音	柳内　愛
2025年5月9日	76	男	徐脈	Sr.青山　凌佑	植島　翔
2025年5月23日	75	男	胸痛	Jr.杉浦　進之介	植島　翔
2025年6月13日	72	男	脳血管障害	Sr.安藤　猛	吉田　有美香
2025年6月27日	24	女	熱中症	Jr.月野　愛子	河合　康亮
2025年7月11日	50	男	胸痛・心エコー	Jr.高橋　克弥	山田　藍里紗
2025年7月25日	69	男	足が硬い	Jr.坂根　未紗	鷲崎　智行
2025年8月8日	56	男	低NA血症	Sr.中尾　充佑	小川　健一朗
2025年8月22日	93	女	血便	Sr.大西　美薫	吉田　有美香
2025年9月12日	64	女	アナフィラキシー	Jr.目次　仁	吉田　有美香
2025年9月26日	76	男	脊損疑い	Jr.蜂谷　紘正	重原　優奈
2025年10月10日	35	女	けいれん	Sr.名和　佳宏	山田　藍里紗
2025年10月24日	57	男	HHS	Jr.橋本　瑞樹	横井 亨哉
2025年11月14日	23	女	腹痛PID	Sr.薫　瑞生	水谷　真也
2025年11月28日	74	女	意識障害	Jr.山上　優	柳内　愛
2025年12月12日	42	男	けいれん	Sr.加藤　壮真	森岡　慎也
2025年12月26日	84	女	血尿	Jr.野田　千栄	吉田　有美香

救急症例勉強会　第2・4金曜

4）研修医勉強会（2025.1月～2025.12月）

実施年月日	時　間	曜日	題　名	所　属	講　師
1月7日	12:00～	火	性暴力の対応	3南病棟	内藤　桂子 師長
1月21日	12:00～	火	心エコーでの評価方法	生理検査室	河村　優記 先生
2月4日	12:00～	火	ACS（NSTE-ACS）の鑑別（事前確立を上げる問診、必要な検査等）	循環器内科	小嶋　弘毅 先生
2月18日	12:00～	火	ERでの薬剤処方について（ERでの薬剤禁忌やマイナーな症例に対する処方の仕方）	薬剤部	安田　愛実 先生
3月4日	12:00～	火	2年目になるにあたって	研修センター	山口　直哉 先生
3月18日	12:00～	火	緩和・ACP	緩和ケア内科	小島　美保 先生
4月15日	12:00～	火	一般外来研修に関して研修レポートに関して	研修センター	長谷川　正幸 先生
5月20日	12:00～	火	メディカルコントロール	救急科	萩原　康友 先生
6月3日	12:00～	火	胸部画像診断	呼吸器科	浅野　俊明 先生
6月17日	12:00～	火	頭部の診療	脳神経外科	岩越　智恭 先生
7月1日	12:00～	火	循環器救急	循環器内科	伊藤　正則 先生
7月15日	12:00～	火	小児診療の基本	小児科	纐纈　昌樹 先生
7月29日	12:00～	火	急性腹症の画像診断	消化器内科	鈴木　孝弘 先生
8月5日	12:00～	火	Stroke	脳神経内科	長谷川　史佳 先生
8月19日	12:00～	火	専攻医研修と後期研修	研修センター 腎臓内科	長谷川　正幸 先生 稲垣　高広 先生
9月2日	12:00～	火	輸液の基本	腎臓内科	稲垣　高広 先生
9月16日	12:00～	火	骨　折	整形外科	丹羽　智史 先生
10月1日	12:00～	水	褥瘡の管理	皮膚科	本多　美貴　先生
10月7日	12:00～	火	救急での発達障害児への対応	小児科	長谷川　正幸 先生
10月21日	12:00～	火	婦人科救急	産婦人科	岡見　ゆりか 先生
11月4日	12:00～	火	放射線治療のあれこれ	放射線科	浅井　英彰 先生 近藤　拓人 先生
11月18日	12:00～	火	シーネの巻き方など	整形外科	熊谷　寛明 先生
12月2日	12:00～	火	透析の条件・適応	腎臓内科	常世田 智明　先生
12月16日	12:00～	火	眼科領域の緊急疾患	眼科	青山 大洋　先生

5）船舶衛生管理者講習（2025年4月～2026年3月）

1. 令和7年度（第50回）船舶衛生管理者講習（A）

期間　令和7年5月9日から5月30日

受講者数　30名

令和7年度（第50回）衛生管理者登録講習

講師講義日程（5/9 ～ 5/30）　於：名古屋掖済会病院

	午前							昼食		午後									
	8:30		9			10			11		12		13		14		15		16		17
			船内衛生（金田講師）										船内衛生（金田講師）							
			船内衛生（金田講師）										13：00～16：00 労働衛生法規(遠藤講師)				検疫法			
5/9(金)			9：00～12：00　咳・痰・呼吸困難（島医師）										13：00～15：00眼の症状（董医師）							
5/10(土)																				
5/11(日)																				
5/12(月)			9:00～12：00　腹痛・吐血・下血（加藤祐医師）										13：00～15：00　婦人科・妊娠及び出産　（清水医師）				15：00～17：00耳・鼻・のどの症状（清水医師）			
5/13(火)			9：00～12：00　発熱・頭痛・めまい（馬渕医師）										13：00～17：00　食品衛生（角田栄養士長）							
5/14(水)			9：00～12：00　歯の症状・歯肉の症状（伊東医師）										13：00～17：00　伝染病の予防（小島医師）							
5/15(木)													13：00～15：00　胸痛・動悸・息切れ（加藤医師）				15：00～17：00　泌尿器・生殖器に出る症状（友澤医師）			
5/16(金)			9：00～12：00薬物（稲垣薬剤部長）										13:00～17：00　一般疾病の予防（中嶋医師）							
5/17(土)																				
5/18(日)																				
5/19(月)			9:00:～12：00症状から診断+熱中症・異物・医療無線（萩原医師）										13：00～16：00　がんの予防（大橋医師）							
5/20(火)			9:00～12：00　救急処置及び蘇生法（萩原医師）										13：00～15：00　海上における死（後藤医師+小野看護師）							
5/21(水)						10：00～12：00薬物（稲垣薬剤部長）							13：00～16：00健康管理　（安藤医師）							
5/22(木)			9：00～12：00薬物（稲垣薬剤部長）										13：00～17：00　労働生理（佐藤医師）							
5/23(金)			9：00～12：00　食品衛生（角田栄養士長）										13：00～16：00　労働生理（佐藤医師）							
5/24(土)																				
5/25(日)																				
5/26(月)	8：30～12：30創傷・熱傷・凍傷等の手当（佐々木利恵医師+河合看護師）												13：00～17：00血糖測定・血圧測定・体温測定・脈拍診察（看護部）							
5/27(火)						10:00～12：00 船内衛生（実技）							13:00～17：00　捻挫・骨折の手当（熊谷医師+久野看護師）							
5/28(水)													13：00～17：00　メンタルヘルス・皮下・筋肉内注射・大量皮下注射・排泄介助　（看護部）							
5/29(木)													13：00～17：00救急蘇生等（AED含む）（北川医師+救命士）							
5/30(金)	終了試験　9：00～筆記試験　10：30～12:20実技試験（当院）　12：30～閉講式																			

※当院で行う講習割り当て

- 労働生理（7時間）
- 食品衛生（7時間）
- 疾病予防（14時間）
- 保健指導（30時間）
- 薬物（8時間）
- 実技（20時間）

86時間

外部講師

- 船内衛生　（10時間）
- 労働衛生法規　（船員法３時間）
- 労働衛生法規　（検疫法1時間）

14時間

100時間

2. 令和7年度（第51回）船舶衛生管理者講習（A）

期間　令和7年7月1日から7月25日

受講者数　29名

令和7年度（第51回）衛生管理者登録講習

講師講義日程（7/1 ～ 7/25）　於：名古屋掖済会病院

								昼	食	午	後									
	8:30	9		10		11		12		13		14		15		16		17		
7/1(火)		9：00～12：00　発熱・頭痛・めまい（馬渕医師）								13：00～17：00　食品衛生（角田栄養士長）										
7/2(水)		9：00～12：00薬物（稲垣薬剤部長）								13:00～17：00　一般疾病の予防（中嶋医師）										
7/3(木)		9：00～12：00　歯の症状・歯肉の症状（伊東医師）								13：00～17：00　労働生理（佐藤医師）										
7/4(金)		9：00～12：00　咳・痰・呼吸困難（島医師）								13：00～15：00眼の症状（董医師）				15：00～17：00耳・鼻・のどの症状（清水医師）						
7/5(土)																				
7/6(日)																				
7/7(月)										13：00～15：00　海上における死（後藤医師+小野看護師）				15：00～17：00　婦人科・妊娠及び出産（清水医師）						
7/8(火)										13：00～16：00　がんの予防（大橋医師）										
7/9(水)		9：00～12：00　食品衛生（角田栄養士長）								13：00～17：00　伝染病の予防（小島医師）										
7/10(木)		9：00～12：00薬物（稲垣薬剤部長）								13：00～15：00 胸痛・動悸・息切れ（加藤医師）				15：00～17：00　泌尿器・生殖器に出る症状（友澤医師）						
7/11(金)				10：00～12：00薬物（稲垣薬剤部長）						13：00～16：00　労働生理（佐藤医師）										
7/12(土)																				
7/13(日)																				
7/14(月)		9:00～12：00　腹痛・吐血・下血（加藤祐医師）								:00:～16：00症状から診断+熱中症・異物・医療無線（萩原医師										
7/15(火)		9:00～12：00　救急処置及び蘇生法（萩原医師）								13：00～16：00健康管理　（安藤医師）										
7/16(水)		10：00～12：00 船内衛生（金田講師）								13：00～16：00 労働衛生法規(遠藤講師)						～17：00 検疫				
7/17(木)		10：00～12：00 船内衛生（金田講師）								13：00～17：00 船内衛生（金田講師）										
7/18(金)										13：00～17：00　メンタルヘルス・皮下・筋肉内注射・大量皮下注射・排泄介助（看護部）										
7/19(土)																				
7/20(日)																				
7/21(月)																				
7/22(火)										13：00～17：00救急蘇生等（AED含む）（北川医師+救命士）										
7/23(水)		8：30～12：30創傷･熱傷･凍傷等の手当（佐々木利恵医師+河合看護師）								13：00～17：00血糖測定・血圧測定・体温測定・脈拍診察（看護部）										
7/24(木)				10：00～12：00 船内衛生（実技）						13:00～17：00　捻挫・骨折の手当（熊谷医師+久野看護師）										
7/25(金)	修了試験　9：00～筆記試験　10：30～12:20実技試験（当院）　12：30～閉講式																			

※当院で行う講習割り当て

- 労働生理（7時間）
- 食品衛生（7時間）
- 疾病予防（14時間）
- 保健指導（30時間）
- 薬物（8時間）
- 実技（20時間）

外部講師

- 船内衛生　金田講師
- 労働衛生法規（船員法）　遠藤講師
- 労働衛生法規（検疫法）

3. 令和7年度（第29回）船舶衛生管理者講習（B）

期間　令和8年1月21日から1月30日

受講者数　27名

令和7年度（第29回）衛生管理者登録講習

講師講義日程（1/21 ～ 1/30）　於：名古屋掖済会病院

	午　前							昼　食		午　後								
	8:30	9		10		11		12		13		14		15		16		17
1/21(水)	8:45～開講式	9:00～12:00　薬物(稲垣薬剤部長)																
1/22(木)		9:00～12:00　薬物(稲垣薬剤部長)								13:00～15:00眼の症状（董医師）				15:00～17:00　救急処置(虚血性心疾患)　(加藤俊医師)				
1/23(金)		9:00～10:30　救急処置(脳卒中・頭部外傷)（鈴木医師）			10:30～12:00救急処置(感染・コロナ)(小島医師)													
1/24(土)																		
1/25(日)																		
1/26(月)	8:30～10:00　救急処置(めまい・意識障害)(馬渕医師)			10:00～12:00　救急処置(吐血・下血、急性腹症、腹部胸部外傷)(加藤祐医師)						13:00～17:00救急蘇生等(AED含む)(北川院長・救命士新田)								
1/27(火)	8:30～10:30　薬物(稲垣薬剤部長)					10:30～12:00　救急処置(症状から診断・発熱・異物・喀血)(萩原医師)				13:00～17:00　捻挫・骨折の手当・手指外傷(熊谷医師・佐治看護師)								
1/28(水)	8:30～12:30　創傷・熱傷・凍傷等の手当(佐々木医師・河合看護師)									13:00～17:00血圧測定・体温測定・脈拍診察排泄介助　(看護部)								
1/29(木)		9:00～12:00歯の症状・歯肉の症状（伊東医師）								13:00～17:00　皮下・筋肉内注射(看護部)								
1/30(金)	実技・筆記試験　8:45～9:45筆記試験　10:00～11:30実技試験(当院)　11:45～閉講式																	

薬物(8時間)

保健指導(5時間)

救急処置及び看護法(30時間)

編集：名古屋掖済会病院広報部

公益社団法人 日本海員掖済会
名古屋掖済会病院
〒454-8502 愛知県名古屋市中川区松年町4-66
TEL 052-652-7711　FAX 052-652-7783
https://www.nagoya-ekisaikaihosp.jp/